片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事

株式会社 クレイズプラン

図面リスト

図面番号	図　名	縮　尺	図面番号	図　名	縮　尺	図面番号	図　名	縮　尺	図面番号	図　名	縮　尺
Ａ－００	表紙		Ａ－４０	改修後　３階平面詳細図（３）	1／ 50	ＳＩ－０１	改修後　１階サインキープラン	1／ 100	Ｋ－０１	既存解体　１階平面図	1／100
Ａ－０１	図面リスト	１／NO	Ａ－４１	改修後　PH階平面詳細図	1／ 50	ＳＩ－０２	改修後　２階サインキープラン	1／ 100	Ｋ－０２	既存解体　２階平面図	1／100
Ａ－０２	改修工事特記仕様書－１	１／NO	Ａ－４２	改修後　展開図－１	1／ 50	ＳＩ－０３	改修後　３階サインキープラン	1／ 100	Ｋ－０３	既存解体　３階平面図	1／100
Ａ－０３	改修工事特記仕様書－２	１／NO	Ａ－４３	改修後　展開図－２	1／ 50	ＳＩ－０４	改修後　ＰＨ階サインキープラン	1／ 100	Ｋ－０４	既存解体　ＰＨ階平面図	1／100
Ａ－０４	改修工事特記仕様書－３	１／NO	Ａ－４４	改修後　展開図－３	1／ 50	ＳＩ－０５	改修後　サイン詳細図－１	1／ 20	Ｋ－０５	既存解体　立面図（１）	1／100
Ａ－０５	改修工事特記仕様書－４	１／NO	Ａ－４５	改修後　展開図－４	1／ 50	ＳＩ－０６	改修後　サイン詳細図－２	1／ 4	Ｋ－０６	既存解体　立面図（２）	1／100
Ａ－０６	改修工事特記仕様書－５	１／NO	Ａ－４６	改修後　展開図－５	1／ 50	ＳＩ－０７	改修後　サイン詳細図－３	1／ 4	Ｋ－０７	既存解体　断面図	1／100
Ａ－０７	改修工事特記仕様書－６	１／NO	Ａ－４７	改修後　展開図－６	1／ 50	ＳＩ－０８	改修後　サイン詳細図－４	1／ 4	Ｋ－０８	既存解体　矩計図	1／ 30
Ａ－０８	建築概要・仕上表（１）	１／NO	Ａ－４８	改修後　展開図－７	1／ 50	ＳＩ－０９	改修後　サイン詳細図－５	1／ 2	Ｋ－０９	既存解体　Ａ階段詳細図	1／ 30
Ａ－０９	仕上表（２）	１／NO	Ａ－４９	改修後　展開図－８	1／ 50	ＳＩ－１０	改修後　サイン詳細図－６	1／ 5	Ｋ－１０	既存解体　２・３階便所廻り平面詳細図	1／ 20・50
Ａ－１０	仕上表（３）	１／NO	Ａ－５０	改修後　展開図－９	1／ 50	ＳＩ－１１	改修後　サイン詳細図－７	1／ 20	Ｋ－１１	既存解体　２・３階便所廻り断面詳細図	1／ 20
Ａ－１１	仕上表（４）	１／NO	Ａ－５１	改修後　展開図－１０	1／ 50				Ｋ－１２	既存解体　１階天井伏図	1／100
Ａ－１２	案内図・配置図	1／500	Ａ－５２	改修後　１階家具キープラン	1／ 100				Ｋ－１３	既存解体　２階天井伏図	1／100
Ａ－１３	改修後　１階平面図	1／100	Ａ－５３	改修後　２階家具キープラン	1／ 100				Ｋ－１４	既存解体　３階天井伏図	1／100
Ａ－１４	改修後　２階平面図	1／100	Ａ－５４	改修後　３階家具キープラン	1／ 100				Ｋ－１５	既存解体　展開図－１	1／ 50
Ａ－１５	改修後　３階平面図	1／100	Ａ－５５	改修後　家具詳細図－１	1／ 20				Ｋ－１６	既存解体　展開図－２	1／ 50
Ａ－１６	改修後　ＰＨ階平面図	1／100	Ａ－５６	改修後　家具詳細図－２	1／ 20				Ｋ－１７	既存解体　展開図－３	1／ 50
Ａ－１７	改修後　立面図（１）	1／100	Ａ－５７	改修後　家具詳細図－３	1／ 20				Ｋ－１８	既存解体　展開図－４	1／ 50
Ａ－１８	改修後　立面図（２）	1／100	Ａ－５８	改修後　家具詳細図－４	1／ 20				Ｋ－１９	既存解体　展開図－５	1／ 50
Ａ－１９	改修後　断面図	1／100	Ａ－５９	改修後　家具詳細図－５	1／ 20				Ｋ－２０	既存解体　展開図－６	1／ 50
Ａ－２０	改修後　矩計図	1／ 30	Ａ－６０	改修後　家具詳細図－６	1／ 20				Ｋ－２１	既存解体　展開図－７	1／ 50
Ａ－２１	改修後　Ａ階段詳細図	1／ 30	Ａ－６１	改修後　ダムウェダー平面詳細図・仕様書	1／ 20				Ｋ－２２	既存解体　展開図－８	1／ 50
Ａ－２２	改修後　建具表（１）	1／ 50	Ａ－６２	改修後　ダムウェダー詳細図－１	1／ 20				Ｋ－２３	既存解体　展開図－９	1／ 50
Ａ－２３	改修後　建具表（２）	1／ 50	Ａ－６３	改修後　ダムウェダー詳細図－２	1／ 30				Ｋ－２４	既存解体　展開図－１０	1／ 50
Ａ－２４	改修後　建具表（３）	1／ 50	Ａ－６４	調理室棟　風除庇詳細図	1／ 20						
Ａ－２５	改修後　建具表（４）	1／ 50	Ａ－６５	仮設校舎　全体配置図	1／500						
Ａ－２６	改修後　建具表（５）	1／ 50	Ａ－６６	仮設校舎　配置図	1／100						
Ａ－２７	改修後　建具表（６）	1／ 50	Ａ－６７	仮設校舎　仕上表	１／NO						
Ａ－２８	改修後　部分詳細図	1／ 10	Ａ－６８	仮設校舎　平面図	1／100						
Ａ－２９	改修後　１階天井伏図	1／100	Ａ－６９	仮設校舎　立面図	1／100						
Ａ－３０	改修後　２階天井伏図	1／100	Ａ－７０	仮設校舎　断面図	1／100						
Ａ－３１	改修後　３階天井伏図	1／100	Ａ－７１	仮設渡り廊下　平面図・立面図・断面図	1／100						
Ａ－３２	改修後　１階平面詳細図（１）	1／ 50	Ａ－７２	仮設昇降口　平面図・立面図・断面図	1／100						
Ａ－３３	改修後　１階平面詳細図（２）	1／ 50	Ａ－７３	仮設校舎　照明設備	1／ 70						
Ａ－３４	改修後　１階平面詳細図（３）	1／ 50	Ａ－７４	仮設校舎　弱電設備	1／ 70						
Ａ－３５	改修後　２階平面詳細図（１）	1／ 50	Ａ－７５	仮設校舎　自動火災報知設備　平面図	1／ 70						
Ａ－３６	改修後　２階平面詳細図（２）	1／ 50	Ａ－７６	仮設トイレ	1／ 40						
Ａ－３７	改修後　２階平面詳細図（３）	1／ 50									
Ａ－３８	改修後　３階平面詳細図（１）	1／ 50									
Ａ－３９	改修後　３階平面詳細図（２）	1／ 50									

履歴

株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士　一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知
設計　一級建築士　登録第333500号　安田　幹広
設計

工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
図名　図面リスト
設計年月日　2021年 9月
縮尺　1/NON (A1)・1/NON (A3)
図面番号　A-01

片貝小学校東校舎大規模改造
（建築主体）工事設計図

仕　様　書

Ⅰ　共通仕様

1.本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成 31年版」（以下「改修標仕」という。）により、改修標仕に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「標仕」という。）による。

2.改修標仕に用いられている用語を、次のとおり読み替える。
(1)「工事請負契約書」を「新潟県財務規則(昭和57年3月1日新潟県規則第10号)別記(第78条関係)建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。
(2)「監督職員」を「監督員」に読み替える。
(3)「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。

3.次の各号に該当する改修標仕の項目について、改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。
(1) 1 章　1.1.2用語の定義の(ｱ)、(ｴ)及び(ｶ)
(2) 〃　1.4.2材料の品質等の(1)及び(2)
(3) 〃　1.4.4材料の検査等の(1)
(4) 〃　1.7.1工事検査の(2)及び(3)

4.改修標仕の次の項目の規定は適用しない。
1 章　1.1.2　用語の定義の(ｺ)
〃　1.7.2　技術検査

別　表（建築改修工事）

号	項　目	置 き 換 え 後 の 改 修 標 仕 の 規 定
	1 章　一般共通事項	
(1)	1.1.2　用語の定義	(ｱ)「監督員」とは、約款第10条に基づき受注者に通知された者をいう。
		(ｴ)「書面」とは発行年月日が記載され、署名又は押印された文書、及び新潟県CALSシステム上で電子決済処理された電磁的記録をいう。
		(ｶ)「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査を含む。（ただし、②に係る検査を除く。） ①工事の完成(約款第32条) ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等(約款第38条) ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成(約款第39条) ④契約の解除時における出来形部分(約款第48条) ⑤必要があると認めたときの臨時検査(約款第50条)
(2)	1.4.2材料の品質等	(1)工事に使用する材料は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（一般社団法人公共建築協会）契約時の最新版」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、新品とする。ただし、設計図書に定めのある場合は、この限りでない。 なお、「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間以内であることを条件とするものではない。
		(2)使用する材料が設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督員に提出する。 ただし、設計図書に定めるＪＩＳ又はＪＡＳの材料で、ＪＩＳ又はＪＡＳのマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合(次の(ｱ)から(ｶ)のいずれかに該当する材料を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。）は、この限りでない。 (ｱ)建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる材料 (ｲ)建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で改修標仕及び標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (ｳ)特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4　材料の検査等	(1)工事現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(ｱ)若しくは(ｲ)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (ｱ)工事完成検査時又は工事写真で、ＪＩＳ若しくはＪＡＳのマークを確認できる場合 (ｲ)建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.7.1　工事検査	(2)約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。
		(3)(1)の通知又は(2)の請求に基づく検査及び約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。

Ⅱ　特記仕様

1.項目は、番号に ◯ 印の付いたものを適用する。
2.特記事項は、◯印の付いたものを適用する。
◯印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
◯印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。
3.特記事項の記載の[　.　.　]内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の(　.　.　)内表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
4.製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（　）内は製品名を示す。

章	項　目	特　記　事　項
①各章共通事項	① 工事実績情報サービス(CORINS)への登録	※請負工事費500万円以上の場合、登録する　[1.1.4]
	2 概成工期	※無し　・有(工期　令和　年　月　日)　[1.2.1]
	③ 内部の工事期間等	※着手　令和　年　月　日 ～ 終了　令和　年　月　日までとする。 ※工事請負約款第34条に基づき、部分使用承諾書により、施設内部の使用を開始する。 ※次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※外部足場組等の仮設工事 ※工場制作のための現場寸法調査
	④ 品質計画等	建築基準法に基づき指定する条件　[1.2.2] ・地区の区分に応じた風速（Ｖo (m／sec)）　・３０　・３２ ・地表面粗度区分　・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ ・多雪地域の指定　積雪区分　建告示第１４５５号　別表（　）
	⑤ 電気保安技術者	※要　[1.3.3]
	⑥ 発生材の処理等	１０追加特記　7「発生材の処理等」による。　[1.3.12]
	⑦ 特別な材料の工法	改修標仕及び標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法による。
	⑧ 施工数量調査の方法	目視及び打診(必要に応じて破壊)による調査を行う。調査範囲及び調査内容は各章による。
	⑨ 技能士	[1.6.2]

適用工事種別	技 能 検 定 の 職 種
防水改修工事	・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業　◯合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業 ◯塗膜防水工事作業　◯ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業 ◯左官　・建築板金(内外装板金作業)
外壁改修工事	◯左官　・ﾀｲﾙ張り　◯塗装(建築塗装作業) ◯樹脂接着剤注入施工
建具改修工事	◯ｻｯｼ施工　◯ｶﾞﾗｽ施工
内装改修工事	◯建築大工　◯左官　◯表装(壁装作業) ◯内装仕上げ施工　(・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ ◯ﾎﾞｰﾄﾞ仕上げ　◯鋼製下地工事)　◯ﾋﾞﾆｰﾙ張り
塗装改修工事	◯塗装(建築塗装作業)
耐震改修工事	・とび　・型枠施工　・鉄筋施工
環境配慮改修工事	・防水施工(ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業)　・ｶﾞﾗｽ施工 ・造園
ﾌﾞﾛｯｸ、ALCﾊﾟﾈﾙ工事	・ﾌﾞﾛｯｸ建築　・ＡＬＣﾊﾟﾈﾙ施工
石工事	・石材施工(石張り施工) ・

	10 見本施工	※実施する　[1.6.5]
	⑪ 化学物質の濃度測定	１０追加特記　8「化学物質の濃度測定」による。　[1.6.9]
	⑫ 完成図等	※下記のものを作成し提出する。なお、作成方法等は、監督員の指示による。 ◯案内図及び配置図　◯平面図　◯立面図　◯断面図　[1.8.1～1.8.3] ◯仕上表　◯建物の保全に関する説明書(取扱説明書を含む。) ◯その他監督員が指示した図面 ※完成図　(A1　部　A3　3部　ＣＡＤデータ)
	⑬ 施工図等の取扱	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
	⑭ 工事完成写真	※同一箇所の改修前と改修後が比較出来るように整理のうえ監督員に提出する。 ※提出部数　2 部
	⑮ 工事施工状況写真	※工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　営繕工事写真撮影要領(平成28年版)による工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編(平成30年版)」を参考に、撮影計画書を作成して、監督員に提出する。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる。 ※提出部数　2 部
	⑯ 設備工事との取合い	１０追加特記　6「工事区分表」による。

②仮設工事	① 騒音・粉じん等の対策	・防音パネル　◯防音シート　[2.1.3] 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲：
	② 監督員事務所等	・監督員事務所　・10　・20　・35　・65　・　㎡程度を設ける。　[2.4.1] ・仮設事務所の中に監督員用空間を　㎡程度確保する。 ◯監督員が使用できる備品として、下記のものを工事期間中現場に用意し、貸与する。 ◯保護帽　3 ケ　◯雨具　3 着　◯長靴　3 足　◯安全帯　3 組
	③ 工 事 用 水	構内既存の施設　・利用できない　※利用できる（※有償　・無償）
	④ 工 事 用 電 力	構内既存の施設　・利用できない　※利用できる（※有償　・無償）
	⑤ 仮 設 建 物 等	現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。
	⑥ 足 場	「手すり先行工法に関するｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」に基づく足場の設置に当たっては、　[2.2.1] 同ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝの別紙１「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場　※枠組足場（設置範囲：・工事に必要な範囲　・　） ・ 内部足場　◯架台足場　・枠組棚足場
	⑦ 養生	既存部分の養生　※ﾋﾞﾆｰﾙｼｰﾄ、合板等　[2.3.1] 既存家具等の養生　※ﾋﾞﾆｰﾙｼｰﾄ等　・　[2.3.1] 備品等の移動　[2.3.1] ※監督員の指示による施設内移動とする。(対象備品の移動先は、図示による) ・行わない
	⑧ 仮設間仕切り	仮設間仕切り等の種別　[2.3.2][表2.3.1]

種 別	下 地	仕上げ材(厚さmm)	充填材(mm)	塗 装
・A種	※軽量鉄骨	※せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(※9.5　・　)	厚さ(　)	※無し
※B種	・木造	◯合板(※9　・　)		・片面
・C種	単管	防炎シート		
仮設扉	※木製扉	合板張り程度	・行う	※無し
	・		厚さ(　)	・片面

③防水改修工事	① 施工数量調査	[1.5.2] 下記の調査結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。 調査範囲 屋根、庇等の防水改修工事の対象となる既存ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面等 調査内容 ひび割れの幅及び長さを屋根面等に図示する。 浮き部分、欠損部を屋根面等に表示する。また、脆弱部を調査する。 部分的な水はけ不良部や勾配不良の箇所を屋根面等に表示する。
	② 防水の保証等	※防水工事は、新潟県防水工事業協同組合員の施工とし、受注者は新潟県防水工事業協同組合と連名の保証書を提出する。ただし、県が認めた場合は、組合員外の施工とすることができる。この場合は、受注者と施工者との連名の保証書とする。

工 法 種 別	施 工 箇 所	保 証 期 間
◯合成高分子ﾛｰﾌｨﾝｸﾞ防水断熱工法	屋上・玄関屋根	１０年間
・　工法		１０年間
・　工法		１０年間

※保証書の提出部数　部

3 アスファルト防水		[3.1.4][表3.1.1][3.3.3][表3.3.3～表3.3.10]

防水改修工法の種類		施 工 箇 所	新規防水工法の種別
保護防水	・Ｐ１Ｂ		・B-1　・B-2
	・Ｐ１Ｂｉ・Ｔ１Ｂｉ		・Ｂｉ-1　・Ｂｉ-2
	・Ｐ２Ａｉ		・Ａｉ-1　・Ａｉ-2
	・Ｐ２Ａ		・A-1　・A-2
露出防水	・Ｍ４Ｃ		・C-1　・C-2
	・ＰＯＤ・Ｍ３Ｄ		・D-1　・D-2
	・ＰＯＤｉ ・Ｍ３Ｄｉ ・Ｍ４Ｄｉ		・Ｄｉ-1　・Ｄｉ-2 仕上げ塗料塗り ※有り（・ｼﾙﾊﾞｰ　・ｶﾗｰ） 使用量は製造所標準仕様
屋内防水	・Ｐ１Ｅ・Ｐ２Ｅ		・E-1　・E-2

アスファルトの種類　※３種　・　[3.2.2][3.3.2]
・二重ドレンの設置（・POD工法　・PODi工法）　[3.2.5]
・既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（M4C工法、M4Di工法）　[3.2.6]
・粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ　厚さ(mm)　※1.5以上　・　[3.3.2]
・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ　厚さ(mm)　※3.0以上　・　[3.3.2]
・断熱材（屋根保護又は露出防水断熱工法）　[3.3.2]
厚さ（mm）　※25　・
材質　屋根保護防水断熱工法　・押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材3種bAｽｷﾝ層付き（JIS A 9521 建築用断熱材）
材質　屋根露出防水断熱工法　・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材
・押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材
・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材（2種1号又は2号の場合、透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの）
・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材
・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材

③防水改修工事	3 アスファルト防水	乾式保護材の材料　[3.3.2]

種　類	寸法(mm)：厚さ×幅	摘　要
・押出成型ｾﾒﾝﾄ板（窯業系ﾊﾟﾈﾙ）	※Ⅰ類　※15　×	・無石綿に限る
	・Ⅱ種　・　×	
・金属複合板	※12　×	

ｺﾝｸﾘｰﾄ仕上がりの平たんさ　・a種　・b種　・c種　[3.3.5][表8.1.5]

	4 改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水	[3.1.4][表3.1.1][3.4.2][3.4.3][表3.4.1～表3.4.3]

防水改修工法の種類		施工箇所	新規防水層の種別	シートの厚さ（mm）
密着工法	・Ｍ４ＡＳ		・AS-T1	下層用　※2.5以上　・
				上層用　※3.0以上　・
			・AS-T2	※4.0以上　・
			・AS-J2	※3.0以上　・
絶縁工法	・Ｍ３ＡＳ ・ＰＯＡＳ		・AS-T3	下層用　※1.5以上　・
				上層用　※3.0以上　・
			・AS-T4	※4.0以上　・
			・AS-J1	※1.5以上　・
				※2.0以上　・
			・AS-J3	※3.0以上　・
断熱工法	・Ｍ３ＡＳＩ ・Ｍ４ＡＳＩ ・ＰＯＡＳＩ		・ASI-T1	下層用　※1.5以上　・
				上層用　※3.0以上　・
			・ASI-J1	下層用　※1.5以上　・
				上層用　※2.0以上　・

・二重ドレンの設置（POAS工法及びPOASI工法の場合）　[3.2.5]
・既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（M4AS工法及びM4ASI工法）　[3.2.6]
・断熱工法の断熱材　厚さ（mm）・　材質　・　[3.4.2]
・下地に部分的に密着又は接着を行う工法　※製造所の標準仕様　・　[3.4.4]

	5 合成高分子系ﾛｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水	[3.1.4][表3.1.1][3.5.2][3.5.3][表3.5.1]～[表3.5.3]

防水改修工法の種類		施 工 箇 所	新規防水層の種別（厚さ(mm)）	備考 脱気装置	備考 二重ﾄﾞﾚﾝ
・ＰＯＳ工法 ◯Ｓ４Ｓ工法			・S-F1(※1.2　・　) ・S-F2(※2.0　・　) ◯S-M1(※1.5　・　) ・S-M2(※1.5　・　) ・S-M3(※1.2　・　)	POS工法 ・設ける	POS工法 ・設ける
・Ｓ３Ｓ工法			・S-F1(※1.2　・　) ・S-F2(※2.0　・　)	・設ける	
・Ｍ４Ｓ工法			・S-M1(※1.5　・　) ・S-M2(※1.5　・　) ・S-M3(※1.2　・　)		
断熱工法	・ＰＯＳＩ ・Ｓ４Ｓ Ｉ		・SI-F1(※1.2　・　) ・SI-F2(※2.0　・　) ・SI-M1(※1.5　・　) ・SI-M2(※1.5　・　)	POSI工法 ・設ける	POSI工法 ・設ける
	・Ｓ３Ｓ Ｉ		・SI-F1(※1.2　・　) ・SI-F2(※2.0　・　)	・設ける	
	・Ｍ４Ｓ Ｉ		・SI-M1(※1.5　・　) ・SI-M2(※1.5　・　)		
・Ｐ１Ｓ工法			・S-C1(※1.0　・　)		

仕上げ塗料塗り（S-F1,SI-F1,S-M1,SI-M1の場合）　・ｼﾙﾊﾞｰ　・ｶﾗｰ
新規防水層の使用分類　※非歩行　・軽歩行
断熱工法の断熱材　厚さ（mm）・　材質・　[3.5.2]
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ部材下地　[3.5.4]
目地処理（接着工法）　※図示
入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）　・行う（幅　mm程度）

	6 塗膜防水	[3.1.4][表3.1.1][3.6.3][表3.6.1][表3.6.2]

防水改修工法の種類	施 工 箇 所	新規防水層の種別	仕上げ塗料塗り
◯ＰＯＸ	手摺基礎立上り	※X-1　◯X-2	・ｼﾙﾊﾞｰ ・ｶﾗｰ
・Ｌ４Ｘ		・X-1　※X-2	
・Ｐ１Ｙ		※Y-2	
・Ｐ２Ｙ		※Y-2	

・二重ﾄﾞﾚﾝの設置（POX工法の場合）　[3.2.5]
・既存塗膜防水層表面仕上げ塗装の除去（L4X工法の場合）　[3.2.6]
・保護層　・設ける（P1Y、P2Y工法の場合）　[3.6.3]

	7 脱気装置	[3.3.3][表3.3.8][表3.3.9][3.4.3][表3.4.2][表3.4.3][3.5.3][表3.6.3]

種　類	仕　様	材　料
・平面部脱気型	※製造所標準仕様（立上り型） ・	※ｱﾙﾐ鋳造製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製
・立上り部脱気型	※製造所標準仕様 ・	・

※設置数量は製造所指定数量による。

履歴

株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修工事特記仕様書（１）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-02

③ 防水改修工事

⑧ シーリング

[3.1.4][表3.1.2][3.7.4～3.7.7]

改修工法の種類	施工箇所
⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ充填工法	図示による
・ｼｰﾘﾝｸﾞ再充填工法	
・拡幅ｼｰﾘﾝｸﾞ再充填工法	
・ﾌﾞﾘｯｼﾞ工法	

ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類及び施工箇所 [3.7.2][表3.7.1]

※下表以外は、改修標仕3.7.1を標準とする

施工箇所	ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類（記号）
打継・誘発目地シーリング	ＰＵ－２
建具廻りシーリング	ＭＳ－２

接着性試験 [3.7.8]

※簡易接着性試験　・引張接着性試験（対象施工部位　　）

ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる

撤去既存ｼｰﾘﾝｸﾞの処理

事前調査等　・行う（下記の要領で分析する）　・行わない

現場においてｻﾝﾌﾟﾙを採集し、専門分析機関で分析を行う。

採取個所　※外壁目地　・建具周囲目地　・図示

採取個所数　・部材が異なる毎に1箇所　・図示

分析によりPCBの含有が確認された場合は、下記により施工調査等を行い、適切に処理を行う

調査範囲　※今回改修工事範囲全て　・図示

調査内容　ｼｰﾘﾝｸﾞ使用部位及び長さの確認

施工範囲と工事監理区分の確認

仮設計画

廃棄物等の搬出方法

⑨ とい

材種 [3.8.2][表3.8.1]

・配管用鋼管　※硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管　・ﾘｻｲｸﾙ硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ発泡三層管

多雪地域の軒どい取付け間隔 [3.8.2]

・適用する（0.5m以下）　・適用しない

鋼管製といの防露 [3.8.3][表3.8.4]

※改修標仕表3.8.4による　・

たてどい受け金物の取付け　※図示　・標仕13.5.3(4)(ｲ)による [3.8.3](13.5.3)

10 ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木

ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木の種類 [3.9.2][3.9.3][表3.9.1]

形式	種類	幅(mm)	板厚(mm)	表面処理・色合い	固定間隔	下地補修
オープン	・250形		1.6以上	・ＢＡ－１	建築基準法に基づく指定する条件により定める	※行う（図示）
	・300形		1.8以上	・ＢＡ－２		
	・350形		2.0以上	・		
	・板材折曲げ形	・	・2.0 ・	・ﾌﾞﾗｳﾝ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ		・行わない
シール	・板材折曲げ形	・	・2.0 ・	・ｽﾃﾝｶﾗｰ		

板材折曲げ形ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木の取付工法

笠木の固定金具は改修標仕3.9.3(2)(7)とし、それ以外の取付方法は図示による

④ 外壁改修工事共通事項

① 施工数量調査

[1.5.2]

下記の劣化状況調査の結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。

調査範囲

仕上塗材仕上げの下地となる外壁、庇等の躯体ｺﾝｸﾘｰﾄ面、既存ﾓﾙﾀﾙ、ﾀｲﾙ等の面

調査内容

ひび割れの幅及び長さを壁面等に図示する。

ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。

浮き部分を壁面に表示する。また、ﾓﾙﾀﾙの剥離・剥落など欠陥部分を調査する。

ｺﾝｸﾘｰﾄの表面の剥がれ及び剥落部を壁面に表示する。

仕上塗材等の劣化部分、剥落部等を壁面に表示する。

新規仕上塗材の美観に影響を与えるおそれのある段差部等を壁面に表示する。

② 外壁改修の保証等

※外壁改修工事（劣化状況調査、劣化部補修及び下地処理、ｼｰﾘﾝｸﾞ、仕上塗材仕上）は、新潟県外壁補修工事業協同組合員(以下、「組合員」という。)の施工とする。ただし、やむを得ない場合は、劣化部補修を組合員以外の施工とすることができる。その場合は、組合員の施工指示による。

※外壁改修工事について、受注者は新潟県外壁補修工事業協同組合と連名の保証書を提出する。※ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造の外壁は保証対象範囲外

種類	保証範囲	保証期間
複層塗材E (JIS-A6909)	外壁下地・塗装面	１０年
外装薄塗材E (JIS-A6909)	外壁下地のみ	１０年

※保証書の提出部数　１部

⑤ コンクリート打放し仕上げ外壁改修工事

① ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法 [4.1.4][4.3.4]

注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ	0.2以上～1.0以下	※200～300	※130
樹脂注入工法		・	・
・手動式ｴﾎﾟｷｼ	0.2以上～0.3以下	※50～100	※40　・
樹脂注入工法	0.3超え～0.5以下	※100～200	※70　・
・機械式ｴﾎﾟｷｼ	0.5超え～1.0以下	※150～250	※130　・
樹脂注入工法		・	・

注入材料 [4.2.2]

※建築補修用及び建築補強用ｴﾎﾟｷｼ樹脂(JIS A6024低粘度形又は中粘度形)

・

検査（ｺｱ抜取り） [4.3.4]

※行わない

・行う　抜取り部の補修方法

※充填工法（・ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ　・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ） [4.3.7]

② ひび割れ部改修工法

⊙Uｶｯﾄｼｰﾙ材充填工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.5]

充填材料	種別	備考
・ｼｰﾘﾝｸﾞ材	※1成分形又は2成分形 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙの充填 ※行わない　・行う
⊙可とう性ｴﾎﾟｷｼ樹脂		

・ｼｰﾙ工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.6]

ｼｰﾙ材料

・ﾊﾟﾃ状ｴﾎﾟｷｼ樹脂

・可とう性ｴﾎﾟｷｼ樹脂

※改修標仕4.3.6(2)(ｳ)を「ﾌﾟﾗｲﾏｰを塗布したのち、ｼｰﾙ材をﾊﾟﾃへら等でｸﾗｯｸに押し込み、周囲と平滑に仕上げる。」と読み替える。

② 欠損部改修工法

※充填工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.7]

充填材料

⊙ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ

・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ

ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙの塗り厚が20mmを超える場合、または現状成形が不可能な場合は監督員と協議すること。

⑥ モルタル塗り仕上げ外壁改修工事

1 既存モルタル塗りの撤去

・行う（※全面　・図示の範囲）

2 ひび割れ部改修工法

・既存ﾓﾙﾀﾙ撤去工法（範囲は図示　撤去部分の補修は３.欠損部改修工法による）

・樹脂注入工法 [4.1.4][4.3.4][4.4.2][4.4.5]

注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ	0.2以上～1.0以下	※200～300	※130
樹脂注入工法		・	・
・手動式ｴﾎﾟｷｼ	0.2以上～0.3以下	※50～100	※40　・
樹脂注入工法	0.3超え～0.5以下	※100～200	※70　・
・機械式ｴﾎﾟｷｼ	0.5超え～1.0以下	※150～250	※130　・
樹脂注入工法		・	・

注入材料 [4.2.2]

※建築補修用及び建築補強用ｴﾎﾟｷｼ樹脂(JIS A6024低粘度形又は中粘度形)

・

検査（ｺｱ抜取り） [4.3.4][4.4.5]

※行わない

・行う　抜取り部の補修方法

※充填工法（・ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ　・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ） [4.3.7]

・Uｶｯﾄｼｰﾙ材充填工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.5][4.4.6]

充填材料	種別	備考
・ｼｰﾘﾝｸﾞ材	※1成分形又は2成分形 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙの充填 ※行わない　・行う
・可とう性ｴﾎﾟｷｼ樹脂		

・ｼｰﾙ工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.6][4.4.7]

ｼｰﾙ材料

・ﾊﾟﾃ状ｴﾎﾟｷｼ樹脂

・可とう性ｴﾎﾟｷｼ樹脂

改修標仕4.3.6(2)(ｳ)を「ﾌﾟﾗｲﾏｰを塗布したのち、ｼｰﾙ材をﾊﾟﾃへら等でｸﾗｯｸに押し込み、周囲と平滑に仕上げる。」と読み替える。

3 欠損部改修工法

・充填工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.7][4.4.8]

充填材料　・ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ　・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ

・ﾓﾙﾀﾙ塗替え工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.9]

・現場調合材料

（ｾﾒﾝﾄは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による）

・既調合材料（　　）

仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置

※ｽﾃﾝﾚｽ製ｱﾝｶｰﾋﾟﾝを縦横200mm程度の間隔に打ち込み、ｽﾃﾝﾚｽﾗｽ等を張る。

・図示

既製目地材　・適用する（形状　※図示　・　　） [4.2.2]

4 浮き部改修工法

ﾓﾙﾀﾙを撤去しない場合 [4.1.4][4.2.2][4.4.10]～[4.4.15][表4.4.3][表4.4.4]

改修工法の種類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	指定部	注入量(mL/箇所)
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※16 ・	※25 ・			※25 ・
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※25 ・
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※50 ・
・	・	・	・	・	・

ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ [4.2.2]

材質　※ｽﾃﾝﾚｽSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ﾈｼﾞ切り加工したもの

・

⑦ タイル張り仕上げ外壁改修工事

1 既存ﾀｲﾙ張りの撤去

・外壁ﾀｲﾙ張り全面　・図示の範囲

撤去範囲　※下地ﾓﾙﾀﾙまで　・張付けﾓﾙﾀﾙまで

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所　※既存ﾀｲﾙ張り面

・既存ﾀｲﾙ撤去面（・ｺﾝｸﾘｰﾄ面　・ﾓﾙﾀﾙ面）

・樹脂注入工法 [4.1.4][4.3.4][4.5.2][4.5.5]

注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ	0.2以上～1.0以下	※200～300	※130
樹脂注入工法		・	・
・手動式ｴﾎﾟｷｼ	0.2以上～0.3以下	※50～100	※40　・
樹脂注入工法	0.3超え～0.5以下	※100～200	※70　・
・機械式ｴﾎﾟｷｼ	0.5超え～1.0以下	※150～250	※130　・
樹脂注入工法		・	・

注入材料 [4.2.2]

※建築補修用及び建築補強用ｴﾎﾟｷｼ樹脂(JIS A6024低粘度形又は中粘度形)

・

検査（ｺｱ抜取り） [4.3.4][4.5.5]

※行わない

・行う　抜取り部の補修方法

※充填工法（・ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ　・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ） [4.3.7]

・Uｶｯﾄｼｰﾙ材充填工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.5][4.5.6]

充填材料	種別	備考
・ｼｰﾘﾝｸﾞ材	※1成分形又は2成分形 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙの充填 ※行わない　・行う
・可とう性ｴﾎﾟｷｼ樹脂		

3 欠損部改修工法

・ﾀｲﾙ部分張替え工法 [4.1.4][4.5.7]

接着材の種類 [4.2.2]

※ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ

・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成ｼﾘｺｰﾝ樹脂系

・ﾀｲﾙ張替え工法 [4.1.4][4.5.8]

張替え用材料

・接着剤　JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成ｼﾘｺｰﾝ樹脂系

・張付けﾓﾙﾀﾙ　（・現場調合材料　・既調合ﾓﾙﾀﾙ）

伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地 [4.5.8][表4.5.1]

位置　※改修標仕表4.5.1による　・図示

4 浮き部改修工法

ﾀｲﾙを撤去しない場合 [4.1.4][4.2.2][4.4.10～4.4.15][4.5.4][表4.4.3][表4.4.4]

改修工法の種類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	指定部	注入量(mL/箇所)
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※16 ・	※25 ・			※25 ・
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※25 ・
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法	※13 ・	※20 ・	※12 ・	※20 ・	※50 ・
・	・	・	・	・	・

ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ [4.2.2]

材質　※ｽﾃﾝﾚｽSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ﾈｼﾞ切り加工したもの

5 ﾀｲﾙ張り

ﾀｲﾙの種類 [4.2.2][4.5.7][4.5.8]

施工場所・用途	形状寸法(mm)	耐凍害性 あり	なし	うわぐすり 施釉	無釉	役物 あり	なし	色 標準	特注	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	

備考欄に記載された商品名等は、品質の程度を示すための参考商品名である。

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする

ﾀｲﾙの見本焼き　※行わない　・行う [4.2.2]

壁ﾀｲﾙ張りの工法 [4.5.8][表5.4.4]

外装ﾀｲﾙ　・密着張り　・改良積上げ張り　・改良圧着張り

ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ　・ﾏｽｸ張り　・ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り

ﾀｲﾙの試験張り　※行わない　・行う [4.2.2]

6 目地改修工法

・目地ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.5.16]

・伸縮調整目地改修工法 [4.1.4][4.5.16]

伸縮調整目地の位置及び寸法　・図示　・

⑧ 塗り仕上げ外壁改修工事

① 既存塗膜等の除去及び下地処理

既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 [4.6.3][表4.6.2～表4.6.5]

工法	処理範囲	下地ひび割れ部等の補修
・ｻﾝﾀﾞｰ工法	※既存仕上げ面全体　・	⊙ひび割れ部改修工法 ⊙浮き部改修工法 ⊙欠損部改修工法
※高圧水洗工法	※既存外装薄塗材仕上げ面 30Mpa ※既存防水型複層塗材仕上げ面 15Mpa	
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上げ面全体　・	
・水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体 ・	

② 下地調整

※下地調整塗材 [4.2.2][4.6.3]

・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ

③ 仕上げ塗材

種類、仕上げの形状、工法 [4.1.5][4.2.2][表4.2.4][表4.2.5]

種類	呼び名	仕上げの形状
⊙薄付け仕上塗材	※外装薄塗材E	※砂壁状　・着色骨材砂壁状
	・	
⊙複層仕上塗材	・複層塗材CE	・ゆず肌状　・凸部処理　※凹凸状
	⊙複層塗材E	耐候性　※耐候形３種　・耐候形２種
	・複層塗材RE	上塗材
	※防水形複層塗材E	溶媒　※水系　・溶剤形
	・	樹脂　※ｱｸﾘﾙ系　・ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系
	・	外観　※つやあり　・つやなし　・ﾒﾀﾘｯｸ
	・	防水形の増塗材　※行う

防火材料　・建築基準法に基づく指定又は認定を受けた材料とする。 [4.2.2]

4 外壁用塗膜防水材塗り

外壁用塗膜防水塗り [4.1.5][4.2.2][4.8.2][表4.2.6]

仕上げの形状　・　　工法　・

外壁用仕上塗材の耐候性　※JIS A 6909の耐候形１種相当　・

下地挙動緩衝材の適用　・適用する　・適用しない

吹付け工法の模様材の種類　・　・所要量　[kg/㎡]

外壁用仕上塗料の種類　・　・所要量　[kg/㎡]

ｺﾝｸﾘｰﾄ面のひび割れ部及び欠損部の処理は、本特記仕様書4-2による

ﾓﾙﾀﾙ面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、本特記仕様書4-3による

既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、本特記仕様書4-5による

⑨ 建具改修工事

① 改修工法

[5.1.3]

改修工法	適用箇所
⊙かぶせ工法	※建具表による
⊙撤去工法	※建具表による

2 見本の製作等

・見本の製作　（建具番号　　） [5.1.5]

・特殊な建具の仮組　（建具番号　　）

3 防犯建物部品

※適用する（適用部品及び適用位置は図示による） [5.1.7]

④ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具

外部に面する建具の性能等級 [5.2.2][5.2.4][表5.2.1]

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・Ａ種	Ｓ－４	※Ａ－３	※Ｗ－４	※７０	
※Ｂ種	Ｓ－５	・	・	・	
・Ｃ種	Ｓ－６	Ａ－４	Ｗ－５	・	

表面処理 [5.2.4][表5.2.2]

施工箇所	種別	色合い等
外部建具	※ＢＢ－１種	無着色
	・ＢＢ－２種	標準色（・ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
	・	・
内部建具	※ＢＣ－１種	無着色
	・ＢＣ－２種	標準色（・ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
	・	・

⑤ 網戸

防虫網 [5.2.3]

材質　※合成樹脂製　・ｶﾞﾗｽ繊維入り合成樹脂製　⊙ｽﾃﾝﾚｽ(SUS316)製

線経　※0.25mm以上　・

網目　※16～18メッシュ　・

形式　・外部可動式　・固定式　・図示

6 樹脂製建具

外部に面する建具の性能等級 [5.3.2][5.3.4][表5.3.1]

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・Ａ種	Ｓ－４	Ａ－４	※Ｗ－４	・	
※Ｂ種	Ｓ－５		・Ｗ－５		
・Ｃ種	Ｓ－６				

外部に面する建具の遮音性能等級 [5.3.2][5.3.4][表5.3.2]

種別	遮音性能	施工箇所
・Ｔ－Ａ種	・Ｔ－１	
・Ｔ－Ｂ種	・Ｔ－２	

外部に面する建具の断熱性能等級 [5.3.2][5.3.4][表5.3.3]

種別	断熱性能	熱貫流率(W/(㎡・K))	施工箇所
・Ｈ－Ａ種	・Ｈ－４	2.91以下	
・Ｈ－Ｂ種	・Ｈ－５	2.33以下	
・Ｈ－Ｃ種	・Ｈ－６	1.90以下	

ガラス　※複層ガラス　・ [5.3.3]

表面色　標準色（・ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ） [5.3.4]

水切り　※図示 [5.3.5]

7 鋼製建具（標準型鋼製建具を含む）

簡易気密扉の簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄ性能値 [5.4.2][5.4.6][表5.4.1]

※適用する（適用箇所は建具表による）

外部に面する建具の耐風圧性 [5.4.2][5.4.6][表5.2.1]

・Ｓ－４　・Ｓ－５　・Ｓ－６

鋼板類の厚さ（1枚戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,100mmを超える場合）

※下表以外は表5.4.2による [5.4.4][表5.4.2]

区分		使用箇所	厚さ(mm)
窓	枠類	外部の下枠、水切り板	2.3
出入口	枠類	外部に面するスイングドアの建具	2.3
	戸	中骨	2.3

・図示

履歴

株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	改修工事特記仕様書（２）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-03

⑤ 建具改修工事

8 鋼製軽量建具（標準型鋼製軽量建具を含む）

簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄの性能値の適用は建具表による [5.5.2][5.5.6]
鋼板製の種類 [5.5.3]
・亜鉛めっき鋼板　・ﾋﾞﾆﾙ被覆鋼板　・ｶﾗｰ鋼板　・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板

9 ｽﾃﾝﾚｽ製建具

簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄの性能値の適用は建具表による [5.4.2][5.6.2][表5.4.1]
外部に面する建具の耐風圧性 [5.4.2][5.6.2][表5.2.1]
・S－4　・S－5　・S－6

⑩ 木製建具

かまち戸の樹種　かまち（　米松　）　鏡板（　米松　）　(16.7.2)
ふすまの種別　・Ⅰ類　・Ⅱ類　(表16.7.3)
ふすまの上張り　※新鳥の子又はﾋﾞﾆﾙ紙程度　・鳥の子　(表16.7.3)
ふすまの縁の仕上げ　・塗り縁　・生地縁　(表16.7.10)

⑪ 建具用金具

ﾏｽﾀｰｷｰ　⊙製作する（　2　本）　※製作しない [5.7.4]
鍵札数量　※錠前１組に２枚とする　・錠前１組に　枚とする
かぎ箱　市販品　形式　⊙30組用　・60組用　・120組用　・

12 自動ﾄﾞｱ開閉装置

自動ﾄﾞｱの開閉機構 [5.8.3][表5.8.4]

開閉方法	引き戸用検出装置の種類
※ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ ・ｽｲﾝｸﾞﾄﾞｱ	・電子ﾏｯﾄｽｲｯﾁ　・ﾀｯﾁｽｲｯﾁ　※光線(反射)ｾﾝｻｰ ・音波ｾﾝｻｰ　・熱線ｾﾝｻｰ　・光電ｾﾝｻｰ ・押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ　・多機能ﾄｲﾚｽｲｯﾁ

凍結防止措置　※行わない　・行う（　　） [5.8.3]

13 自閉式上吊り引戸装置

※適用する（適用建具及び適用位置は図示による） [5.9.1]

14 重量ｼｬｯﾀｰ

外部に面するｼｬｯﾀｰの耐風圧強度（　　）N/㎡ [5.10.2]
開閉機能　※上部電動式(手動併用)　・上部手動式 [5.10.2][表5.10.1]
二重ﾁｪｰﾝ、急降下制動装置、急降下停止装置等を設けた電動ｼｬｯﾀｰの設置箇所　・図示　・ [5.10.2]
障害物感知装置を設けた電動ｼｬｯﾀｰの設置箇所　・図示　・
屋内用防火ｼｬｯﾀｰ若しくは防煙ｼｬｯﾀｰの危害防止機構
・設ける（設置箇所：・図示　・　　）
一般重量ｼｬｯﾀｰのｼｬｯﾀｰｹｰｽ　※設ける　・設けない [5.10.2]

15 軽量ｼｬｯﾀｰ

開閉形式　※手動式　・上部手動式（手動併用） [5.11.2][表5.11.1]
外部に面するｼｬｯﾀｰの耐風圧強度（　　）N/㎡ [5.11.2]
スラット　厚さ(mm)　・0.5　・0.6　・0.8　・1.0 [表5.11.2]
材質　※塗装溶融亜鉛めっき鋼板又は鋼帯 [5.11.3]
形状　※ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ形　・ｵｰﾊﾞｰﾗｯﾋﾟﾝｸﾞ形 [5.11.4]
ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ等　※鋼板製　・ｽﾃﾝﾚｽ製SUS304(厚さ1.5mm) [表5.11.2]
ｼｬｯﾀｰｹｰｽ　厚さ(mm)　・0.4　・0.8 [表5.11.2]

16 ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ

[5.12.2][5.12.3][表5.12.1]

セクション材料	開閉方式	収納形式	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※ﾊﾞﾗﾝｽ式 ・ﾁｪｰﾝ式 ・電動式	・ｽｶﾝﾀﾞｰﾄﾞ形 ・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形 ・ﾊｲﾘﾌﾄ形 ・ﾊﾞｰﾁｶﾙ形	・溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板 ※ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)

耐風圧性能による区分　・50　・75　・100　・125 [5.12.2]

⑰ ｶﾞﾗｽ

下記以外は、建具表による [5.13.2]
・合わせガラス
特性による種類　※ Ⅱ-1類
⊙強化ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	特性による種類
⊙ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	Ⅲ類（曲面はⅠ類）
・型板ｶﾞﾗｽ	

・熱線吸収板ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	色調
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・ﾌﾞﾙｰ　・ｸﾞﾚｰ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・ｸﾞﾘｰﾝ
・熱線吸収網入り磨き板ｶﾞﾗｽ	

⊙複層ガラス
材料板ｶﾞﾗｽの種類及び厚さの組合せ並びに複層ｶﾞﾗｽの厚さ　⊙建具表による
耐熱性による区分　・T1　・T2　・T3　・T4　・T5　・T6
日射取得性、日射遮へい性による区分　・G　・S
乾燥気体の種類　・空気　・

・熱線反射ガラス

品質	反射皮膜面	材料板ｶﾞﾗｽの種類	映像調整
※熱線反射ｶﾞﾗｽ	※内面　・外面	・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	※行わない
・高性能熱線反射ｶﾞﾗｽ	・内面	・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・強化ｶﾞﾗｽ ・倍強度ｶﾞﾗｽ	・行う

・倍強度ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類の名称	色調
※ﾌﾛｰﾄ倍強度ｶﾞﾗｽ	
・熱線吸収倍強度ｶﾞﾗｽ	・ｸﾞﾚｰ　・ﾌﾞﾙｰ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・

⑱ ｶﾞﾗｽ留め材

[5.13.2][表3.7.1]

建具の種類	種類
アルミニウム製及び樹脂製	⊙ｼｰﾘﾝｸﾞ材　※ｶﾞｽｹｯﾄ(FIX部はｼｰﾘﾝｸﾞ材)
鋼製及び軽量鋼製	※ｼｰﾘﾝｸﾞ材
ステンレス製	※ｼｰﾘﾝｸﾞ材

⑤ 建具改修工事

19 ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ積み

ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ [5.13.5]

寸法(mm)		表面形状		性能等	
呼び寸法	厚さ	色調	パターン	防火性能	耐火性能
		※クリア ・		※無し ・	※無し ・

壁用金属枠及び補強材

壁用金属枠の種類	規格及び補強材等
※アルミニウム製 ・	・標仕16.2.3のｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具の材料による ・

化粧目地モルタルの色　※モルタル色　・
シーリング材料
下表以外は改修標仕表3.7.1による [5.13.5][3.7.2][表3.7.1]

被着体の組合せ	シーリング材の種別		
	記号	主成分による区分	耐久性による区分

20 ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
※ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ	第２種	※内張り　・外張り	飛散防止率　95%以上
・			

品質　JIS A 5759による

⑥ 内装改修工事

① 基本要求品質 [6.1.2]
特記以外の建物内部に使用する内装改修工事の既製品等の品質、又は製品を構成する材料及び接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの放散量はF☆☆☆☆を基本とする。なお、該当する材料等がない場合において、F☆☆☆☆以外の材料等を使用する場合は監督員の承諾を受けること。

② 改修範囲

⊙既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3]
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示の範囲
⊙天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 [6.1.3]
※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
⊙図示の範囲
⊙天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 [6.1.3]
※既存のまま
⊙図示の範囲

③ 施工数量調査 [1.5.2]
下記の調査結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。
⊙内部床、壁、天井等の改修後に見え掛りとなる既存のｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾓﾙﾀﾙ、ﾀｲﾙ、ﾌﾞﾗｽﾀｰ、ﾎﾞｰﾄﾞ等の面
調査内容
ひび割れの幅及び長さを壁面等に図示する。
ﾓﾙﾀﾙ、ﾀｲﾙ、ﾌﾞﾗｽﾀｰの浮き部分を壁面に表示する。また、ﾓﾙﾀﾙの欠陥部分(ﾓﾙﾀﾙ目地を含む。)を調査する。
仕上材の欠損部、腐朽部、脆弱部を壁面に表示する。
⊙ｶﾊﾞｰ工法による床・壁・天井改修箇所の下地材
調査内容
既存下地材の不陸、脆弱部、欠損部を調査する。
天井下地組の強度、腐朽状況を調査する
⊙改修工事後も使用する建具(枠、額縁を含む。)
調査内容
建具の建付け状況、建具金物の不具合の有無、仕上げ材の欠損部、腐朽部を調査する。
⊙設備工事及び既存部分と改修部分との取合い部の整合を調査する。
⊙造り付けの実験台、作業台、流し及び黒板等で監督員が指示したものについて、欠陥部分不具合の有無を調査する。

④ 既存床の撤去及び下地補修

⊙ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ等の撤去 [6.2.2]
※仕上げ材のみ(接着剤とも)
⊙下地ﾓﾙﾀﾙとも(※図示の範囲)
・行わない(※図示の範囲)
⊙合成樹脂塗り床の材の除去工法 [6.2.2]
・機械的除去工法
※目荒工法
改修後の床の清掃範囲　※改修箇所の室内　・ [6.2.2]

⑤ 既存壁の撤去並びに下地補修

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2][4.4.9]
※図示
・[4.4.9]ﾓﾙﾀﾙ塗替え工法
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置
※ｽﾃﾝﾚｽ製ｱﾝｶｰﾋﾟﾝを縦横200mm程度の間隔に打ち込み、ｽﾃﾝﾚｽﾗｽ等を張る。
・図示

6 木下地等

表面仕上げ [6.5.1][表6.5.2]

表面仕上げの種別		適用箇所
機械加工	・A種	
	・B種	
	・C種	
手加工	・H－A種	
	・H－B種	
	・H－C種	

⑥ 内装改修工事

6 木下地等

「製材の日本農林規格」による製材 [6.5.2]

品名	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理
・下地用針葉樹製材			※２級 ・		※A種　・B種 ・	
・造作用針葉樹製材			・上小節 ・小節以上		※A種　・B種 ・	
・広葉樹製材			※１等 ・		※10%以下 ・A種　・B種 ・	

「製材の日本農林規格」以外の製材 [6.5.2]

施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率
・			(　　) 造作材の場合 (※A種　・B種)	・適用する ・適用しない	※A種　・B種 ・

・樹種のうち杉は、県産材を使用する

7 集成材

造作用集成材等 [6.5.2]

品名	規格・品質	心材の樹種	化粧単板の樹種	見付け材面数
・造作用集成材	※１等　・２等		・	・
・化粧ばり造作用集成材	※１等　・２等	・	・	・
・化粧ばり構造用集成柱	・１等　・２等	・	・	
・	・	・	・	・

直交集成板 [6.5.2]

品名	強度等級	種別	接着性能(使用環境)	樹種
・異等級構成直交集成板	・	・A種 ・B種	・A　・B ・C	・
・同一等級構成直交集成板	・	・A種 ・B種	・A　・B ・C	・
・	・	・	・	・

⑧ 合板等

合板等 [6.5.2]

品名	板厚	接着の程度	樹種	防虫処理
・普通合板	※5.5mm　・	※１類　・２類	・	・適用する
・構造用合板	※12mm　・	・特類　※１類	・	・適用する
・化粧ばり構造用合板	・	・特類　・１類	・	・適用する
・天然木化粧合板	・	・１類　・２類	・	・適用する
⊙シナ合板	⊙ 5.5mm	⊙ １類	・	⊙適用する

⑨ 防腐・防蟻処理

防腐処理　※行う(適用範囲　※改修標仕6.5.5(1)による　・図示) [6.5.5]
防蟻処理　・行う(適用範囲　　) [6.5.5]
防腐・防蟻剤はｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ等を含まない非有機ﾘﾝ系の表面処理用木材保存剤とし、種類及び品質等が確認できる資料を監督員に提出し承諾を受ける。
防腐・防蟻処理の方法
工場における加圧式とし、十分に乾燥を行う。
ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて表面処理用木材保存剤を塗布することとする。
薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・K2　・K3　・K4
	・K2　・K3　・K4

⑯ 軽量鉄骨天井下地

屋外の場合の形式及び寸法 [6.6.3][表6.6.2]
※下表以外は、改修標仕6.6.3及び表6.6.2による

下地材の間隔(mm)			施工箇所
野縁受、吊りﾎﾞﾙﾄ、ｲﾝｻｰﾄ		野縁	
中央部	周辺部		

ただし、建築基準法に基づき指定する条件により、定まる風圧力に対応した工法を改修標仕1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める。

既存の埋込ｲﾝｻｰﾄ　・使用する　⊙使用しない [6.6.4]
あと施工ｱﾝｶｰの引抜き試験　※行う [6.6.4]
屋外の場合の試験
荷重　・400N　・
箇所数　・当該階において3箇所程度　・図示
ふところが3mを超える場合の補強　※図示　・ [6.6.4]
屋外の天井の補強　※図示　・改修標仕6.6.4(11)による [6.6.4]

⑪ ビニル床シート張り

[6.8.2]

種類	JISの記号	色柄	厚さ(mm)
※発泡層のないもの	※FS　・	※無地　・ﾏｰﾌﾞﾙ柄	※2.0　・2.5
・発泡層のあるもの		※柄物　・無地	
・			

工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所　　） [6.8.3]

12 ビニル床タイル張り

[6.8.2]

種類	JISの記号	厚さ(mm)	備考
※ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	KT	※2.0	
・単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	TT	・	
・複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	FT	・	
・置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	FOA	・	
・薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	FOB	・	

⑥ 内装改修工事

13 帯電防止床ﾀｲﾙ張り

[6.8.2]

種類	厚さ(mm)	性能
・ｺﾝﾎﾟｼｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	※2.0　・	体積抵抗値(JIS K 6911による) 1.0×10^{9} Ω以下、又は、 漏洩抵抗値(JIS A 1454による) 1.0×10^{10} Ω未満
・ﾎﾓｼﾞﾆｱｽﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	※4.0又は4.5	
・	・	
・	・	

14 誘導用、注意喚起用床材

視覚障害者用ﾀｲﾙ [6.8.2]

適用箇所	種類	寸法(mm)	形状
屋内	・塩化ﾋﾞﾆﾙ系	※300×300　・	ﾌﾞﾛｯｸﾊﾟﾀｰﾝ JIS T 9251 による
	・ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ系	※300×300　・	
	・磁器又はせっ器ﾀｲﾙ	・	
屋外	・ｺﾝｸﾘｰﾄ系	※300×300×60　・300×300×30	
	・磁器又はせっ器ﾀｲﾙ	・	

⑮ ビニル幅木

高さ(mm)　※60　・75　⊙100 [6.8.2]

16 カーペット敷き

・織じゅうたん [6.9.1][6.9.2][表6.9.1]

種別	織り方	ﾊﾟｲﾙ形状	帯電性	色・柄等
・A種 ・B種 ・C種	・ｳｨﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ ・ﾀﾌﾃﾞﾌｪｰｽｶｰﾍﾟｯﾄ ・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	人体帯電圧 ※3kV以下 ・	※単一色(無地) ・柄物(標準品)

・タフテッドカーペット [6.9.2][6.9.3][表6.9.2]

ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長(mm)	工法	帯電性
・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	※5.0～7.0　・	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	人体帯電圧 ※3Kv以下
・ﾏﾙﾁﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟ	※4.0～6.0　・		
・ﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※4.0		
・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・		

・タイルカーペット [6.9.2]

種別	ﾊﾟｲﾙ形状	電気抵抗値(Ω)	施工箇所
※第一種	※ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※適用しない	
・	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	・10^{9}Ω以下	

⑰ 合成樹脂塗床

[6.10.3][表6.10.4～表6.10.8]

種別	仕上げの種類
⊙弾性ウレタン樹脂塗床材	※平滑仕上　・防滑仕上　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗床材	※薄膜流しのべ仕上げ（※平滑　・防滑）
	・厚膜流しのべ仕上げ（※平滑　・防滑）
	・樹脂モルタル仕上げ（※平滑　・防滑）
	・薄膜型塗床

18 フローリング張り

[6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.5][6.11.6][表6.11.1～表6.11.6]

品名	樹種	等級・種別	板厚	工法	仕上塗装
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ1等	・なら ・	・1等	※15 ・	・釘留め工法 ・接着工法	・塗装品 ・無塗装品
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ1等	・なら ・	・1等	※15 ・	・ﾓﾙﾀﾙ埋込工法 ・接着工法	・ ・
・天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	・ ・	・A種 ・B種 ・C種	・ ・	※釘留め工法 ・接着工法	※塗装品 ・無塗装品
・複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ （大型積層型式）	・かば ・		※18 ・	※のりくぎ併用 ・ビス留め	・塗装品 ※無塗装品

現場塗装仕上げ　・行う(塗料：　　)　・行わない [6.11.6]

⑲ 畳敷き

[6.12.2][表6.5.10][表6.12.1]

適用箇所	畳の種別
改修標仕表6.5.10による床組	・A種　・B種　・C種　・D種(※KT-Ⅲ・　)
ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ床下地	・C種　・D種(※KT-Ⅲ・　)

⑳ せっこうﾎﾞｰﾄﾞその他のﾎﾞｰﾄﾞ張り

[6.13.2][表6.13.1]

種類	厚さ(mm)・規格等
・硬質木毛ｾﾒﾝﾄ板	・15　・20　・25
・普通木毛ｾﾒﾝﾄ板	・15　・20　・25
⊙けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	ﾀｲﾌﾟ2(無石綿)
⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ(※9.0　⊙12.0　・　　) ・凹凸ﾀｲﾌﾟ(※12.0　・15.0)　((個)不燃)
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	⊙9.5（準不燃）　⊙12.5（不燃）
⊙不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	9.5(不燃)・化粧無(下地張り用) ・化粧有(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)
⊙ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	⊙9.5（準不燃）　⊙12.5（準不燃）
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	・12.5（不燃）　・15.0（不燃）
・難燃合板	
・普通合板	表板の樹種・　板面の品質・　厚さ ※図示 接着の程度・1種・2種　防虫処理・行う　・行わない
・硬質せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	・12.5（不燃）

軽量鉄骨下地ﾎﾞｰﾄﾞ遮音壁の遮音ｼｰﾙ材 [6.13.2]
※適用する　・適用しない
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞの継目処理 [6.13.3][表6.13.5]

目地工法の種類	せっこうボードのエッジの種類	施工箇所
・継目処理工法	・ﾃｰﾊﾟｰ　・ﾍﾞﾍﾞﾙ	
・突付け工法	・ﾍﾞﾍﾞﾙ　・ｽｸｴｱ	
・目透かし工法	・ﾍﾞﾍﾞﾙ　・ｽｸｴｱ	

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修工事特記仕様書（３）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-04

⑥内装改修工事

㉑ 吸音材

[表6.13.1]

種類	記号	厚さ(mm)
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	ＲＷ－Ｂ	※25 ・
※ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ32K	ＧＷ－Ｂ	※25 ⊙ 50

㉒ 壁紙張り

[6.14.2]

施工箇所	壁紙の種類					防火性能の級別	備考
	紙製	織物	ﾋﾞﾆﾙ	化学繊維	無機質		
管理員室				・	○	※不燃・準不燃・難燃	
	・			・		※不燃・準不燃・難燃	

ﾓﾙﾀﾙ、ﾌﾟﾗｽﾀｰ面等の下地調整 [6.14.3][7.2.5][7.2.6][表7.2.4][表7.2.5]
※RB種 ・RA種(施工箇所：)
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面の下地調整 [6.14.3][7.2.7][表7.2.7]
※RB種 ・RA種(施工箇所：)

23 ﾓﾙﾀﾙ塗り

モルタル ・現場調合材料 [6.15.3]
(ｾﾒﾝﾄは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による)
・既調合材料
既製目地材 ※適用しない ・適用する（形状は図示による） [6.15.3]
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 [6.15.5][4.4.9]
・

24 ﾀｲﾙ

ﾀｲﾙの種類 [6.16.3]

施工場所・用途	形状寸法(mm)	耐凍害性		うわぐすり		役物		色		備考
		あり	なし	施釉	無釉	あり	なし	標準	特注	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	

ﾀｲﾙの試験張り ※行わない ・行う [6.16.3]
ﾀｲﾙの見本焼き ※行わない ・行う [6.16.3]
ｺﾝｸﾘｰﾄ素地面の処理 ・目荒し工法 ・ [6.16.3]
壁ﾀｲﾙ張りの工法 [6.15.5][表6.16.4][表6.16.6]
内装ﾀｲﾙ ※ﾀｲﾙ接着剤張り ・積上げ張り

25 ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ

(20.2.2)

施工箇所	構法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能(注1)	表面仕上げ材(注2)
	・ﾊﾟﾈﾙ構法 ・溝構法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ
	・ﾊﾟﾈﾙ構法 ・溝構法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ

注1：耐荷重性能5,000Nについては、国土交通省の建設技術評価「耐震型ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱの開発」において評価を取得したもの又は同等のものとする。
注2：表面仕上げ材の品質･規格等は、13 帯電防止床ﾀｲﾙ張り、16 ｶｰﾍﾟｯﾄ敷きによる。

ｽﾛｰﾌﾟ及びﾎﾞｰﾀﾞｰ
※製造所の標準仕様(ただし、構成材は標仕20.2.2(2)(ｲ)による)
・図示
ｺﾝｾﾝﾄ等の取付け対応
仕様 ※製造所の標準仕様(ｺﾝｾﾝﾄ本数は別途設備工事)
ｺﾝｾﾝﾄの箇所数 ※10～15㎡ に1箇所程度
配線取出しﾊﾟﾈﾙ
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ全体面積に対する設置割合 ※20～30%
配線取り出し開口 ※40mm×80mm程度の開口
空調用吹き出しﾊﾟﾈﾙ
※無し
・有り(※固定式 ・可動式 ：施工箇所は図示)

26 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式	ﾊﾟﾈﾙ部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	ﾊﾟﾈﾙ表面仕上げ	遮音性(JISによる記号)
※ﾊﾟﾈﾙ式 ・ｽﾀｯﾄﾞ式 ・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式	・	※鋼板 (※0.6 ・0.8) ・	・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付け ・ｱｸﾘﾙ樹脂焼付け ・	・有り

不燃材料の認定 ・有り

27 移動間仕切

(20.2.4)

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般ﾀｲﾌﾟ		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式 ・電動式 ・部分電動式
・遮音ﾀｲﾌﾟ		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式 ・電動式 ・部分電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質 22壁紙張りによる。
遮音性能 ※36dB/500Hz以上 ・36dB/500Hz未満
パネル圧接装置操作方法 ※製造所標準仕様 ・

㉘ トイレブース

表面仕上げ材 ⊙ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板(標準色 ｱﾙﾐ製ｺｰﾅｰｴｯｼﾞ付き) (20.2.5)
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板(標準色 ｱﾙﾐ製ｺｰﾅｰｴｯｼﾞ付き)
脚部(ｽﾃﾝﾚｽ製) ※幅木ﾀｲﾌﾟ ・支柱ﾀｲﾌﾟ
ﾄﾞｱｴｯｼﾞ ※曲面形 ・ﾌﾗｯﾄ形 ・製造所の仕様

㉙ 階段滑止め

材種 ※ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304) ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ ・黄銅 (20.2.6)
形状 ※ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾔ入り
両端ﾌﾗｯﾄｴﾝﾄﾞ ※有り(・ｽﾃﾝﾚｽ製 ※ﾋﾞﾆﾙ製) ・無し
・ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾔ無し
幅(mm) ・50 ・65 ・75 ・
取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法
⊙踏面と滑止め一体型の床材、蹴込も同材

⑥内装改修工事

㉚ 階段手すり

種類	施工箇所
※集成材ｸﾘｱﾗｯｶｰ仕上げ(市販品 径 約45mm又は約60mm)	
・ﾋﾞﾆﾙ製ﾊﾝﾄﾞﾚｰﾙ(幅 約50mm)	
・	

31 黒板及びホワイトボード

(20.2.8)

種類	区分	種類	寸法(mm)	備考
⊙黒板	※焼付け ・	⊙鋼製 ・ほうろう	3600W×1200H	※平面 ⊙曲面 ・ｽｸﾘｰﾝ付引分
・ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	・	・		※平面 ・曲面 ・ｽｸﾘｰﾝ付引分

32 室名札

(20.2.10)

材種	寸法(mm)	突出型	面付型	文字形式	受金具
※塩化ﾋﾞﾆｰﾙ製	※260×80×5	ヶ所	ヶ所	・文字書込み	※ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)
・ｱｸﾘﾙ樹脂製	・	ヶ所	ヶ所	・文字彫込み	・
・県産杉板材	※260×80×12	ヶ所	ヶ所	・ｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ	

⊙室名札、サインはサイン詳細図に依る

33 ブラインド

・既存再使用する(養生方法：) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (20.2.12)

形式	種類	ｽﾗｯﾄの材質	ｽﾗｯﾄの幅(mm)
※横形	※ｷﾞｱ式 ・ｺｰﾄﾞ式 ・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・樹脂製 ・木製	※25 ・35 ・100
・縦形	・1本操作ｺｰﾄﾞ ※2本操作ｺｰﾄﾞ	・焼付け塗装仕上げのｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・特殊防炎加工のｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・80 ・100

㉞ ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ及びｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ

⊙既存再使用する [5.1.6]
・新設する
※市販品(ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 押出し型材)

使用区分	溝幅×深さ(mm)
・横形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※90×150 ・120×150 ・
・縦形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※120×80 ・150×80 ・
・ｶｰﾃﾝ（又はﾚｰｽ共）	※150×80 ・180×80 ・
・ｶｰﾃﾝ＋横形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※180×150 ・

色彩 ・Ｂ－１ ・Ｂ－２ (・ﾌﾞﾗｳﾝ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶﾗｰ)
・図示

35 ロールスクリーン

(20.2.13)

操作方法	幅及び高さ	材種	品質等
・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式	・	・ｶﾞﾗｽ繊維製	
・ｺｰﾄﾞ式（ﾁｪｰﾝ式）	・	・合成・天然繊維製	
・電動式	・	・木製	

巻取りﾊﾞｲﾌﾞ、ｳｪｲﾄﾊﾞｰ、操作ｺｰﾄﾞ、操作ﾁｪｰﾝの材料
※製造所の仕様 ・

36 カーテン及びカーテンレール

カーテン
・既存再利用する(養生方法：) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (20.2.14)(表20.2.1)

取付箇所	形式		開閉操作方式	ひだの種類	きれ地の種類、品質、特殊加工品
・	・ｼﾝｸﾞﾙ	・片引き	・手引き	・ﾌﾗﾝｽひだ	・
・	・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・引分け	・ひも引き ・電動	・箱ひだ、つまひだ ・ﾌﾟﾚｰﾝひだ、片ひだ	・

暗幕用ｶｰﾃﾝの両端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上 ・
カーテンレール
・既存再使用する [5.1.6]
・新設する (20.2.14)

強さによる区分	材料	仕上げ	形状
※10-90	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	※ｱﾙﾏｲﾄ	※角形
・	・ｽﾃﾝﾚｽ製	・	・

37 天井点検口

目地形状	適用箇所	寸法(mm)
⊙額縁ﾀｲﾌﾟ	下記以外全て	※450×450 ・600×600
・目地ﾀｲﾌﾟ	※図示 ・天井仕上げ材がDRの範囲	

38 床点検口

本体の材質	目地の材質	適用箇所	寸法(mm)
※ｱﾙﾐ製	※ｱﾙﾐ ・ｽﾃﾝﾚｽ ・黄銅	下記以外全て	※600×600
・ｽﾃﾝﾚｽ製			・

39 くつふきマット

市販品 材質 ・塩化ﾋﾞﾆﾙ製(ｺｲﾙ状、ｽﾃﾝﾚｽ製受枠)
・ﾋﾞﾆﾙ製(ｽﾃﾝﾚｽ製受枠)
・硬質ｱﾙﾐﾆｳﾑ製(受枠とも)
・ｽﾃﾝﾚｽ製(受枠とも)

41 人研ぎ製流し等

※ｻﾝﾀﾞｰ掛け目荒らし後、ｸﾗｯｸ等をｴﾎﾟｷｼ系ﾊﾟﾃ処理し、ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床材を厚さ1.0mm塗布し仕上げる。
・再研ぎ出し(図示による)

⑥内装改修工事

㊹ 屋内掲示板

改修工法	枠の材質	表面の材質	下地
・かぶせ工法 ・撤去工法	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・	※特殊発砲ﾋﾞﾆｰﾙ張り ・	・図示による ・

42 しっくい塗り

※施工箇所

室名	部位

※左官業者
新潟県左官業協同組合(平成26年12月31日に解散した新潟県左官同業会を含む。以下、同様。）主催の「漆喰塗り技能者資格講習会」の修了者立ち会いのもとで施工すること。ただし、これによることができない場合は、理由及び施工者を明らかにした書面を提出し、監督員の承諾を受けて施工するものとする。
※材料、下地、調合、塗り厚、工程及び工法
使用する材料については、材料の品質が確認できる品質規格票(証明書)等を監督員へ提出し、承諾を得たものとする。
上記以外については、「既調合しっくい塗り標準仕様書」（新潟県土木部都市局営繕課）による。

⑦塗装改修工事

① 塗装業者

※(社)日本塗装工業会の会員 ・監督員の承諾する業者

② 材料

屋内の壁及び天井仕上げ材は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けた防火材料とする。 [7.1.3]

③ 下地調整

[7.2.1～7.2.7]

種別	施工箇所
・ＲＡ種	・図示による
※ＲＢ種	※ＲＡ種、ＲＣ種以外の全て(内部) ・図示による
・ＲＣ種	・図示による

既存ﾓﾙﾀﾙ下地面等のひび割れ部の補修 [表7.2.4～表7.2.6]
※行う（補修範囲及び補修方法は監督員の指示による） ・行わない

④ 錆止め塗料塗り

[7.3.2][7.3.3][表7.3.1]～[表7.3.4]

下地の種類	錆止め塗料の種別	塗替えの種別	新規塗りの種別
鉄鋼面	※Ａ種 ・Ｂ種	・Ａ種 ・Ｂ種	見掛かり部分 ※Ａ種 ・Ｂ種
		※Ｃ種	見隠れ部分 ・Ａ種 ※Ｂ種
亜鉛めっき面	※Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ・Ｂ種 ※Ｃ種	新規鋼製建具等※Ａ種 ・Ｂ種 その他 ・Ａ種 ※Ｂ種

⑤ 合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP)

[7.4.3]～[7.4.5][表7.4.1]～[表7.4.3]

下地の種類		塗替えの種別	新規塗りの種別	
木部		・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ・Ｂ種	下地調整は各表の注意書きによる
鋼製建具	※亜鉛めっき面	※Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ※Ｂ種	
	・鉄鋼面	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ・Ｂ種	
その他	※亜鉛めっき面	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ※Ｂ種	
	※鉄鋼面	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ・Ｂ種	

⑥ ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗り(CL)

塗替えの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種 [7.5.2][表7.5.1]
新規塗りの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種

7 ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散系塗料(NAD)

[7.7.2][表7.7.1]

下地の種類	工程等	塗替えの種別	新規塗りの種別
ｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾓﾙﾀﾙ面等	下地調整	・ＲＡ種 ※ＲＢ種 ・ＲＣ種	「塗料その他」の欄による
	塗り種別	・Ａ種 ※Ｂ種	・Ａ種 ※Ｂ種

⑧ 耐候性塗料塗り(DP)

[7.8.2]～[7.8.4][表7.8.1]～[表7.8.3]

下地の種類	塗替えの種別	新規塗りの種別	上塗り
鉄鋼面	・Ａ種 ⊙Ｂ種 ・Ｃ種	※Ａ種	・１級 ・２級 ・３級
亜鉛めっき鋼面	・Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種	※Ａ種	・１級 ・２級 ・３級
ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・Ａ－１種 ・Ａ－２種 ・Ｂ－１種 ・Ｂ－２種 ・Ｃ－１種 ・Ｃ－２種	・Ａ－１種 ・Ｂ－１種 ・Ｃ－１種	

⑨ つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)

[7.9.2]～[7.9.5][表7.9.1]～[表7.9.4]

下地の種類	塗替えの種別	新規塗りの種別
ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面等	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ※Ｂ種
木部	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	※Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種
鉄鋼面	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ※Ｂ種
亜鉛めっき面	・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種	・Ａ種 ※Ｂ種

⑩ 合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)

塗替えの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種 ・Ｃ種 [7.10.2][表7.10.1]
新規塗りの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種

⑦塗装改修工事

11 合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗り(EP-T)

[7.11.2][表7.11.1]

塗替えの場合		新規塗りの種別
下地調整	塗替えの種別	・Ａ種 ※Ｂ種
ＲＢ種の場合	※Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種	下地調整は表の注意書きによる

12 ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC)

塗替えの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種 [7.12.2][表7.12.1]
新規塗りの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種

13 ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り(OS)

[7.13.2][表7.13.1]

適用箇所	塗料
・	・油性 ・水性
・	・油性 ・水性

⑭ 木材保護塗料塗り(WP)

塗替えの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種 [7.14.2][表7.14.1]
新規塗りの種別 ・Ａ種 ※Ｂ種

⑧耐震改修範囲以外の躯体改修工事

① ｺﾝｸﾘｰﾄの類別及び強度、品質

レディーミクストコンクリートの類別 [8.1.3][表8.1.1]
※Ⅰ類 ・Ⅱ類
普通ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度 [8.1.3][8.1.4]

設計基準強度Fc(N/mm²)	適用箇所	スランプ
※２４	・	・
・	・	・

ｺﾝｸﾘｰﾄの仕上りの平たんさ ・a種 ・b種 ・c種 [8.1.4][表8.1.5]

② 鉄筋の種類

[8.2.1][表8.2.1]

種類の記号	呼び名(mm)
⊙ＳＤ２９５Ａ	⊙Ｄ１６以下
・ＳＤ３４５	・Ｄ１９以上
・	

③ あと施工ｱﾝｶｰ

あと施工ｱﾝｶｰの材料 [8.2.4]
・金属拡張ｱﾝｶｰ
※接着系ｱﾝｶｰ ｶﾌﾟｾﾙの種類 ※有機系

④ セメントの種類

※普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ、高炉ｾﾒﾝﾄＡ種、ｼﾘｶｾﾒﾝﾄＡ種又は [8.2.5][表8.2.3]
ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄＡ種
・普通エコセメント
・高炉セメントＢ種（ ）
普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋ｺﾝｸﾘｰﾄに用いる場合を除く。

水和熱	７ｄ	352J/g以下
	２８ｄ	402J/g以下

⑤ 骨材の品質

ｱﾙｶﾘｼﾘｶ反応性による区分 [8.2.5]
・Ａ
※Ｂ (ｺﾝｸﾘｰﾄ中のｱﾙｶﾘ総量Rt=3.0kg/m³)

⑥ 混和材料の種別

※混和剤 ・混和材 [8.2.5]

⑦ 鉄筋の継手

※重ね継手 ・ [8.3.4][表8.3.3]

⑧ 鉄筋の最小かぶり厚さ

最小かぶり厚さは、目地底から算定する。 [8.3.5][表8.3.6]
・耐久性上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さは下表による。

施工箇所	改修標仕表8.3.6の値に加える寸法(mm)
柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面	※１０ ・

9 鉄骨の工作図

高力ボルト及び普通ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8.13.2]
※建築工事監理指針による ・図示

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	改修工事特記仕様書（４）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-05

B-2 耐震改修工事

1 ｺﾝｸﾘｰﾄの類別及び強度、品質

レディーミクストコンクリートの類別 [8.1.3][表8.1.1]
※Ⅰ類　・Ⅱ類
普通ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度 [8.1.3][8.1.4]
※普通ｺﾝｸﾘｰﾄの強度は構造標準図による
ｺﾝｸﾘｰﾄの仕上りの平たんさ　・a種　・b種　・c種 [8.1.4][表8.1.5]

2 鉄骨製作工場

・監督員の承諾する製作工場 [8.1.5]
・建築基準法第７７条の４５第１項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた ㈳日本鉄骨評価センター又は ㈳全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「　グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場

3 施工管理技術者

※適用する [8.1.6]

4 鉄筋の種類

[8.2.1][表8.2.1]

種類の記号	呼　び　名 (mm)
・ＳＤ２９５Ａ	・Ｄ１６以下
・ＳＤ３４５	・Ｄ１９以上
・	

5 溶接金網

網目の形状、寸法及び鉄線の径 [8.2.2]

網目の形状、寸法(たて×よこ)	鉄線の径または呼び(mm)
※100×100	※6.0
・	・

6 あと施工ｱﾝｶｰの材料

あと施工ｱﾝｶｰの材料 [8.2.4]
・金属拡張ｱﾝｶｰ
※接着系ｱﾝｶｰ　ｶﾌﾟｾﾙの種類　※有機系

7 セメントの種類

※普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ、高炉ｾﾒﾝﾄＡ種、ｼﾘｶｾﾒﾝﾄＡ種又は [8.2.5][表8.2.3]
ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄＡ種
・普通エコセメント
・高炉セメントＢ種（　　）
普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋ｺﾝｸﾘｰﾄに用いる場合を除く。

水和熱	７ｄ	352J/g以下
	２８ｄ	402J/g以下

8 骨材の品質

ｱﾙｶﾘｼﾘｶ反応性による区分 [8.2.5]
・Ａ
※Ｂ（ｺﾝｸﾘｰﾄ中のｱﾙｶﾘ総量Rt=3.0kg/m³）

9 混和材料の種別

※混和剤 [8.2.5]
・混和材(※JIS A 6202による膨張材　・　　)

10 型枠

ｽﾘｰﾌﾞの材料、規格等　・図示 [8.2.7]

11 鋼材

鋼材の材質 [8.2.8][表8.2.7]

種類の記号	適　用　箇　所	規　格　等
・SS400		※JIS規格による
・SN400B		※JIS規格による
		※JIS規格による

12 高力ボルト

高力ボルトの適用 [8.2.9]
※ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ　・JIS形高力ﾎﾞﾙﾄ　・溶融亜鉛めっき高力ﾎﾞﾙﾄ

13 モルタル及びグラウト材

柱底均しモルタル [8.2.12]
※無収縮モルタル
・
グラウト材 [8.2.12]
※無収縮グラウト材
※プレミックス形　・現場調合形

無収縮モルタルの品質及び試験方法 [表8.2.10]
※圧縮強度試験は、公的機関で行う。

ﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ	・練混ぜ２時間後のﾌﾞﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ率：2.0%以下
無収縮性	・材齢　７日：収縮しない
圧縮強度	・材齢　３日：　N/mm²以上
	・材齢２８日：　N/mm²以上
ｺﾝｼｽﾃﾝｼｰ	・J_{14}ロートによる流動時間　８±２秒

・供試体は、JIS A 1132(ｺﾝｸﾘｰﾄの強度試験用供試体の作り方)に準じて、直径50mm、高さ100mmの円柱とする。圧縮試験は、JIS A 1108(圧縮強度の試験方法)により行う。
・図示による。

B-2 耐震改修工事

14 連続繊維ｼｰﾄ巻き

材料・形状 [8.2.13]
採用した工法の規定を満足するもの
材質
引張り強度(含浸硬化後)
・2500N/mm² 以上
・3000N/mm² 以上
ヤング係数(含浸硬化後)
・2.35×10⁵N/mm² 程度
・2.00×10⁵N/mm² 以上
工法 [8.2.13]
※(一財)日本建築防災協会の評価を受けた工法

下地調整
仕上げﾓﾙﾀﾙの除去　※行う　・行わない
柱及び梁の隅角部の面取り [8.24.6]
※工法の評価内容による
・

15 鉄筋の継手

継手工法 [8.3.4]

継手方法	呼び名(mm)	適　用　箇　所
・ガス圧接		
・重ね継手		
・		

柱の配筋 [8.3.4][各部配筋参考図]
帯筋の組立ての形
※各部配筋参考図2.2による
種別　※Ｈ形　・W-Ⅰ形
・図示

16 鉄筋の最小かぶり厚さ

最小かぶり厚さは、目地底から算定する。 [8.3.5][表8.3.6]
・耐久性上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さは下表による。

施　工　箇　所	改修標仕表8.3.6の値に加える寸法(mm)
柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面	※１０　・

17 打増し壁に用いるｼｱｺﾈｸﾀ

現場打ちｺﾝｸﾘｰﾄ壁の打増し部に用いる既存部とのｼｱｺﾈｸﾀ [8.3.7]
種類　※「6　あと施工ｱﾝｶｰの材料」による
間隔(mm)　※500×500　・図示

18 圧接完了後の試験

圧接部の確認試験 [8.3.8]
※超音波探傷試験
・引張試験

19 あと施工ｱﾝｶｰの施工

穿孔前の埋込み配管等の探査方法 [8.12.4]
※電磁波レーダー法
・電磁誘導法
・Ｘ線法

20 あと施工ｱﾝｶｰの施工確認試験

※全数の打音検査 [8.12.7]
※引抜き耐力試験
範囲　※改修標仕8.12.7による
・補強壁１枚あたり３本(梁下・柱・床(または梁上)各１本)以上
確認強度
※あと施工ｱﾝｶｰの確認強度は構造標準図による

21 鉄骨の工作図

高力ボルト及び普通ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8.13.2]
※建築工事監理指針による　・図示

22 鉄骨工作仮組

※行う [8.13.10]

23 開先形状

※鉄骨工事技術指針による　・図示 [8.15.4]

24 スカラップ

※図示による　・監督員の指示による [8.15.7]

25 溶接部の試験

完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 [8.15.12]
※行う

26 錆止め塗料

※工場１回塗り、工事現場１回塗り [8.17.2]～[8.17.4]
・工場２回塗り
耐火被覆材の接着する面の塗装
・行う(塗装範囲：※図示　・　　塗料種別：　　)
※行わない
上記以外　※改修標仕8.17.2(1)による　・図示
塗料種別　※Ａ種　・Ｂ種

B-2 耐震改修工事

27 耐火被覆

[8.18.2]

種　別		所要性能及び適用構造区分
・耐火材吹付け	・乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・半乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・湿式ﾛｯｸｳｰﾙ	
	・	
・耐火板張り		
・耐火材巻付け		
・ﾗｽ張りﾓﾙﾀﾙ塗り		
・耐火塗料		

耐火性能 [8.18.3]
※建築基準法の規定に基づく所定の性能を有すること。

28 溶融亜鉛メッキ高力ボルト接合

摩擦面の処理 [8.20.5]
※ブラスト処理
・りん酸塩処理

29 既存ｺﾝｸﾘｰﾄ面の目荒し

目荒らしの程度 [8.21.3]
※柱・梁面　打継ぎ面の15～30%程度
※増打ち壁増設　既存壁打継ぎ面の10～15%程度
※平均深さ2～5mm(最大5～7mm)程度の凹部を施す
・監督員の指示による

30 増設・補強工事のｺﾝｸﾘｰﾄの打込み

工法の種類 [8.21.8][8.23.5]
※流し込み工法
・圧入工法

31 柱補強

溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 [8.23.5]
柱頭柱脚の隙間部間の型枠
※ポリスチレンフォーム保温材等を埋込む　・図示

32 スリットの施工

幅　※30mm～50mm程度　・　長さ　※300mm以上 [8.25.2]
形状　※完全スリット(※既存鉄筋切断　・既存鉄筋を　本残す)
・部分スリット(既存コンクリートを厚さ50mm程度残す)
撤去部の補修　・撤去材と同一材
※無収縮ﾓﾙﾀﾙ（圧縮強度30N/mm² 以上）

⑨ 環境配慮改修工事

① 石綿含有建材の処理

施工調査 [9.1.1]
石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する
調査範囲　・　　・図示
貸与資料　・

分析による石綿含有建材の調査　・行う　・行わない
分析方法

材 料 名	定性分析方法	定量分析方法
	・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2	・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4
	・　箇所	・　箇所
	・　箇所	・　箇所
	・　箇所	・　箇所

その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（厚生労働省）による

石綿粉じん濃度測定　・行う　・行わない [9.1.1]
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数(各処理作業室ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・(　)点
・	測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・(　)点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・(　)点
・	測定 4		ｾｷｭﾘﾃｨｿﾞｰﾝ入口	・(　)点
・	測定 5		集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	・出口吹出し風量1m/s以下の位置各1点 ・(　)点
・	測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・(　)点
・	測定 7	処理作業後(隔離ｼｰﾄ撤去前)	処理作業室内	・(　)点
・	測定 8		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・(　)点

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定 4 ・測定 5	粉じん相対濃度(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ粉じん)計、ﾊﾟｰﾃｨｸﾙｶｳﾝﾀｰ、繊維状粒子自動測定器(ﾘｱﾙﾀｲﾑﾌｧｲﾊﾞｰﾓﾆﾀｰ)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	ﾒﾝﾌﾞﾚﾝﾌｨﾙﾀ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
・測定 4　・測定 5 ・	25	5	30
・測定　・	47	10	120
・測定　・	47	10	240
・測定　・			

⑨ 環境配慮改修工事

① 石綿含有建材の処理

※建築物の解体工事、アスベスト除去について、以下の基準を適用する。
・建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針
(平成26年3月31日付け　技術上の指針公示第21号)
・石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル[2.20版]　平成30年3月
(厚生労働省)
・建築物の解体工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル
(建設労働災害防止協会)
・建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル2014.6
(環境省水・大気環境局大気環境課)
・石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について
(平成29年5月30日付け　環水大大発第1705301号)

② 石綿含有吹付け材の除去

除去工法 [9.1.3]
※改修標仕9.1.3による。

3 石綿含有保温材等の除去

除去工法 [9.1.4]
※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらしで行う。
・掻き落し･破砕･切断等による除去を行う。
※9.1.3［石綿含有吹付け材の除去］により、作業場を隔離する。

④ 石綿含有成形板の除去

養生等 [9.1.5]
建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位（出入口、換気口、窓等）は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位を養生ｼｰﾄ等で塞ぐ。
石綿含有成形板の種類

材 料 名	使 用 部 位	厚さ(mm)	備　考
フレキシブルボード	1階湯沸室	5.0	

※上記以外にアスベスト含有が疑われる建材があった場合は、速やかに監督員と協議すること。

⑤ 除去した石綿等の処分等

除去した石綿等の処理 [9.1.3][9.1.4][9.1.5]
※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分
・中間処理
・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理
・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理

6 断熱ｱｽﾌｧﾙﾄ防水改修

[9.2.3]

工法の種類	施　工　箇　所
・Ｐ１ＢＩ	
・Ｐ２ＡＩ	
・ＰＯＤＩ	
・Ｔ１ＢＩ	
・Ｍ３ＤＩ	
・Ｍ４ＤＩ	

7 外断熱改修

[9.3.2]

外装材の種類	施 工 箇 所	防火性能	備　考

既存外壁材の撤去　・行う　・行わない [9.3.3]
下地面の清掃　・行う　・行わない [9.3.3]
断熱材を設置する部分の下地に欠損部がある場合 [9.3.3]
※4.1.4［外壁改修工法の種類］による
建築基準法に基づき指定する条件により、定まる風圧力に対応した工法を改修標仕1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める。 [9.3.4]
不陸等の下地調整　・
断熱材の施工　・断熱材製造所の仕様による　・
外装材の施工　・外装材製造所の仕様による　・
通気層　・設ける（厚さ：　mm）　・設けない
外装材の外壁への取付け　・図示　・

⑧ ガラス改修

本特記仕様　5 建具改修　17 ガラスによる [9.4.2]

⑨ 断熱･防露改修

断熱材打込み工法の材料 [9.5.2]
・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材　・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材
⊙押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材　・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材　・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材
断熱材現場発泡工法の材料 [9.5.3]
※Ａ種１又はＡ種１Ｈとし、難燃性を有するものとする。 吹付け厚さ　mm

10 屋上緑化改修

工法 [9.6.3]
※「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日付 建設省告示第1458号)による風圧力に対応した固定工法を改修標仕1.2.2[施工計画]で定める。
かん水装置　・設置する（図示による）　・設置しない [9.6.3]
既存保護層等の撤去　・行う　・行わない [9.6.3]
枯補償及び枯損処理 [9.6.4]
※引渡しの日から1年間　・　年間　・　年　月　日まで

11 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装改修

既存舗装の撤去 [9.7.2]

舗 装 撤 去 箇 所	再 利 用 す る 層

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修工事特記仕様書（５）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-06

⑩ 追加特記

1 公共事業労務費調査への協力　※協力する

2 工事監理方式　共同監理　・有り　・無し

3 適用基準等　・営繕工事電子納品要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室）
※工事運行マニュアル（新潟県土木部都市局営繕課作成）

4 総合図　※作成する

⑤ 工事成績評定　※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。
（様式等は、工事運行マニュアルによる。）

⑥ 工事区分表

注)原則○印を適用する。ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

項目		建	電	空	衛	昇	備考
躯体関係							
1.RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	貫通ｽﾘｰﾌﾞ材及び取付け	○	○	○	○	○	
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の補強	○					
	ｽﾘｰﾌﾞ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	○	
2.S・SRC造・はり貫通口	S・SRC造貫通鋼管鋼管ｽﾘｰﾌﾞ・補強	○					
	使用されたｽﾘｰﾌﾞの穴埋め	○	○	○	○	○	
	予備ｽﾘｰﾌﾞの穴埋め	○	○	○	○	○	
3.設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	○					
	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）		○	○	○		
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押さえｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰしない軽微なもの		○	○	○		
	機器取付け用ｱﾝｶｰ・架台		○	○	○		
	屋内受水ﾀﾝｸ用の基礎	○					
仕上げ関係							
軽鉄天井・壁下地	補強を用するﾎﾞｰﾄﾞの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないﾎﾞｰﾄﾞの切り込み		○	○	○		
	開口部の墨出し		○	○	○		
電気関係							
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			○	○		二次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○				一次側
	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管配線			○	○		
その他（工事区分を特に間違えやすい項目）							
天井材	取外し再取付(各種配管配線作業用)	○	△	△	△		小規模は要協議
床はつり補修	各種配管配線作業用	○	△	△	△		小規模は要協議
流し台、ガス台		○					
便所手洗いｶｳﾝﾀｰ		○					衛生陶器は衛生設備
洗面化粧台					○		
ガス漏れ警報器					○		
24H換気扇	機器納入				○		取付は電気設備
連動スイッチ	取付		○				機器納入は衛生設備
湯沸器	機器納入				○		取付は電気設備
連動スイッチ	取付		○				機器納入は衛生設備

7 発生材の処理等　[1.3.12]

1 再生資材の利用
下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考

2 建設発生土の利用
盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

3 建設発生土の搬出
工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名／施設名称	
工事場所／施設所在地	
連絡先	
仮置場所の有無	
備考	

⑩ 追加特記

⑥ 建設廃棄物の搬出
工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名	
処理施設名称	
施設所在地	
連絡先	
備考	

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第１８条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7 協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

⑥ 化学物質の濃度測定

1)測定時期　[1.6.9]
測定時期は家具設置等の別途工事が行われる前とする。ただし、内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること、及び中央式空気調和設備のように換気を行いながら空気調和を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了していることとする。
測定時期は工事完了時とする。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了時とする。
※　測定時期の決定は、測定結果が指針値を超えた場合に、6）の措置を講じる時間を見込むこと。

2)測定対象物質
◎ホルムアルデヒド　（指定値0.08ppm以下）
◎トルエン　（指定値0.07ppm以下）
◎キシレン　（指定値0.05ppm以下）
◎エチルベンゼン　（指定値0.88ppm以下）
◎スチレン　（指定値0.05ppm以下）
●パラジクロロベンゼン　（指定値0.04ppm以下）

3)測定室

● １階	● 職員室・保健	室	（測定箇所　各2　箇所）
● ２階	● コンピューター室・普通教	室	（測定箇所　各2　箇所）
● ３階	● 家庭科教室・普通教	室	（測定箇所　各2　箇所）
・	・	室	（測定箇所　　箇所）

4)測定方法
測定機器
※パッシブ型採取機器　・監督員の承諾する機器
測定要領（パッシブ型測定法の場合）
※ 測定前の措置
測定を開始する前に、測定対象室のすべての窓及び扉（造りつけ家具、押入等の収納部分の扉を含む。）を開放し、３０分間換気する。その後、測定対象室のすべての窓及び扉を５時間閉鎖する。ただし、造りつけ家具、押入等の収納部分の扉は開放したままとする。
※ 測定は次のイ～ハによる。
イ 上記測定前の措置の状態のままで測定する。
ロ 測定時間は、原則として２４時間とする。ただし、工程等の都合により、２４時間測定が行えない場合は、８時間測定とする。なお、８時間測定の場合は、午後２時～３時が測定時間帯の中央となるよう１０時３０分から１８時３０分までの時間帯で測定する。
ハ 測定回数は１回とし、複数回の測定は不要とする。
※ その他
上記測定前の措置及び測定においては、換気設備又は空気調和設備は稼働させたままとする。ただし、局所的な換気扇等で常時稼働させないものは停止させたままとする。
※ 測定結果の分析
測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し濃度を測定する。

5)測定結果が指針値を超えた場合の措置
※測定結果が厚生労働省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度4）、5）により、測定を行う。

6)報告書の提出
※完了検査日までに報告書を提出する。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了までに測定結果速報を監督員に提出する。

10 追加特記

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修工事特記仕様書（６）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-07

工事概要

工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事
工事場所	新潟県小千谷市片貝町稲葉6438番地1
工事種別	大規模改造工事
用途地域 防火地域	第１種中高層住居専用地域 法２２条区域
工期	令和　４年　６月　～　令和　４年１２月（予定）
延べ面積	東校舎 2,268.98 ㎡

建物概要

用途	小学校
階数・構造	東校舎棟：鉄筋コンクリート造　地上３階　塔屋２階
耐火区分	耐火建築物
高さ	最高の高さ　13.17m　軒高　12.52m 建築物の高さ 20.77m
便所	水洗（下水道放流）

改修工事概要　（下記改修には、改修に要する撤去・処分を含む）

A．屋上防水改修工事

（１）屋上平部は高圧洗浄により汚れを除去し、
　　一部樹脂モルタル補修の上、合成高分子ルーフィング防水（絶縁工法）で改修する。

（２）パラペットは高圧洗浄により汚れを除去し、
　　合成高分子ルーフィング防水（接着工法）で改修する。

（３）1階の廊下、便所屋根、ポンプ室屋根も屋上と同様の改修をする。

（４）ルーフドレイン、全て既存撤去し、新設する。

B．外壁改修工事

（１）外壁仕上面は全て、クラック、欠損等下地処理の上、複層塗材Ｅを新設する。

（２）軒裏面は下地補修の上、外装薄塗材Ｅを新設する。

（３）外壁目地及びサッシ廻りのシーリングは打ち替えをする。

（４）縦樋は、全てで既存撤去し、新設する。

（５）校名サイン（校章、校名共）を撤去し、新設する。

C．内部改修

（１）床・壁・天井材の撤去・新設、塗装改修する。

（２）外壁面の既存PF板の無い熱橋部、柱型のモルタル面と共に断熱材を新設する。

（３）外壁面内側に断熱材を吹付ける範囲は、壁ボード張り下地及び仕上材を新設する。

（４）下駄箱、家具類の撤去・新設、塗装改修する。

（５）教室・廊下の各室側の壁仕上に地域材（杉板）を利用した内装仕上を採用する。

（６）教室・各室に木製出隅を新設する。

（７）廊下、水呑場のステンレス製流しは撤去・新設する。

（８）廊下の雨具掛けのポールは一時撤去、加工再取付し塗替えとする。

（９）階段に樹脂手摺φ38を新設する。

（10）玄関屋及び玄関ホールサッシを撤去・新設する。

（11）外部面、窓の障子部は、一部撤去しカバー工法等で新設、GB窓は全て撤去・新設する。

（12）教室、廊下等パーテーションは撤去し、木製パーテーションを新設する。

（13）一部の内部の建具は敷居と共に撤去・新設する。鋼製建具は調整する。

（14）教室の黒板を上下可動式（暗線入り）に更新する。

（15）教室の造付ロッカー、教師用戸棚を撤去・新設する。

（14）教室のOHPスクリーンを撤去、ピクチャーレールを新設する。

D．トイレ改修工事

（１）各階のトイレは、床・壁・天井の下地及び仕上材・各設備等を全面改修する。

（２）トイレは全面改修に伴い、建具の全面撤去の上、必要な建具を新設する。

E．その他改修工事

（１）ポーチ水栓、改修及びポーチ手摺塗替え。

（２）保健室に簡易シャワー設備、洗濯機パンを新設する。

（３）各室パワーユニット及びポンプ室、ポンプを更新する。

（４）給食室、風除室に庇を新設する。

F．仮設教室棟工事

（１）体育館に４連の仮設教室を新設する。（約100㎡）

G．仮設教務室棟工事

（１）体育館に仮設教務室、他附室を新設する。（約124㎡）

東校舎外部仕上表（改修部分）

部位	既存 現況	既存 撤去	改修 下地調整	改修 新規仕上
屋根	コンクリート金ゴテ押えの上、ゴムアスシート防水t=4.0 防水保護ポリエチレンフィルムt=0.15、押えコンクリートt=80	—	高圧水洗工法(15MPa程度)、樹脂モルタル薄塗	硬質ｳﾚﾀﾝｴﾗｽﾄﾏｰ板t=40(側溝部:硬質ｳﾚﾀﾝｴﾗｽﾄﾏｰ板t=20) 合成高分子ルーフィング防水t=1.5(絶縁工法)
外壁	コンクリート打放補修、アクリルゴム系弾性吹付材	外壁目地シーリング・建具廻りシーリング　撤去	高圧水洗工法(30MPa程度)により脆弱部除去 下地補修(欠損部、鉄筋露出部、モルタル浮き部、ひび割れ部) カチオン系フィラー	複層仕上塗材Ｅ
柱型・梁型	コンクリート打放補修、アクリルゴム系弾性吹付材	外壁目地シーリング　撤去	高圧水洗工法(30MPa程度)により脆弱部除去 下地補修(欠損部、鉄筋露出部、モルタル浮き部、ひび割れ部) カチオン系フィラー	複層仕上塗材Ｅ
軒裏	コンクリート打放補修、外装薄塗材	—	高圧水洗工法(30MPa程度)により脆弱部除去 下地補修(欠損部、鉄筋露出部、モルタル浮き部、ひび割れ部) カチオン系フィラー	外装薄塗材Ｅ
根廻り	コンクリート打放補修、アクリルゴム系弾性吹付材	—	高圧水洗工法(30MPa程度)により脆弱部除去 下地補修(欠損部、鉄筋露出部、モルタル浮き部、ひび割れ部) カチオン系フィラー	複層仕上塗材Ｅ
ルーフドレイン	縦引きルーフドレインφ100、80	縦引きルーフドレインφ100、80　撤去	—	改修用縦引シート防水用ルーフドレインφ100、80

共通事項

遮音材	ＷＣ廻りのＬＧＳ間仕切壁：グラスウール(24K)t=50充填
断熱材	最上階の天井裏（新規天井部分）：グラスウール(24K)t=50敷込み 外壁面：既存RC壁面、モルタル面、現場発泡ウレタン吹付t=25
防火上主要な間仕切壁(防火間仕切壁)	LGS下地、強化石膏ボードt=15+15 二重張り(両面)(1時間耐火構造　FP060NP-0174) ※梁下・スラブ下まで設けること。

1. 鉄部、木部、モルタル、プラスター面の下地調整は、特記なき限りＲＢ種とする。
2. 建具周囲等改修に伴う補修及び破損箇所で、特記のない場合は原則として既存仕上にて補修する。
3. 建具枠等撤去に伴う箇所は、周囲モルタルカッター入れとし、特記のない場合は原則として既存及び新設仕上にて補修する。
4. 仮設間仕切壁は、LGS65下地＋合板t=9(第２類)とする。
5. 衛生器具類の撤去・新設は、別途設備工事による
6. 床改修の下地調整（モルタル薄塗）は、全面に行う。
7. 室名札は全て既存撤去の上、新設とする。（既存：プラスチック製 W240xH90）
8. 特記なき限り柱型・梁型の仕上は壁仕上に準ずる。
9. 塗装下地ボードの施工はジョイント工法とする。
10. 壁下地のＬＧＳは天井裏（上階スラブ下）まで設けるものとする。
11. 特記なき限り集成材は、天然木突板練付集成材を示す。
12. ビニル床シートは溶接工法とする。
13. ケイカル板、化粧ケイカル板は目地シール工法とする。
14. 特記なき限り木部塗装は自然系木材保護塗料(NP)とする。
15. 特記なき限りLGS壁下地はLGS90とする。
16. 特記なき限り外壁面はLGS25・50下地の上、ボード張りとする。
17. ｼｯｸﾊｳｽの規制対象建材については、F☆☆☆☆を採用する。
18. 壁・天井の下地及び仕上材は、不燃認定品以上とする。
19. ＷＣ衛生器具と床取合いは、シーリング施工とする。
20. 新設のLGS天井下地は、吊ボルト用あと施工アンカーを施工する。
21. 天井下地の新設ＬＧＳは、１９形とする

外部耐火仕様(22条地域内)	屋根(床)：耐火２時間　鉄筋コンクリート造　ｔ＝150　建設省告示1399号-3-1-イ
	外壁：　耐火２時間　鉄筋コンクリート造　ｔ＝150　建設省告示1399号-1-1-イ

内部仕上表

棟	階	室名札	室名		床高	天井高	床 詳細番号	床 下地	床 仕上	幅木 詳細番号	幅木 仕上	幅木 塗装	腰・壁 詳細番号	腰・壁 下地	腰・壁 仕上	腰・壁 塗装	天井 詳細番号	天井 下地	天井 仕上	天井 塗装	天井 廻縁	天井 CBX	天井 ｶｰﾃﾝ(ﾚｰﾙ共)	備考
東校舎棟	1	△(新設)	職員玄関・児童玄関・ホール	改修前	-200	2800	—	(撤去) モルタル木こて t=30	(撤去) 磁器質タイル100角	—	(撤去) テラゾーブロックH=100	—	—	外壁面 — RC — モルタル金こて t=20	複層模様吹付		—	(撤去) LGS (撤去) 石膏ボードt=9	(撤去) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(撤去)			(撤去) 下駄箱1800×1625 (撤去) 下駄箱3950×1625
					-100 ±0	2700 2600	—	— モルタル金こて t=30	(撤去) ビニル床シート t=2.5	—	— モルタル金ゴテH=100	V-Emp	—	内壁面 — RC — モルタル金こて t=20	複層模様吹付									
				改修後	-200	2800	F-1	(新設) モルタル木こて t=30	(新設) 磁器質タイル100角	—	(新設) 御影石　本磨き H=100	—	W-2 W-4	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP	C-3	(新設) LGS (新設) 石膏ボード t=9.5	(新設) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(新設)			(新設) 下駄箱1800×1625 (新設) 下駄箱3950×1625
					-100 ±0	2700 2600	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シート t=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-3 W-4	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP								ポーチ手摺塗替え ポーチ水栓改修 ポーチ床、天井も同様とする
		○(新設)	保健室	改修前	±0	3000	—	— モルタル金こて t=30	(撤去) 半硬質ビニルタイル t=2.0	—	(撤去) ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — モルタル金こて t=20	(撤去) V-Emp塗装		—	(撤去) LGS	(撤去) 有孔化粧石膏ボード t=9		塩ビ(撤去)			(撤去) 収納棚
													—	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	(撤去) SOP塗装									(撤去) 既製流し台、ステンレス下流し
										—	(撤去) 木製H=100	OS CL	—	内壁面 — RC — モルタル金こて t=20	(撤去) V-Emp塗装									
													—	内壁面 — RC (撤去) 石膏ボード t=12G L	(撤去) V-Emp塗装									
				改修後	±0	3000	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シート t=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-2 W-4	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS	(新設) 有孔化粧石膏ボード t=9.5		塩ビ(新設)			(新設) 収納棚 (新設) 既製流し台
													W-3 W-4	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP								(新設) 幼児用シャワーパン (新設) 洗濯機パン
		○(新設)	会議室	改修前	±0	3000	—	— モルタル金こて t=30	(撤去) 半硬質ビニルタイル t=2.0	—	(撤去) ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — モルタル金こて t=20	(撤去) ビニルクロス		—	(撤去) LGS (撤去) 石膏ボード t=9	(撤去) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(撤去)			
													—	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 石膏ボード t=12										
													—	内壁面 — RC — モルタル金こて t=20	(撤去) ビニルクロス									
													—	内壁面 — LGS (撤去) 石膏ボード t=12										
				改修後	±0	3000	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シート t=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-2 W-4	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP	—	(新設) LGS (新設) 石膏ボード t=9.5	(新設) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(新設)			
													W-3 W-4	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5 内壁面 — LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP								
		○(新設)	校長室	改修前	±0	2850		— モルタル金こて t=30	— タイルカーペット	—	— 木製H=100	OS CL	—	外壁面 (撤去) 木軸 —	(撤去) 木製化粧合板t=5.5		—	— LGS (撤去) 石膏ボード t=9	— ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ			
													—	内壁面 — 木軸 —	— 木製化粧合板t=5.5									
				改修後	±0	2850		— 既存のまま	— 既存のまま	—	— 既存のまま	—	W-2	外壁面 — LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) 木製化粧合板t=5.5		—	—	既存のまま	既存のまま			(新設) 袖壁、一部壁
													W-5	内壁面 — 木軸 — 既存のまま	既存のまま									
														内壁面 — LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) 木製化粧合板t=5.5									
		○(新設)	職員室	改修前	±0	3000	—	— モルタル金こて t=30	(撤去) ビニル床シート t=2.5	—	(撤去) 木製H=100	OS CL	—	外壁面 — RC — モルタル金こて t=20	— V-Emp塗装		—	— LGS	— 有孔化粧石膏ボード t=9		塩ビ			(撤去) 既製流し台
													—	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	(撤去) SOP塗装									(撤去) 給湯器
													—	内壁面 — RC — モルタル金こて t=20	— V-Emp塗装									
													—	内壁面 — LGS (撤去) 石膏ボード t=12	(撤去) V-Emp塗装									
													—	内壁面 — LGS (撤去) シナ合板t=5.5	(撤去) SOP塗装									
				改修後	±0	3000	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シート t=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-2 W-4	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS	(新設) 有孔化粧石膏ボード t=9.5		塩ビ(新設)			(新設) 収納棚
													W-3 W-4	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボード t=12.5 内壁面 — LGS (新設) 石膏ボード t=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：汁合板T1t=5.5(目透し)	NP								(新設) ミニキッチンL=1500

凡例

ＳＯＰ(OP) 合成樹脂調合ペイント
ＥＰ　合成樹脂エマルションペイント
ＥＰ-Ｇ　つや有合成樹脂エマルションペイント
ＦＥ　フタル酸樹脂エナメル
ＦＯ　フロアオイル

ＰＵ　ポリウレタン
ＯＳ　オイルステイン／ピグメントオイルステイン
ＣＬ　クリヤーラッカー／アクリルラッカーつやなしクリヤ

ＡＣ　アクリル樹脂ワニス
2-ＵＣ　２液形ポリウレタンワニス
2-ＦＵＥ　常温乾燥形ふっそ樹脂エナメル
2-ＦＵＣ　常温乾燥形ふっそ樹脂ワニス
ＮＰ　自然系塗料

室名札
△ 面付型
○ 突出型
□ 表示人形マーク
ｽｺｯﾁｶﾙｼｰﾄ 切抜き文字貼付

内装制限

せっこうボード（準不燃）t＝9.5　：QM-9828
せっこうボード（不燃）t=12.5　：NM-8619
せっこうボード(不燃) t=9.5　：NM-8613
化粧せっこうボード(準不燃) t＝9.5：QM-9824
化粧せっこうボード（不燃）t=12.5　：NM-0128
強化せっこうボード（不燃）t=12.5　15　21　:NM-8615
防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t= 9.5 12.5　：QM-9826
防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（不燃）t=12.5　：NM-9639
スレートボード（ﾌｨﾗｼﾞｱﾙ板）（不燃）t＝5　：NM-9027
化粧けい酸カルシウム板ｔ=6（不燃）　：NM-8144
壁紙（不燃せっこうボード下地）　：NM-9903
有機質砂壁状塗料塗り（不燃せっこうﾎﾞｰﾄﾞ下地）：NM-8572
グラスウール吸音ボード（不燃）　：NM-8606
天然木化粧合板ｔ＝6.3（不燃）　：NM-8167
硬質せっこうボード（不燃）ｔ=12.5　:NM-9645
押入用せっこうボードt=12.5（不燃）　：NM-0128
押入用せっこうボードt=9.5（準不燃）　：QM-9824
杉柾化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t=9.5　：QM-9072
ロックウール化粧吸音板（不燃）　t＝9 12　：NM-8599
化粧石膏吸音ボード　（準不燃）t=9.5　：QM-9822

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	工事概要・仕上表（１）
設計		設計年月日	2021年 9月
		縮尺	1/NON (A1)・1/NON (A3)
図面番号	A-08		

内部仕上表

棟	階	室名札	室名		床高	天井高	床 詳細番号	床 下地	床 仕上	幅木 詳細番号	幅木 仕上	幅木 塗装	腰・壁 詳細番号	腰・壁 下地	腰・壁 仕上	腰・壁 塗装	天井 詳細番号	天井 下地	天井 仕上	天井 塗装	天井 廻縁	天井 CBX	天井 ターテン(レール共)	備考
東校舎棟	1	△(新設)	印刷室	改修前	±0	2600	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) 半硬質ビニルタイルt=2.0	—	(撤去) ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装		—	— LGS		— 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ			
											(撤去) 木製H=100		—	外壁面 — 木軸 — シナ合板t=5.5	— SOP塗装										
													—	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装										
													—	内壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L											
													—	内壁面 (撤去) LGS (撤去) 石膏ボードt=9+9											
				改修後	±0	2600	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シートt=2.0	FB-3	(新設) ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — 既存のまま	— 既存のまま		—	— —	既存のまま	— 既存のまま		既存のまま			
														外壁面 — 木軸 — 既存のまま											
													—	内壁面 — RC — 既存のまま	— 既存のまま										
													—	内壁面 — RC — 既存のまま											
													W-2	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) EP-G塗装										
		△(新設)	倉庫	改修前	±0	2625	—	— モルタル金こてt=30	— 半硬質ビニルタイルt=2.0	—	— ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装		—	— LGS		— 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ			
													—	外壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L	— V-Emp塗装										
										—	— 木製H=100		—	内壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L	— V-Emp塗装										
				改修後	±0	2625	—	— 既存のまま	— 既存のまま	—	— 既存のまま		—	外壁面 — RC — 既存のまま	— 既存のまま		—	— —	既存のまま	— 既存のまま		既存のまま			
														外壁面 — RC — 既存のまま											
													—	内壁面 — RC — 既存のまま	— 既存のまま										
		△(新設)	男子更衣室・女子更衣室	改修前	±0	2600	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) 半硬質ビニルタイルt=2.0	—	(撤去) ビニル巾木H=100		—	内壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L	— V-Emp塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			
				改修後	±0	2600	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シートt=2.0	FB-3	(新設) ビニル巾木H=100		W-1	内壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L	(新設) EP-G塗替え		C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			
		△(新設)	湯沸室	改修前	±0	2625	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) 半硬質ビニルタイルt=2.0	—	(撤去) ビニル巾木H=100		—	外壁面 — CB (撤去) モルタル金こてt=20	(撤去) V-Emp塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) フレキシブルボードt=5	V-Emp	塩ビ(撤去)		(撤去) 流し台、ガス台	
													—	外壁面 — RC (撤去) 石膏ボードt=12G L	(撤去) V-Emp塗装									(撤去) 吊戸棚	
													—	内壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L	— V-Emp塗装										
													—	内壁面 — 木軸 — 石膏ボードt=12											
				改修後	±0	2625	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シートt=2.0	FB-3	(新設) ビニル巾木H=100		W-2	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) EP-G塗装		C-2	(新設) LGS		(新設) 化粧ケイ酸カルシウム板t=6		塩ビ(新設)		(新設) 流し台、ガス台	
													W-1	内壁面 — RC — 石膏ボードt=12G L	(新設) EP-G塗替え									(新設) 吊戸棚	
													W-5	内壁面 — 木軸 — 石膏ボードt=12											
		△(新設)	管理員室	改修前	+180	2500	—	— 木製床組下地	(撤去) 畳	—	— 畳寄せ		—	外壁面 — 木軸 (撤去) 石膏ボードt=12	(撤去) ビニルｸﾛｽ		—	(撤去) LGS		(撤去) 石膏ボード系和天井t=12		木製(撤去)			
									— 複合フローリング				—	内壁面 — 木軸 — 石膏ボードt=12	(撤去) ビニルｸﾛｽ										
				改修後	+180	2500	F-5	— 既存のまま	(新設) 畳	FB-5	— 既存のまま		W-2	外壁面 — LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) ビニルｸﾛｽ		C-2	(新設) LGS (新設) 石膏ボードt=9.5		(新設) ビニルクロス		木製(新設)			
									— 既存のまま				W-5	内壁面 — 木軸 — 石膏ボードt=12	(新設) ビニルｸﾛｽ貼替え										
		△(新設)	ボイラー室	改修無し																						
		△(新設)	電気室	改修無し																						
		△(新設)	ポンプ室(南北)	改修無し																				(撤去) ポンプ入替え	
																								(新設)	
		○(新設)	物置	改修前	±0	2700	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) セメント系塗床材		— モルタル金こてH=100	V-Emp	—	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) フレキシブルボードt=5	V-Emp	塩ビ(撤去)		(撤去) 収納棚	
													—	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装										
				改修後	±0	2700	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) 塗床材	FB-1	— 下地調整(モルタル薄塗)	EP-G塗替え	W-2	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) EP-G塗装		C-2	(新設) LGS		(新設) 化粧ケイ酸カルシウム板t=6		塩ビ(新設)		(新設) 収納棚	
										FB-3	(新設) ビニル巾木H=100		W-1	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	(新設) EP-G塗替え									(新設) スキー掛け金物、塗替え	
	2	○(新設)	図書室	改修前	±0	2900	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) ビニル床シートt=2.5		(撤去) 木製H=100	OS CL	—	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去) OS.CL塗装		—	(撤去) LGS (撤去) 石膏ボードt=9		(撤去) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(撤去)		(撤去) 手洗器	
						3050							—	内壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去) OS.CL塗装									(撤去) 壁内グラスウールt=50	
																								(撤去) 木製カウンター	
				改修後	±0	2900	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-9	外壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設) NP塗装	NP	C-3	(新設) LGS (新設) 石膏ボードt=9.5		(新設) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(新設)		(新設) 書棚、収納棚	
													W-9	内壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設) NP塗装									(新設) 壁内グラスウールt=50	
		○(新設)	図書準備室	改修前	±0	2865	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) ビニル床シートt=2.5		(撤去) 木製H=100	OS CL	—	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去) OS.CL塗装		—	(撤去) LGS (撤去) 石膏ボードt=9		(撤去) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(撤去)		(撤去) 収納棚	
													—	内壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去) OS.CL塗装									(撤去) 壁内グラスウールt=50	
				改修後	±0	2865	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-9	外壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設) NP塗装	NP	C-3	(新設) LGS (新設) 石膏ボードt=9.5		(新設) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(新設)		(新設) 収納棚	
													W-9	内壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設) NP塗装									(新設) 壁内グラスウールt=50	

凡例

- SOP(OP) 合成樹脂調合ペイント
- EP 合成樹脂エマルションペイント
- EP-G つや有合成樹脂エマルションペイント
- FE フタル酸樹脂エナメル
- FO フロアオイル
- PU ポリウレタン
- OS オイルステイン / ピグメントオイルステイン
- CL クリヤーラッカー / アクリルラッカーつやなしクリヤ
- AC アクリル樹脂ワニス
- 2-UC 2液形ポリウレタンワニス
- 2-FUE 常温乾燥形ふっそ樹脂エナメル
- 2-FUC 常温乾燥形ふっそ樹脂ワニス
- NP 自然系塗料

室名札
- △ 面付型
- ○ 突出型
- □ 表示人形マーク
- ｽｯﾁｶﾅﾙｼｰﾄ 切抜き文字貼付

内装制限

- せっこうボード（準不燃） t＝9.5 ：QM-9828
- せっこうボード（不燃） t=12.5 ：NM-8619
- せっこうボード(不燃) t=9.5 ：NM-8613
- 化粧せっこうボード(準不燃) t＝9.5 ：QM-9824
- 化粧せっこうボード（不燃）t=12.5 ：NM-0128
- 強化せっこうボード（不燃） t=12.5 15 21 ：NM-8615
- 防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃） t＝9.5 12.5 ：QM-9826
- 防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（不燃） t=12.5 ：NM-9639
- スレートボード（ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ板）（不燃） t=5 ：NM-9027
- 化粧けい酸カルシウム板ｔ=6（不燃） ：NM-8144
- 壁紙（不燃せっこうボード下地） ：NM-9903
- 有機質砂壁状塗料塗り（不燃せっこうﾎﾞｰﾄﾞ下地）：NM-8572
- グラスウール吸音ボード（不燃） ：NM-8606
- 天然木化粧合板ｔ＝6.3（不燃） ：NM-8167
- 硬質せっこうボード（不燃） t=12.5 ：NM-9645
- 押入用せっこうボードt=12.5（不燃） ：NM-0128
- 押入用せっこうボードt=9.5（準不燃） ：QM-9824
- 杉柾化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t=9.5 ：QM-9072
- ロックウール化粧吸音板（不燃） t＝9 12 ：NM-8599
- 化粧石膏吸音ボード （準不燃）t=9.5 ：QM-9822

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	仕上表（２）
設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)	図面番号 A-09

内部仕上表

棟	階	室名札	室名		床高	天井高	床 詳細番号	床 下地	床 仕上	幅木 詳細番号	幅木 仕上	幅木 塗装	腰・壁 詳細番号	腰・壁 下地	腰・壁 仕上	腰・壁 塗装	天井 詳細番号	天井 下地	天井 仕上	天井 塗装	天井 廻縁	天井 CBX	天井 ﾀｰﾃﾝ(ﾚｰﾙ共)	備考
東校舎棟	2	○(新設)	資料室	改修前	±0	3000	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	ビニル床シートt=2.5	—	(撤去)	ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20 外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	— (撤去)	V-Emp塗装 SOP塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			
																	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20 内壁面 — RC (撤去) 石膏ボードt=12G L	— (撤去)	V-Emp塗装 V-Emp塗装										
				改修後	±0	3000	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設)	木製H=100		NP	W-2 外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設)	シナ合板t=5.5	NP	C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			
																	W-3 内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設)	シナ合板t=5.5	NP									
		○(新設)	コンピューター室	改修前	±0	3000	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	タイルカーペット	—	—	モルタル金こてH=100		V-Emp	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20 外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	— (撤去)	V-Emp塗装 SOP塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) 普通教室と同様
													(撤去)	木製H=100		OS CL	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20 内壁面 — RC (撤去) 石膏ボードt=12G L	— (撤去)	V-Emp塗装 V-Emp塗装										
				改修後	±0	3000	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設)	木製H=100		NP	W-2 外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5 W-4	(新設)	FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾅ合板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) 普通教室と同様
																	W-3 内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5 W-4	(新設)	FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾅ合板T1t=5.5(目透し)	NP									
	3	○(新設)	視聴覚教室	改修前	±0	2900	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	ニードルパンチカーペット	—	(撤去)	木製H=100		OS CL	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去)	OS.CL塗装		—	(撤去) LGS	(撤去) 石膏ボードt=9	(撤去) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(撤去)			(撤去) パワーユニット (撤去) 壁内グラスウールt=50
						3100											内壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去)	OS.CL塗装										
				改修後	±0	2900	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	クッションフロアー t=3.3	FB-2	(新設)	木製H=100		NP	W-9 外壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設)	NP塗装		C-3	(新設) LGS	(新設) 石膏ボードt=9.5	(新設) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(新設)			(新設) 壁内グラスウールt=50
																	W-9 内壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設)	NP塗装										
		○(新設)	視聴覚準備室	改修前	±0	2565	—	—	木製床組下地+ラワン合板(T1)t=12	—	ニードルパンチカーペット	—	(撤去)	木製H=100		OS CL	外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去)	OS.CL塗装		—	(撤去) LGS	(撤去) 石膏ボードt=9	(撤去) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(撤去)			(撤去) 壁内グラスウールt=50
						2865	—	—	モルタル金こてt=30	—	ニードルパンチカーペット						内壁面 (撤去) 木軸 (撤去) 有孔シナ合板t=5.5	(撤去)	OS.CL塗装										
				改修後	±0	2565	F-2	—	木製床組下地+ラワン合板(T1)t=12	—	**既存のまま**	FB-2	(新設)	木製H=100		NP	W-9 外壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設)	NP塗装		C-3	(新設) LGS	(新設) 石膏ボードt=9.5	(新設) ロックウール化粧吸音板t=12		塩ビ(新設)			(新設) 収納棚、塗替え (新設) 階段部分、塗替え
						2865	—	—	下地調整(モルタル薄塗)	—	**既存のまま**						W-9 内壁面 (新設) LGS (新設) 有孔シナ合板t=5.5	(新設)	NP塗装									(新設) 壁内グラスウールt=50
		○(新設)	家庭科教室	改修前	±0	3000	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	半硬質ビニルタイルt=2.0	—	—	モルタル金こてH=100		V-Emp	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20 外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	— (撤去)	V-Emp塗装 SOP塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) 調理台 (撤去) パワーユニット
												—	(撤去)	木製H=100		OS CL	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20 内壁面 — RC (撤去) 石膏ボードt=12G L	— (撤去)	V-Emp塗装 V-Emp塗装									(撤去) 手洗い	
				改修後	±0	3000	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設)	ビニル巾木H=100		NP	W-2 外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設)	EP-G塗装		C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) 調理台
																	W-3 内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設)	EP-G塗装									(新設) 手洗い (新設) 洗濯機パン	
共通		○(新設)	普通教室	改修前	±0	3000	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	半硬質ビニルタイルt=2.0	—	—	モルタル金こてH=100		V-Emp	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20 外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	— (撤去)	V-Emp塗装 SOP塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) 黒板、掲示板 (撤去) 造付ロッカー
												—	—	木製H=100		OS CL	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20 内壁面 — RC (撤去) 石膏ボードt=12G L	— (撤去)	V-Emp塗装 V-Emp塗装									(撤去) 教師用戸棚 (撤去) 照明器具	
																												(撤去) パワーユニット (撤去) OHPスクリーン	
				改修後	±0	3000	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設)	木製H=100		NP	W-2 外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5 W-4	(新設)	FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾅ合板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) スライダー曲面黒板 (新設) 背面・側面ロッカー
																	W-3 内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5 W-4	(新設)	FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+800～：ｼﾅ合板T1t=5.5(目透し)	NP								(新設) 教師用戸棚 (新設) 照明器具のレイアウト変更	
																												(新設) ピクチャーレール（後面） (新設) コンセント増設	
		○(新設)	パワーアップ室	改修前	±0	3000	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	半硬質ビニルタイルt=2.0	—	—	モルタル金こてH=100		V-Emp	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20 外壁面 (撤去) 木軸 (撤去) シナ合板t=5.5	— (撤去)	V-Emp塗装 SOP塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) 黒板、掲示板 (撤去) 背面・側面ロッカー
												—	—	木製H=100		OS CL	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20 内壁面 — RC (撤去) 石膏ボードt=12G L	— (撤去)	V-Emp塗装 V-Emp塗装									(撤去) 教師用戸棚 (撤去) 照明器具	
																												(撤去) パワーユニット (撤去) OHPスクリーン	
				改修後	±0	3000	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設)	木製H=100		NP	W-2 外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5 W-4	(新設)	FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾅ合板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) スライダー曲面黒板 (新設) 造付ロッカー
																	W-3 内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設)	FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾅ合板T1t=5.5(目透し)	NP								(新設) 教師用戸棚 (新設) 照明器具のレイアウト変更	
																												(新設) ピクチャーレール（後面） (新設) コンセント増設	
		○(新設)	配膳室	改修前	±0	2600	—	—	モルタル金こてt=30	(撤去)	半硬質ビニルタイルt=2.0	—	—	モルタル金こてH=100		V-Emp	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20	—	V-Emp塗装		—	(撤去) LGS		(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) 出入口建具 (撤去) ダムウエダー
																	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	—	V-Emp塗装										
				改修後	±0	2600	F-2	—	下地調整(モルタル薄塗)	(新設)	ビニル床シートt=2.0	FB-1	—	下地調整(モルタル薄塗)		EP-G塗替え	W-2 外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設)	EP-G塗装		C-2	(新設) LGS		(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) 出入口建具 (新設) ダムウエダー
												FB-3	(新設)	ビニル巾木H=100			W-1 内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	(新設)	EP-G塗替え									(新設) 設備改修	

凡例

- SOP(OP) 合成樹脂調合ペイント
- EP 合成樹脂エマルションペイント
- EP-G つや有合成樹脂エマルションペイント
- FE フタル酸樹脂エナメル
- FO フロアオイル
- PU ポリウレタン
- OS オイルステイン / ピグメントオイルステイン
- CL クリヤーラッカー / アクリルラッカーつやなしクリヤ
- AC アクリル樹脂ワニス
- 2-UC 2液形ポリウレタンワニス
- 2-FUE 常温乾燥形ふっそ樹脂エナメル
- 2-FUC 常温乾燥形ふっそ樹脂ワニス
- NP 自然系塗料

室名札
- △ 面付型
- ○ 突出型
- □ 表示人形マーク
- ｽｺｯﾁ社ｶﾞﾑｼｰﾄ 切抜き文字貼付

内装制限

- せっこうボード（準不燃）t＝9.5 ：QM-9828
- せっこうボード（不燃）t=12.5 ：NM-8619
- せっこうボード(不燃) t=9.5 ：NM-8613
- 化粧せっこうボード(準不燃) t＝9.5 ：QM-9824
- 化粧せっこうボード（不燃）t=12.5 ：NM-0128
- 強化せっこうボード（不燃）t=12.5 15 21 ：NM-8615
- 防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t= 9.5 12.5 ：QM-9826
- 防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（不燃）t=12.5 ：NM-9639
- スレートボード（ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ板）（不燃）t =5 ：NM-9027
- 化粧けい酸カルシウム板 t =6（不燃） ：NM-8144
- 壁紙（不燃せっこうボード下地） ：NM-9903
- 有機質砂壁状塗料塗り（不燃せっこうﾎﾞｰﾄﾞ下地） ：NM-8572
- グラスウール吸音ボード（不燃） ：NM-8606
- 天然木化粧合板 t＝ 6.3（不燃） ：NM-8167
- 硬質せっこうボード（不燃）t =12.5 ：NM-9645
- 押入用せっこうボードt=12.5（不燃） ：NM-0128
- 押入用せっこうボードt=9.5（準不燃） ：QM-9824
- 杉柾化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t=9.5 ：QM-9072
- ロックウール化粧吸音板（不燃） t =9 12 ：NM-8599
- 化粧石膏吸音ボード （準不燃）t=9.5 ：QM-9822

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
		設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	仕上表（３）	A-10
		設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)	

内部仕上表

棟	階	室名札	室名		床高	天井高	床 詳細番号	床 下地	床 仕上	幅木 詳細番号	幅木 仕上	幅木 塗装	腰・壁 詳細番号	腰・壁 下地	腰・壁 仕上	腰・壁 塗装	天井 詳細番号	天井 下地	天井 仕上	天井 塗装	廻縁	CBX	ターテン(レール共)	備考
東校舎棟	共通	□(新設)	各階 男子便所・女子便所	改修前	±0	2500	—	(撤去) モルタル木こてt=30	(撤去) 磁器質モザイクタイル				—	外壁面 — RC — モルタル塗り	— 半磁器タイル100角		—	(撤去) LGS	(撤去) フレキシブルボードt=5	V-Emp	塩ビ(撤去)			(撤去) 内部間仕切下地、仕上 (撤去) 大便器、小便器、手洗い、SK全て
													—	内壁面 — RC — モルタル塗り	— 半磁器タイル100角									(撤去) 給排水管全て (撤去) 照明器具
																								(撤去) トイレブース
				改修後	2,3階					FB-4	(新設) 床材巻き上げH=100		W-2	外壁面 (新設) LGS (新設) 防水石膏ボードt=9.5	(新設) 化粧ケイカル板t=6 目地シール		C-2	(新設) LGS	(新設) 化粧ケイカル板t=6 目透し		塩ビ(新設)			(新設) 中が見えない様にレイアウト変更 (新設) 大便器、小便器、手洗い、SK全て
					±0	2500	F-3	(新設) フリーフロアーt=100	(新設) ビニル床シートt=2.0				W-3	内壁面 (新設) LGS (新設) 防水石膏ボードt=9.5	(新設) 化粧ケイカル板t=6 目地シール									(洋便器は暖房便座)
					1階																			(新設) 給排水管、給水方式は貯水式から フラッシュバルブに変更
					±0	2500	F-2	(新設) モルタル金ゴテt=30	(新設) ビニル床シートt=2.0															(新設) 照明器具は人感センサーに変更 (新設) トイレブース
			廊下	改修前	±0	2600	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) ビニル床シートt=2.5	—	— モルタル金こてH=100	V-Emp	—	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装		—	(撤去) LGS	(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) ガラスブロック及びアルミ枠
													—	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装									
													—	内壁面 (撤去) LGS (撤去) 石膏ボードt=9	(撤去) ｼﾞｬｶ板t=6	V-Emp								
				改修後	±0	2600	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ビニル床シートt=2.0	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-2 W-4	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾞｬｶ板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS	(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) アルミサッシ窓 (新設) 雨具掛け下部水受、塗膜防水
													W-3 W-4	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+800～：ｼﾞｬｶ板T1t=5.5(目透し)	NP								(新設) 雨具掛けパイプ、一時撤去、 加工の上再取付
			階段	改修前	±0	2600	—	— モルタル金こてt=30	(撤去) ビニル床シートt=2.5	—	— ビニル巾木H=100		—	外壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— 複層模様吹付E		—	(撤去) LGS	(撤去) 有孔化粧石膏ボードt=9		塩ビ(撤去)			(撤去) ガラスブロック及びアルミ枠
													—	外壁面 (撤去) LGS (撤去) 石膏ボードt=9	(撤去) フレキシブルボードt=5、複層模様吹付E									
													—	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装		—	— RC	打放補修	— 内装用薄塗材E				
				改修後	±0	2600	F-2	— 下地調整(モルタル薄塗)	(新設) ノンスリップ付き床材、蹴込も同材 (踏面、蹴込色分け)	FB-2	(新設) 木製H=100	NP	W-2 W-4	外壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾞｬｶ板T1t=5.5(目透し)	NP	C-2	(新設) LGS	(新設) 有孔化粧石膏ボードt=9.5		塩ビ(新設)			(新設) アルミサッシ窓 (新設) 階段樹脂製手摺
													W-3 W-4	内壁面 (新設) LGS (新設) 石膏ボードt=12.5	(新設) FL+825まで：杉羽目板貼t=12 FL+825～：ｼﾞｬｶ板T1t=5.5(目透し)	NP	C-1	— RC	打放補修	(新設) 内装用薄塗材E				
1			新設：多目的便所(旧：物置)	改修前	-100	2700	—	— モルタル金こてt=30	— セメント系塗床材		— モルタル金こてH=100	V-Emp	—	内壁面 — RC — モルタル金こてt=20	— V-Emp塗装		—	(撤去) LGS	(撤去) フレキシブルボードt=5	V-Emp	塩ビ(撤去)			(撤去) スキー掛け金物（一部）
				改修後	±0	2500	F-3	(新設) フリーフロアーt=100	(新設) ビニル床シートt=2.5	FB-4	(新設) 床材巻き上げH=100		W-3	内壁面 (新設) LGS (新設) 防水石膏ボードt=9.5	(新設) 化粧ケイカル板t=6 目地シール		C-2	(新設) LGS	(新設) 化粧ケイ酸カルシウム板t=6		塩ビ(新設)			(新設) 大便器、手洗い、L型手摺、跳上げ手摺 (新設) ベビーチェアー、背もたれ
														内壁面 (新設) LGS (新設) 強化石膏ボードt=21 千鳥 +硬質石膏ボードt=9.5 (遮音構造S01-0112)										(新設) オストメイト

凡例

SOP(OP)	合成樹脂調合ペイント	PU	ポリウレタン	AC	アクリル樹脂ワニス
EP	合成樹脂エマルションペイント	OS	オイルステイン	2-UC	2液形ポリウレタンワニス
EP-G	つや有合成樹脂エマルションペイント		ピグメントオイルステイン	2-FUE	常温乾燥形ふっそ樹脂エナメル
FE	フタル酸樹脂エナメル	CL	クリヤーラッカー	2-FUC	常温乾燥形ふっそ樹脂ワニス
FO	フロアオイル		アクリルラッカーつやなしクリヤ	NP	自然系塗料

室名札
- △ 面付型
- ○ 突出型
- □ 表示人形マーク
- ｽｺｯﾁﾏｶﾞｼｰﾄ 切抜き文字貼付

内装制限

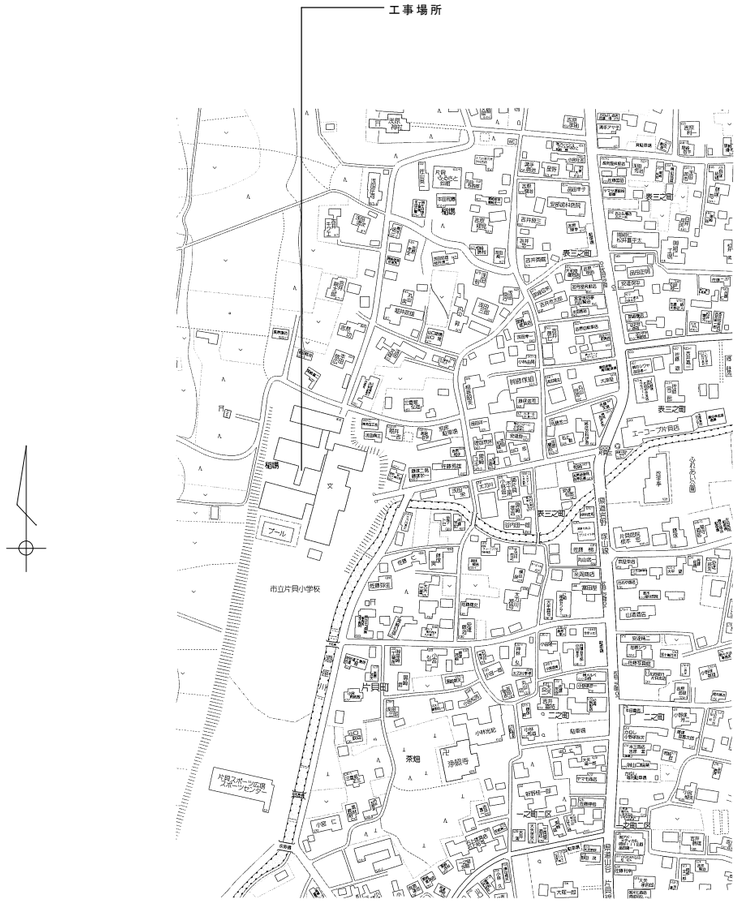
せっこうボード（準不燃）t＝9.5	：QM-9828	強化せっこうボード（不燃）t＝12.5 15 21	：NM-8615
せっこうボード（不燃）t=12.5	：NM-8619	防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t＝9.5 12.5	：QM-9826
せっこうボード(不燃）t=9.5	：NM-8613	防水せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（不燃）t=12.5	：NM-9639
化粧せっこうボード(準不燃）t＝9.5	：QM-9824	スレートボード（ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ板）（不燃）t＝5	：NM-9027
化粧せっこうボード（不燃）t=12.5	：NM-0128	化粧けい酸カルシウム板ｔ=6（不燃）	：NM-8144
壁紙（不燃せっこうボード下地）	：NM-9903	押入用せっこうボードt=12.5（不燃）	：NM-0128
有機質砂壁状塗料塗り（不燃せっこうﾎﾞｰﾄﾞ下地）	：NM-8572	押入用せっこうボードt=9.5（準不燃）	：QM-9824
グラスウール吸音ボード（不燃）	：NM-8606	杉柾化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（準不燃）t=9.5	：QM-9072
天然木化粧合板ｔ＝6.3（不燃）	：NM-8167	ロックウール化粧吸音板（不燃） t＝9 12	：NM-8599
硬質せっこうボード（不燃）ｔ=12.5	：NM-9645	化粧石膏吸音ボード （準不燃）t=9.5	：QM-9822

履歴

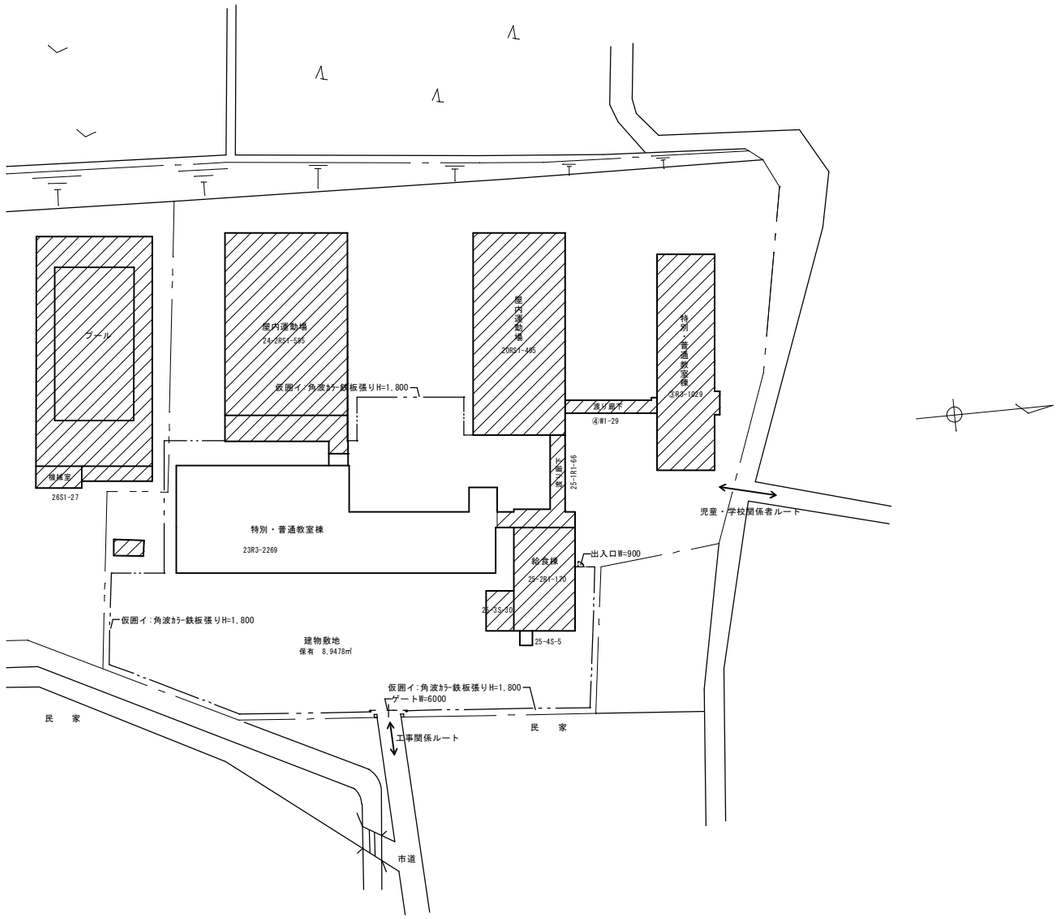
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	仕上表（４）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/NON (A1)・1/NON (A3)

図面番号 A-11



案内図



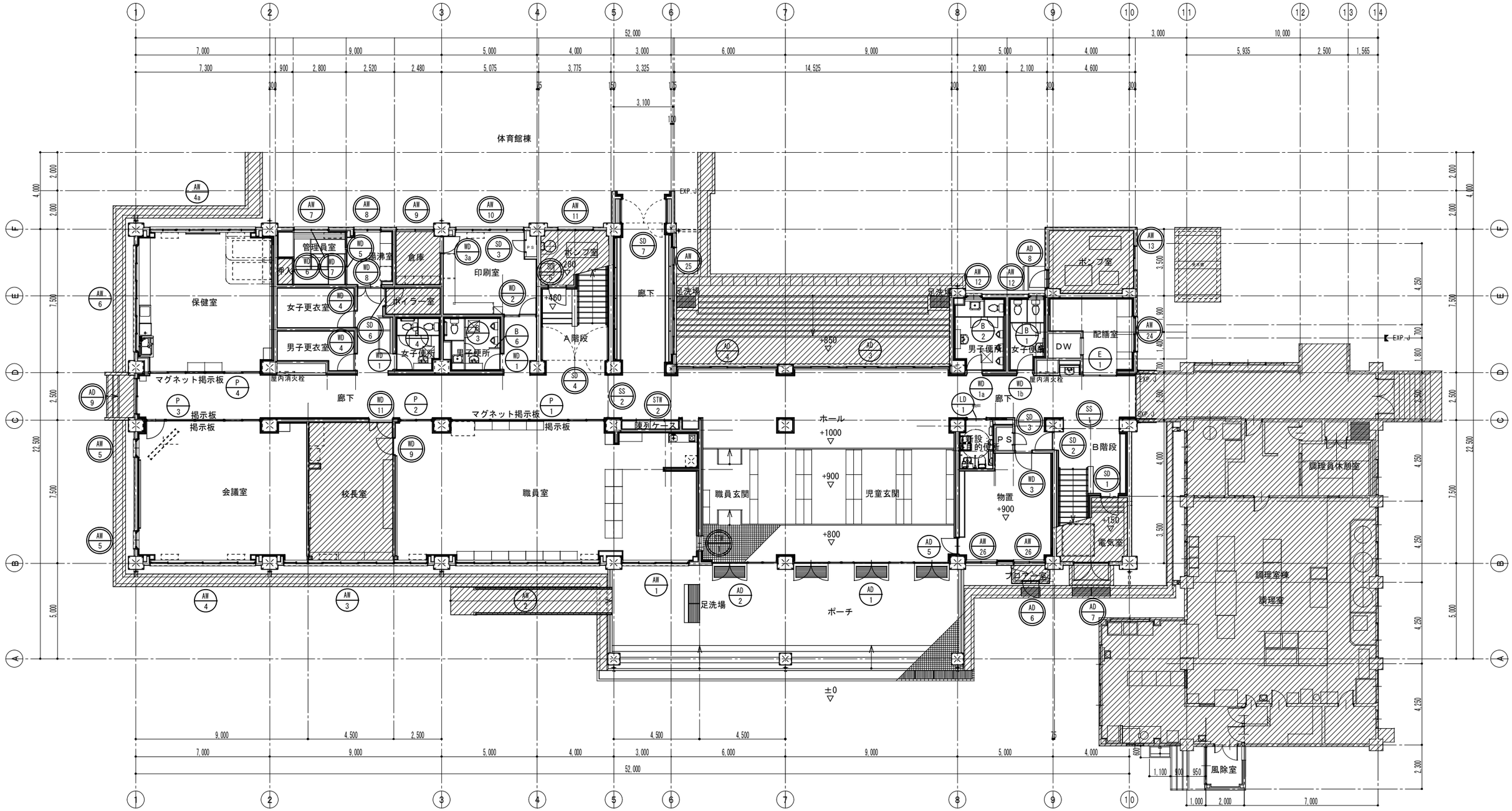
配置図　S=1/500

凡例

既存部分

本年度改修部分

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号 A－12
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 案内図・配置図	
			設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/500 (A1)・1/1000 (A3)



凡例

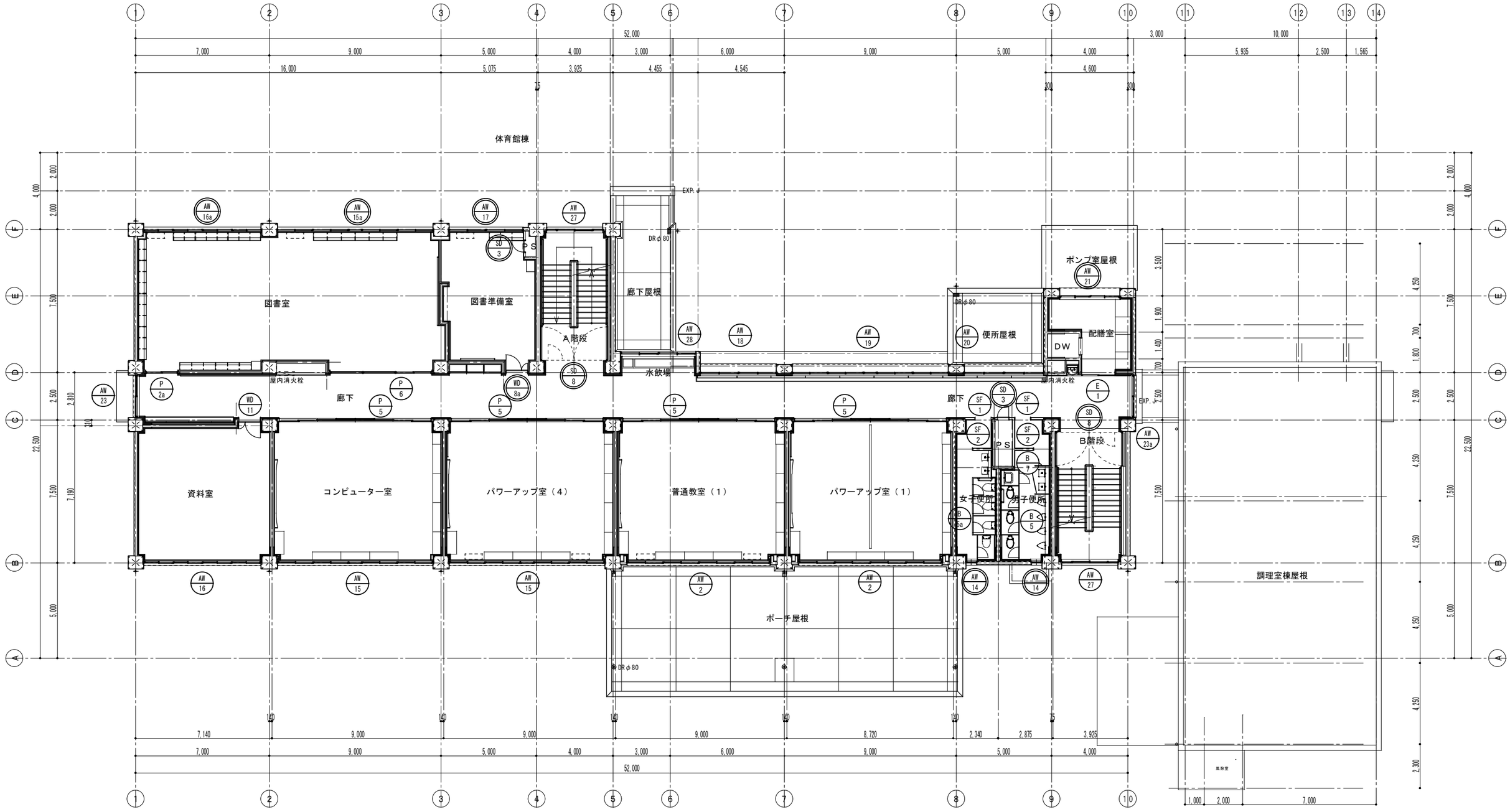
既存部分

改修部分

新設建具

既存建具

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	改修後　1階平面図		A－13
			設計			設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100（A1）・1/200（A3）	

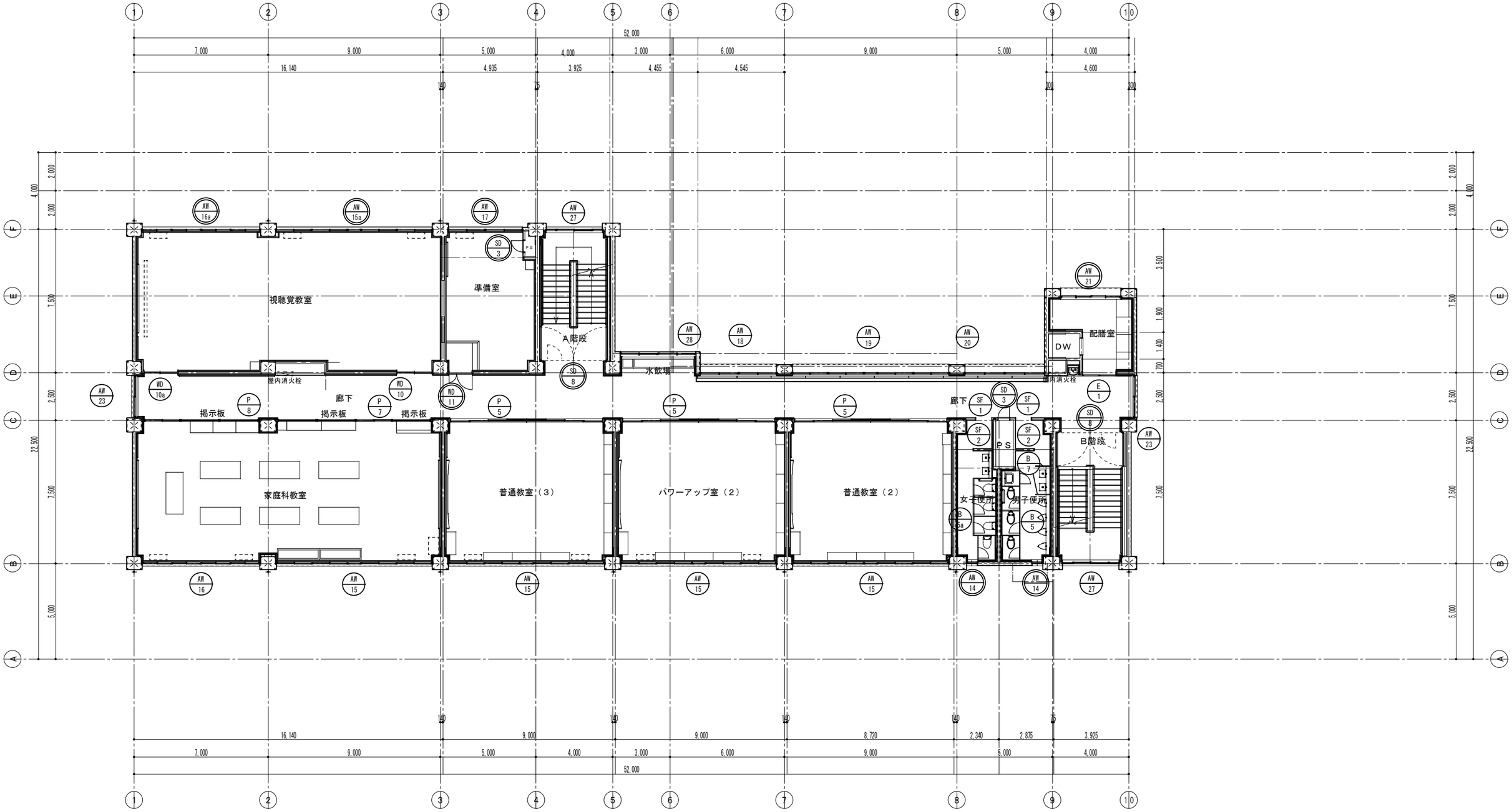


凡例

- 既存部分
- 改修部分
- 新設建具
- 既存建具

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　2階平面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100（A1）・1/200（A3）

図面番号：A－14

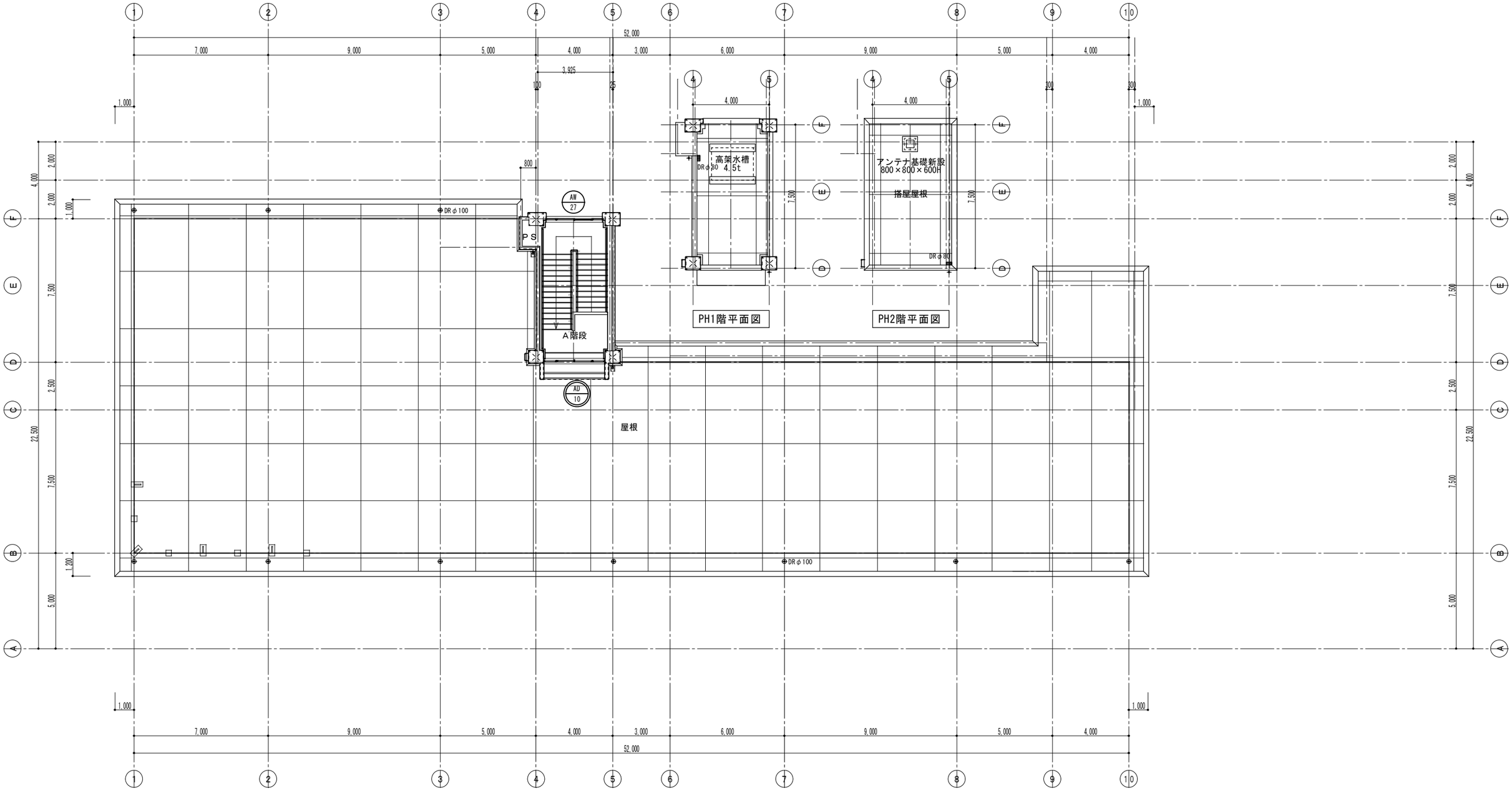


凡例

- 既存部分
- 改修部分
- 新設建具
- 既存建具

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　3階平面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100（A1）・1/200（A3）

図面番号：A－15

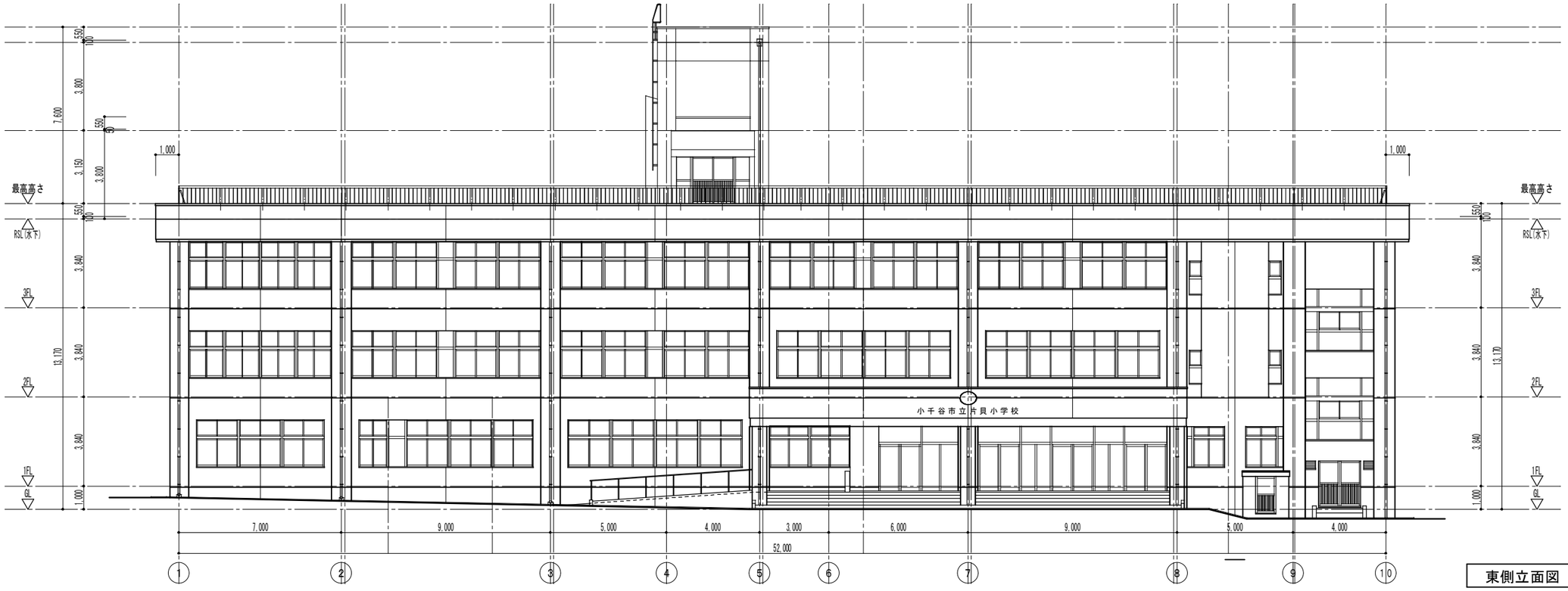


凡例

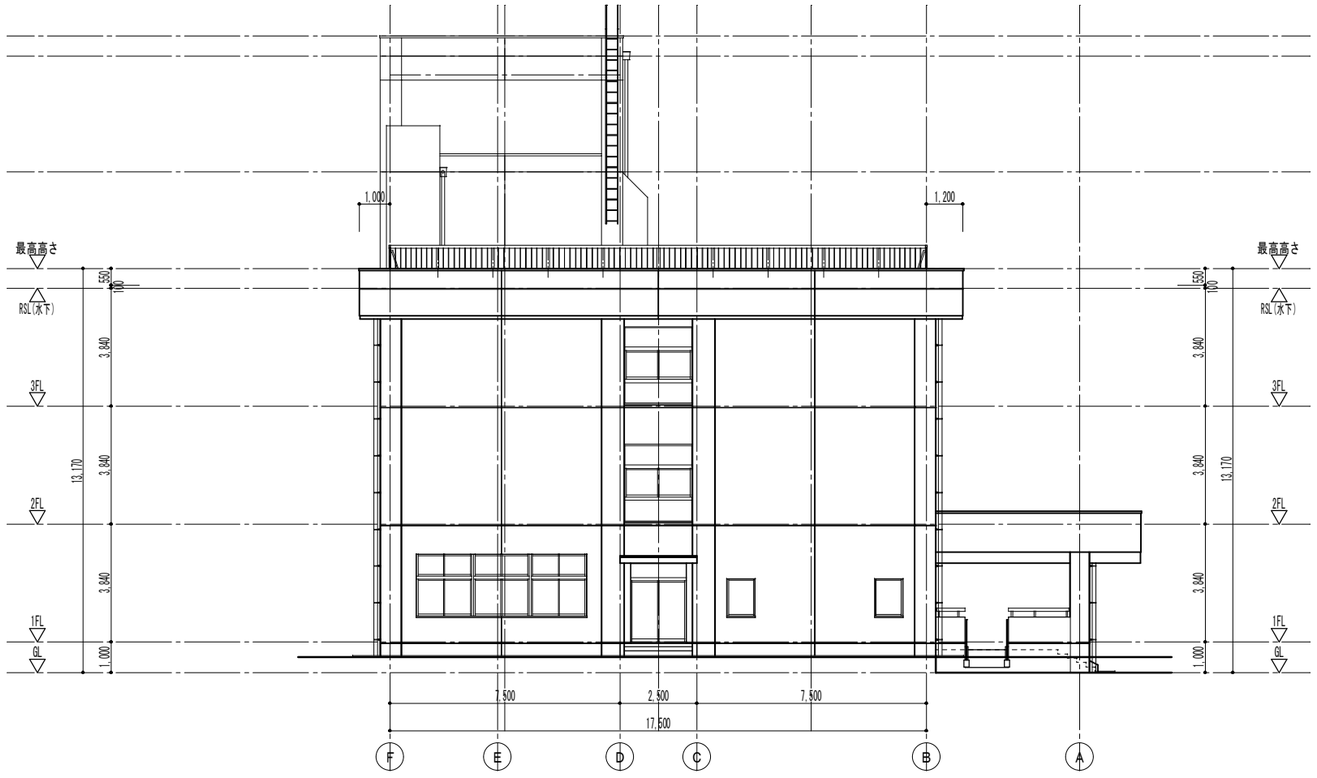
- 既存部分
- 改修部分
- AW 1 新設建具
- AW 1 既存建具

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　PH階平面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100（A1）・1/200（A3）

図面番号：A－16



東側立面図

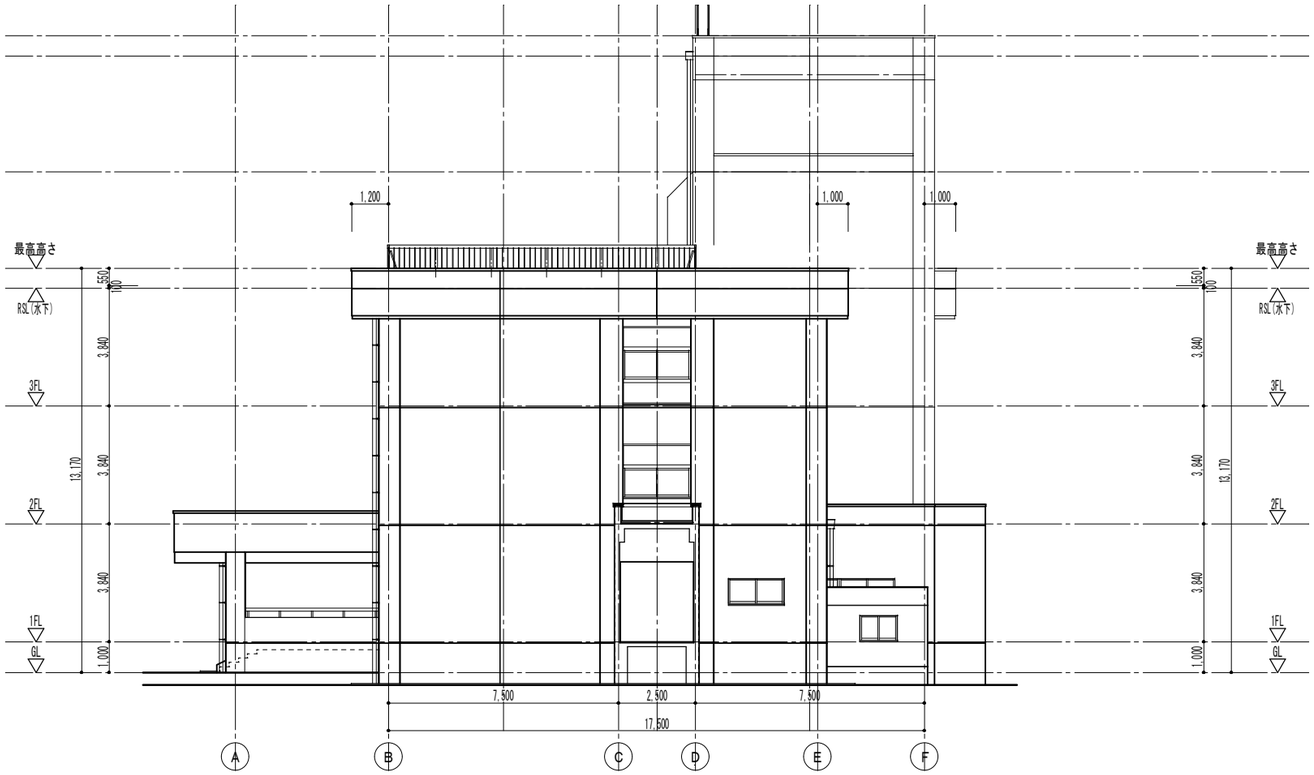


南側立面図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　立面図（１）
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号：A－17

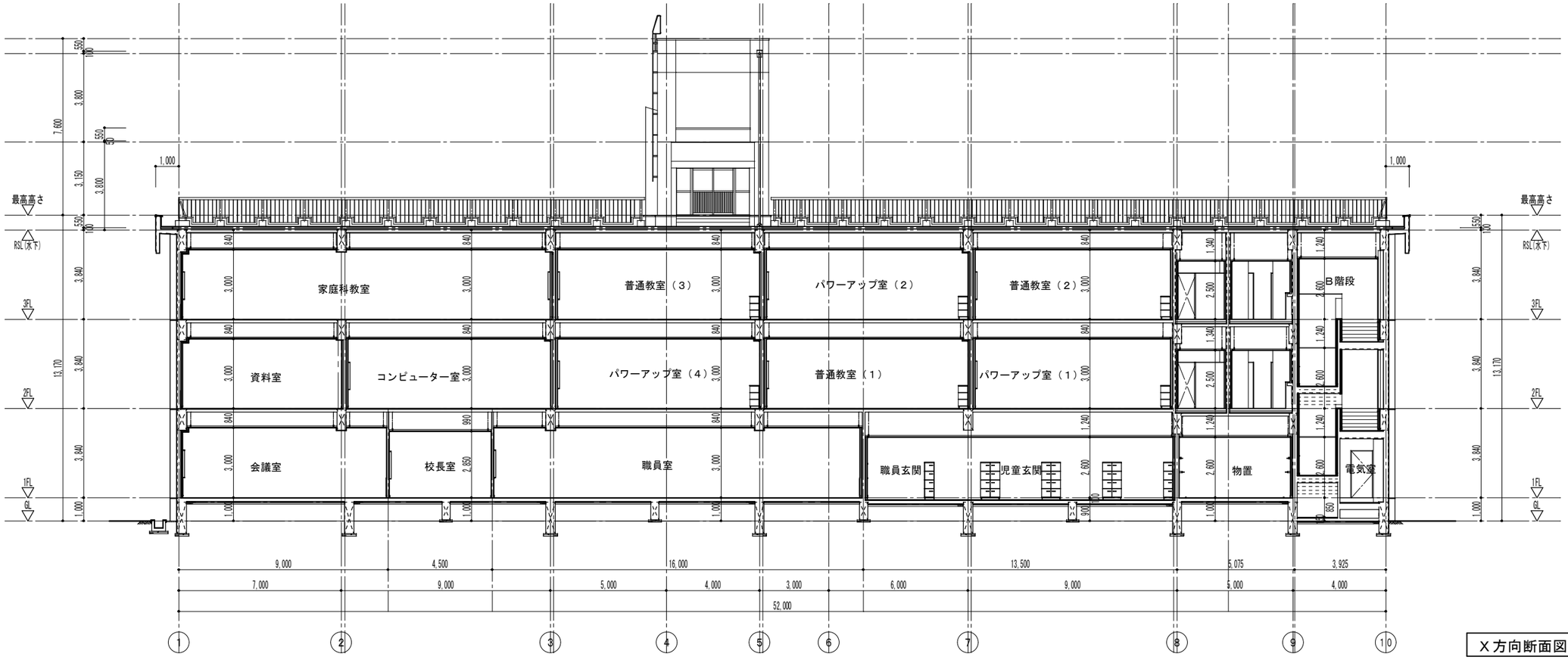
西側立面図



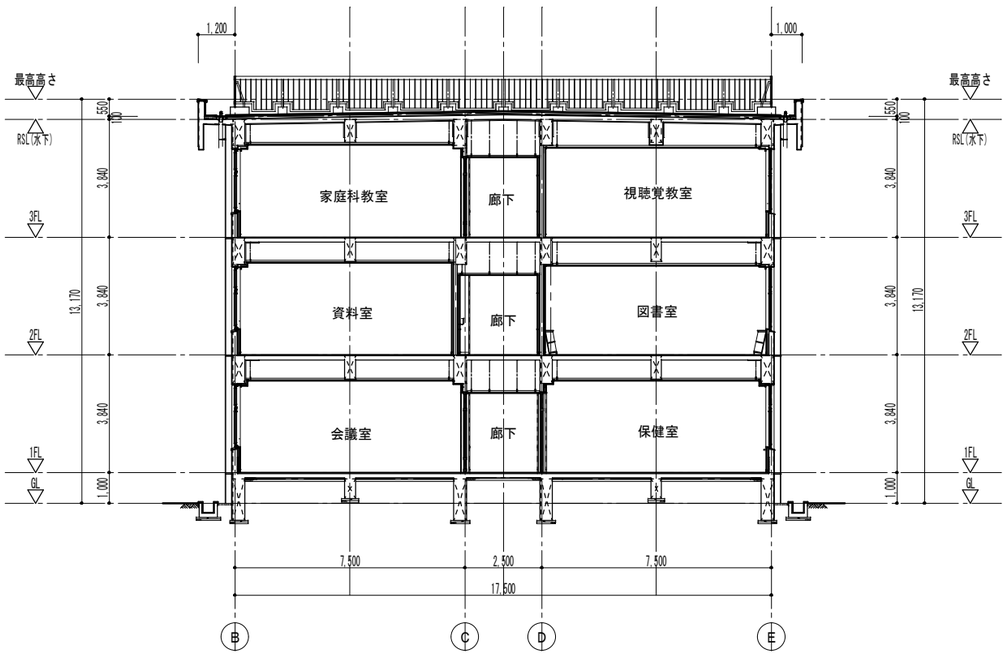
北側立面図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　立面図（２）
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号：A－18



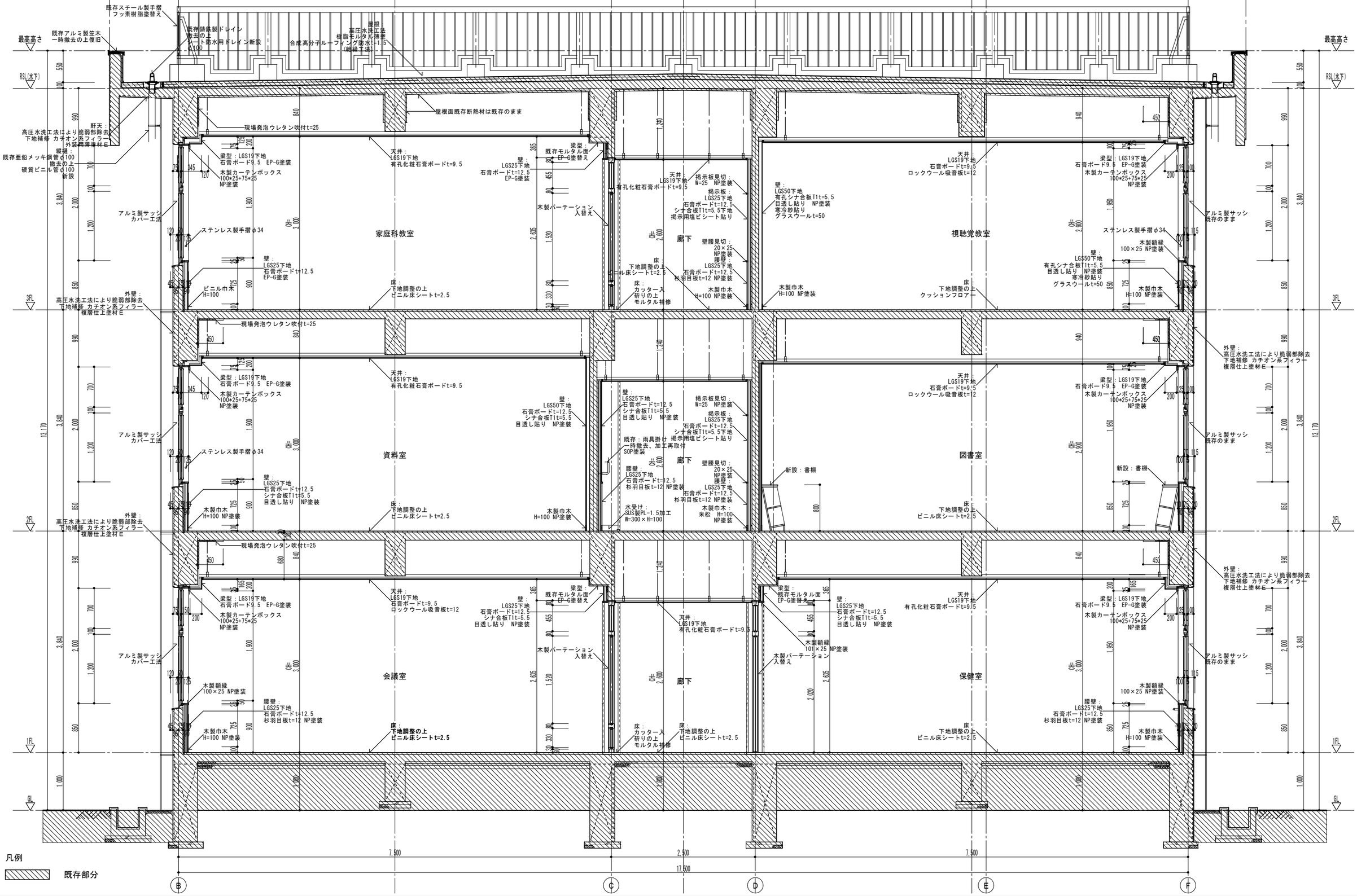
X方向断面図



Y方向断面図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　断面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A1)・1/200 (A3)

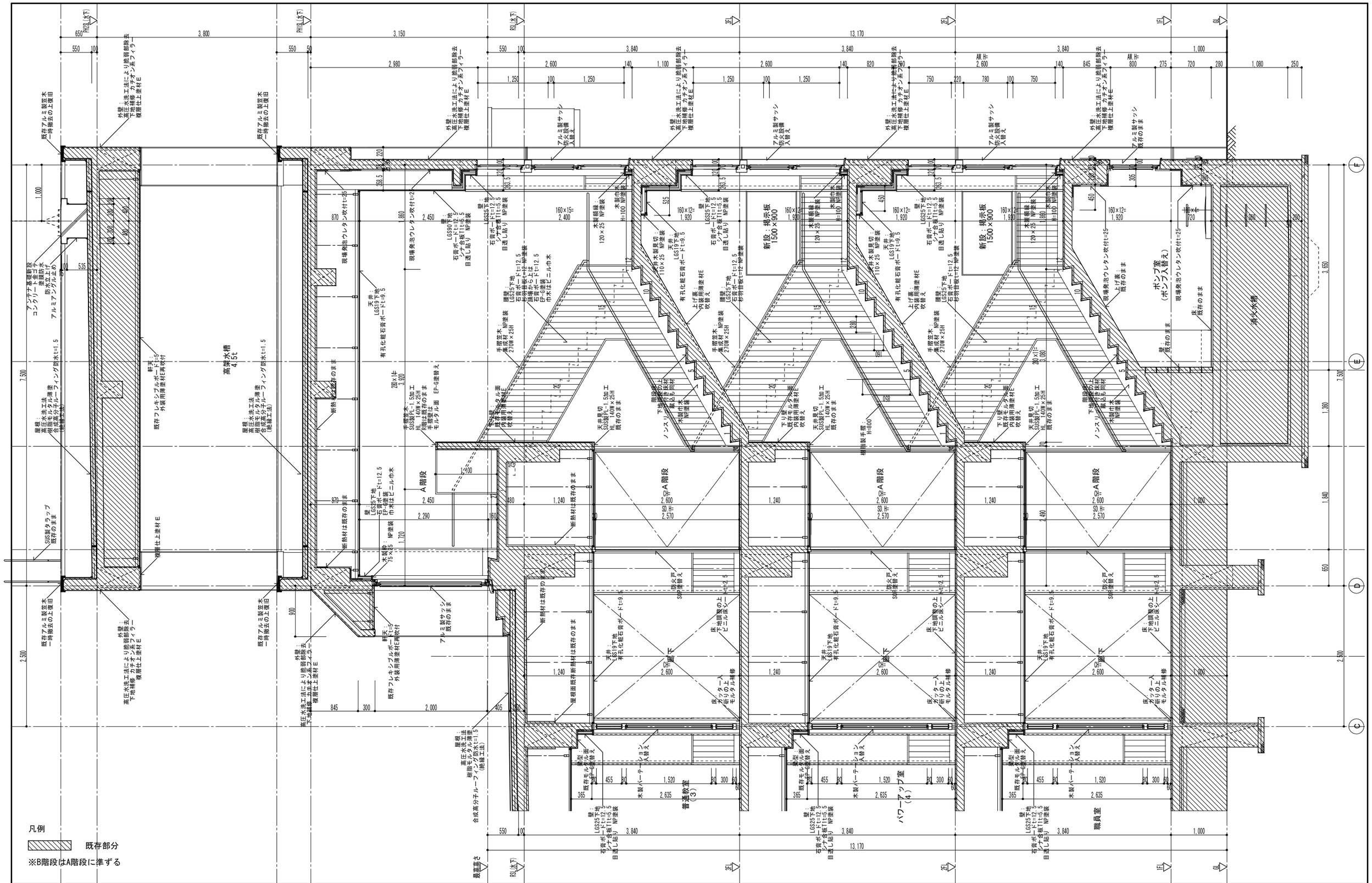
図面番号：A－19



凡例

既存部分

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
		設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名 改修後 矩計図	A－20
		設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/30 (A1)・1/60 (A3)	



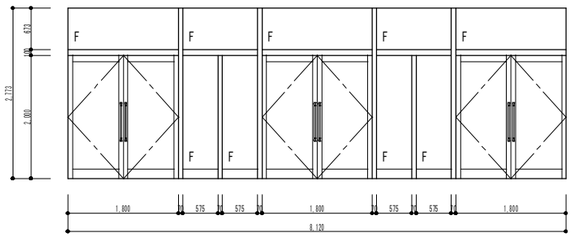
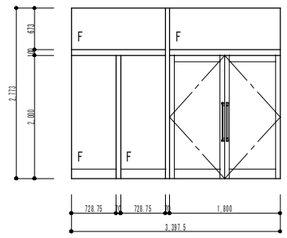
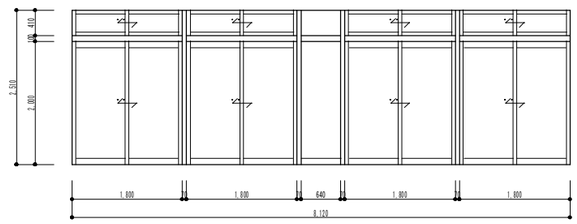
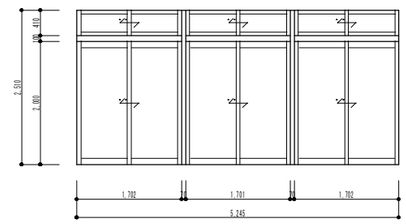
履歴

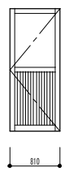
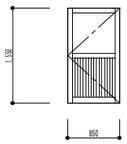
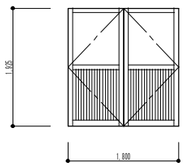
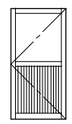
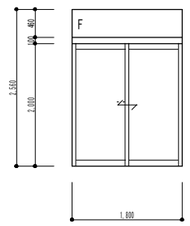
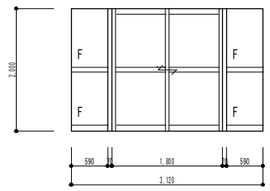
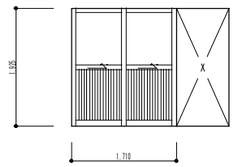
株式会社 クレイズプラン

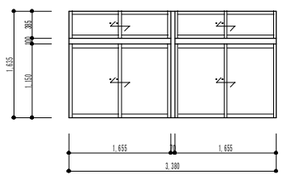
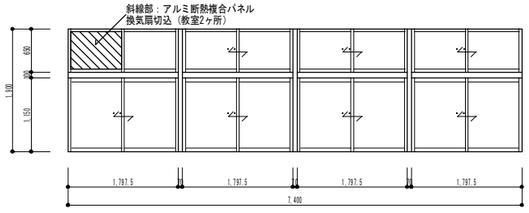
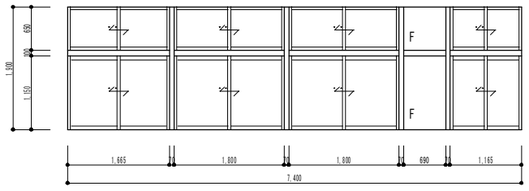
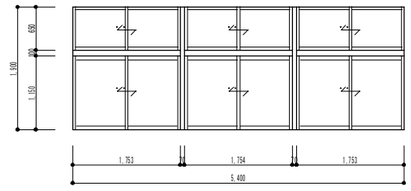
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　A階段詳細図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/30 (A1)・1/60 (A3)

図面番号 A-21

符号・形式	AD 1 FIX・欄間付両開き戸	AD 2 FIX・欄間付両開き戸	AD 3 FIX・欄間付引違い戸	AD 4 FIX・欄間付引違い戸
形状	※新設 	※新設 	※新設 	※新設 
室名／箇所数	1階　児童玄関　1	1階　職員玄関　1	1階　ホール　1	1階　ホール　1
材質	アルミサッシ　見込100	アルミサッシ　見込100	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	TP-6+A6+TP-6　ランマ部：FL-5+A6+FL-5	TP-6+A6+TP-6　ランマ部：FL-5+A6+FL-5	TP-6+A6+TP-6　ランマ部：FL-5+A6+FL-5	TP-6+A6+TP-6　ランマ部：FL-5+A6+FL-5
付属金物	付属金物一式、フロアヒンジ、フランス落し、押棒、ドアクローザー 額縁アングル、シリンダー錠、アルミ製額縁	付属金物一式、フロアヒンジ、フランス落し、押棒、ドアクローザー 額縁アングル、シリンダー錠、アルミ製額縁	付属金物一式、額縁アングル ステンレス水切、引戸錠	付属金物一式、額縁アングル ステンレス水切、引戸錠
備考	-	-	-	-
その他	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	ステンレスレール	ステンレスレール

符号・形式	AD 5 片開き戸	AD 6 片開き戸	AD 7 両開き戸	AD 8 片開き戸	AD 9 欄間付引違い戸	AD 10 FIX付引違い戸	E 1 2枚建て片引き戸
形状	※新設 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※新設 
室名／箇所数	1階　物置　1	1階　ブロアー室　1	1階　電気室　1	1階　ポンプ室　1	1階　廊下　1	1階　塔屋　1	1～3階　配膳室　3
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	FL-5	FW-6.8	FW-6.8	FW-6.8	TP-6 ランマ部：FL-5	TP-6	TP-6
付属金物	付属金物一式、レバーハンドル、ドアクローザー 額縁アングル、シリンダー錠、丁番	付属金物一式、ドアクローザー 額縁アングル、シリンダー錠、丁番、ステンレス水切	付属金物一式、ドアクローザー、フランス落し 額縁アングル、シリンダー錠、丁番、ステンレス水切	付属金物一式、ドアクローザー 額縁アングル、シリンダー錠、丁番、ステンレス水切	付属金物一式、額縁アングル ステンレス水切、引戸錠	付属金物一式、額縁アングル ステンレス水切、引戸錠	付属金物一式 額縁アングル、引戸錠、引手
備考	アルミパネルt=2.0	アルミパネルt=2.0	アルミパネルt=2.0	アルミパネルt=2.0	-	-	アルミパネルt=2.0
その他	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(F)	ステンレス容摺(F)	ステンレス容摺(F)	ステンレスレール	ステンレスレール	ステンレスレール

符号・形式	AW 1 欄間付2連引違い窓	AW 2 欄間付4連引違い窓	AW 3 FIX・欄間付5連引違い窓	AW 4 欄間付3連引違い窓
形状	※新設：カバー工法 	※新設：カバー工法 	※新設：カバー工法 	※新設：カバー工法 
室名／箇所数	1階　職員室　1	1階　職員室・普通教室(1)・パワーアップ教室(1)　3	1階　職員室・校長室・会議室　1	1階　会議室　1
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	FL-5+A6+FL-5(LOW-E)	FL-5+A6+FL-5(LOW-E)	FL-5+A6+FL-5(LOW-E)	FL-5+A6+FL-5(LOW-E)
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）
備考	ステンレス網戸	ステンレス網戸	ステンレス網戸	ステンレス網戸
その他	-	-	-	-

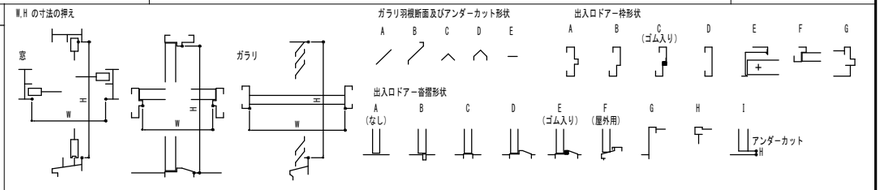
凡例

建具名称	ガラスの種別		材種	仕上
SSD：ステンレス製扉 AD：アルミニウム金属製扉 AW：アルミニウム合金製窓 SD：鋼製扉(1.6mm以上) FSD：鋼製扉(1.6mm以上)…防火戸 LSD：軽量鋼製扉(0.8mm以上) WD：木製扉 SLW：移動間仕切り SF：鋼製枠のみ WF：木製枠のみ BT：防煙垂壁 TB：トイレブース	FL：フロート板ガラス F：型板ガラス D：複層ガラス L：合せガラス PW：網入りみがき板ガラス FW：網入り型板ガラス PLW：線入りみがき板ガラス FLW：線入り型板ガラス TP：強化ガラス（テンパライト）	HFL：熱線吸収板ガラス HR：熱線反射板ガラス HFW：網入り熱線吸収板ガラス HRW：網入り熱線反射板ガラス HRR：高性能熱線反射ガラス TP：強化ガラス（テンパライト） GB：ガラスブロック FT：超耐火熱結晶化ガラス板	W：木 P：合成樹脂 AL：アルミニウム SS：ステンレス S：スチール K：硬質塩ビ（既製品）	SOP：合成樹脂調合ペイント EP：合成エマルジョンペイント FE：フタル酸樹脂エナメル AE：アクリル系エナメル LE：ラッカーエナメル CL：クリアラッカー PUC：ポリウレタン系クリア SQL：ステインクリアラッカー WW：植物油ワックス AHP：水性反応硬化形 アクリル樹脂塗料

特記事項

- マスターキー装置　○ 要　・　不要
- 建具開き勝手は、平面図による。
- 硝子止めは、木製建具を除き全てシーリングとする。
- 外部ガラリはステンレス製防虫網（#26x18）取り付けとし、設備ダクト取合部は、フランジ付とする。
- ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。
- 金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。
- 建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。
- 容摺形状は、内部は(D)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。
- 錠はCP-C認定錠ディンプルキーとする。
- ドアチェック(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストップ付きとする。
- アルミアングル、アルミ額板は結露受け型とする。
- マスターキー、逆マスターキーの構成は監理者の指示による。
- 外倒し窓・突出し窓：開き角度 45°
- 隠蔽開放装置オペレーター仕様（ワンタッチ式）　H=FL+1,300
- アルミサッシ廻り：絶縁材取付
- アルミサッシ：ステンカラー+高耐候塗装仕上（工場塗装）
- アルミサッシ水切：両端部ドル防止用立上り付
- 網戸：サランネット
- 木製ハンガードア：50kg以上対応　ハンガー
- クレセント位置　FL+1500以下
- 住戸入口部：電気錠（MIWA：AFF）引戸用鎌錠
- AD錠：本締り錠/シリンダーサムターン
- AD錠後の恐れのあるライン内ガラリ FD付
- 衝突防止ﾋﾝｼﾞ：ステンレス製（両面）
- サッシ額縁：木製オレフィンシート貼
- 建具枠：扉と同材・同仕上
- 引戸・開き扉は、原則戸当りゴムを設置

AD 1 新設
AD 1 既存



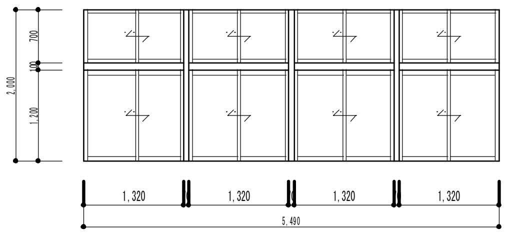
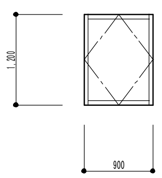
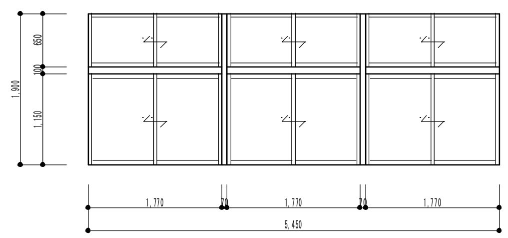
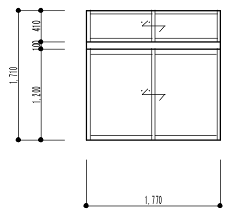
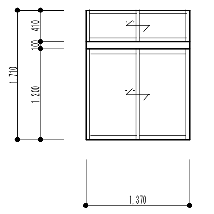
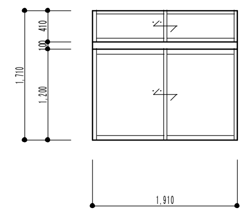
■洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。　■鍵：便所はすべて表示錠・非常開放付とする。　■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。

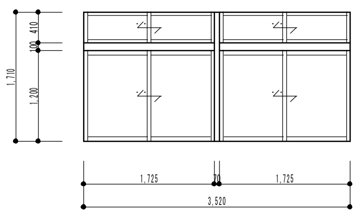
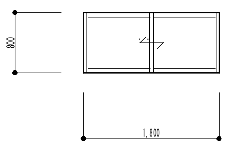
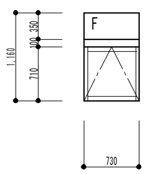
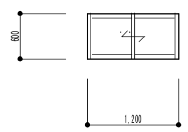
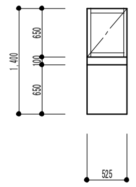
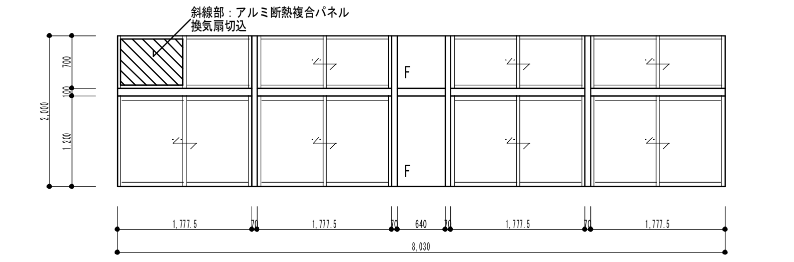
履歴

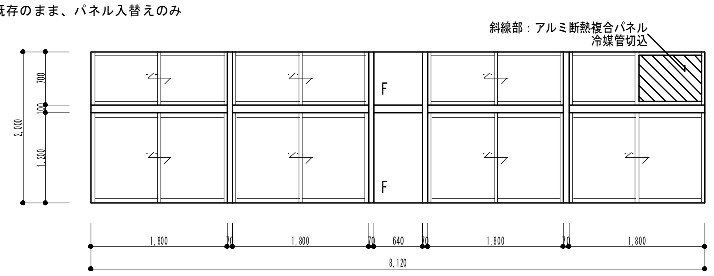
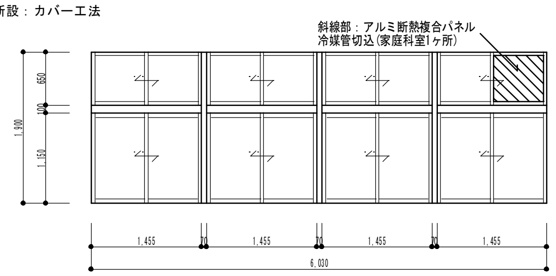
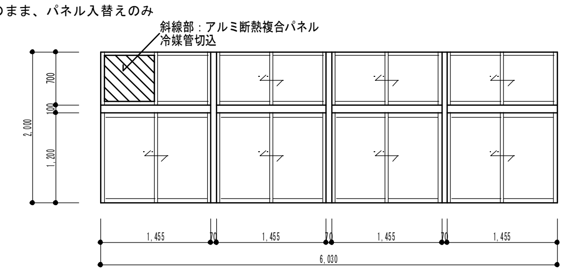
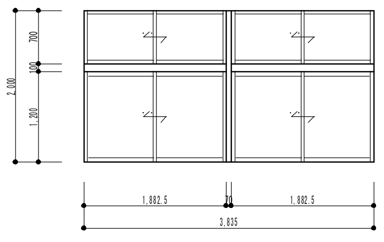
株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広
設計	

工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
図名	改修後　建具表（１）
設計年月日	2021年 9月
縮尺	1/50 (A1)・1/100 (A3)
図面番号	A-22

符号・形式	AW 4a 欄間付4連引違い窓	AW 5 竪軸回転窓	AW 6 欄間付3連引違い窓	AW 7 欄間付引違い窓	AW 8 欄間付引違い窓	AW 9 FIX・欄間付3連引違い窓
形状	※新設：防火設備 	※既存のまま 	※新設：カバー工法 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 
室名／箇所数	1階　保健室　1	1階　会議室　2	1階　保健室　1	1階　管理員室　1	1階　湯沸室　1	1階　倉庫　1
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	PW-6.8+A6+FL-5(LOW - E)	FL-5	FL-5+A6+FL-5(LOW - E)	PW-6.8	PW-6.8	PW-6.8
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）
備考	ステンレス網戸	ステンレス網戸	ステンレス網戸	ステンレス網戸	ステンレス網戸	－
その他	－	－	－	－	－	－

符号・形式	AW 10 欄間付3連引違い窓	AW 11 引違い窓	AW 12 欄間付突出し窓	AW 13 引違い窓	AW 14 FIX付スベリ出し窓	AW 15 欄間付5連引違い窓
形状	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま、パネル入替えのみ 
室名／箇所数	1階　印刷室　1	1階　ポンプ室　1	1階　男子・女子便所　2	1階　ポンプ室　1	2・3階　男子・女子便所　4	2・3階　コンピューター室、パワーアップ室、家庭科教室、普通教室　6
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	PW-6.8	PW-6.8	F-4	F-4	PW-6.8	FL-5
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント	付属金物一式、アルミ額縁 アルミ水切、鍵付き	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、アルミ額縁 アルミ水切、クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）
備考	－	－	ステンレス網戸	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	－

符号・形式	AW 15a 欄間付7連引違い窓	AW 16 欄間付5連引違い窓	AW 16a 欄間付7連引違い窓	AW 17 欄間付3連引違い窓
形状	※既存のまま、パネル入替えのみ 	※新設：カバー工法 	※既存のまま、パネル入替えのみ 	※既存のまま 
室名／箇所数	2・3階　図書室、視聴覚教室　2	2・3階　資料室、家庭科教室　2	2・3階　図書室、視聴覚教室　2	2・3階　図書準備室、視聴覚準備室　2
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	PW-6.8	FL-5+A6+FL-5(LOW - E)	PW-6.8	PW-6.8
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）
備考	－	－	－	－
その他	－	－	－	－

凡例

建具名称
- SSD：ステンレス製扉
- AD：アルミニウム合金製扉
- AW：アルミニウム合金製窓
- SD：鋼製扉（1.6mm以上）
- FSD：鋼製扉（1.6mm以上）…防火戸
- LSD：軽量鋼製扉（0.8mm以上）
- WD：木製扉
- SLW：移動間仕切り
- SF：鋼製枠のみ
- WF：木製枠のみ
- BT：防煙垂壁
- TB：トイレブース

ガラスの種別
- FL：フロート板ガラス
- F：型板ガラス
- D：複層ガラス
- L：合せガラス
- PW：網入りみがき板ガラス
- FW：網入り型板ガラス
- PLW：線入りみがき板ガラス
- FLW：線入り型板ガラス
- TP：強化ガラス（テンパライト）
- HFL：熱線吸収板ガラス
- HR：熱線反射板ガラス
- HFW：網入り熱線吸収板ガラス
- HRW：網入り熱線反射板ガラス
- HHR：高性能熱線反射ガラス
- TP：強化ガラス（テンパライト）
- GB：ガラスブロック
- FT：超耐火熱結晶化ガラス板

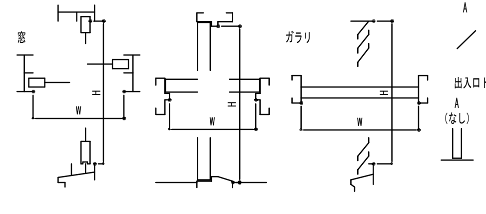
材種
- W：木
- P：合成樹脂
- AL：アルミニウム
- SS：ステンレス
- S：スチール
- K：硬質塩ビ（既製品）

仕上
- SOP：合成樹脂調合ペイント
- EP：合成エマルジョンペイント
- FE：フタル酸樹脂エナメル
- AE：アクリル系エナメル
- LE：ラッカーエナメル
- CL：クリアラッカー
- PUC：ポリウレタン系クリア
- SCL：ステインクリアラッカー
- WW：植物油ワックス
- AHP：水性反応硬化形アクリル樹脂塗料

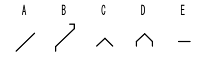
特記事項
- ・マスターキー装置　⊙ 要　・　不要
- ・建具開き勝手は、平面図による。
- ・硝子止めは、木製建具を除き全てシーリングとする。
- ・外部ガラリはステンレス製防虫網（#26x18）取り付けとし、設備ダクト取合部は、フランジ付とする。
- ・ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。
- ・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。
- ・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。
- ・沓摺形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。
- ・錠はCP-C認定錠ディンプルキーとする。
- ・ドアチェック(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストップ付きとする。
- ・アルミアングル、アルミ膳板は結露受け型とする。
- ・マスターキー、逆マスターキーの構成は監理者の指示による。
- ・外倒し窓・突出し窓：開き角度 45°
- ・隠蔽開放装置オペレーター仕様（ワンタッチ式）　H=FL+1,300
- ・アルミサッシ廻り：絶縁材取付
- ・アルミサッシ：ステンカラー+高耐候塗装仕上（工場塗装）
- ・アルミサッシ水切：両端部汚れ防止用立上り付
- ・網戸：サランネット
- ・木製ハンガードア：50kg以上対応 ハンガー
- ・クレセント位置　FL+1500以下
- ・住戸入口部：電気錠（MIWA：AFF）引戸用鎌錠
- ・AD鍵：本締り錠/シリンダーサムターン
- ・AD延焼の恐れのあるライン内ガラリ FD付
- ・衝突防止ｼｰﾙ：ステンレス製（両面）
- ・サッシ額縁：木製オレフィンシート貼
- ・建具枠：扉と同材・同仕上
- ・引戸・開き扉は、原則戸当りゴムを設置

AD 1　新設
AD 1（二重円）　既存

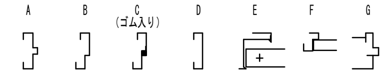
W,H の寸法の押え



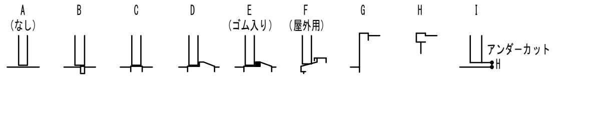
ガラリ羽根断面及びアンダーカット形状



出入口ドアー枠形状



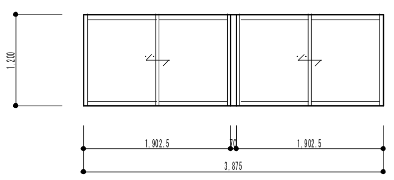
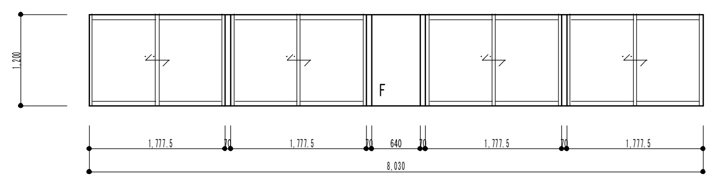
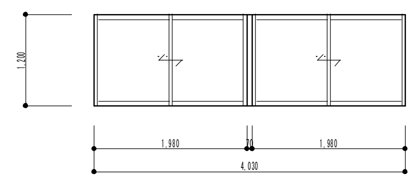
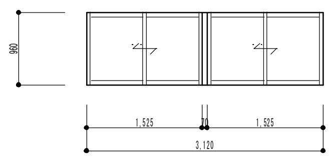
出入口ドアー沓摺形状

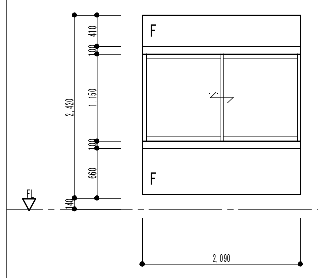
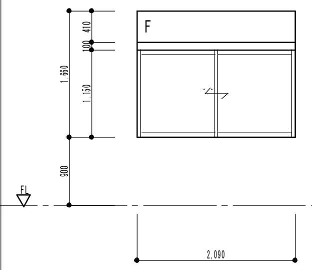
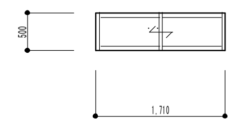
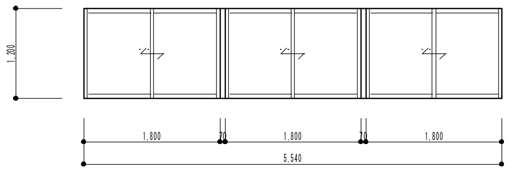
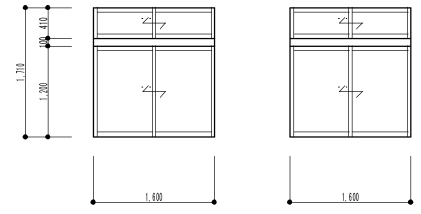
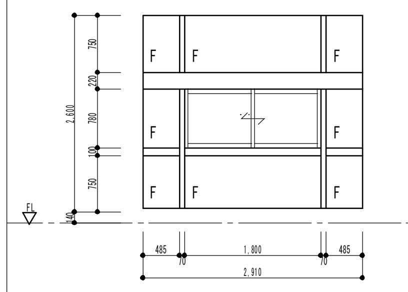


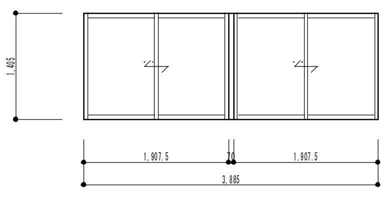
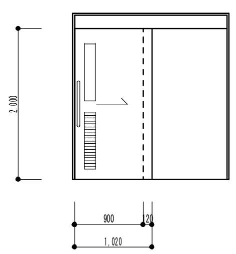
■洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。　■鍵：便所はすべて表示錠・非常開放付とする。　■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広
			設計	

工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
図名	改修後　建具表（２）	A－23
設計年月日	2021年 9月	
縮尺	1/50 (A1)・1/100 (A3)	

符号・形式	AW 18　2連引違い窓	AW 19　5連引違い窓	AW 20　2連引違い窓	AW 21　2連引違い窓	AW 22　欠番
形状	※新設：カバー工法 	※新設：カバー工法 	※新設：カバー工法 	※既存のま 	
室名／箇所数	2・3階　廊下　2	2・3階　廊下　2	2・3階　廊下　2	2・3階　配膳室　2	
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	
硝子	FL-5+A6+FL-5(LOW - E)	FL-5+A6+FL-5(LOW - E)	FL-5+A6+FL-5(LOW - E)	FL-5	
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	
備考	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	

符号・形式	AW 23　FIX・欄間付引違い窓	AW 23a　欄間付引違い窓	AW 24　引違い窓	AW 25　4連引違い窓	AW 26　FIX・欄間付引違い窓	AW 27　FIX・欄間付引違い窓
形状	※新設 	※新設 	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存のまま 	※新設：防火設備 
室名／箇所数	2・3階　廊下　3	2階　廊下　1	1階　配膳室　1	1階　廊下　1	1階　物置　2	2・3階　階段Ａ・Ｂ　5
材質	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70	アルミサッシ　見込70
硝子	腰部：TP-6+A6+TP-6 FL-5+A6+FL-5	FL-5+A6+FL-5	FL-5	PW-6.8	PW-6.8	腰部：PW-6.8+A6+TP-6 PW-6.8+A6+FL-5(Low-E)
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、クレセント（大型、欄間は一般）	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント
備考	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

符号・形式	AW 28　2連引違い窓		LD 1　戸袋付片引きハンガー戸				
形状	※新設 		※新設 				
室名／箇所数	2・3階　水飲場　2		1階　多目的便所　1				
材質	アルミサッシ　見込70		軽量スチール製　焼付塗装（メーカー仕様）				
硝子	FL-5+A6+FL-5		F-4				
付属金物	付属金物一式、額縁アングル アルミ水切、大型クレセント		付属金物一式、引き棒、抗菌仕様、指詰防止ゴム 引戸錠、ハンガーレール（自閉式）、ガイドレール				
備考	-		ガラリ　非常開錠装置付				
その他	-		ステンレス沓摺(C)				

凡例

建具名称	ガラスの種別		材種	仕上
SSD：ステンレス製扉	FL：フロート板ガラス	HFL：熱線吸収板ガラス	W：木	SOP：合成樹脂調合ペイント
AD：アルミニウム合金製扉	F：型板ガラス	HR：熱線反射板ガラス	P：合成樹脂	EP：合成エマルジョンペイント
AW：アルミニウム合金製窓	D：複層ガラス	HFW：網入り熱線吸収板ガラス	AL：アルミニウム	FE：フタル酸樹脂エナメル
SD：鋼製扉（1.6mm以上）	L：合せガラス	HRW：網入り熱線反射板ガラス	SS：ステンレス	AE：アクリル系エナメル
FSD：鋼製扉（1.6mm以上）…防火戸	PW：網入りみがき板ガラス	HHR：高性能熱線反射ガラス	S：スチール	LE：ラッカーエナメル
LSD：軽量鋼製扉（0.8mm以上）	FW：網入り型板ガラス	TP：強化ガラス（テンパライト）	K：硬質塩ビ（既製品）	CL：クリアラッカー
WD：木製扉	PLW：線入りみがき板ガラス	GB：ガラスブロック		PUC：ポリウレタン系クリア
SLW：移動間仕切り	FLW：線入り型板ガラス	FT：超耐火熱結晶化ガラス板		SCL：ステインクリアラッカー
SF：鋼製枠のみ	TP：強化ガラス（テンパライト）			WW：植物油ワックス
WF：木製枠のみ				AHP：水性反応硬化形 アクリル樹脂塗料
BT：防煙垂壁				
TB：トイレブース				

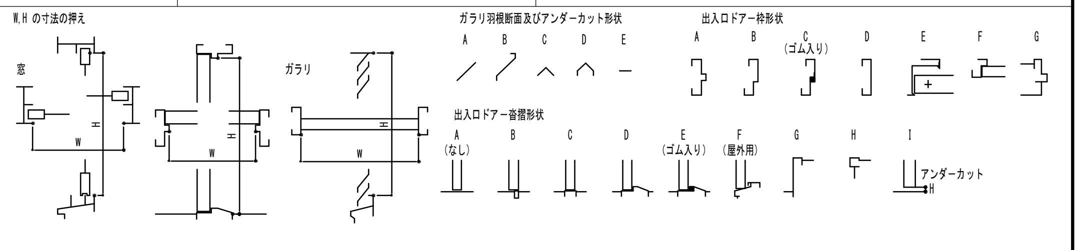
特記事項

・マスターキー装置　⊙要・不要
・建具開き勝手は、平面図による。
・硝子止めは、木製建具を除き全てシーリングとする。
・外部ガラリはステンレス製防虫網（#26x18）取り付けとし、設備ダクト取合部は、フランジ付とする。
・ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。
・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。
・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。
・沓摺形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。
・錠はCP-C認定錠ディンプルキーとする。
・ドアチェック(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストップ付きとする。
・アルミアングル、アルミ膳板は結露受け型とする。
・マスターキー、逆マスターキーの構成は監理者の指示による。

・外倒し窓・突出し窓：開き角度 45°
・隠蔽開放装置オペレーター仕様（ワンタッチ式）　H=FL＋1,300
・アルミサッシ廻り：絶縁材取付
・アルミサッシ：ステンカラー＋高耐侯塗装仕上（工場塗装）
・アルミサッシ水切：両端部汚れ防止用立上り付
・網戸：サランネット
・木製ハンガードア：50kg以上対応 ハンガー
・クレセント位置　FL+1500以下
・住戸入口部：電気錠（MIWA：AFF）引戸用鎌錠
・AD鍵：本締り錠/シリンダーサムターン
・AD延焼の恐れのあるライン内ガラリ FD付
・衝突防止ｼｰﾙ：ステンレス製（両面）

・サッシ額縁：木製オレフィンシート貼
・建具枠：扉と同材・同仕上
・引戸・開き扉は、原則戸当りゴムを設置

AD 1　新設
AD 1（二重円）　既存

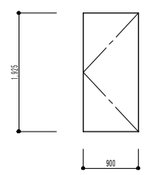
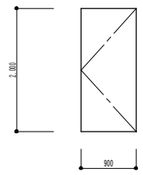
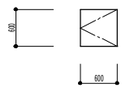
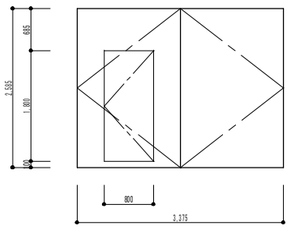
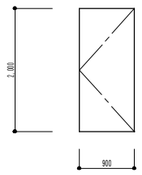
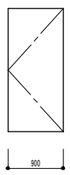
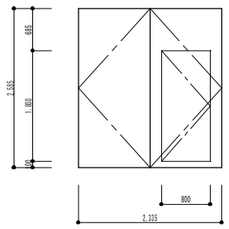


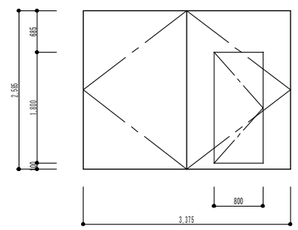
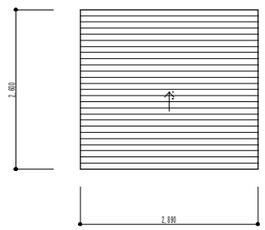
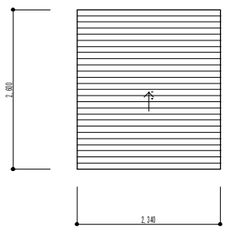
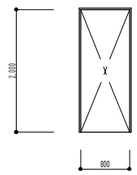
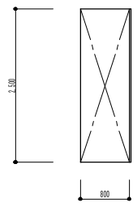
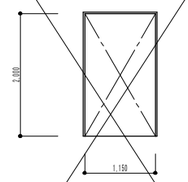
■洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。　■鍵：便所はすべて表示錠・非常開放付とする。　■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。

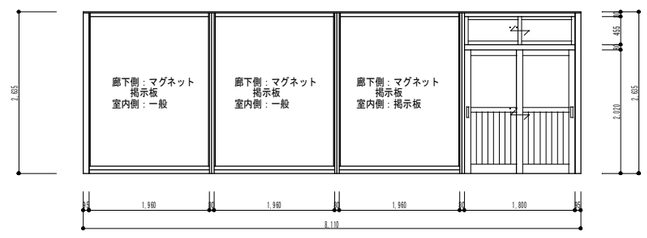
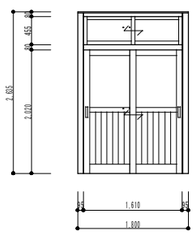
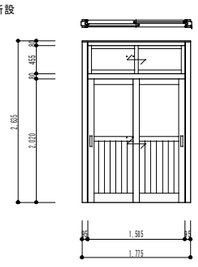
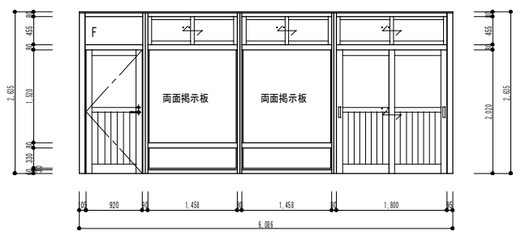
履歴	

株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　建具表（３）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50（A1）・1/100（A3）
図面番号	A－24		

符号・形式	SD 1 片開きフラッシュ戸	SD 2 片開きフラッシュ戸	SD 3 片開きフラッシュ戸	SD 4 片開きフラッシュ戸	SD 5 片開きフラッシュ戸	SD 6 片開きフラッシュ戸	SD 7 片開きフラッシュ戸
形状	※既存 	※既存 	※既存撤去、復旧（リフト以外） 	※既存 	※既存 	※既存 	※既存 
室名／箇所数	1階　電気室　1	1階　B階段　1	1階　PS、リフト上部　7	1階　A階段　1	1階　ポンプ室　1	1階　ボイラー室　1	1階　廊下　1
材質	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え
硝子	–	–	–	–	–	–	–
付属金物	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	付属金物一式 分電盤錠、丁番	付属金物一式、ドアクローザー（ストッパーなし） フロアヒンジ、ケースハンドル、順位調整器	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	付属金物一式、ドアクローザー（ストッパーなし） フロアヒンジ、ケースハンドル、順位調整器
備考	–	–	–	–	–	–	–
その他	ステンレス沓摺(C)	ステンレス沓摺(C)、常時閉鎖特定防火設備	–	煙感知器連動、特定防火設備	ステンレス沓摺(C)	ステンレス沓摺(C)	煙感知器連動、特定防火設備

符号・形式	SD 8 片開きフラッシュ戸	SS 1 電動防火シャッター	SS 2 軽量バランスシャッター	SF 1 三方枠	SF 2 一方枠	SF 3 三方枠
形状	※既存 	※既存 	※既存 	※新設 	※新設 	※新設 
室名／箇所数	2・3階　A・B階段　4	1階　B階段　1	1階　廊下　1	2・3階　男子・女子便所　4	2・3階　男子・女子便所　4	1階　職員室　1
材質	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗替え	スチール製　SOP塗	スチール製　SOP塗	スチール製　SOP塗
硝子	–	–	–	–	–	–
付属金物	付属金物一式、ドアクローザー（ストッパーなし） フロアヒンジ、ケースハンドル、順位調整器	付属金物一式 ステンレス産板、ステンレスマグサ、ステンレスガイドレール	付属金物一式 ステンレス産板、ステンレスマグサ、ステンレスガイドレール	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
備考	–	–	–	–	–	–
その他	煙感知器連動、特定防火設備	煙感知器連動、特定防火設備	–	–	–	–

符号・形式	P 1 欄間付引違い戸	P 2 欄間付引違い戸	P 2a 欄間付引違い戸	P 3 欄間付引違い戸
形状	※新設 	※新設 	※新設 	※新設 
室名／箇所数	1階　職員室　1	1階　職員室　1	2階　図書室　1	1階　会議室　1
材質	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105
硝子	FL-3	FL-3	FL-3	FL-3
付属金物	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手、ドアクローザー、シリンダー錠、丁番
備考	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品
その他	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）

凡例

建具名称	
SSD：	ステンレス製扉
AD ：	アルミニウム合金製扉
AW ：	アルミニウム合金製窓
SD ：	鋼製扉 (1.6mm以上)
FSD：	鋼製扉 (1.6mm以上) …防火戸
LSD：	軽量鋼製扉 (0.8mm以上)
WD ：	木製扉
SLW：	移動間仕切り
SF ：	鋼製枠のみ
WF ：	木製枠のみ
BT ：	防煙垂壁
TB ：	トイレブース

ガラスの種別	
FL ：	フロート板ガラス
F ：	型板ガラス
D ：	複層ガラス
L ：	合せガラス
PW ：	網入りみがき板ガラス
FW ：	網入り型板ガラス
PLW：	線入りみがき板ガラス
FLW：	線入り型板ガラス
TP ：	強化ガラス（テンパライト）
HFL：	熱線吸収板ガラス
HR ：	熱線反射板ガラス
HFW：	網入り熱線吸収板ガラス
HRW：	網入り熱線反射板ガラス
HRR：	高性能熱線反射板ガラス
TP ：	強化ガラス（テンパライト）
GB ：	ガラスブロック
FT ：	超耐火熱結晶化ガラス板

材種	
W ：	木
P ：	合成樹脂
AL：	アルミニウム
SS：	ステンレス
S ：	スチール
K ：	硬質塩ビ（既製品）

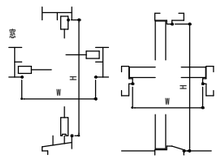
仕上	
SOP：	合成樹脂調合ペイント
EP ：	合成エマルジョンペイント
FE ：	フタル酸樹脂エナメル
AE ：	アクリル系エナメル
LE ：	ラッカーエナメル
CL ：	クリアラッカー
PUC：	ポリウレタン系クリア
SQL：	スティンクリアラッカー
WW ：	植物油ワックス
AHP：	水性反応硬化形 アクリル樹脂塗料

特記事項

- マスターキー装置　○要　・　不要
- 建具開き勝手は、平面図による。
- 磁子止めは、木製建具を除き全てシーリングとする。
- 外部ガラリはステンレス製防虫網（#26x18）取り付けとし、設備ダクト取合部は、フランジ付とする。
- ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。
- 金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。
- 建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。
- 溶接形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。
- 錠はCP-C認定錠ディンプルキーとする。
- ドアチェック(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストップ付きとする。
- アルミアングル、アルミ縁板は結露受け型とする。
- マスターキー、逆マスターキーの構成は監理者の指示による。
- 外倒し窓・突出し窓：開き角度 45°
- 隠蔽開放装置オペレーター仕様（ワンタッチ式）　H=FL+1,300
- アルミサッシ廻り：絶縁材取付
- アルミサッシ：ステンカラー＋高耐候塗装仕上（工場塗装）
- アルミサッシ水切：両端部ちれ防止用立上り付
- 網戸：サランネット
- 木製ハンガードア：50kg以上対応 ハンガー
- クレセント位置　FL+1500以下
- 住戸入口部：電気錠（MIWA：AFF）引戸用錠
- AD錠：本締り錠/シリンダーサムターン
- AD錠の恐れのあるライン内ガラリ FD付
- 衝突防止ﾄﾞｱ：ステンレス製（両面）
- サッシ額縁：木製オレフィンシート貼
- 建具枠：扉と同材・同仕上
- 引戸・開き扉は、原則戸当りゴムを設置

AD 1 新設
AD 1 既存

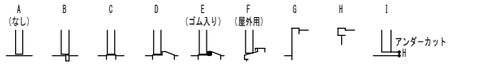
W,H の寸法の押え



ガラリ羽根断面及びアンダーカット形状

出入口ドアー枠形状

出入口ドアー沓摺形状



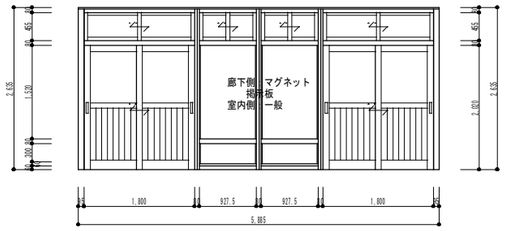
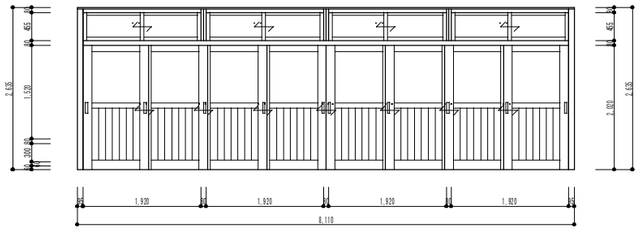
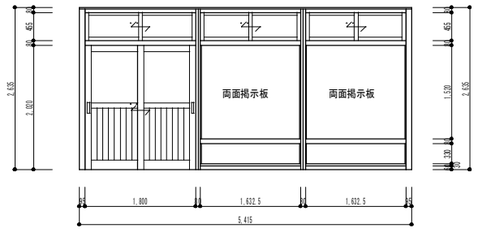
■洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。　■鍵：便所はすべて表示錠・非常開放付とする。　■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。

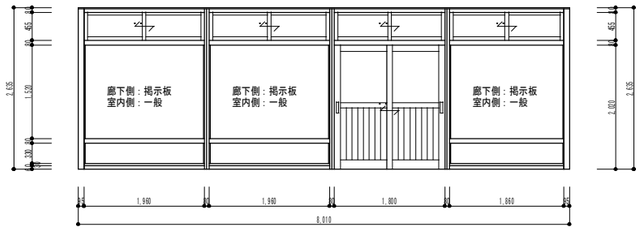
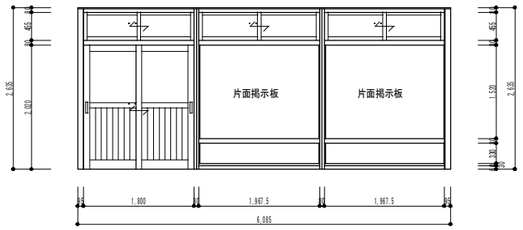
履歴

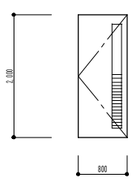
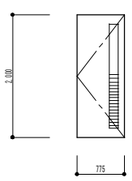
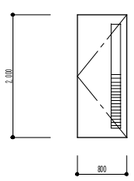
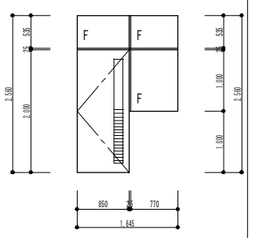
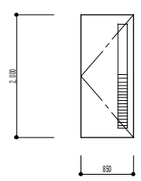
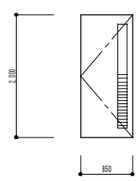
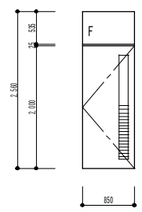
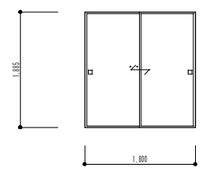
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	改修後　建具表（４）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号 A-25

符号・形式	P4 欄間付引違い戸	P5 欄間付引違い戸	P6 欄間付引違い戸
形状	※新設 	※新設 	※新設 
室名／箇所数	1階　保健室　1	2・3階　コンピューター室、パワーアップ室、普通教室　7	2階　図書室　1
材質	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105
硝子	FL-3	FL-3	FL-3
付属金物	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手
備考	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品
その他	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）

符号・形式	P7 欄間付引違い戸	P8 欄間付引違い戸
形状	※新設 	※新設 
室名／箇所数	3階　家庭科教室　1	3階　家庭科教室　1
材質	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105	集成材　NP塗装　補強：スチール製　見込105
硝子	FL-3	FL-3
付属金物	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 専用引戸錠、引手
備考	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品	溶接レス工法　後付仕様　高耐震対応品
その他	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）	上下ステンレスレール、（欄間：アルミレール）

符号・形式	WD1 片開きフラッシュ戸	WD1a 片開きフラッシュ戸	WD1b 片開きフラッシュ戸	WD2 FIX・欄間付片開きフラッシュ戸	WD3 片開きフラッシュ戸	WD3a 片開きフラッシュ戸	WD4 欄間付片開きフラッシュ戸	WD5 引違い戸
形状	※新設 	※新設 	※新設 	※既存 	※既存、3階準備室のみ撤去 	※既存のまま 	※既存 	※既存 
室名／箇所数	1階　男子・女子便所　2	1階　男子便所　1	1階　女子便所　1	1階　印刷室　1	1階　物置　3階　準備室　2	1階　倉庫　1	1階　男子・女子更衣室　2	1階　管理員室　1
材質	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え	新鳥の子、シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え
硝子	F-4	F-4	F-4	FL-3	F-4	F-4	FL-3	-
付属金物	付属金物一式、ドアクローザー フロアヒンジ、引棒、押板	付属金物一式、ドアクローザー フロアヒンジ、引棒、押板	付属金物一式、ドアクローザー フロアヒンジ、引棒、押板	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	付属金物一式、ドアクローザー フロアヒンジ、引棒、押板	付属金物一式、ドアクローザー フロアヒンジ、引棒、押板	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	引手
備考	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	ステンレス容摺(C)	-

凡例

建具名称

- SSD：ステンレス製扉
- AD：アルミニウム合金製扉
- AW：アルミニウム合金製窓
- SD：鋼製扉（1.6mm以上）
- FSD：鋼製扉（1.6mm以上）…防火戸
- LSD：軽量鋼製扉（0.8mm以上）
- WD：木製扉
- SLW：移動間仕切り
- SF：鋼製枠のみ
- WF：木製枠のみ
- BT：防煙垂壁
- TB：トイレブース

ガラスの種別

- FL：フロート板ガラス
- F：型板ガラス
- D：複層ガラス
- L：合せガラス
- PW：網入りみがき板ガラス
- FW：網入り型板ガラス
- PLW：線入りみがき板ガラス
- FLW：線入り型板ガラス
- TP：強化ガラス（テンパライト）
- HFL：熱線吸収板ガラス
- HR：熱線反射板ガラス
- HFW：網入り熱線吸収板ガラス
- HRW：網入り熱線反射板ガラス
- HRR：高性能熱線反射ガラス
- TP：強化ガラス（テンパライト）
- GB：ガラスブロック
- FT：超耐火熱結晶化ガラス板

材種

- W：木
- P：合成樹脂
- AL：アルミニウム
- SS：ステンレス
- S：スチール
- K：硬質塩ビ（既製品）

仕上

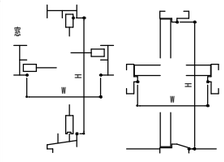
- SOP：合成樹脂調合ペイント
- EP：合成エマルジョンペイント
- FE：フタル酸樹脂エナメル
- AE：アクリル系エナメル
- LE：ラッカーエナメル
- CL：クリアラッカー
- PUC：ポリウレタン系クリア
- SQL：ステインクリアラッカー
- WW：植物油ワックス
- AHP：水性反応硬化形アクリル樹脂塗料

特記事項

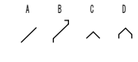
- マスターキー装置　○ 要　・　不要
- 建具開き勝手は、平面図による。
- 硝子止めは、木製建具を除き全てシーリングとする。
- 外部ガラリはステンレス製防虫網（#26x18）取り付けとし、設備ダクト取合部は、フランジ付とする。
- ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。
- 金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。
- 建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。
- 寄棚形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。
- 錠はCP-C認定錠ディンプルキーとする。
- ドアチェック(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストップ付きとする。
- アルミアングル、アルミ額板は結露受け型とする。
- マスターキー、逆マスターキーの構成は監理者の指示による。
- 外倒し窓・突出し窓：開き角度 45°
- 隠蔽開放装置オペレーター仕様（ワンタッチ式）　H=FL+1,300
- アルミサッシ廻り：絶縁材取付
- アルミサッシ：テンカラー＋高耐候塗装仕上（工場塗装）
- アルミサッシ水切：両端部汚れ防止用立上り付
- 網戸：サランネット
- 木製ハンガードア：50kg以上対応　ハンガー
- クレセント位置　FL+1500以下
- 住戸入口部：電気錠（MIWA：AFF）引戸用錠
- AD錠：本締り錠/シリンダーサムターン
- AD錠後の恐れのあるライン内ガラリ FD付
- 衝突防止ﾚｰﾙ：ステンレス製（両面）
- サッシ額縁：木製オレフィンシート貼
- 建具枠：扉と同材・同仕上
- 引戸・開き扉は、原則戸当りゴムを設置

AD 1 新設
AD 1 既存

W.H の寸法の押え

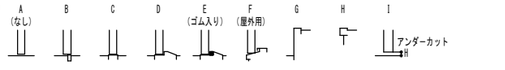


ガラリ羽根断面及びアンダーカット形状



出入口ドアー枠形状

出入口ドアー容摺形状

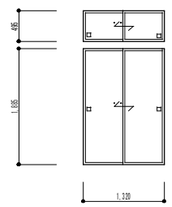
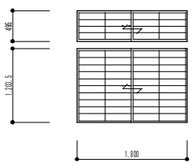
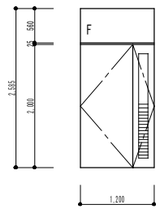
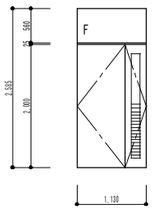
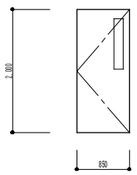
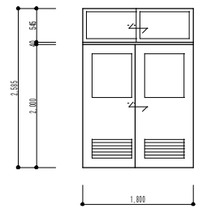
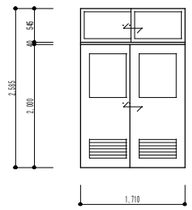
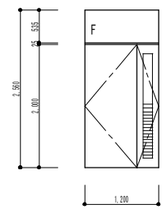


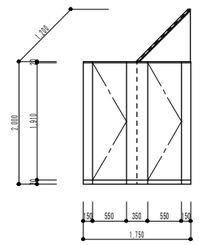
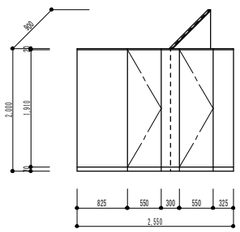
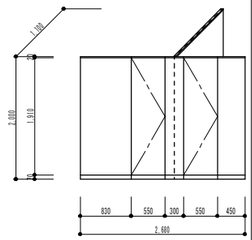
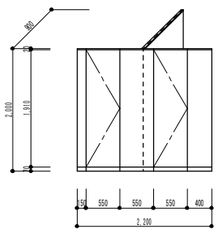
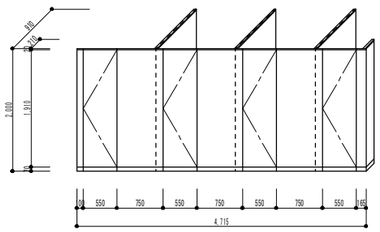
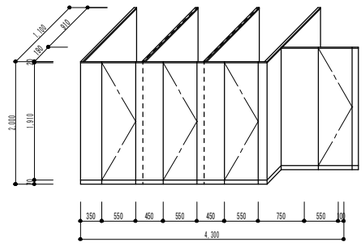
■洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。　■鍵：便所はすべて表示錠・非常開放付とする。　■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。

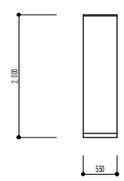
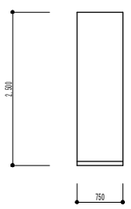
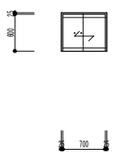
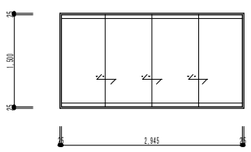
履歴

株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　建具表（５）
設計		設計年月日	2021年 9月
		縮尺	1/50 (A1)・1/100 (A3)
図面番号	A-26		

符号・形式	WD 6 天袋付引違い戸	WD 7 欄間付付引違い戸	WD 8 欄間付親子開きフラッシュ戸	WD 8a 欄間付親子開きフラッシュ戸	WD 9 片開きフラッシュ戸	WD 10 欄間付引違いフラッシュ戸	WD 10a 欄間付引違いフラッシュ戸	WD 11 欄間付親子開きフラッシュ戸
形状	※既存のまま 	※既存のまま 	※既存 	※既存 	※既存 	※既存 	※新設 	※既存 
室名／箇所数	1階　管理員室　1	1階　管理員室　1	1階　湯沸室　1	2階　図書準備室　1	1階　校長室　1	3階　視聴覚教室　1	3階　視聴覚教室　1	1階　校長室　3階　準備室　2
材質	新鳥の子	スプルス、障子紙	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え 片面：天然木化粧合板t=5.5	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え 片面：天然木化粧合板t=5.5	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗 片面：天然木化粧合板t=5.5	シナ合板（T1）t=0.4　SOP塗替え 片面：天然木化粧合板t=5.5
硝子	–	–	FL-3	FL-3	F-4	F-4	F-4	F-4
付属金物	引手	–	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ、フランス落し	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ、フランス落し	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ	付属金物一式、戸当りゴム 引戸錠、引手	付属金物一式、戸当りゴム 引戸錠、引手	付属金物一式、ドアクローザー シリンダー錠、フロアヒンジ、フランス落し
備考	–	–	–	–	–	–	–	–
その他	–	–	ステンレス沓摺(C)	ステンレス沓摺(C)	ステンレス沓摺(C)	ステンレスレール	ステンレスレール	ステンレス沓摺(C)

符号・形式	B 1 トイレブース	B 2 トイレブース	B 3 トイレブース	B 4 トイレブース	B 5 トイレブース	B 5a トイレブース
形状	※新設 	※新設 	※新設 	※新設 	※新設 	※新設 
室名／箇所数	1階　女子便所　1	1階　男子便所　1	1階　男子便所　1	1階　女子便所　1	2・3階　男子便所　2	2・3階　女子便所　2
材質	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）
硝子	–	–	–	–	–	–
付属金物	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木 表示錠、ピボットヒンジ、帽子掛け	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木 表示錠、ピボットヒンジ、帽子掛け	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木 表示錠、ピボットヒンジ、帽子掛け	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木 表示錠、ピボットヒンジ、帽子掛け	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木 表示錠、ピボットヒンジ、帽子掛け	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木 表示錠、ピボットヒンジ、帽子掛け
備考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式
その他	–	–	–	–	–	–

符号・形式	B 6 隔て板	B 7 隔て板		STW 1 引違い窓	STW 1 4枚建て引違い窓	
形状	※新設 	※新設 		※既存のまま 	※既存のまま 	
室名／箇所数	1階　男子便所　1	2・3階　男子便所　4		1階　職員室　1	1階　陳列ケース　1	
材質	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）	枠　アルミ製、扉　メラミン化粧合板（メーカー標準品）		ステンレス製　見込170	ステンレス製　見込100	
硝子	–	–		FL-3（引手堀込加工）	FL-5	
付属金物	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木	ラバトリー金物一式、ステンレス頭繋ぎ、ステンレス巾木		付属金物一式 戸車、施錠付	付属金物一式 戸車、施錠付	
備考	付属金物一式	付属金物一式		–	–	
その他	–	–		ソロバンレール	ソロバンレール	

凡例

建具名称
- SSD：ステンレス製扉
- AD：アルミニウム合金製扉
- AW：アルミニウム合金製窓
- SD：鋼製扉（1.6mm以上）
- FSD：鋼製扉（1.6mm以上）…防火戸
- LSD：軽量鋼製扉（0.8mm以上）
- WD：木製扉
- SLW：移動間仕切り
- SF：鋼製枠のみ
- WF：木製枠のみ
- BT：防煙垂壁
- TB：トイレブース

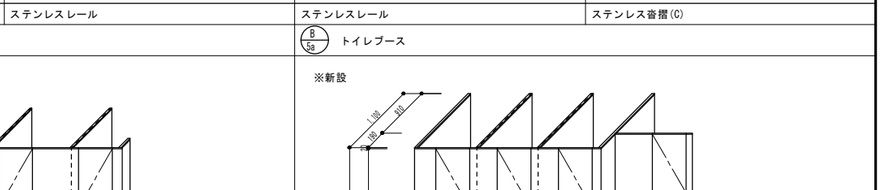
ガラスの種別
- FL：フロート板ガラス
- F：型板ガラス
- D：複層ガラス
- L：合せガラス
- PW：網入りみがき板ガラス
- FW：網入り型板ガラス
- PLW：線入りみがき板ガラス
- FLW：線入り型板ガラス
- TP：強化ガラス（テンパライト）
- HFL：熱線吸収板ガラス
- HR：熱線反射板ガラス
- HFW：網入り熱線吸収板ガラス
- HRW：網入り熱線反射板ガラス
- HRR：高性能熱線反射ガラス
- TP：強化ガラス（テンパライト）
- GB：ガラスブロック
- FT：超耐火熱結晶化ガラス板

材種
- W：木
- P：合成樹脂
- AL：アルミニウム
- SS：ステンレス
- S：スチール
- K：硬質塩ビ（既製品）

仕上
- SOP：合成樹脂調合ペイント
- EP：合成エマルジョンペイント
- FE：フタル酸樹脂エナメル
- AE：アクリル系エナメル
- LE：ラッカーエナメル
- CL：クリアラッカー
- PUC：ポリウレタン系クリア
- SQL：ステインクリアラッカー
- WW：植物油ワックス
- AHP：水性反応硬化形アクリル樹脂塗料

特記事項
- マスターキー装置　○要　・　不要
- 建具開き勝手は、平面図による。
- 硝子止めは、木製建具を除き全てシーリングとする。
- 外部ガラリはステンレス製防虫網（#26x18）取り付けとし、設備ダクト取合部は、フランジ付とする。
- ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。
- 金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。
- 建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。
- 寄棚形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。
- 錠はCP-C認定錠ディンプルキーとする。
- ドアチェック(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストップ付きとする。
- アルミアングル、アルミ額板は結露受け型とする。
- マスターキー、逆マスターキーの構成は監理者の指示による。
- 外倒し窓・突出し窓：開き角度 45°
- 隠蔽開放装置オペレーター仕様（ワンタッチ式）　H=FL+1,300
- アルミサッシ廻り：絶縁材取付
- アルミサッシ：ステンカラー＋高耐候塗装仕上（工場塗装）
- アルミサッシ水切：両端部ヒれ防止用立上り付
- 網戸：サランネット
- 木製ハンガードア：50kg以上対応 ハンガー
- クレセント位置　FL+1500以下
- 住戸入口部：電気錠（MIWA：AFF）引戸用鎌錠
- AD錠：本締り錠/シリンダーサムターン
- AD錠後の恐れのあるライン内ガラリ FD付
- 衝突防止ﾋﾝｼﾞ：ステンレス製（両面）
- サッシ額縁：木製オレフィンシート貼
- 建具枠：扉と同材・同仕上
- 引戸・開き扉は、原則戸当りゴムを設置

AD 1 新設
AD 1 既存



■洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。　■鍵：便所はすべて表示錠・非常開放付とする。　■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。

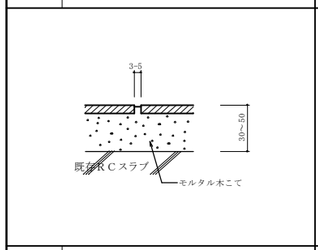
履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

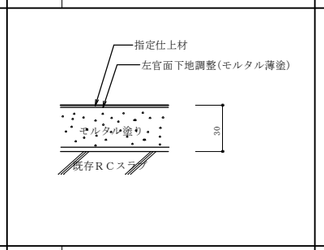
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　建具表（６）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50（A1）・1/100（A3）

図面番号 A-27

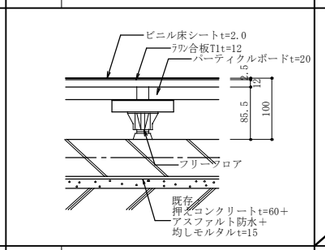
F－1　磁器質タイル　S=1/2



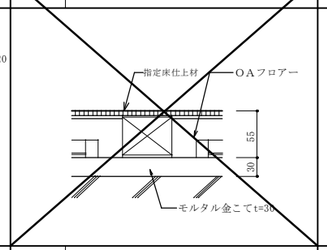
F－2　既存左官面下地調整 ＋ 指定仕上材　S=1/2



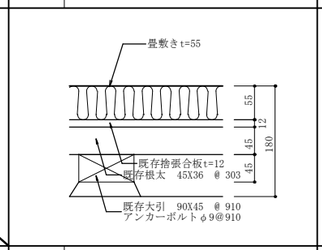
F－3　フリーフロア ＋ 合板 ＋ ビニル床シート



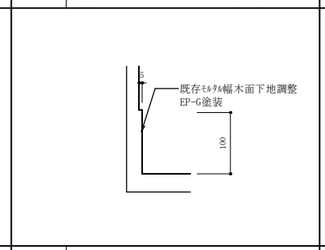
F－4　ＯＡフロアー ＋ 指定仕上材　S=1/5



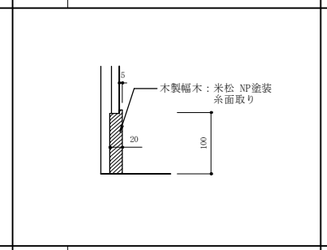
F－5　既存木床組 ＋ 畳敷き　S=1/5



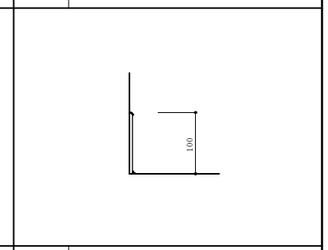
FB－1　既存ﾓﾙﾀﾙ幅木面下地調整 ＋ 塗装塗替



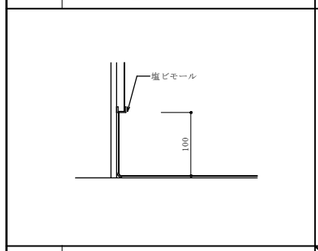
FB－2　木製幅木 新設



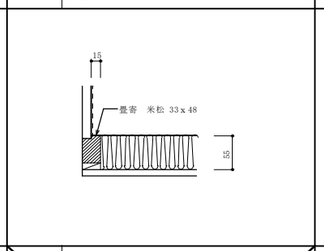
FB－3　ビニル幅木



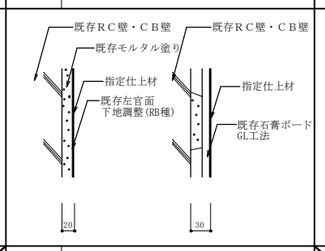
FB－4　床シート立上げ　S=1/5



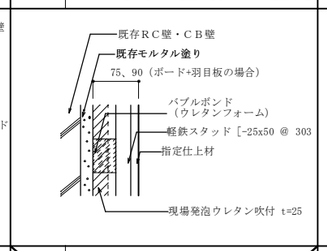
FB－5　畳寄せ　S=1/5



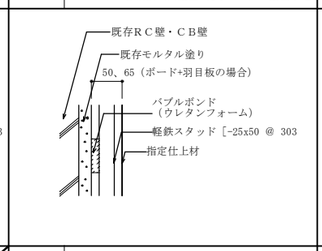
W－1　既存下地調整 ＋ 指定仕上材　S=1/5



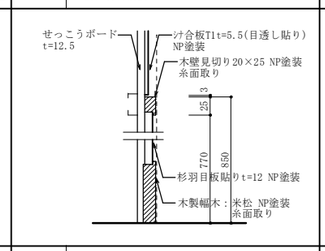
W－2　ボード・合板張（外壁面 既存モルタル壁面下地）



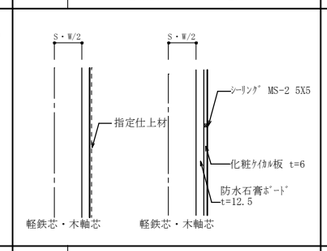
W－3　ボード・合板張（内壁面 既存モルタル壁面下地）



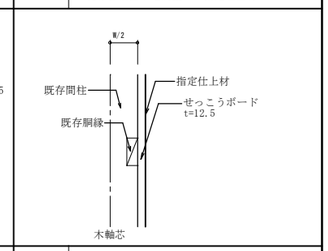
W－4　腰、羽目板張　S=1/5



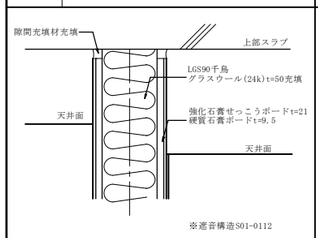
W－5　ボード・合板張　（S・W下地）　S=1/5



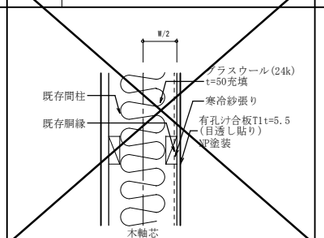
W－6　既存合板面下地調整 ＋ 指定仕上材　S=1/5



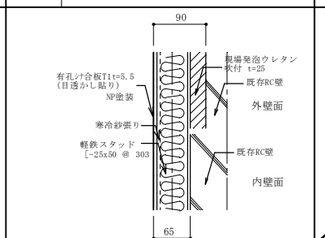
W－7　遮音壁（新設便所間仕切）　S=1/5



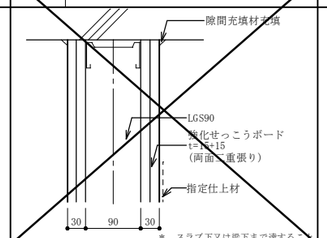
W－8　遮音壁(既存スタジオ木胴縁間仕切壁)　S=1/5



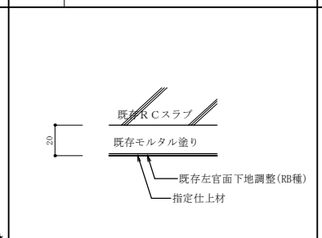
W－9　遮音壁(図書室、視聴覚室等)　S=1/5



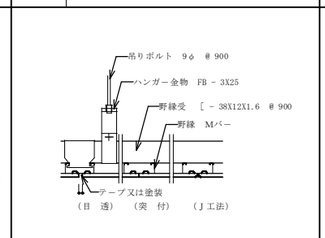
W－10　ＬＧＳ防火間仕切壁・耐火間仕切壁　S=1/5



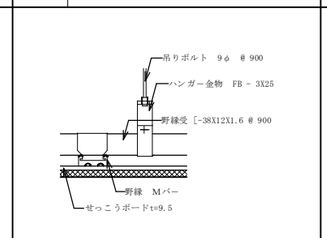
C－1　既存左官面下地調整 ＋ 指定仕上材　S=1/2



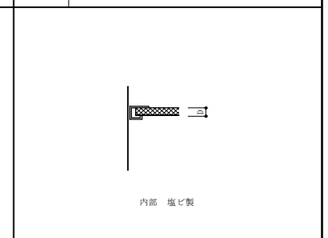
C－2　ボード・合板張（S下地）



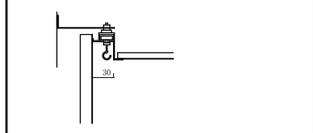
C－3　ロックウール化粧吸音板



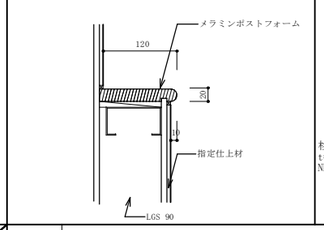
CB－1　ビニル系廻り縁



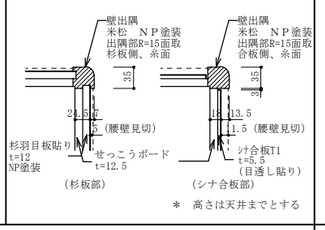
CB－2　ピクチャーレール　S=1/5



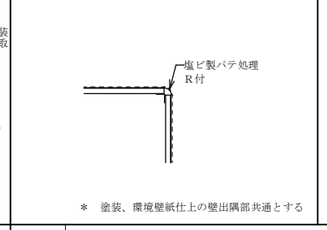
WB－1　配管ライニング笠木（ポストフォーム製）S=1/5



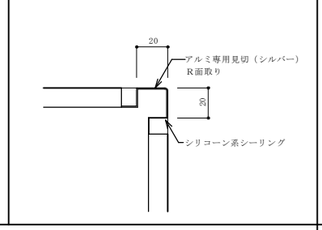
WB－2　木製出隅（杉板+シナ合板部）　S=1/5



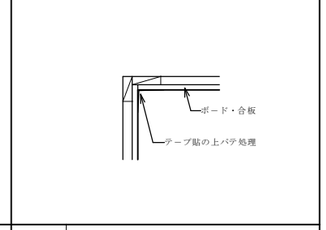
WB－3　コーナーテープ　（出隅）　S=1/5



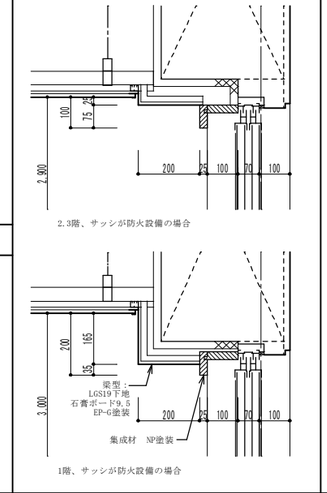
WB－4　壁出隅（化粧ケイ酸カルシウム板部分）　S=1/2



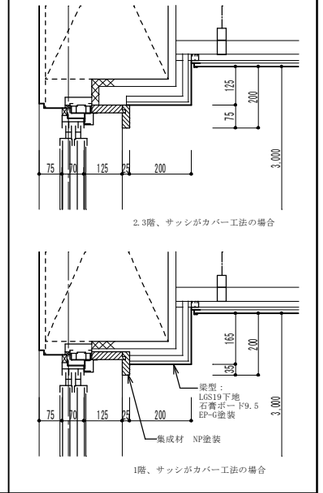
WB－5　入隅　S=1/5



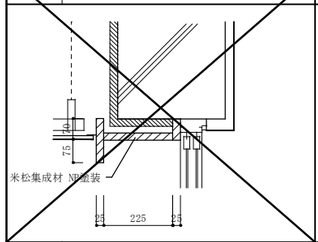
CB-1　木製カーテンボックス　S=1/10



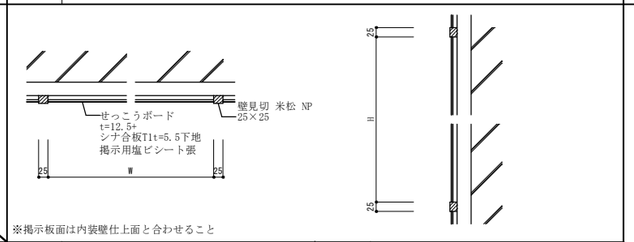
CB-2　木製カーテンボックス　S=1/10



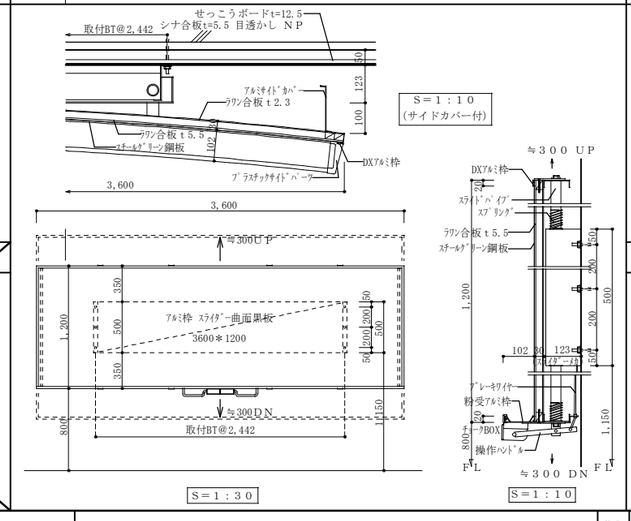
CBX　木製カーテンボックス　S=1/10



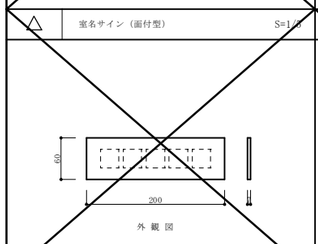
掲示板詳細図　S=1/10



普通教室　スライダー曲面黒板詳細図　S=1/10

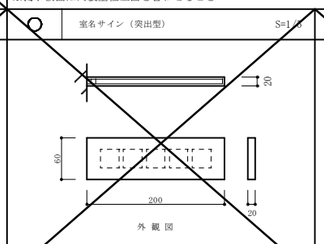


室名サイン（面付型）　S=1/5



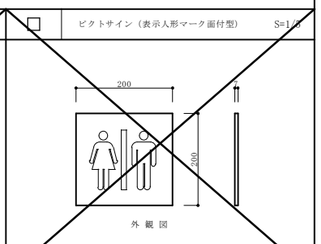
表示基板：アクリル板 t=5 ダイノックフィルム貼
表示：屋外用シート貼

室名サイン（突出型）　S=1/5



表示基板：アクリル板 t=5 ダイノックフィルム貼
表示：屋外用シート貼

ピクトサイン（表示人形マーク面付型）　S=1/5



表示基板：アクリル板 t=5 ダイノックフィルム貼
表示：屋外用シート貼

履歴

株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　部分詳細図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/5 (A1)・1/10(A3)

図面番号 A－28

凡例

天井仕上既存のまま

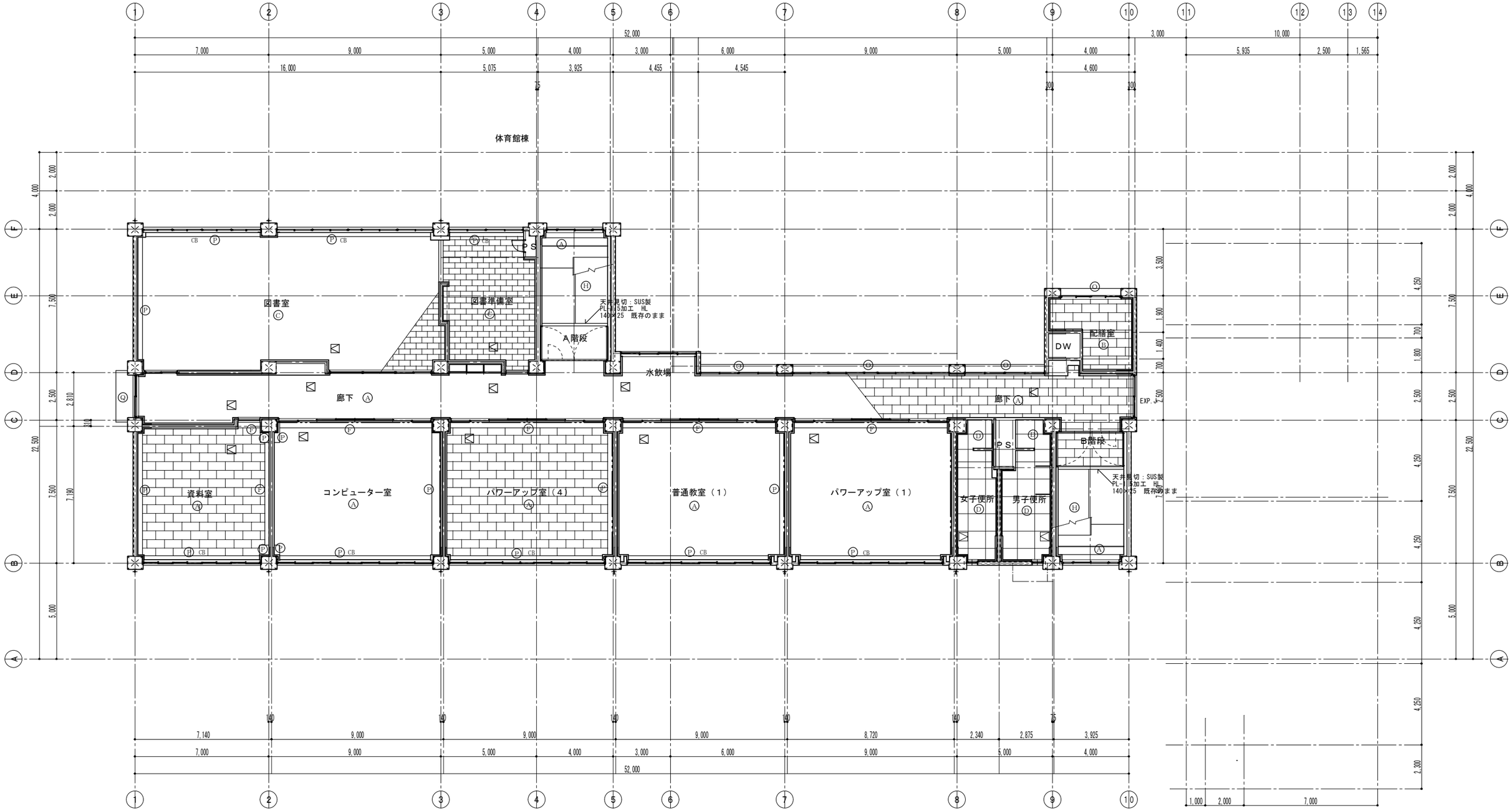
凡　例

Ⓐ	(新設)	LGS下地、有孔化粧せっこうボードt=9.5	Ⓖ	(新設)	LGS下地、押入用せっこうボードt=9.5	Ⓜ	(新設)	LGS下地、既存フレキシブルボードt=5、外装薄塗材吹替え		(新設)	天井点検口450×450 アルミ枠 28ヶ所					
Ⓑ	(新設)	LGS下地、化粧せっこうボードt=9.5	Ⓗ	(新設)	下地調整、内装用薄塗材E	Ⓝ	(新設)	既存コンクリート打放補修下地調整、外装薄塗材吹替え	CB	(新設)	木製カーテンボックス W100×H50、NP塗装					
Ⓒ	(新設)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓘ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付 t＝25	Ⓞ	(新設)	既存コンクリート打放補修下地調整、アクリルゴム系弾性吹付材吹替え		(新設、開口補強)	電気設備	250×1250 44ヶ所	機械設備	300×300 16ヶ所		
Ⓓ	(新設)	LGS下地、化粧ケイ酸カルシウム板t=6	Ⓙ	(新設)	外部用LGS下地、珪酸カルシウム板t=6目透かし、VP塗装	Ⓟ	(新設)	LGS下地、石膏ボード t＝9.5、EP-G塗装				600×600 2ヶ所		200×200 3ヶ所		
Ⓔ	(新設)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ビニルクロス	Ⓚ	(既存のまま)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=15	Ⓠ	(新設)	外装用薄塗材E吹替え				150φ 46ヶ所		150×150 8ヶ所		
Ⓕ	(新設)	既存モルタル面下地調整、EP-G塗替え	Ⓛ	(既存のまま)	コンクリート打放補修	┅┅	(新設)	アルミ製ピクチャーレール								

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	改修後 1階天井伏図	A-29
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)	



凡例

天井仕上既存のまま

凡 例

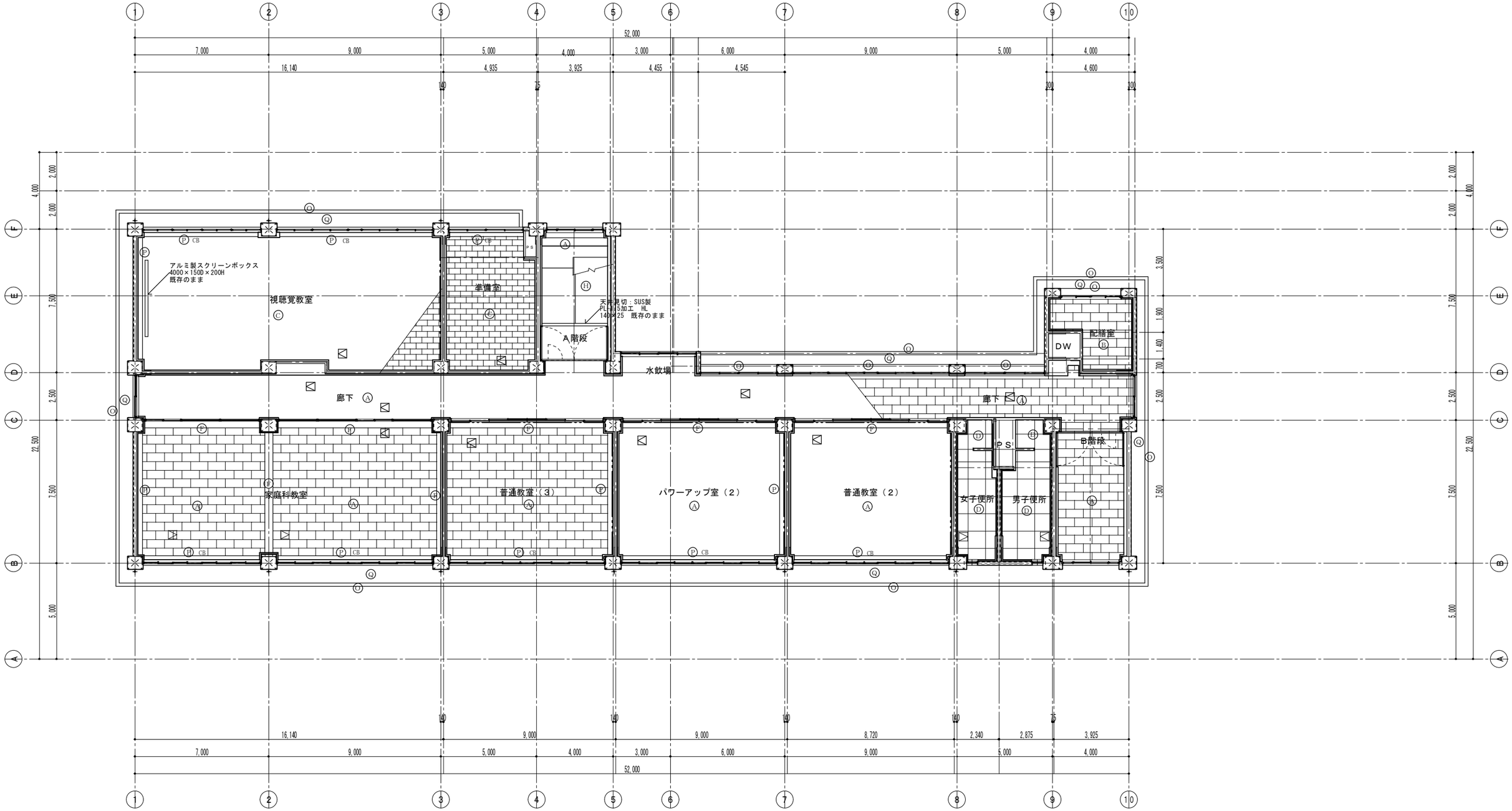
Ⓐ	(新設)	LGS下地、有孔化粧せっこうボードt=9.5	Ⓖ	(新設)	LGS下地、押入用せっこうボードt=9.5	Ⓜ	(新設)	LGS下地、既存フレキシブルボードt=5、外装薄塗材吹替え		(新設)	天井点検口450×450 アルミ枠 14ヶ所				
Ⓑ	(新設)	LGS下地、化粧せっこうボードt=9.5	Ⓗ	(新設)	下地調整、内装用薄塗材E	Ⓝ	(新設)	既存コンクリート打放補修下地調整、外装薄塗材吹替え	CB	(新設)	木製カーテンボックスW100×H50、NP塗装				
Ⓒ	(新設)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓘ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付 t＝25	Ⓞ	(新設)	既存コンクリート打放補修下地調整、アクリルゴム系弾性吹付材吹替え		(新設、開口補強)	電気設備	250×1250 36ヶ所	機械設備	300×300 6ヶ所	
Ⓓ	(新設)	LGS下地、化粧ケイ酸カルシウム板t=6	Ⓙ	(新設)	外部用LGS下地、防水せっこうボードt=9.5、外部用ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓟ	(新設)	LGS下地、石膏ボード t＝9.5、EP-G塗装						150×150 9ヶ所	
Ⓔ	(新設)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ビニルクロス	Ⓚ	(既存のまま)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=15	Ⓠ	(新設)	外装用薄塗材E吹替え							
Ⓕ	(新設)	既存モルタル面下地調整、EP-G塗替え	Ⓛ	(既存のまま)	コンクリート打放補修	┅┅	(新設)	アルミ製ピクチャーレール							

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	改修後 2階天井伏図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号 A-30



凡例

天井仕上既存のまま

凡　例

Ⓐ	(新設)	LGS下地、有孔化粧せっこうボードt=9.5	Ⓖ	(新設)	LGS下地、押入用せっこうボードt=9.5	Ⓜ	(新設)	LGS下地、既存フレキシブルボードt=5、外装薄塗材吹替え		(新設)	天井点検口450×450 アルミ枠　14ヶ所					
Ⓑ	(新設)	LGS下地、化粧せっこうボードt=9.5	Ⓗ	(新設)	下地調整、内装用薄塗材E	Ⓝ	(新設)	既存コンクリート打放補修下地調整、外装薄塗材吹替え	CB	(新設)	木製カーテンボックスW100×H50、NP塗装					
Ⓒ	(新設)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓘ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付 t＝25	Ⓞ	(新設)	既存コンクリート打放補修下地調整、 アクリルゴム系弾性吹付材吹替え		(新設、開口補強)	電気設備	250×1250　24ヶ所	機械設備	300×300　8ヶ所		
Ⓓ	(新設)	LGS下地、化粧ケイ酸カルシウム板t=6	Ⓙ	(新設)	外部用LGS下地、防水せっこうボードt=9.5、 外部用ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓟ	(新設)	LGS下地、石膏ボード t＝9.5、EP-G塗装						200×200　3ヶ所		
Ⓔ	(新設)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ビニルクロス	Ⓚ	(既存のまま)	LGS下地、せっこうボードt=9.5、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=15	Ⓠ	(新設)	外装用薄塗材E吹替え						150×150　13ヶ所		
Ⓕ	(新設)	既存モルタル面下地調整、EP-G塗替え	Ⓛ	(既存のまま)	コンクリート打放補修	┅┅	(新設)	アルミ製ピクチャーレール								

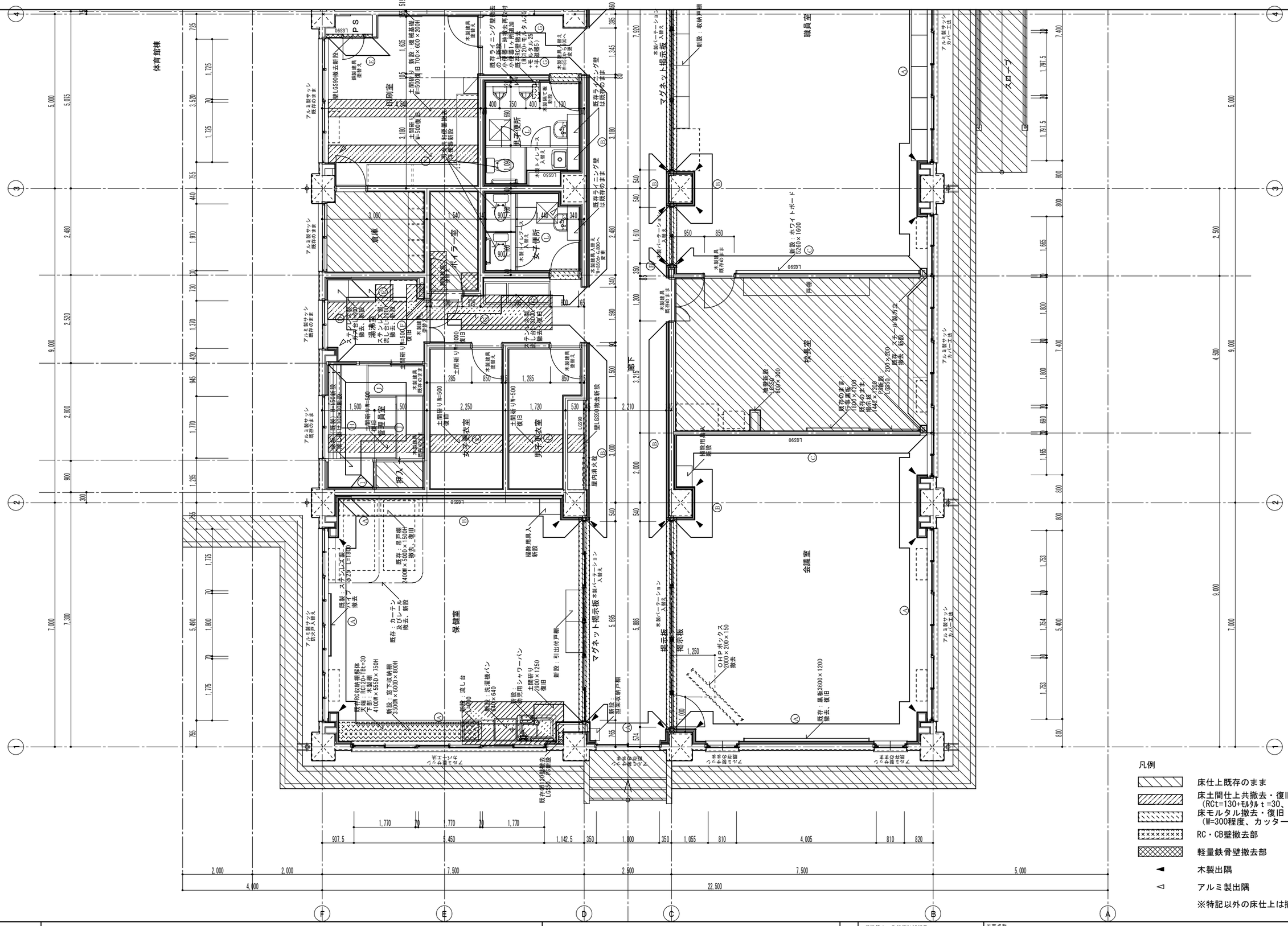
履歴

株式会社　クレイズプラン

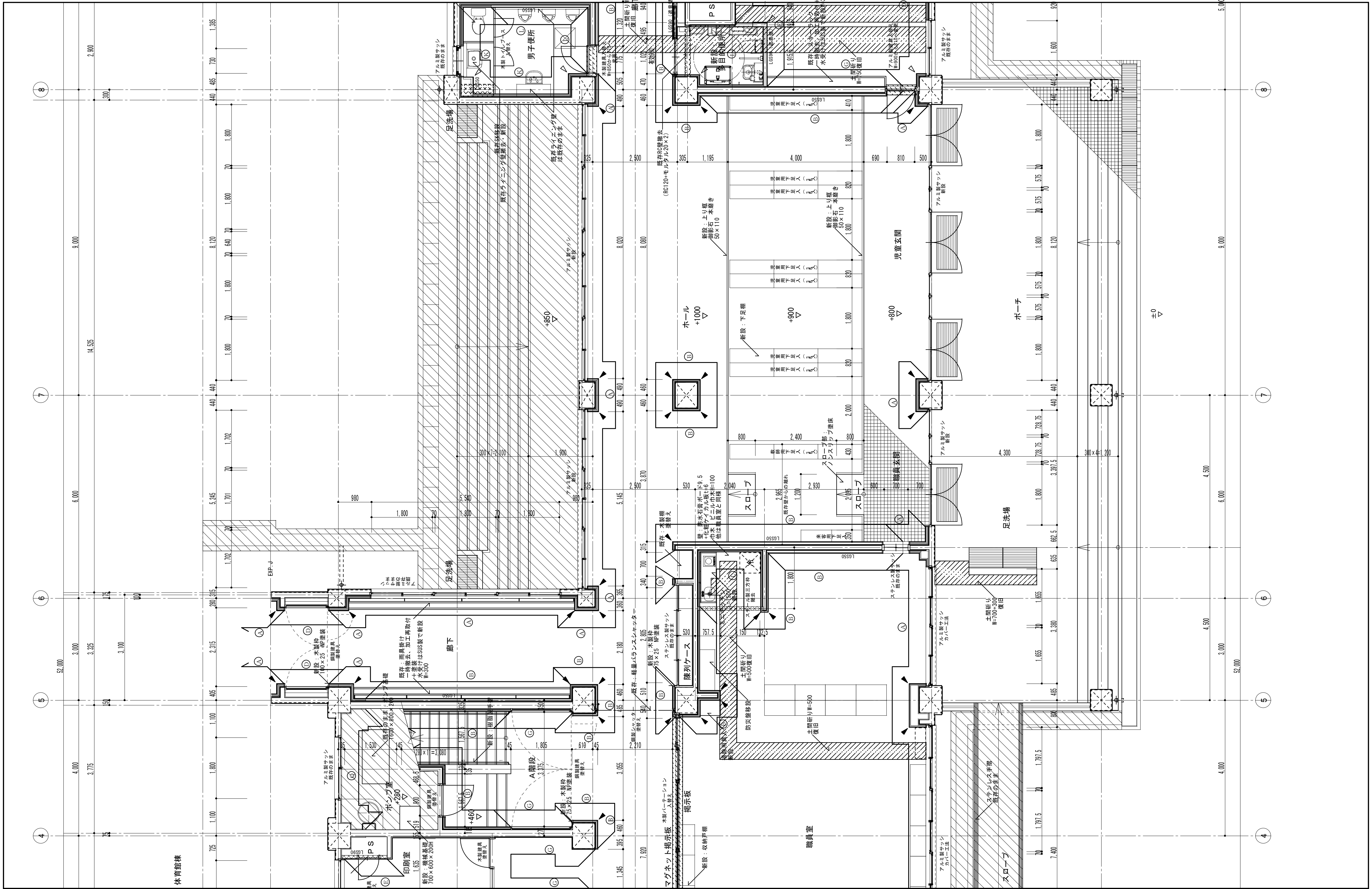
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　3階天井伏図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号 A-31



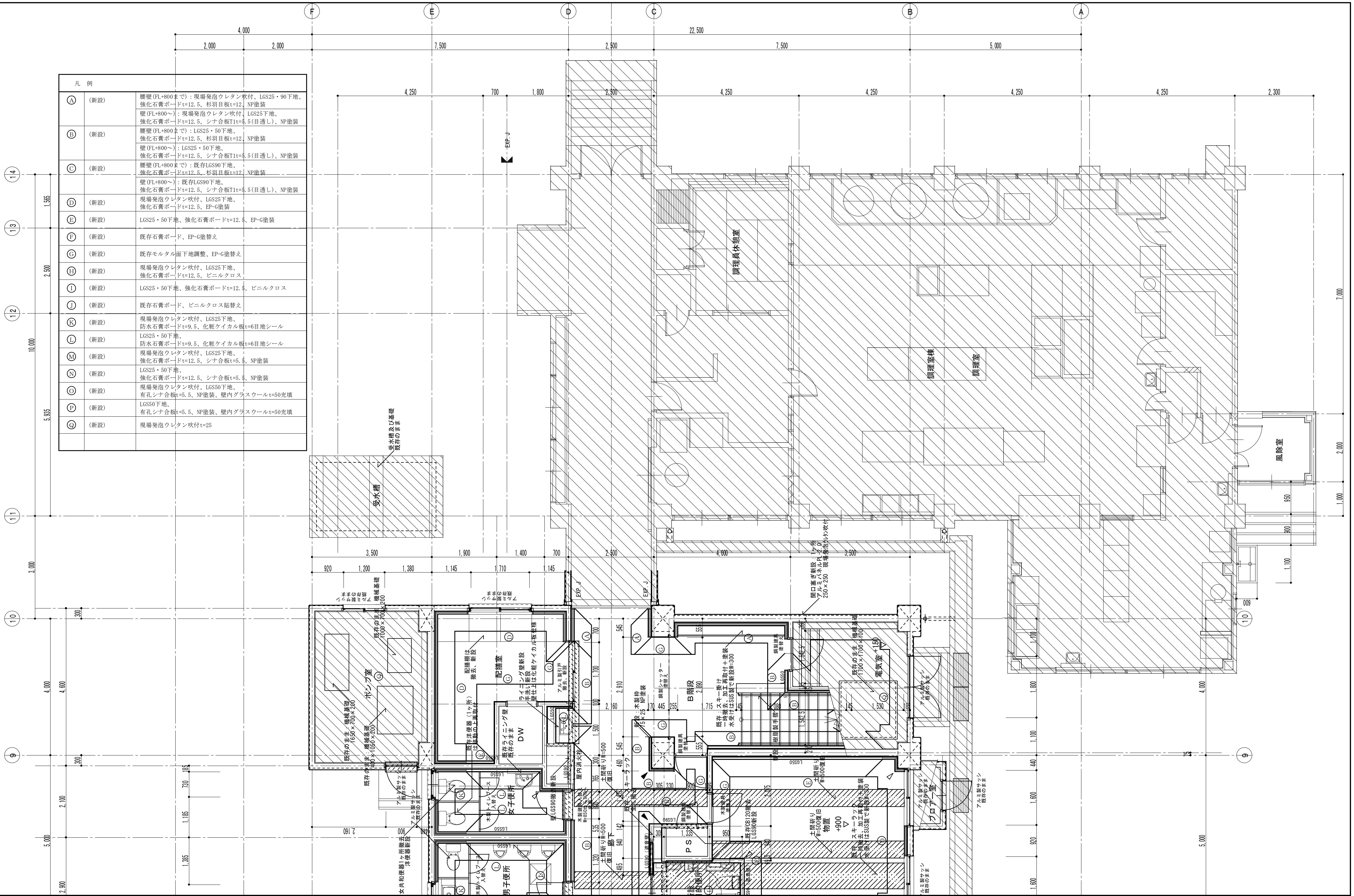
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	1階平面詳細図（１）	A－32
			設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50（A1）・1/100（A3）	



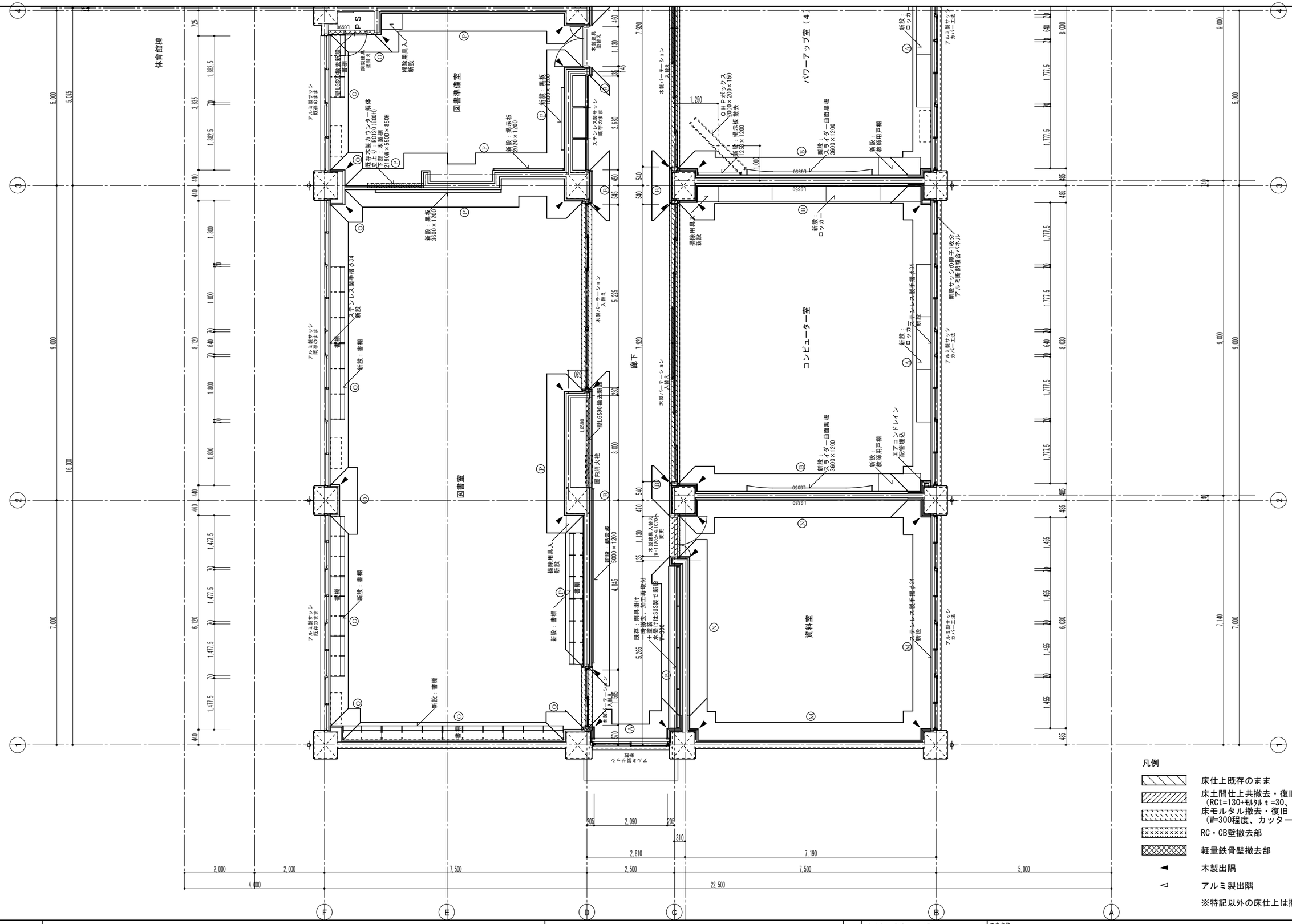
履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士：一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号：A-33
		設計：一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名：1階平面詳細図（２）	
		設計	設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3)	

凡　例

Ⓐ	(新設)	腰壁(FL+800まで)：現場発泡ウレタン吹付、LGS25・90下地、 強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、 強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓑ	(新設)	腰壁(FL+800まで)：LGS25・50下地、 強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：LGS25・50下地、 強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓒ	(新設)	腰壁(FL+800まで)：既存LGS90下地、 強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：既存LGS90下地、 強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓓ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、 強化石膏ボードt=12.5、EP-G塗装
Ⓔ	(新設)	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、EP-G塗装
Ⓕ	(新設)	既存石膏ボード、EP-G塗替え
Ⓖ	(新設)	既存モルタル面下地調整、EP-G塗替え
Ⓗ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、 強化石膏ボードt=12.5、ビニルクロス
Ⓘ	(新設)	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、ビニルクロス
Ⓙ	(新設)	既存石膏ボード、ビニルクロス貼替え
Ⓚ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、 防水石膏ボードt=9.5、化粧ケイカル板t=6目地シール
Ⓛ	(新設)	LGS25・50下地、 防水石膏ボードt=9.5、化粧ケイカル板t=6目地シール
Ⓜ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、 強化石膏ボードt=12.5、シナ合板t=5.5、NP塗装
Ⓝ	(新設)	LGS25・50下地、 強化石膏ボードt=12.5、シナ合板t=5.5、NP塗装
Ⓞ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付、LGS50下地、 有孔シナ合板t=5.5、NP塗装、壁内グラスウールt=50充填
Ⓟ	(新設)	LGS50下地、 有孔シナ合板t=5.5、NP塗装、壁内グラスウールt=50充填
Ⓠ	(新設)	現場発泡ウレタン吹付t=25

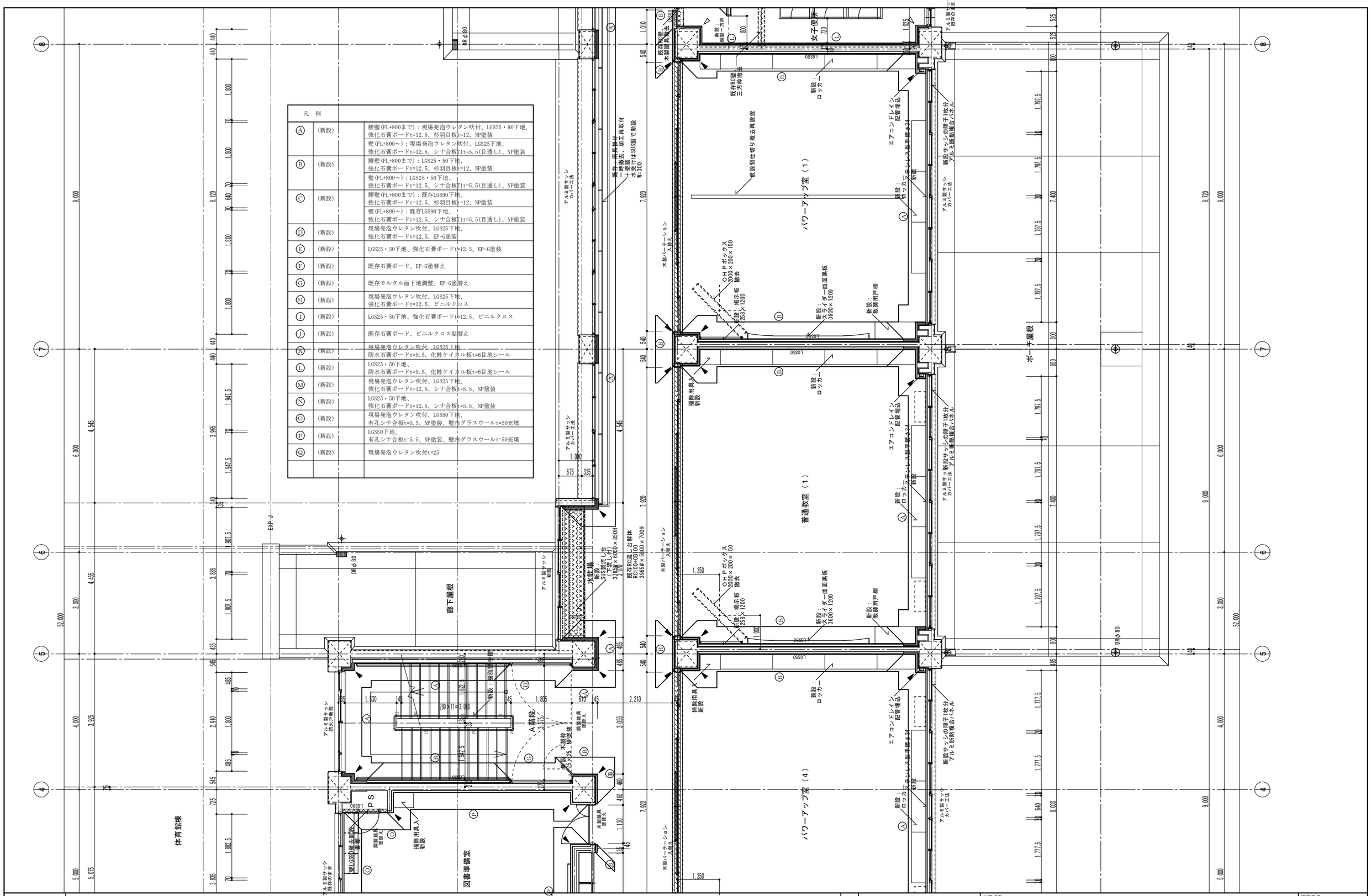


履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士：一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知 設計：一級建築士　登録第333500号　安田　幹広 設計：	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事 図名：1階平面詳細図（３） 設計年月日：2021年 9月 縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3) 図面番号：A-34



履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名：2階平面詳細図（１）
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50（A1）・1/100（A3）

図面番号：A－35



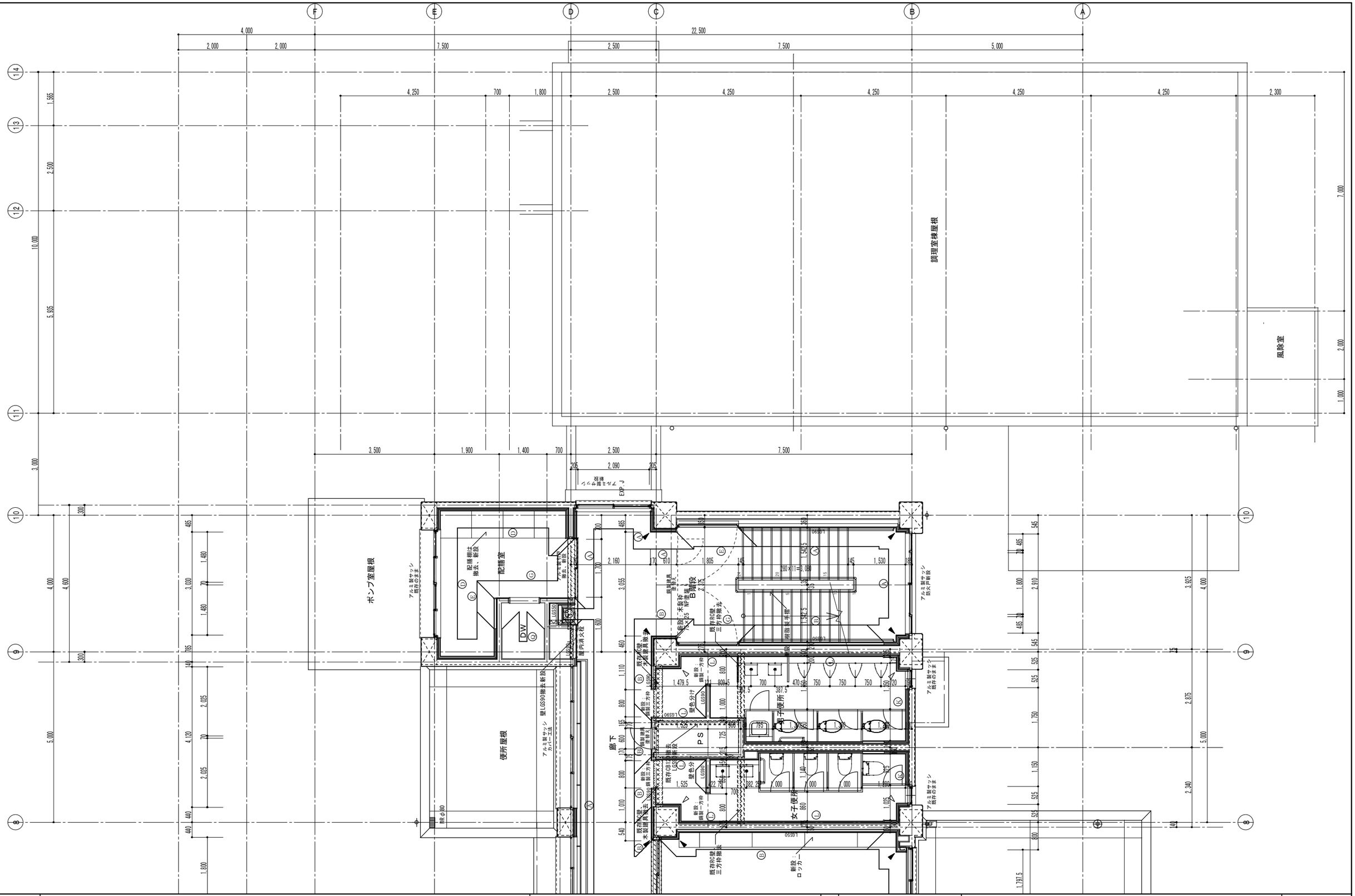
凡　例		
Ⓐ	（新設）	腰壁(FL+800まで)：現場発泡ウレタン吹付、LGS25・90下地、強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓑ	（新設）	腰壁(FL+800まで)：LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓒ	（新設）	腰壁(FL+800まで)：既存LGS90下地、強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：既存LGS90下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓓ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、EP-G塗装
Ⓔ	（新設）	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、EP-G塗装
Ⓕ	（新設）	既存石膏ボード、EP-G塗替え
Ⓖ	（新設）	既存モルタル面下地調整、EP-G塗替え
Ⓗ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、ビニルクロス
Ⓘ	（新設）	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、ビニルクロス
Ⓙ	（新設）	既存石膏ボード、ビニルクロス貼替え
Ⓚ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、防水石膏ボードt=9.5、化粧ケイカル板t=6目地シール
Ⓛ	（新設）	LGS25・50下地、防水石膏ボードt=9.5、化粧ケイカル板t=6目地シール
Ⓜ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板t=5.5、NP塗装
Ⓝ	（新設）	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板t=5.5、NP塗装
Ⓞ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS50下地、有孔シナ合板t=5.5、NP塗装、壁内グラスウールt=50充填
Ⓟ	（新設）	LGS50下地、有孔シナ合板t=5.5、NP塗装、壁内グラスウールt=50充填
Ⓠ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付t=25

履歴

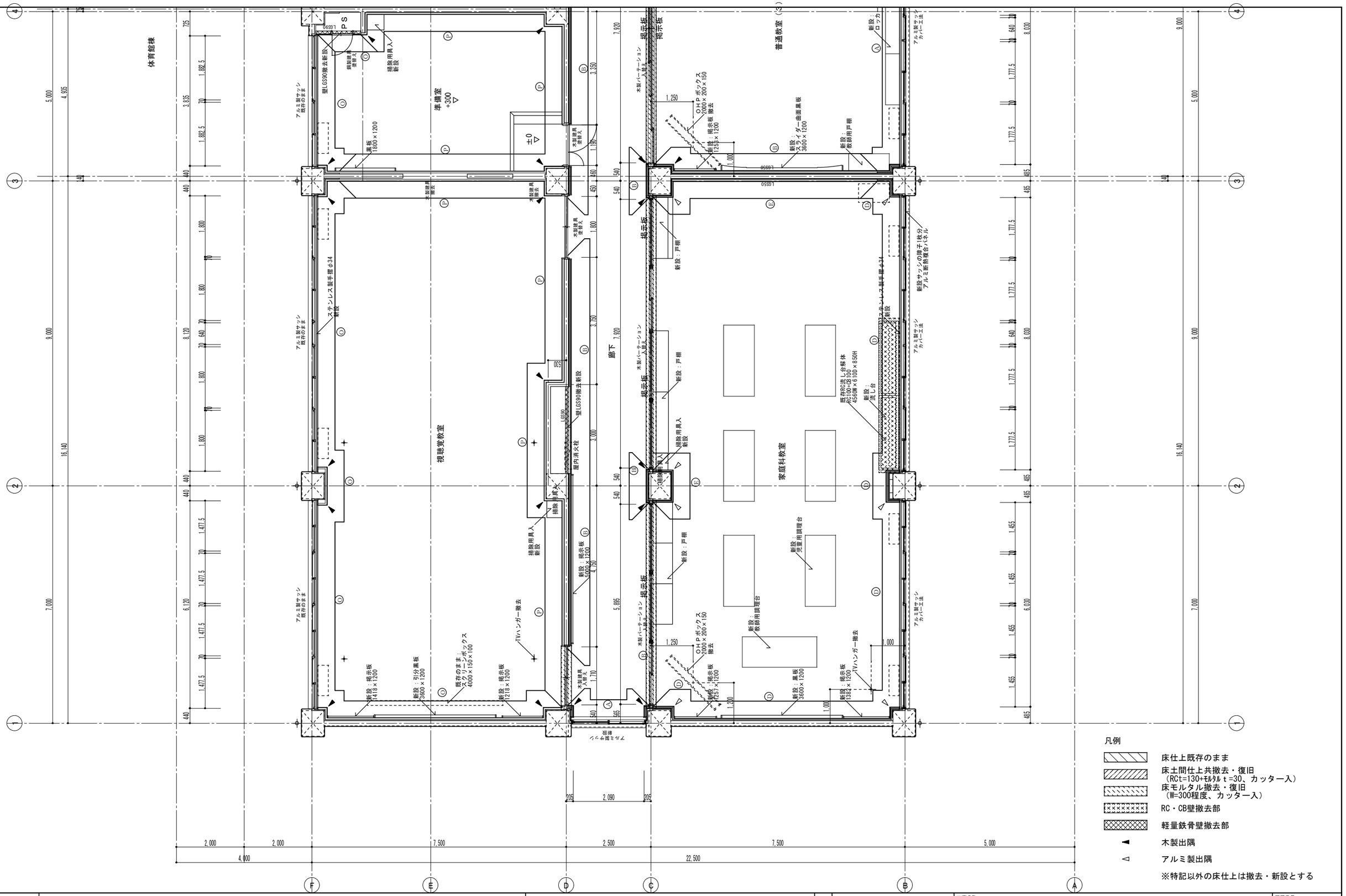
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	2階平面詳細図（２）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)

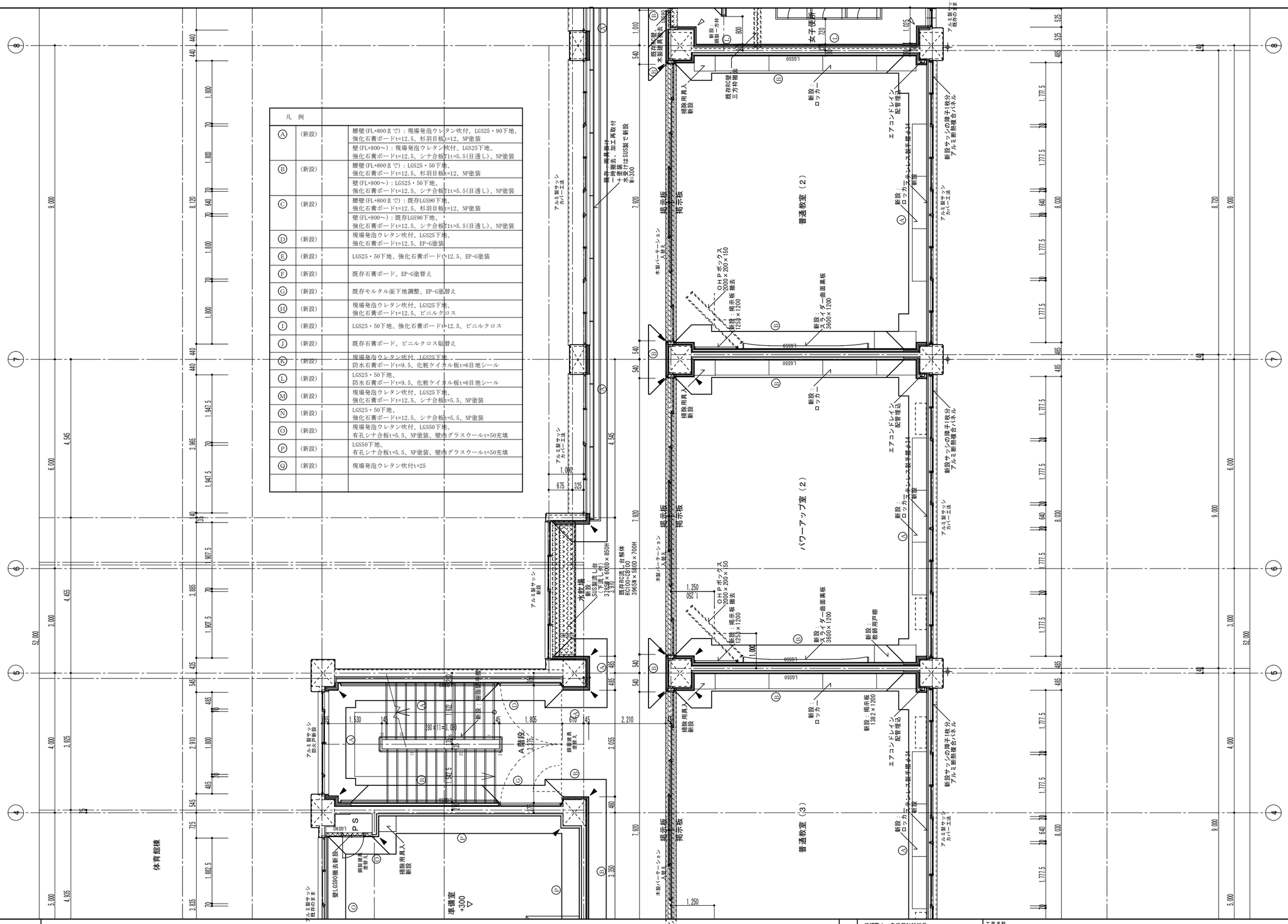
図面番号 A－36



履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号 A－37
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 2階平面詳細図（３）	
		設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)



履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号 A-38
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 3階平面詳細図（１）	
		設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)



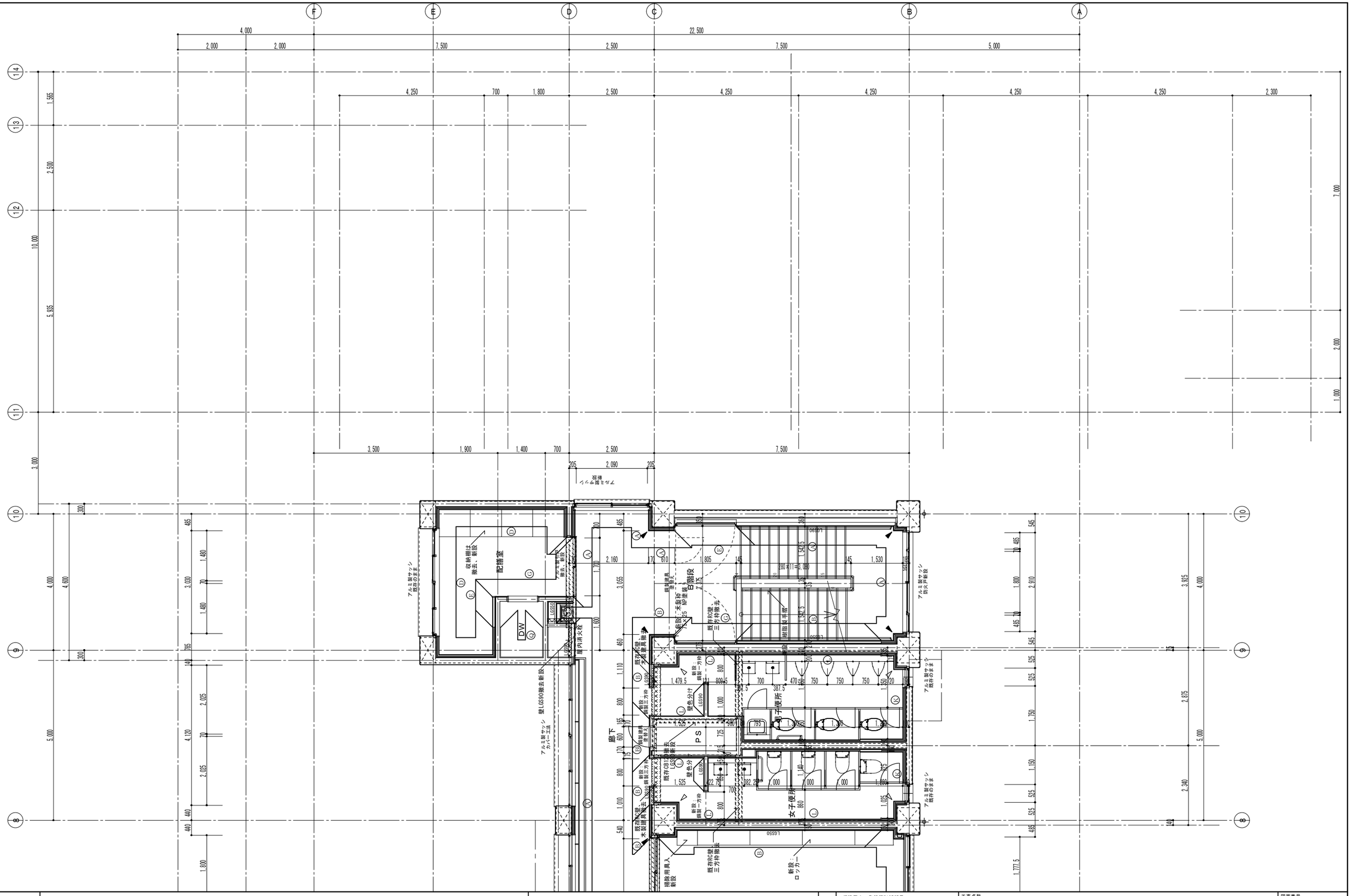
凡 例		
Ⓐ	（新設）	腰壁(FL+800まで)：現場発泡ウレタン吹付、LGS25・90下地、強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓑ	（新設）	腰壁(FL+800まで)：LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓒ	（新設）	腰壁(FL+800まで)：既存LGS90下地、強化石膏ボードt=12.5、杉羽目板t=12、NP塗装
		壁(FL+800～)：既存LGS90下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板T1t=5.5(目透し)、NP塗装
Ⓓ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、EP-G塗装
Ⓔ	（新設）	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、EP-G塗装
Ⓕ	（新設）	既存石膏ボード、EP-G塗替え
Ⓖ	（新設）	既存モルタル面下地調整、EP-G塗替え
Ⓗ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、ビニルクロス
Ⓘ	（新設）	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、ビニルクロス
Ⓙ	（新設）	既存石膏ボード、ビニルクロス貼替え
Ⓚ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、防水石膏ボードt=9.5、化粧ケイカル板t=6目地シール
Ⓛ	（新設）	LGS25・50下地、防水石膏ボードt=9.5、化粧ケイカル板t=6目地シール
Ⓜ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS25下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板t=5.5、NP塗装
Ⓝ	（新設）	LGS25・50下地、強化石膏ボードt=12.5、シナ合板t=5.5、NP塗装
Ⓞ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付、LGS50下地、有孔シナ合板t=5.5、NP塗装、壁内グラスウールt=50充填
Ⓟ	（新設）	LGS50下地、有孔シナ合板t=5.5、NP塗装、壁内グラスウールt=50充填
Ⓠ	（新設）	現場発泡ウレタン吹付t=25

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	3階平面詳細図（２）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号 A-39



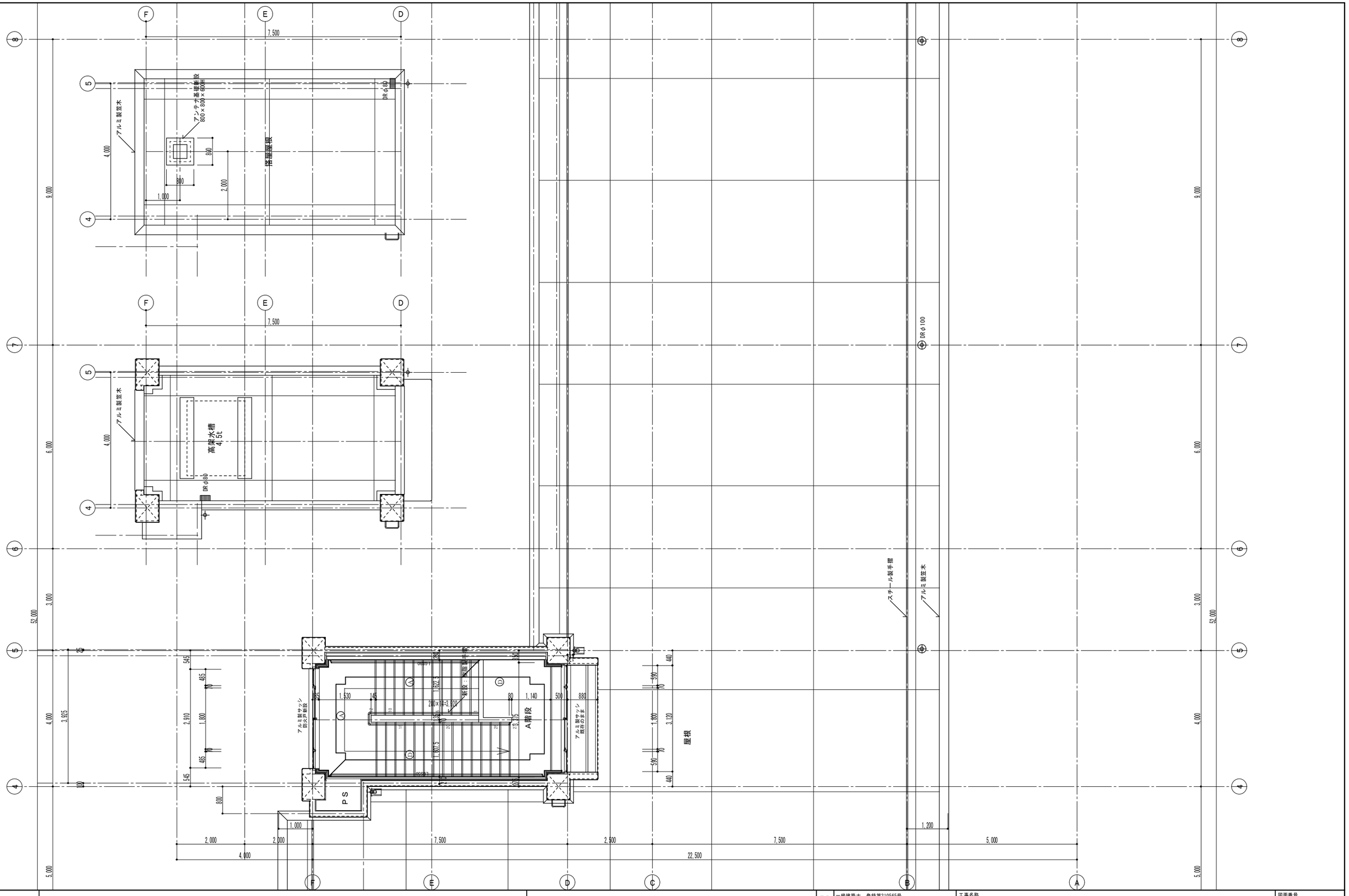
履歴

株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	3階平面詳細図（３）
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号 A-40

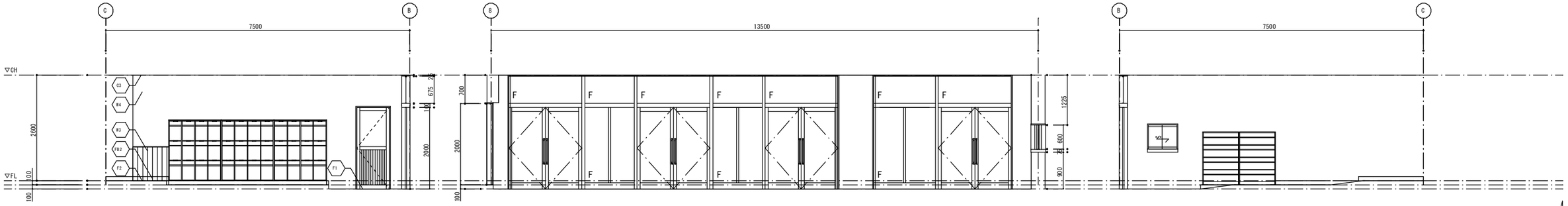


履歴

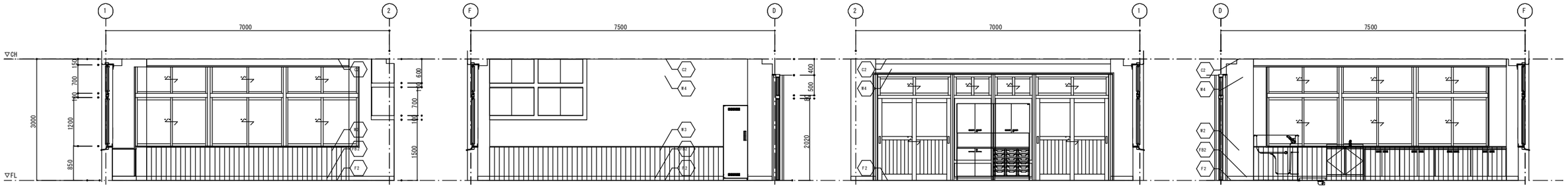
株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

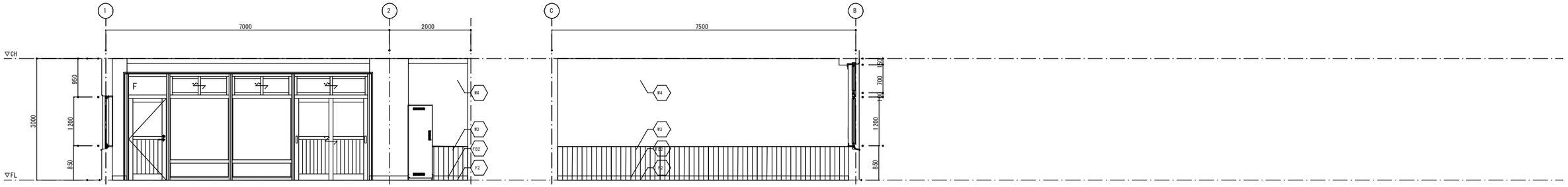
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　PH階平面詳細図	A－41
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)	



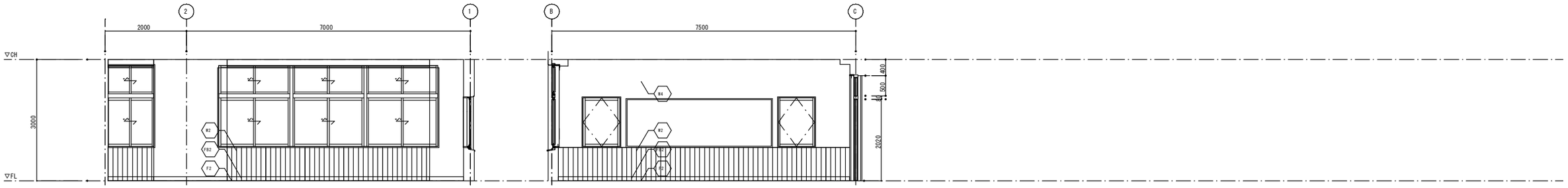
職員玄関・児童玄関・ホール　〈B〉　〈C〉　〈D〉



保健室　〈A〉　〈B〉　〈C〉　〈D〉



会議室　〈A〉　〈B〉



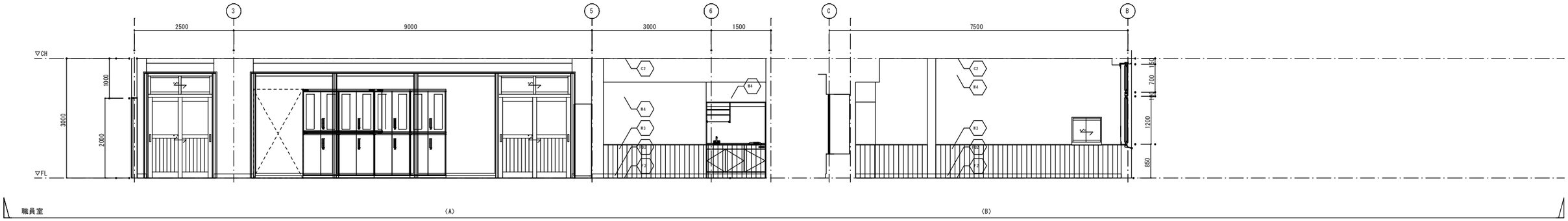
会議室　〈C〉　〈D〉

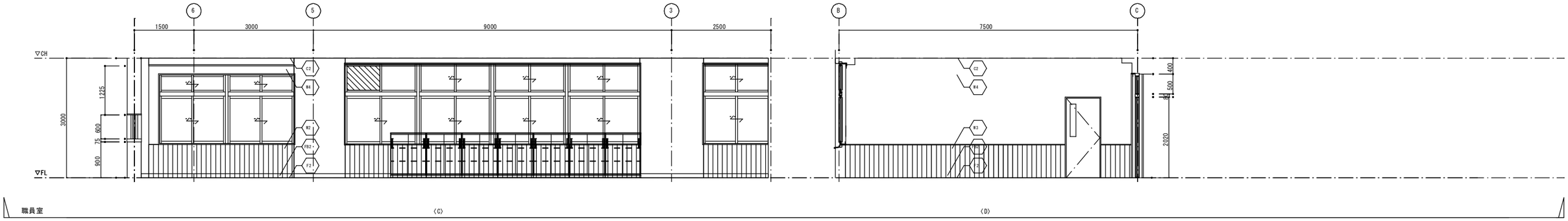
履歴

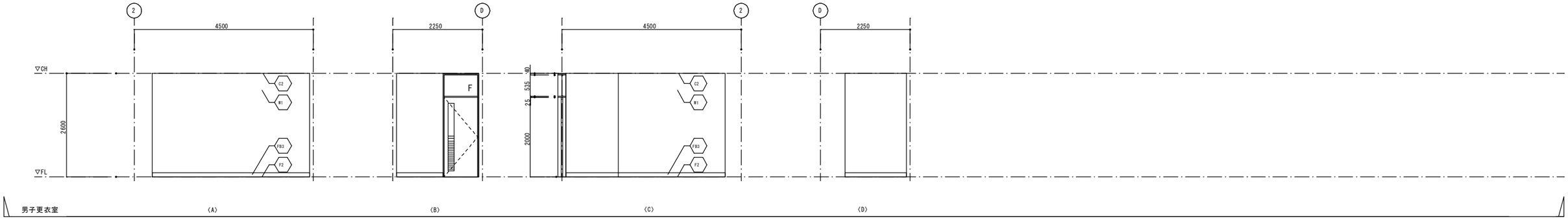
株式会社　クレイズプラン

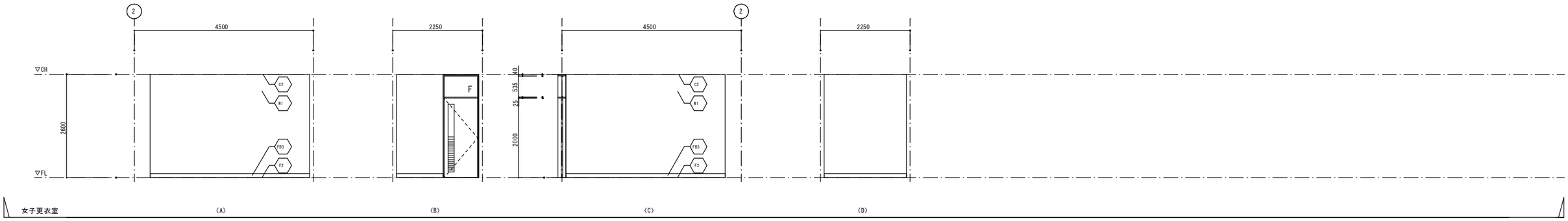
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　展開図ー　1	A- 42
設計			設計年月日　2021年 9月 / 縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)	



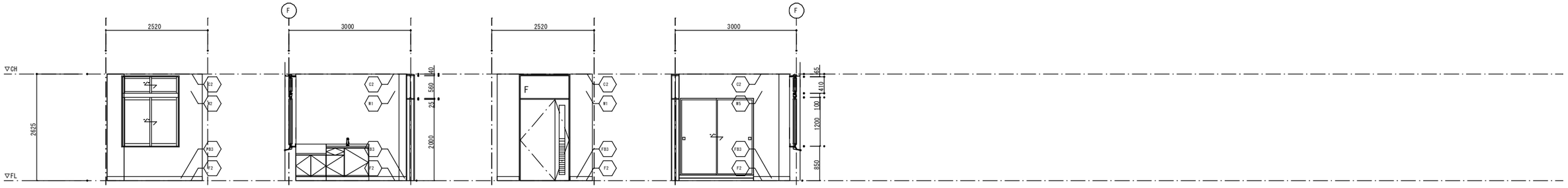


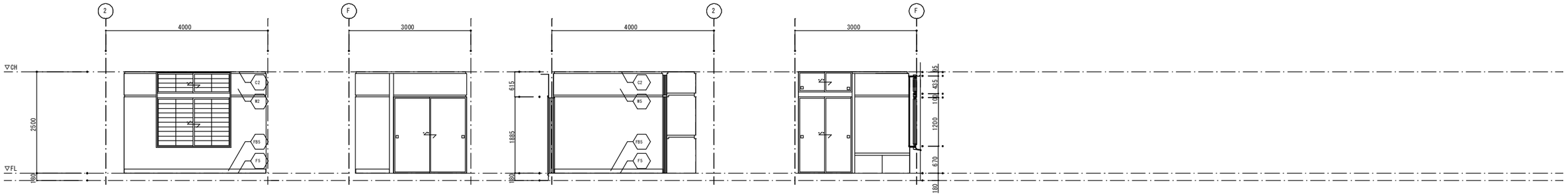


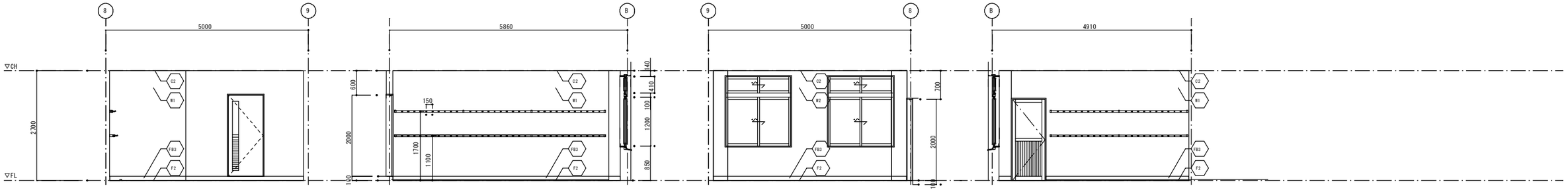


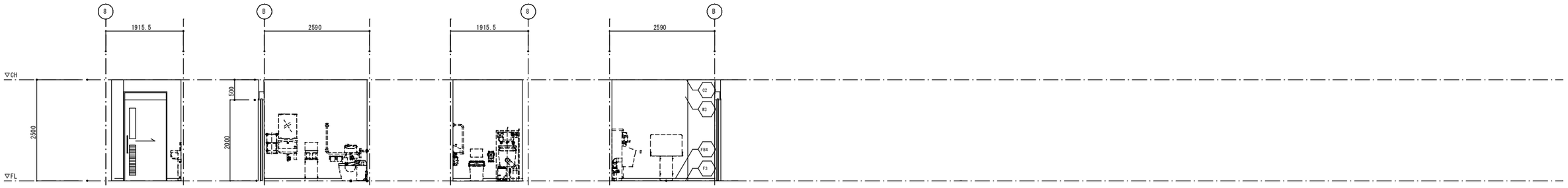
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　展開図ー　2
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号：A- 43







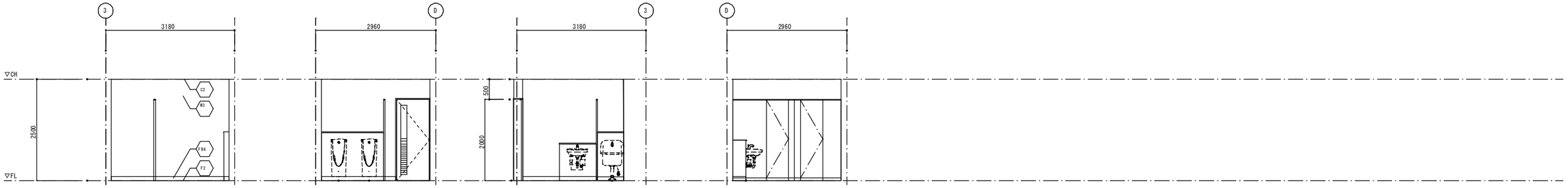


履歴

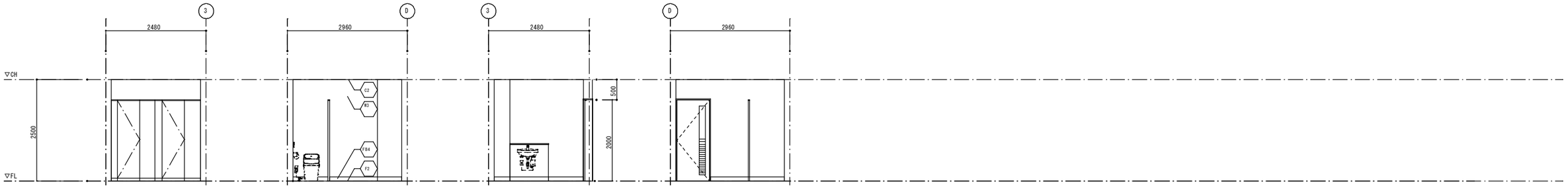
株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

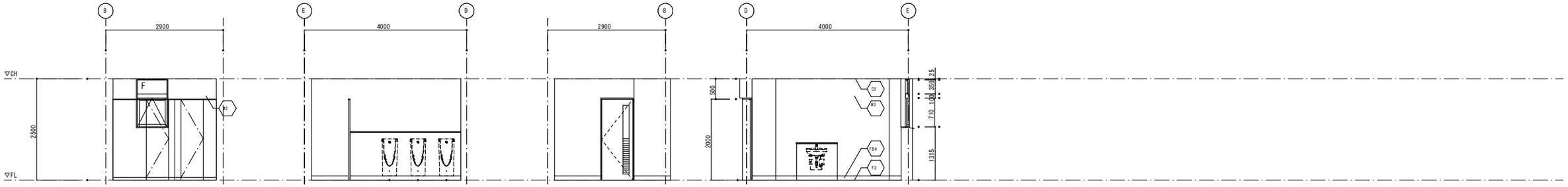
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	改修後　展開図ー　3	A-44
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)	



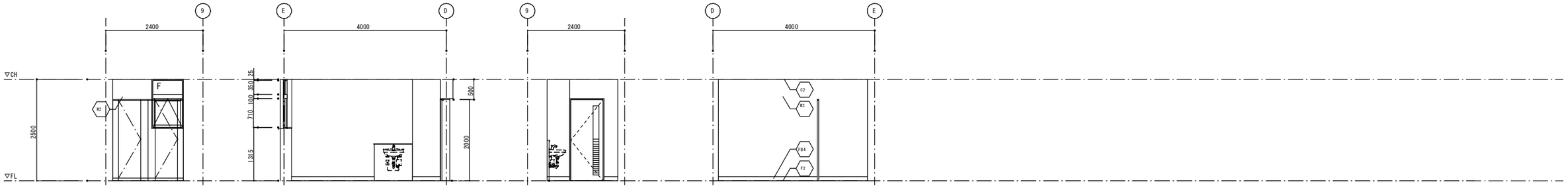
1F男子便所(南)　〈A〉　〈B〉　〈C〉　〈D〉



1F女子便所(南)　〈A〉　〈B〉　〈C〉　〈D〉



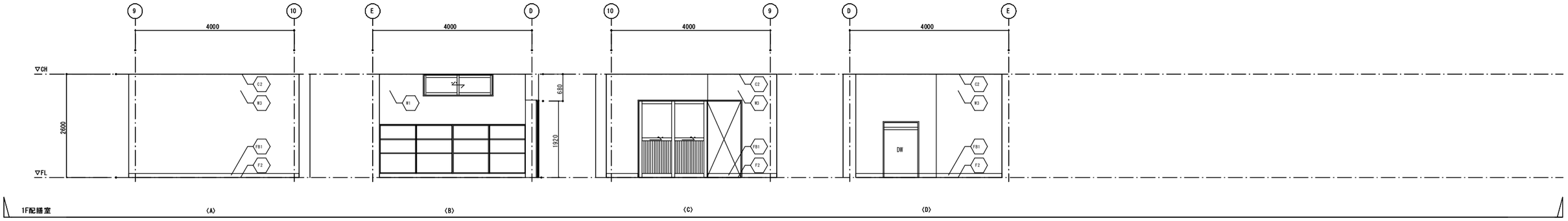
1F男子便所(北)　〈A〉　〈B〉　〈C〉　〈D〉



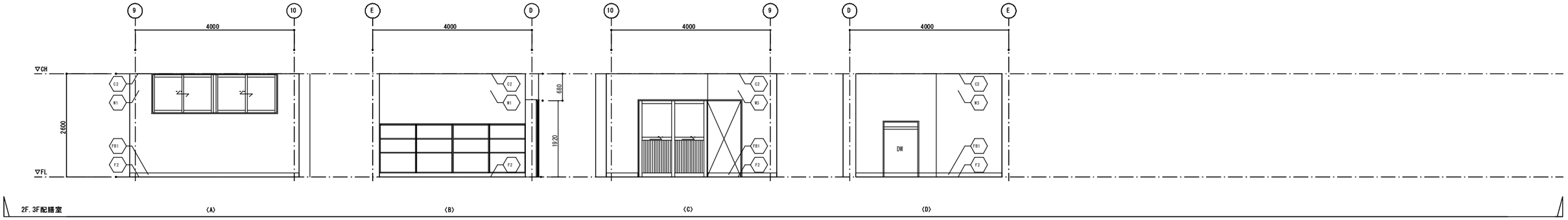
1F女子便所(北)　〈A〉　〈B〉　〈C〉　〈D〉

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名　改修後　展開図ー　4
			設計		設計年月日　2021年 9月　縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)

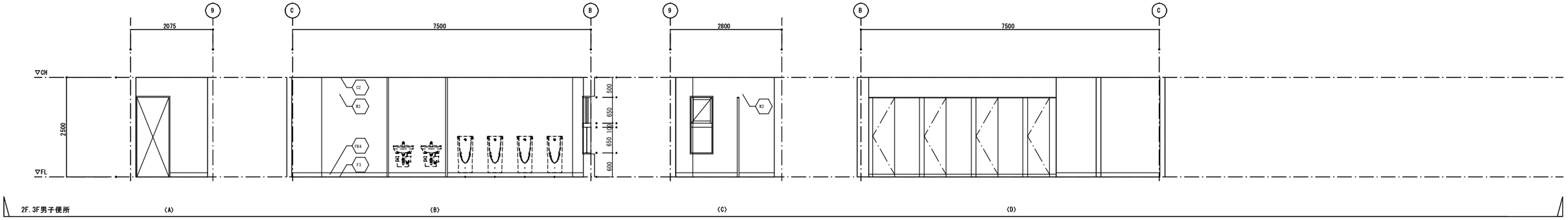
図面番号　A- 45



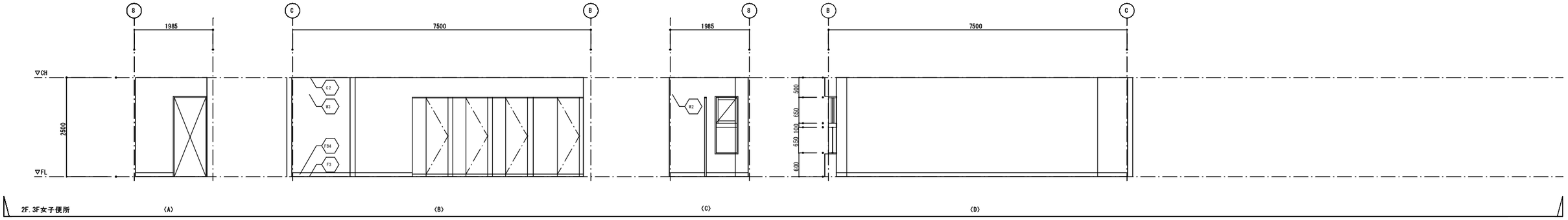
1F配膳室 〈A〉 〈B〉 〈C〉 〈D〉



2F.3F配膳室 〈A〉 〈B〉 〈C〉 〈D〉



2F.3F男子便所 〈A〉 〈B〉 〈C〉 〈D〉



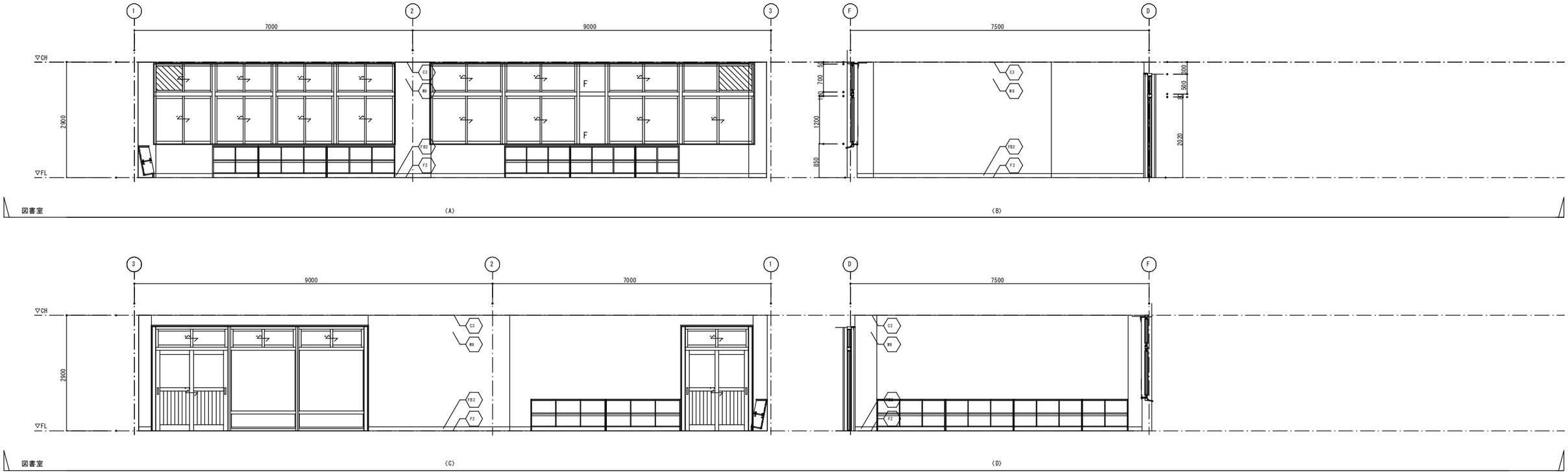
2F.3F女子便所 〈A〉 〈B〉 〈C〉 〈D〉

履歴

株式会社 クレイズプラン

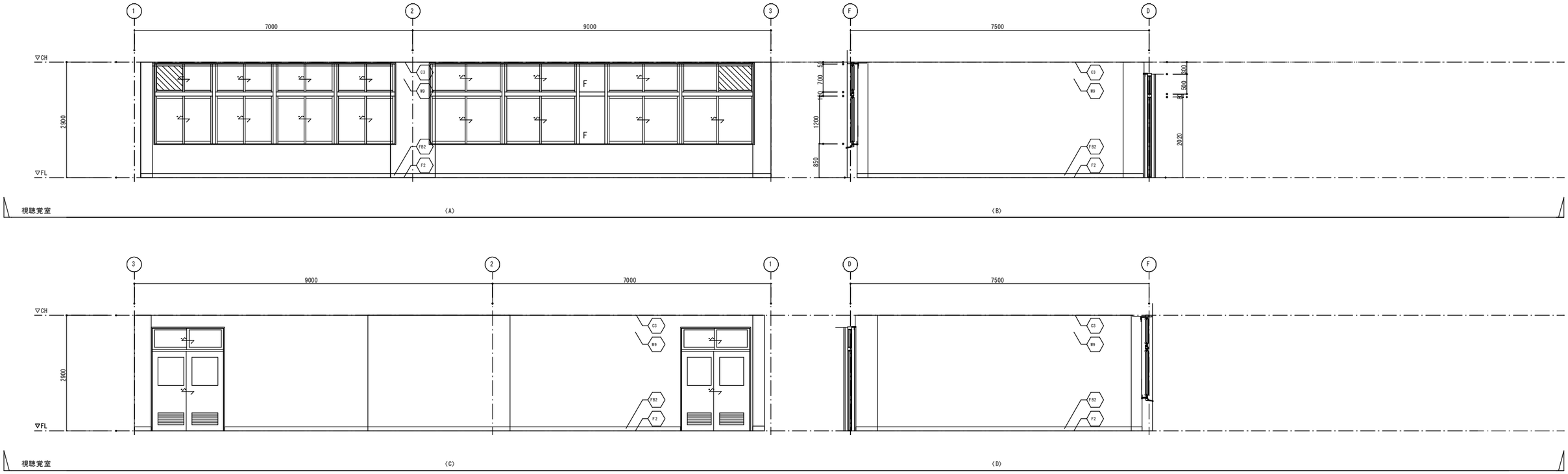
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

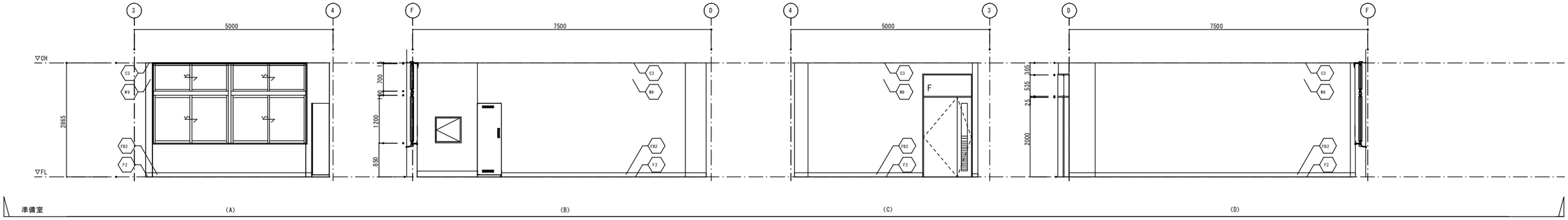
管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	改修後 展開図ー 5	A- 46
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)	



履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　展開図ー　6
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3)

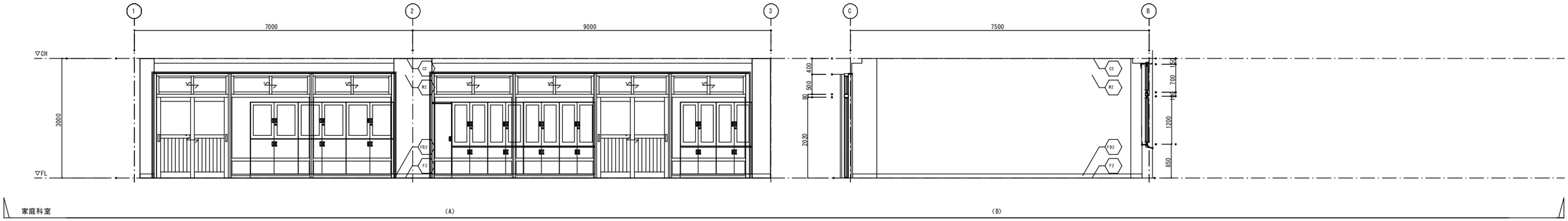
図面番号：A- 47

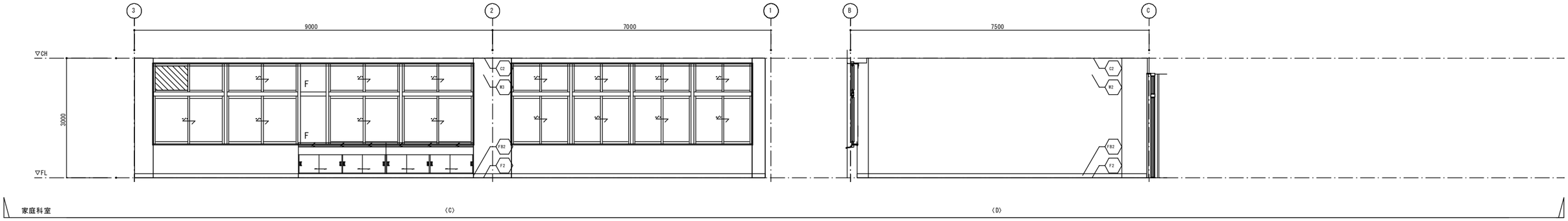


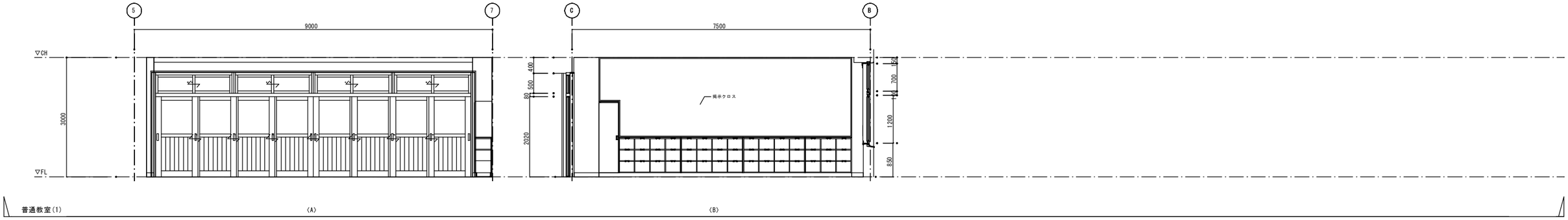


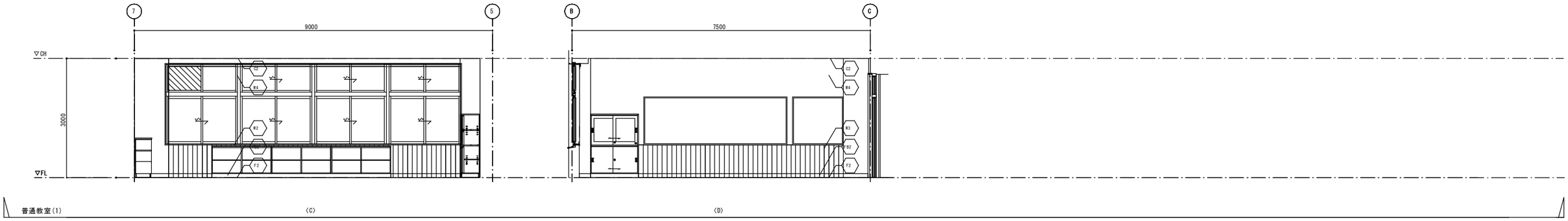
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　展開図ー　7
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号：A-48



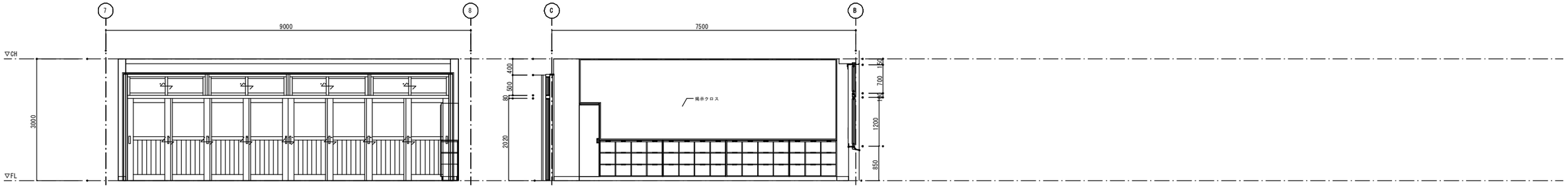




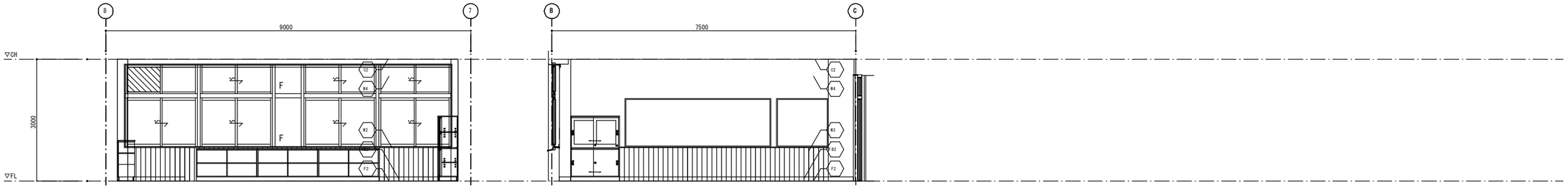


履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 改修後　展開図ー　8
			設計		設計年月日 2021年 9月
					縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)

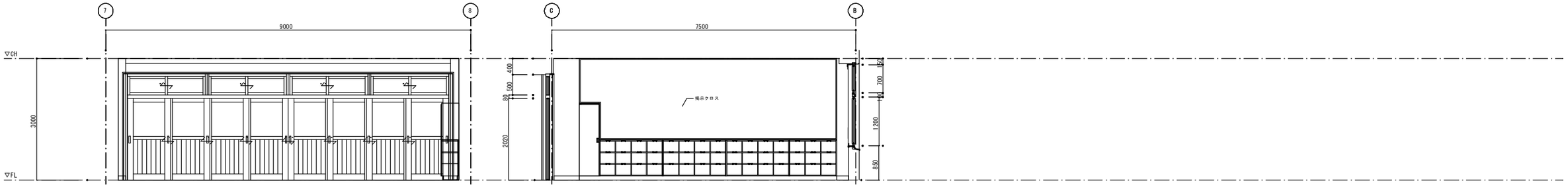
図面番号
A- 49



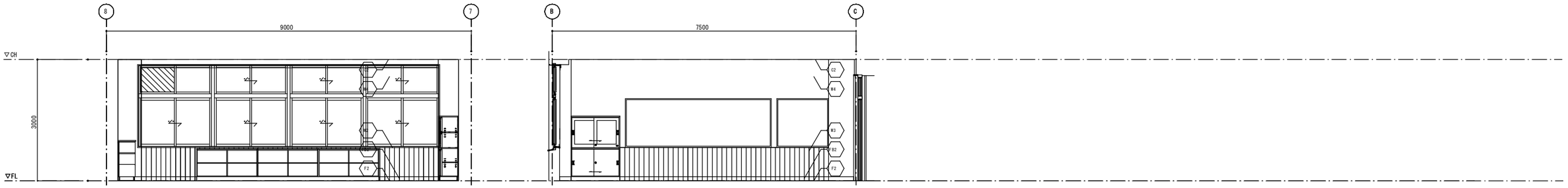
普通教室(2)　〈A〉　〈B〉



普通教室(2)　〈C〉　〈D〉



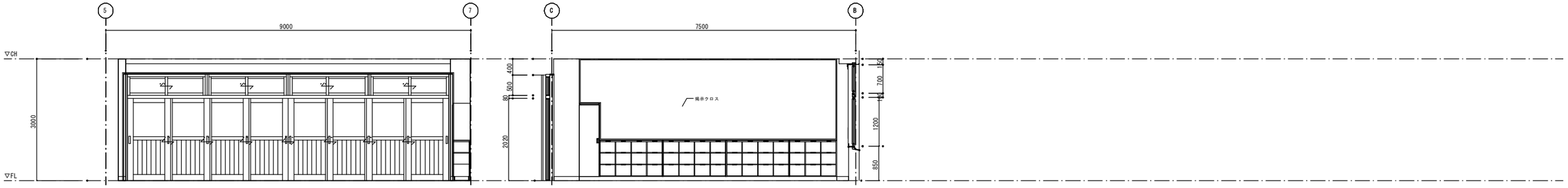
パワーアップ室(1)　〈A〉　〈B〉



パワーアップ室(1)　〈C〉　〈D〉

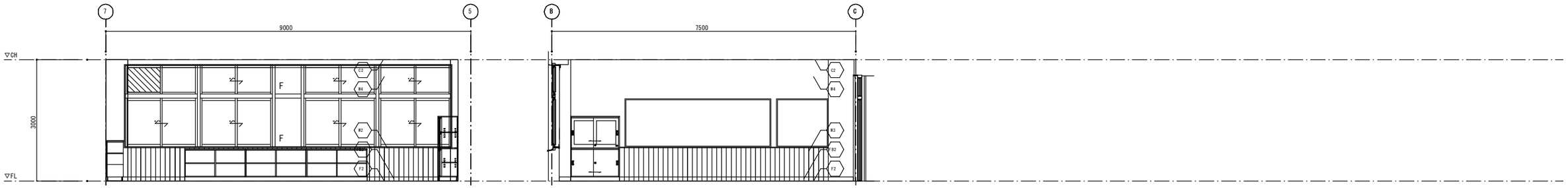
履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：改修後　展開図ー　9
		設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号：A-50



普通教室(3)・パワーアップ室(2)(4)
コンピューター室

〈A〉 〈B〉

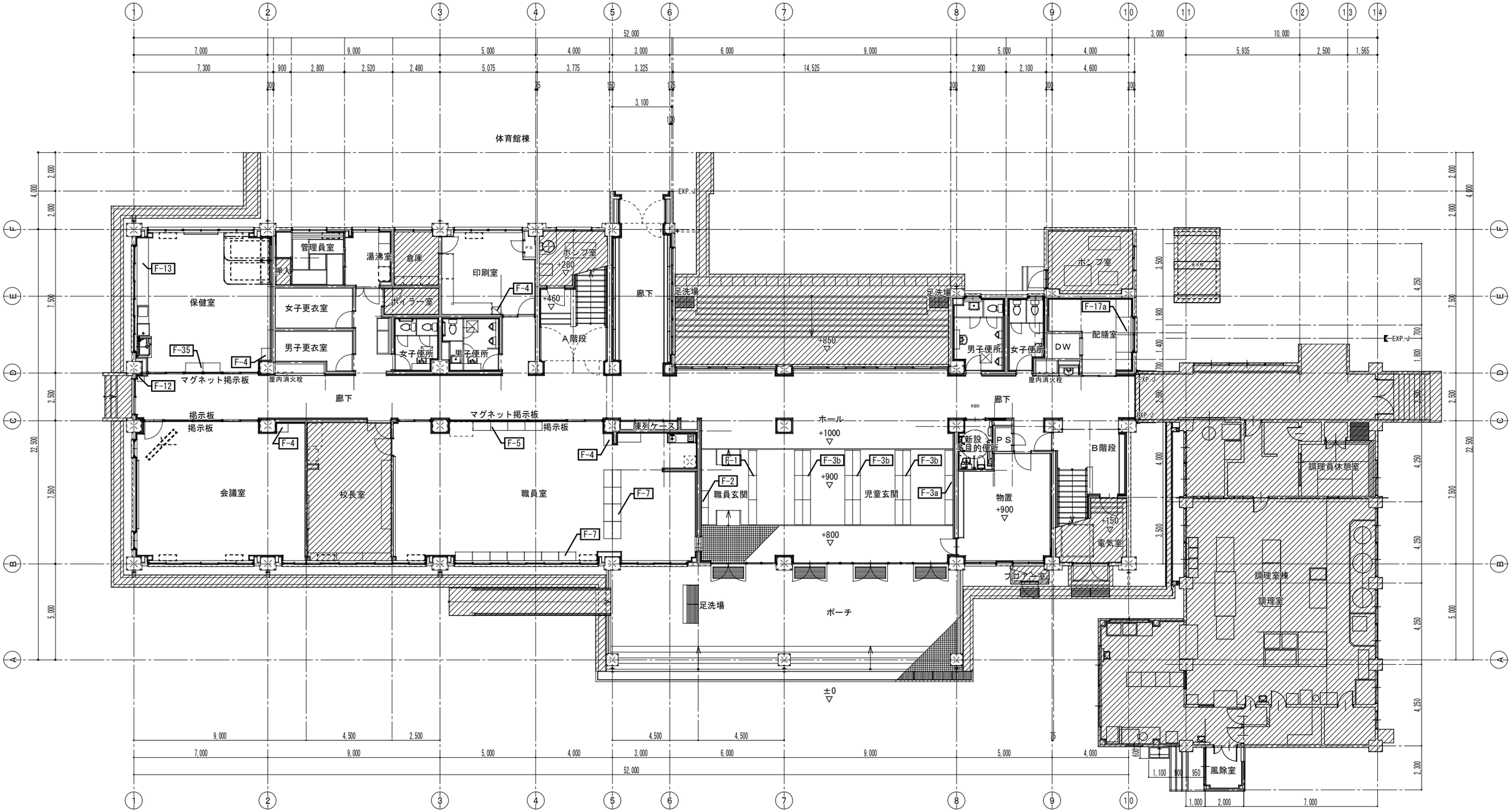


普通教室(3)・パワーアップ室(2)(4)
コンピューター室

〈C〉 〈D〉

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士 登録第33500号 安田 幹広	図名 改修後 展開図ー 10
			設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号 A-51

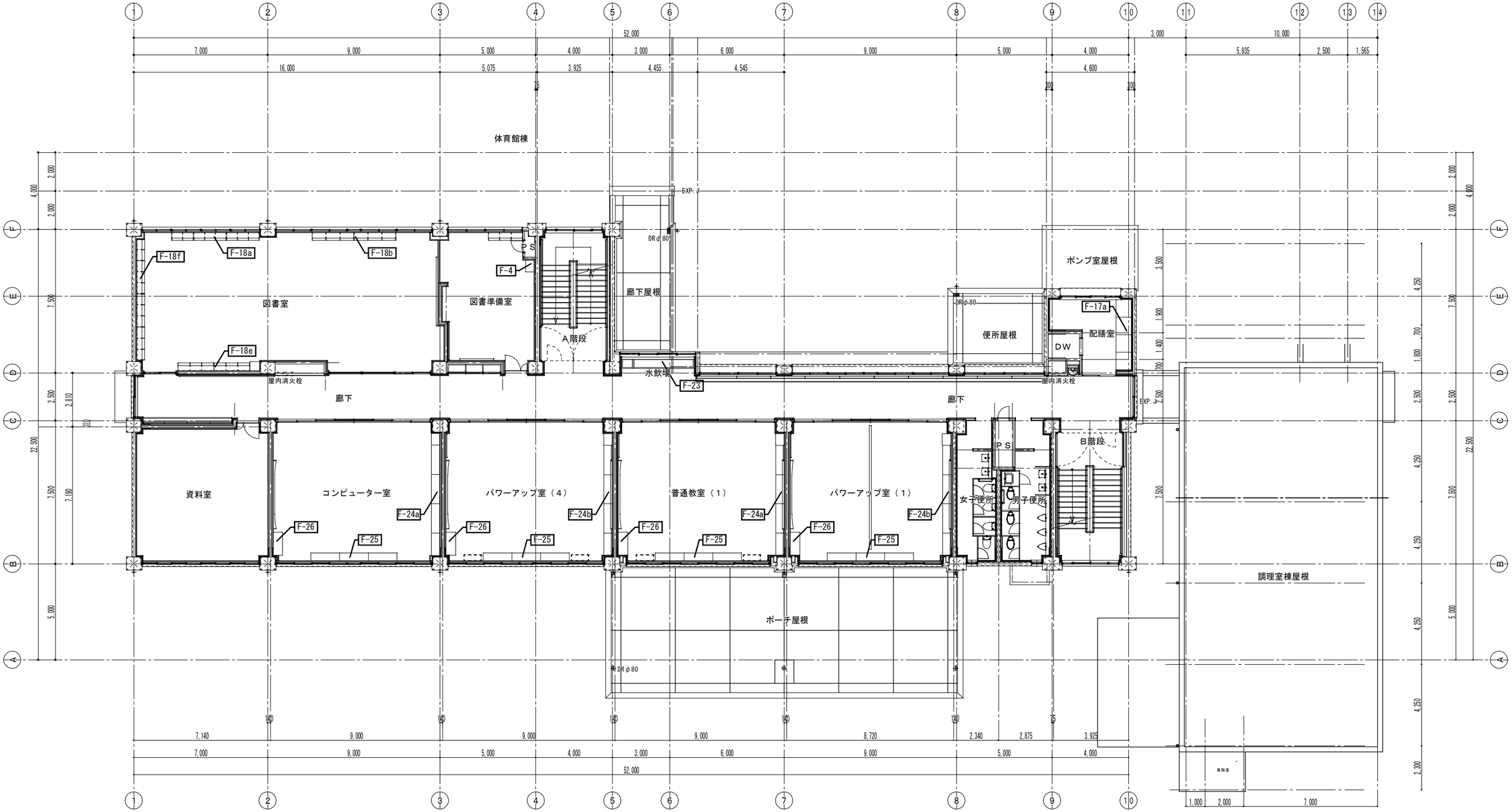


凡例

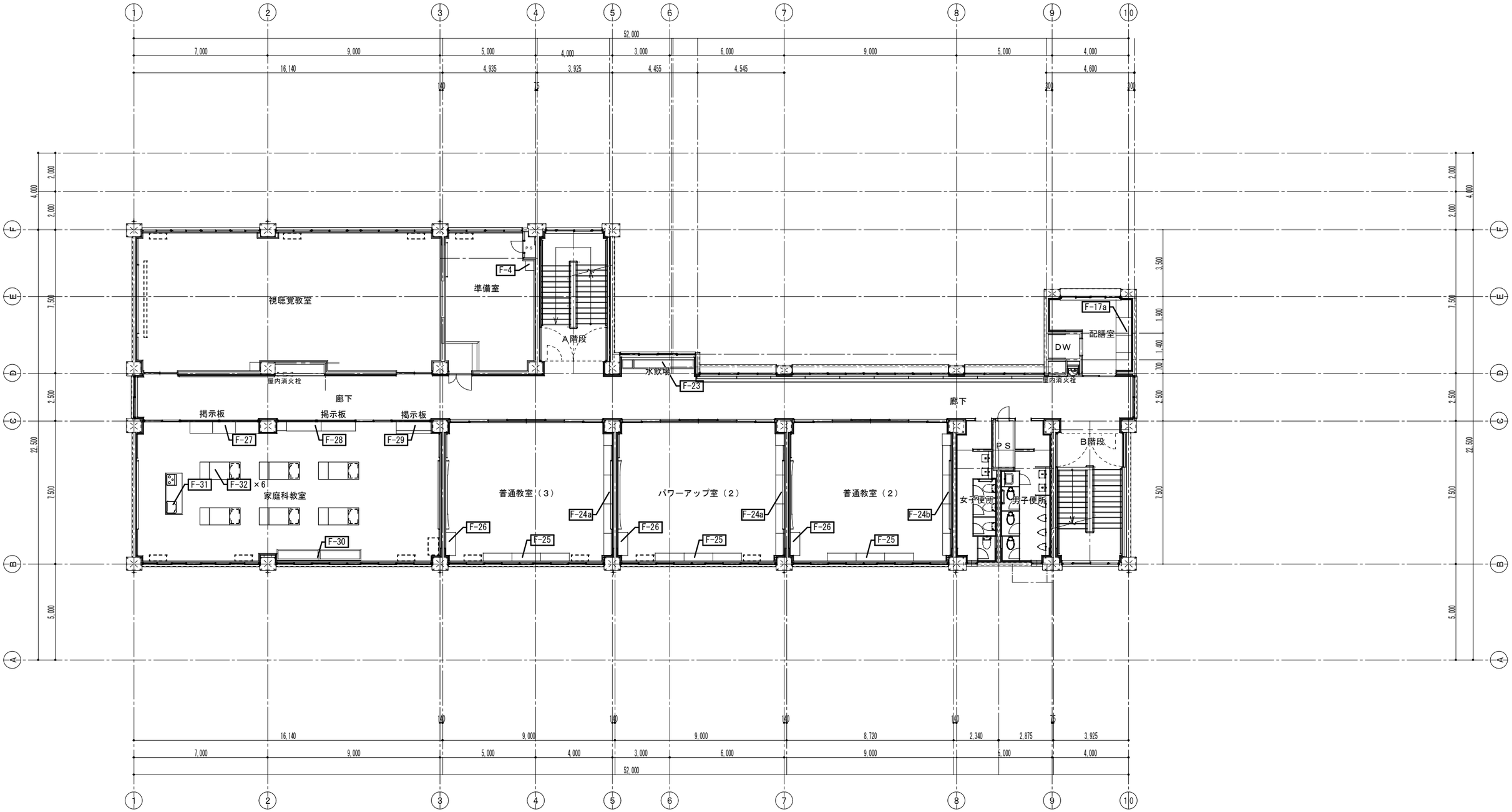
既存部分

本年度改修部分

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事	図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	1階家具キープラン	A－52
			設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/100（A1）・1/200（A3）	



履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造工事	図面番号 A-53
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 2階家具キープラン	
			設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)



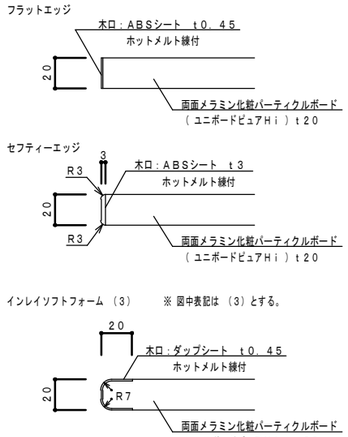
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：3階家具キープラン
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号：A-54

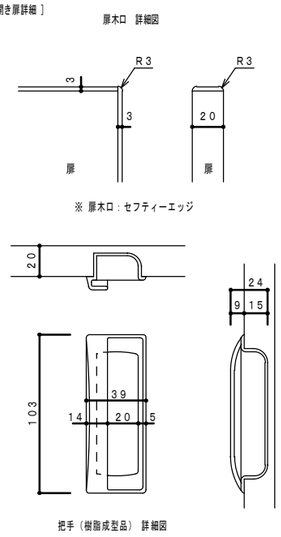
家具共通仕様　「 図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」

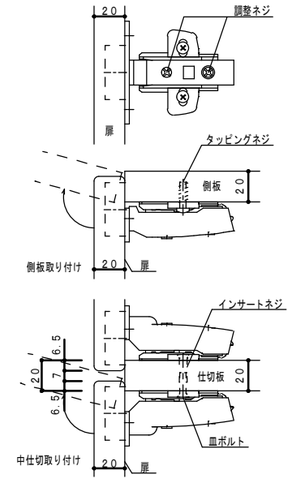
1	本体・棚板	室内ＶＯＣ（ ホルムアルデヒド等 ）の低減効果と抗菌機能を持った可視光増感型触媒を工業的に配合した 両面メラミン化粧パーティクルボード（ ユニボードピュアＨｉ ）厚さ２０ｍｍ、Ｆ☆☆☆☆を使用する。 上記材料は、ＪＩＳ－Ａ５９０８適合、１８タイプ（ 曲げ強さ１８Ｎ／平方ミリメートル以上 ）とし、 ＪＩＳマーク認定の国内工場での生産品、且つグリーン購入法適合品とする。
2	木口処理	躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ（ ＡＢＳ製樹脂をホットメルト練付 ）加工とする。 開き扉・抽斗前板はセフティーエッジ（ ＡＢＳ製　厚さ3ｍｍ　ホットメルト練付 ）加工とする。
3	表面処理	本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制するために鉛筆硬度　９Ｈ　以上の表面材を使用する。 本体色については色見本帳（ ４５色以上 ）を提出の上決定する。
4	裏板	ポリエステル化粧合板　Ｆ☆☆☆☆　厚さ4ｍｍを使用し、 片面フラッシュ（ ４５０ｍｍ　ピッチ以内に格子状桟組構造 ）とする。
5	本体組立て	組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のノックダウン金物は使用不可とする。
6	巾木・台輪	ポリエステル化粧合板仕上げ　Ｆ☆☆☆☆（ 塗装不要 ）とする。
7	建具	板戸・戸枠は、くるいやホゾ抜け防止のため、かまち組み等は不可とし１枚物とする。 引違戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、敷居側には上下調整戸車を使用する。 戸枠付きガラス戸は、安全性のため透明強化の刻印入り　厚さ４ｍｍを使用し メンテナンスが容易な樹脂成型（ ＡＢＳ製 ）の押縁で固定する。
8	把手・蝶番	樹脂成型品（ ＡＢＳ製 ）の把手・引手を使用する。 蝶番は、メンテナンスが容易なキャッチ機構付１１０°開きゼンシスヒンジ（ ソフトクローズ機構付 ）を使用する。 ［ 掃除用具入れの吊元側板への蝶番固定は、５点吊中３ヶ所のみ貫通ボルト止めとする。］
9	鴨居・敷居	メンテナンス性が容易な樹脂成型レール（ ＡＢＳ製 ）を埋め込んだ鴨居と面付けの敷居（ ＡＢＳ製 ）とする。
10	抽斗箱	細菌・カビ・悪臭のつきにくい樹脂化粧ＭＤＦ　厚さ１５ｍｍとする。
11	棚板受け	安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ　φ８－Ｍ６を使用する。 棚板は外れ止めシャクリ加工を施す。
12	特記事項	環境配慮及び品質確保のため、取り扱いは ＩＳＯ １４００１、製作は ＩＳＯ ９００１ 取得企業とする。 製作にあたり、事前に製品の品質証明書及び材料と接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。 室内空気清浄保持のために、学校環境衛生基準に対して参考となる類似製品のＶＯＣ測定データを提出する。
13	施工	家具取付は、安全のため壁や床に耐震固定を施す。

［ 木口詳細 ］

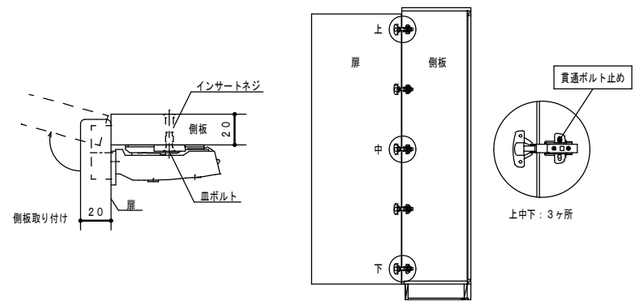


［ 開き扉詳細 ］



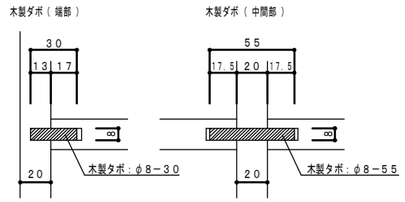


掃除用具入れの場合

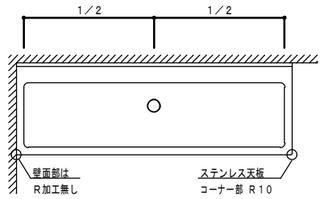


※ 吊元側板への蝶番固定は、５点吊中３ヶ所のみ貫通ボルト止めとする。

［ 接合部詳細 ］

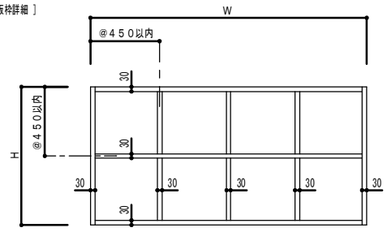


［ ステンレス納まり詳細 ］

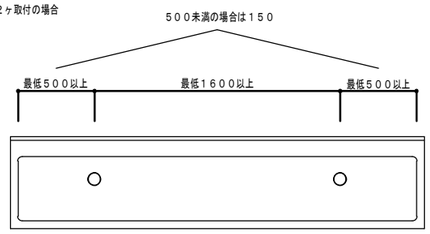


※ ステンレスシンクには結露防止処理を施す事とする。

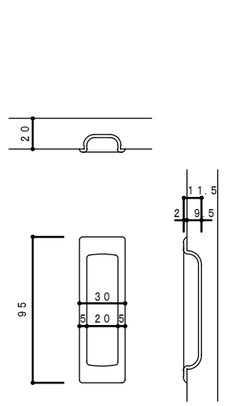
［ 裏板枠詳細 ］

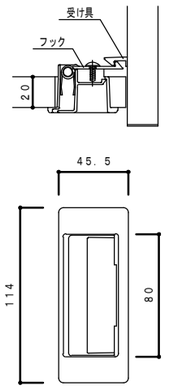


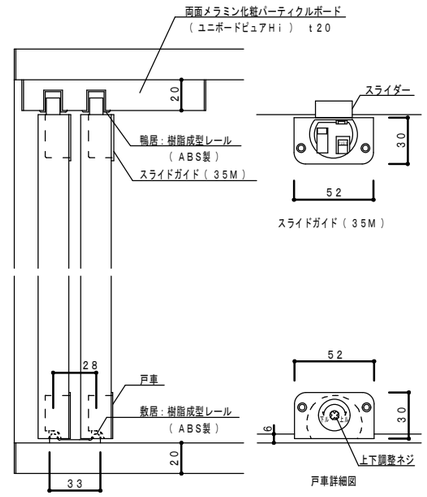
排水トラップ２ヶ取付の場合

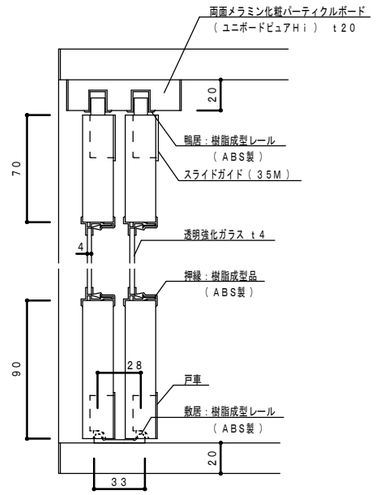


［ 引違戸詳細 ］

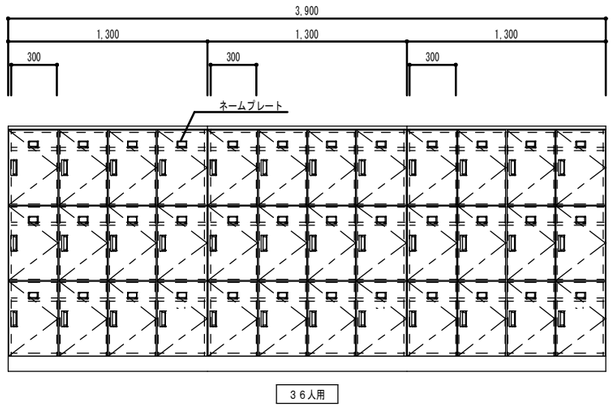


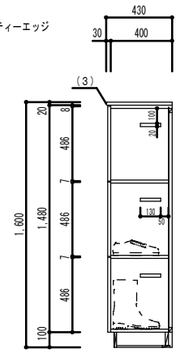


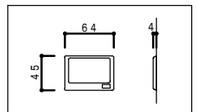




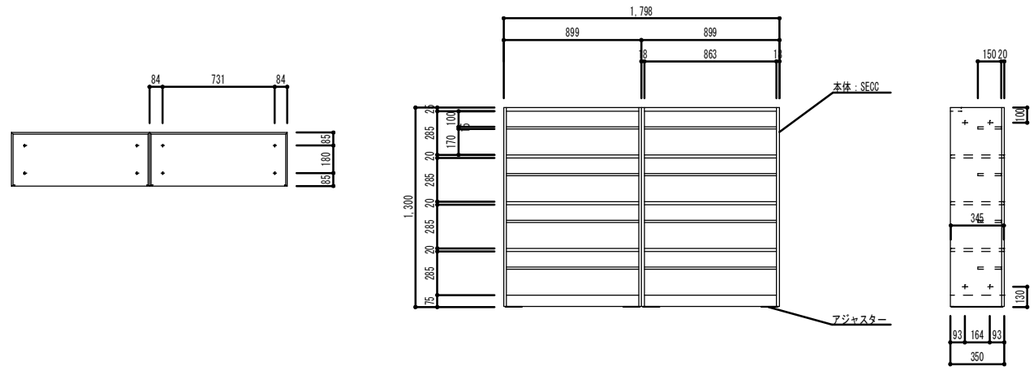
F-1	教師用下足入	１階　職員玄関／１ヶ所







F-2	来客用下足入	１階　職員玄関／１ヶ所



履歴

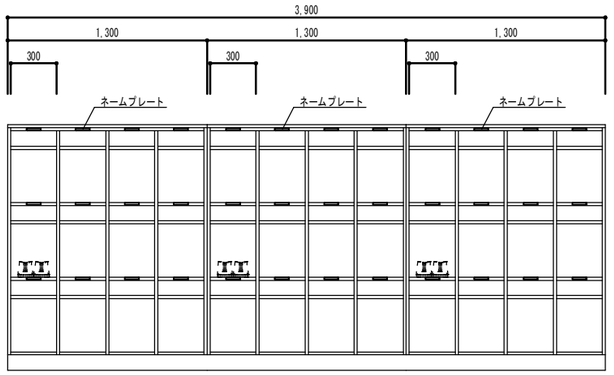
株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

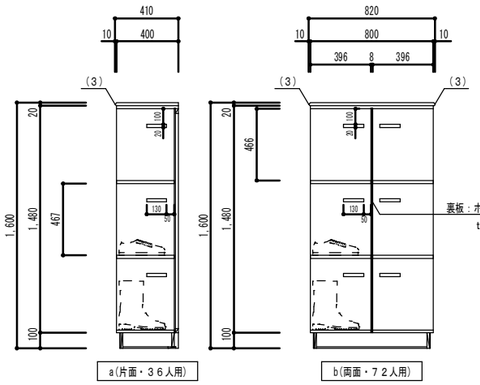
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	家具詳細図１
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)

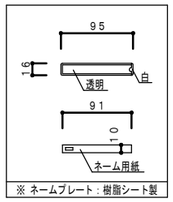
図面番号　A－55

F-3　児童用下足入　1階　昇降口／計５ヶ所

	ヶ所数
a(片面・３６人用)	2
b(両面・７２人用)	3
合計２８８人分	



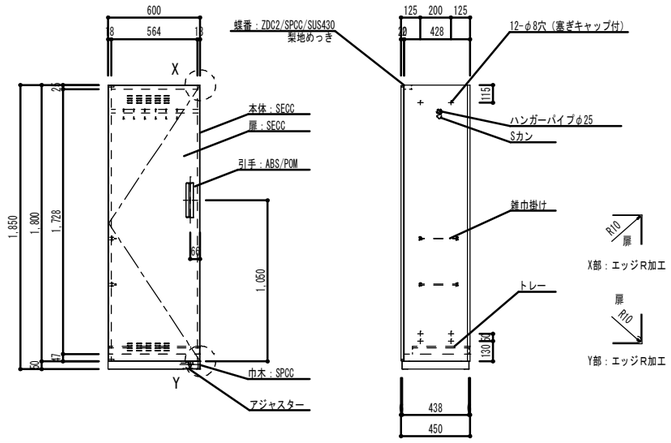




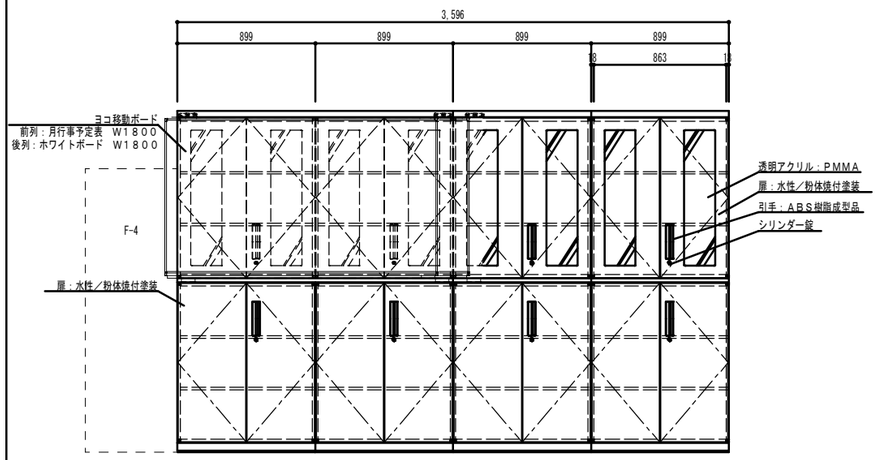
※ ネームプレート：樹脂シート製

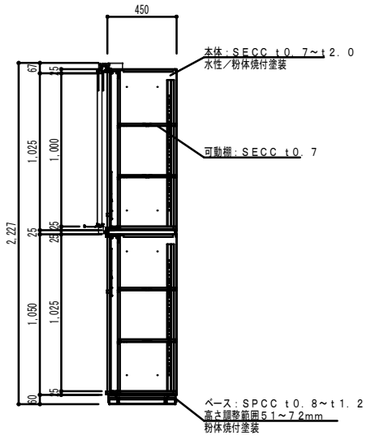
F-4　掃除用具入　各室／計６ヶ所

階数	室名	ヶ所数
1階	職員室	1
	会議室	1
	保健室	1
	印刷室	1
2階	図書準備室	1
3階	準備室	1

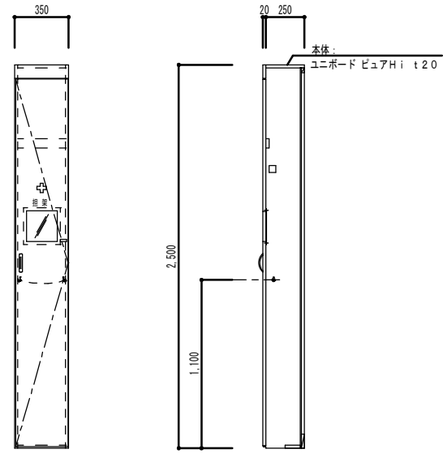


F-5　収納戸棚　1階　職員室／１ヶ所





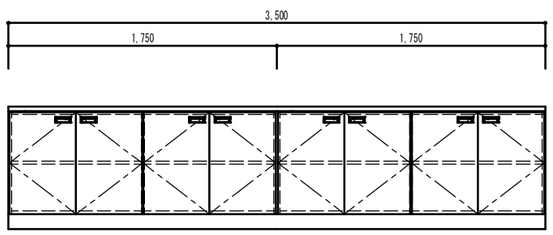
F-12　担架収納戸棚　1階　廊下／１ヶ所

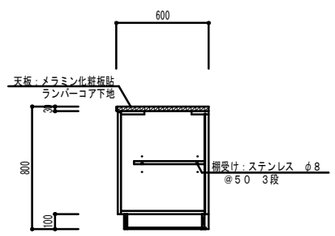


担架収納戸棚		
寸法	W３５０×D２５０×H２５００mm	
質量	３６kg	
本体	ユニボード ピュアHi t20mm F☆☆☆☆	
	(パウダーグレー：U－１６０)	
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆☆	
扉	ユニボード ピュアHi t20mm F☆☆☆☆（１０色より選択可）	
エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着	
窓	透明アクリル板 t3mm	
裏板	ポリ合板 t4mm 片面フラッシュ F☆☆☆☆	
蝶番	ゼンシスヒンジ１１０°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品 B－2	
チェーン	樹脂成型品 B－1	
フック	ステンレス鋼製	2
固定アングル	樹脂成型品 B－1	1
付属金物	連結用木ネジ（キャップ付）	4
	床調整くさび	2

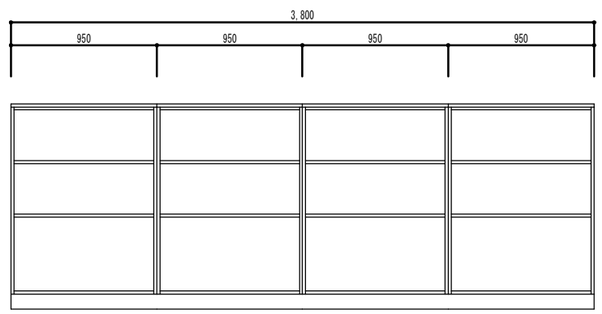
※ユニボード ピュアHi：VOC低減・抗菌機能付

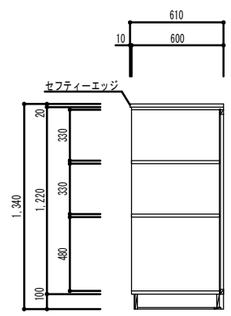
F-13　収納戸棚　1階　保健室／１ヶ所





F-17a　配膳棚　1～３階　配膳室／計３ヶ所



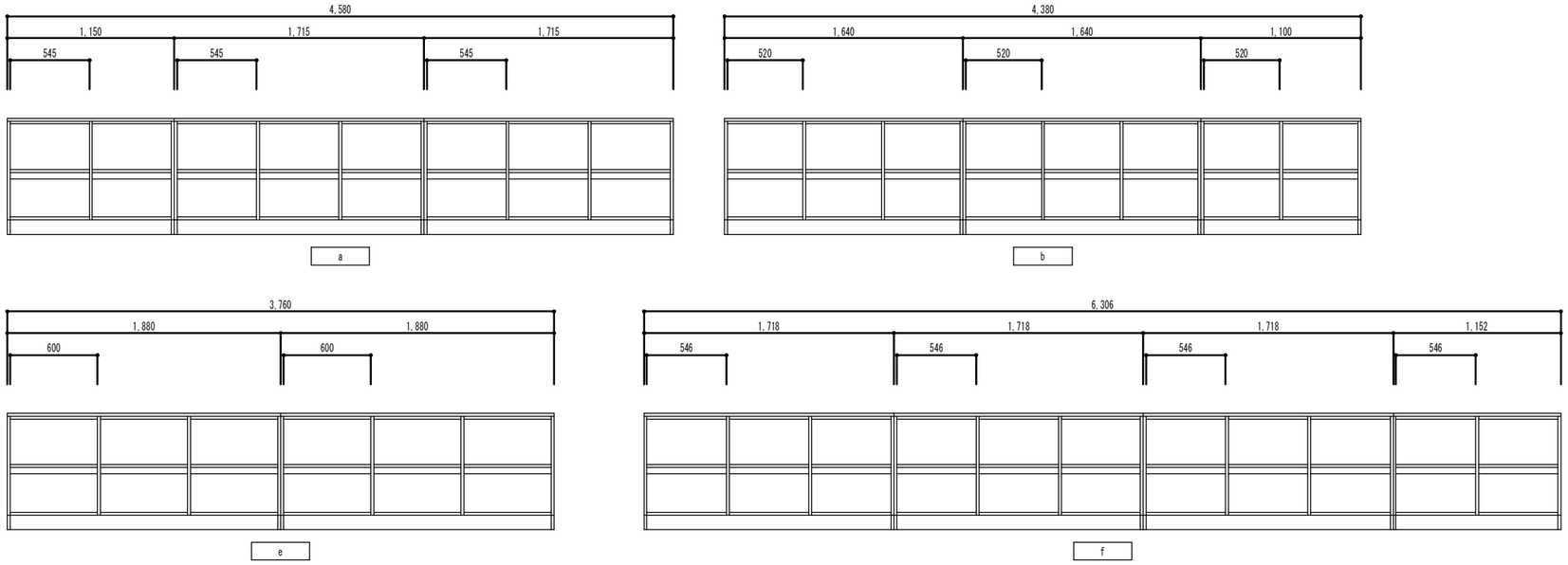


履歴

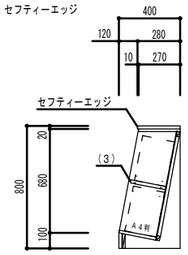
株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	家具詳細図２	A－56
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)	

F-18 壁面書架 ２階　図書室／計４ヶ所

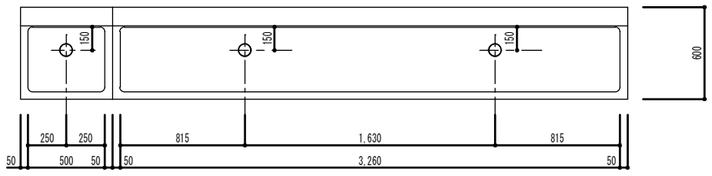


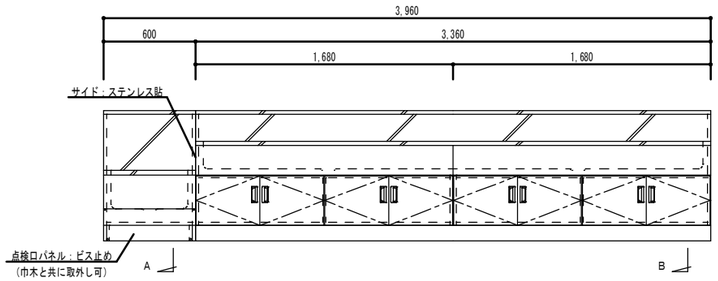
※ 本体見付木口：セフティーエッジ



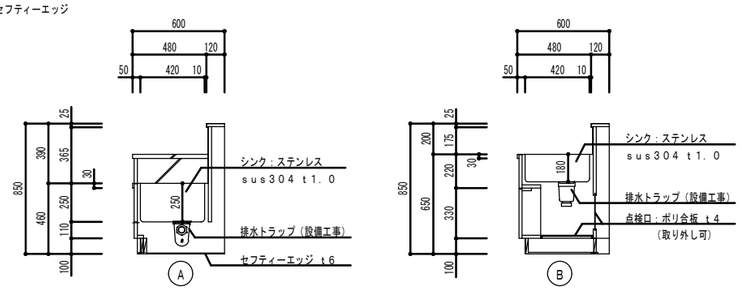
	W	ヶ所数
a	4,580	1
b	4,380	1
e	3,760	1
f	6,306	1

F-23 水飲み場 ２・３階　廊下／計２ヶ所

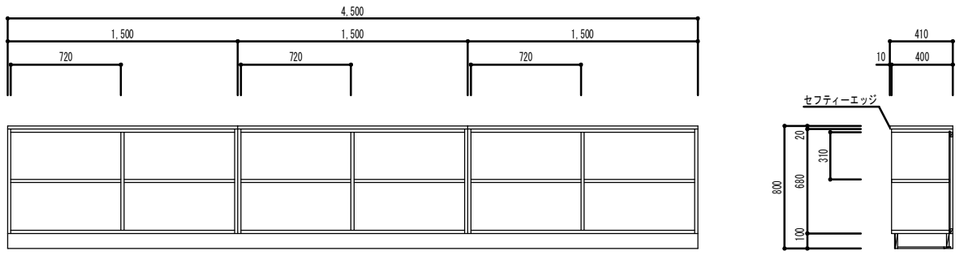




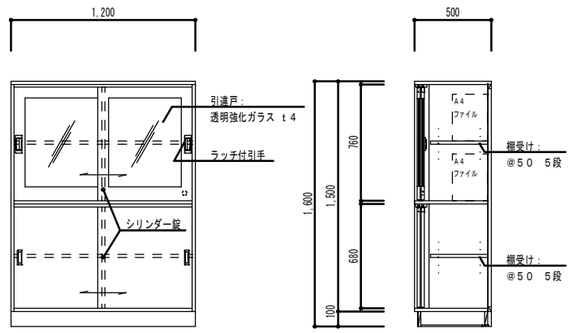
※ 扉木口：セフティーエッジ



F-25 側面ロッカー ２・３階　普通教室／計７ヶ所



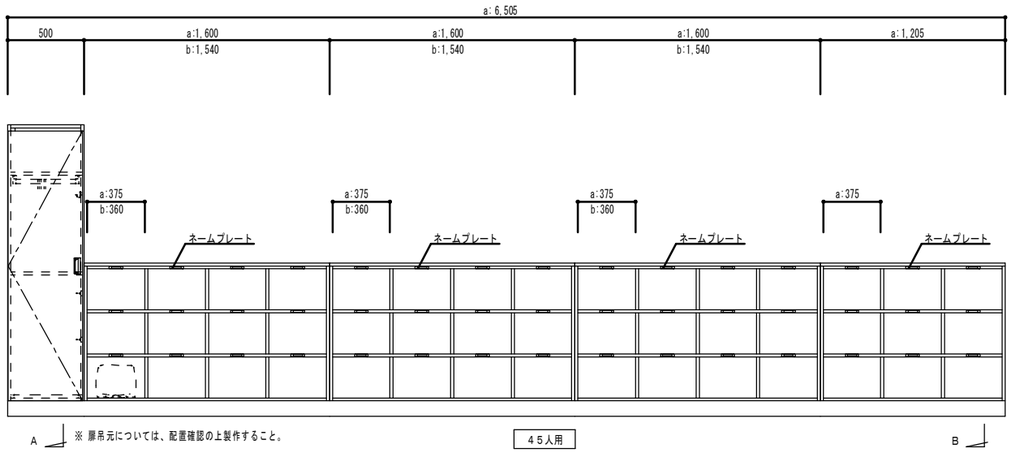
F-26 教師用戸棚 ２・３階　普通教室／計７ヶ所



履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造工事
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名：家具詳細図３
			設計		設計年月日：2021年 9月 / 縮尺：1/20 (A1)・1/40 (A3)

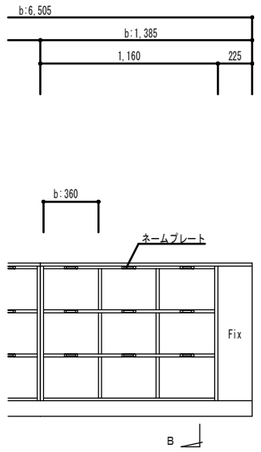
図面番号：A－57

F-24	掃除用具入・背面ロッカー	２・３階　普通教室／計７ヶ所

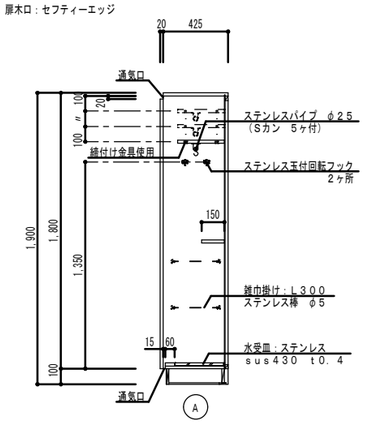


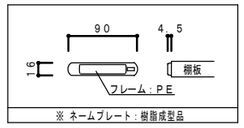
※ 扉吊元については、配置確認の上製作すること。

４５人用

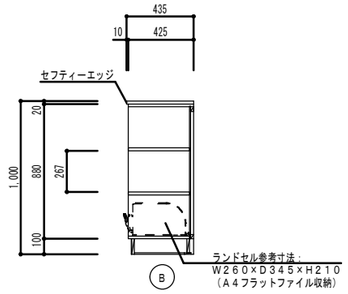


※ 扉木口：セフティーエッジ



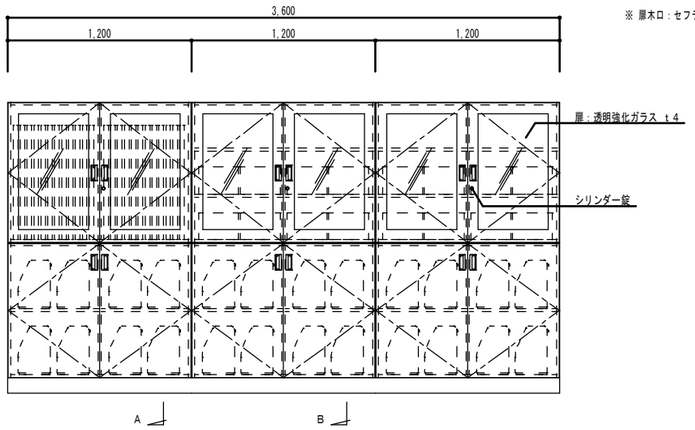


※ ネームプレート：樹脂成型品

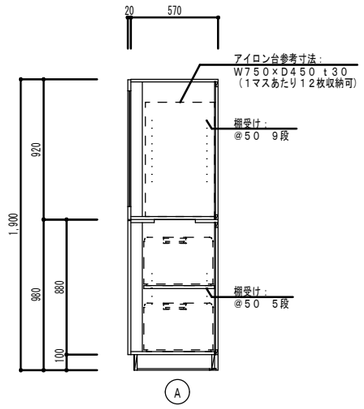


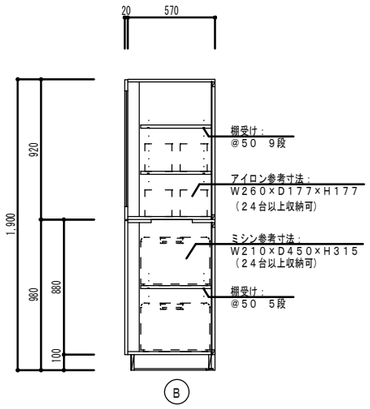
	W	階数	室名	ヶ所数
a	6,505	２階	普通教室	2
		３階	普通教室	2
b	6,505	２階	普通教室	2
		３階	普通教室	1

F-27	収納戸棚	３階　家庭科教室／１ヶ所

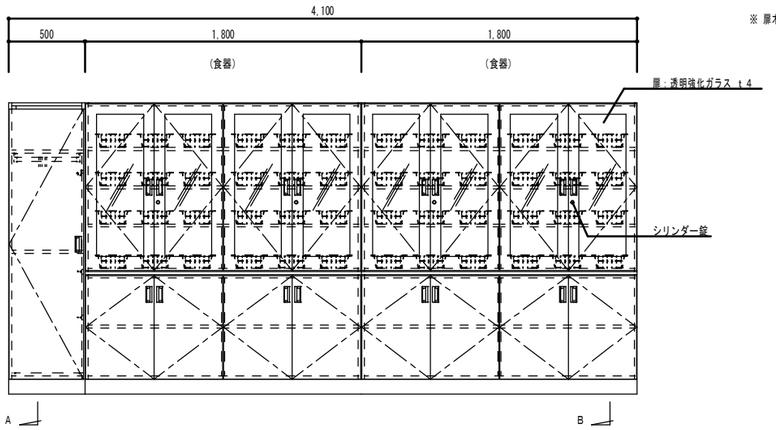


※ 扉木口：セフティーエッジ

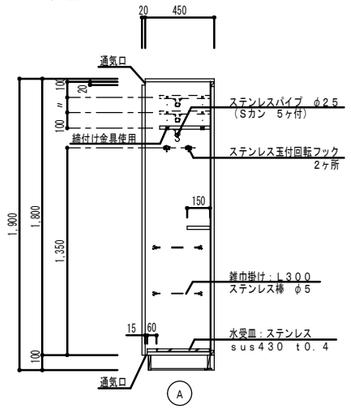




F-28	収納戸棚	３階　家庭科教室／１ヶ所

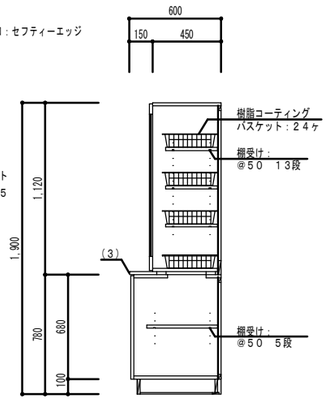


※ 扉木口：セフティーエッジ

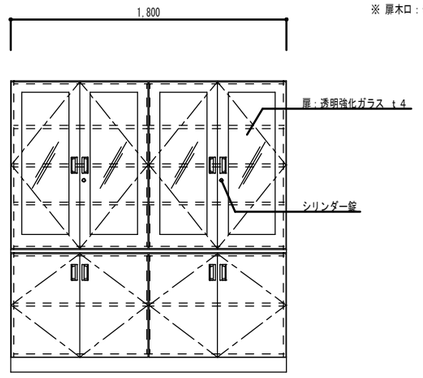


樹脂コーティングバスケット
Ｗ２３０×Ｄ３６０×Ｈ８５

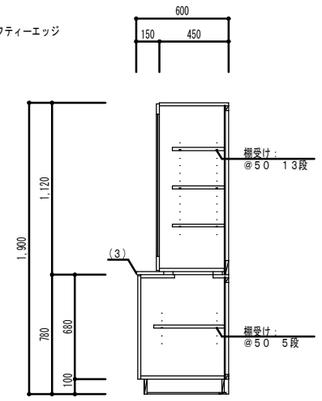
※ 扉木口：セフティーエッジ



F-29	収納戸棚	３階　家庭科教室／１ヶ所



※ 扉木口：セフティーエッジ



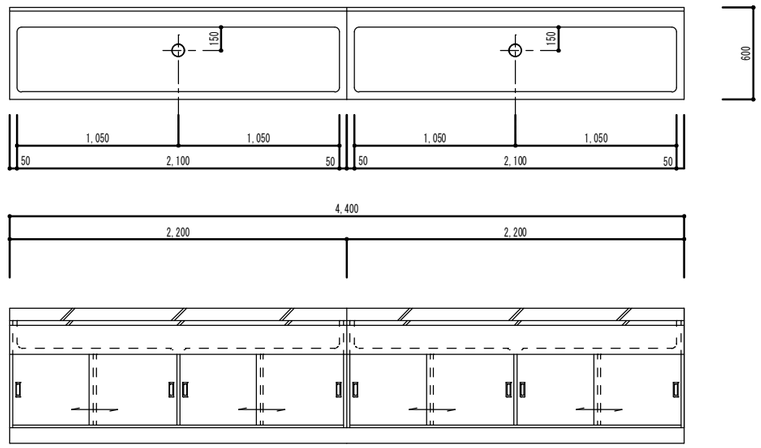
履歴

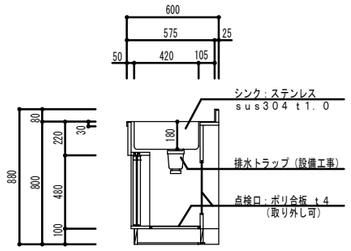
株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

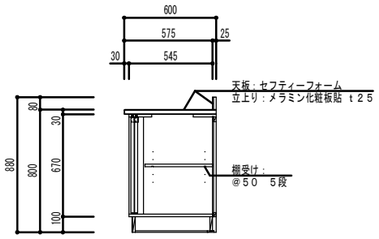
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	家具詳細図４
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)

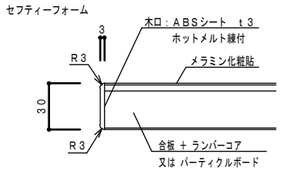
図面番号 A－58

F-30　流し台・作業台　　3階　家庭科教室／1ヶ所

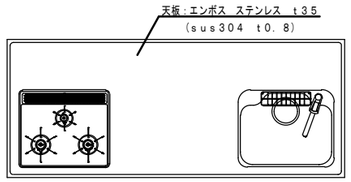


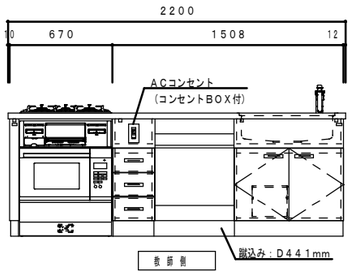


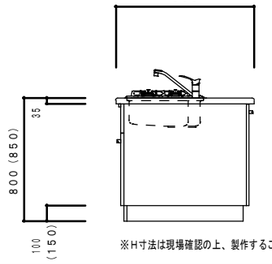




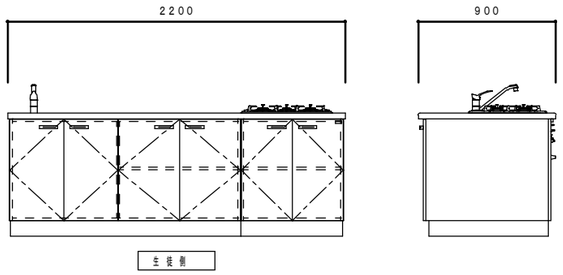
F-31　教師用調理台　　3階　家庭科教室／1ヶ所

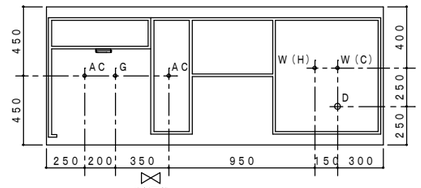






※H寸法は現場確認の上、製作すること。





配管立上り位置平面図

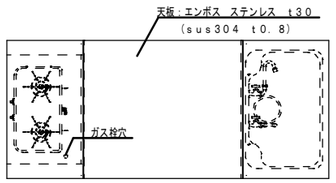
配管（床上90mm以内）	
W	2×15A型
D	40VP
G	15A型
AC	2×15A−100V
ガス種	

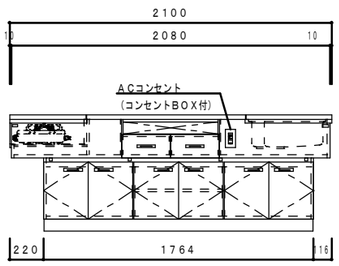
蝶番	ゼンシスヒンジ110°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品 B−2	
水栓	シングルワンホール混合栓 （逆止弁付／寒冷地用）	1
排水トラップ	樹脂製ゴミ収納器付 φ180mm 40A用	1
調理器具	ビルトインコンロ RB31AM5H2S	1
	ビルトインオーブン電子レンジ RBR−S14E−B	1
コンセント	AC：100V 2口アースターミナル付	1
	AC：100V 露出1口アースターミナル・接地極付	1
包丁掛け	樹脂成型品	1
床固定アングル	樹脂成型品 B−1	2

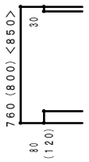
※ユニボード ピュアHi：VOC低減・抗菌機能付

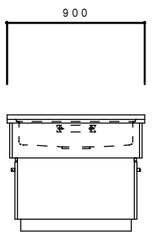
教師用調理台 ST−600R−CE−KH／T	
寸法	W2200×D900×H800（850）mm
質量	212（214）kg
天板	エンボス ステンレス sus304 t0.8mm （L面R加工）
厚さ	t35mm
シンク	ステンレス sus304 t0.7mm プレス成型品
	洗剤・スポンジ用カゴ付き
本体	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆
	（パウダーグレー：U−160）
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆☆
建具類	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆（10色より選択可）
エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着
抽斗箱	シュブラーゼ t15mm （MSスライドレール使用）
台輪	ウレタン塗装（水性） F☆☆☆☆ U−200色

F-32　児童用調理台　　3階　家庭科教室／6ヶ所

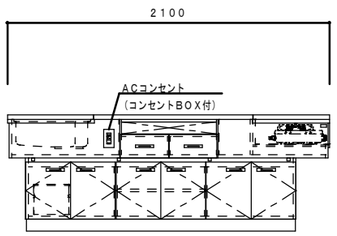


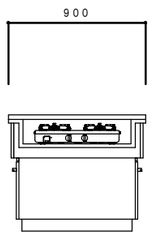


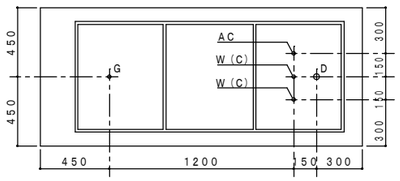




※H寸法は現場確認の上、製作すること。







配管立上り位置平面図

配管（床上90mm以内）	
W	2×15A型
D	40VP
G	15A型
AC	15A−100V
ガス種	

蝶番	ゼンシスヒンジ110°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品 B−2	
水栓	折りたたみ自在水栓 水用 （逆止弁付）	2
排水トラップ	樹脂製ゴミ収納器付 φ180mm 40A用	1
調理器具	ガステーブル PA−29B	1
コンセント	AC：100V 2口アースターミナル付	2
包丁掛け	樹脂成型品	1
床固定アングル	樹脂成型品 B−1	2

※ユニボード ピュアHi：VOC低減・抗菌機能付
（ガス栓：設備工事）

生徒用調理台 ST−650Z−G−FM/H/T	
寸法	W2100×D900×H760（800）<850>mm
質量	148（150）<153>kg
天板・フタ	エンボス ステンレス sus304 t0.8mm
厚さ	t30mm
調理器具置き台	ステンレス sus430 t1.0mm
シンク	ステンレス sus304 t0.7mm プレス成型品
本体	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆
	（パウダーグレー：U−160）
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆☆
建具類	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆（10色より選択可）
エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着
抽斗箱	シュブラーゼ t15mm （MSスライドレール使用）
台輪	ウレタン塗装（水性） F☆☆☆☆ U−200色

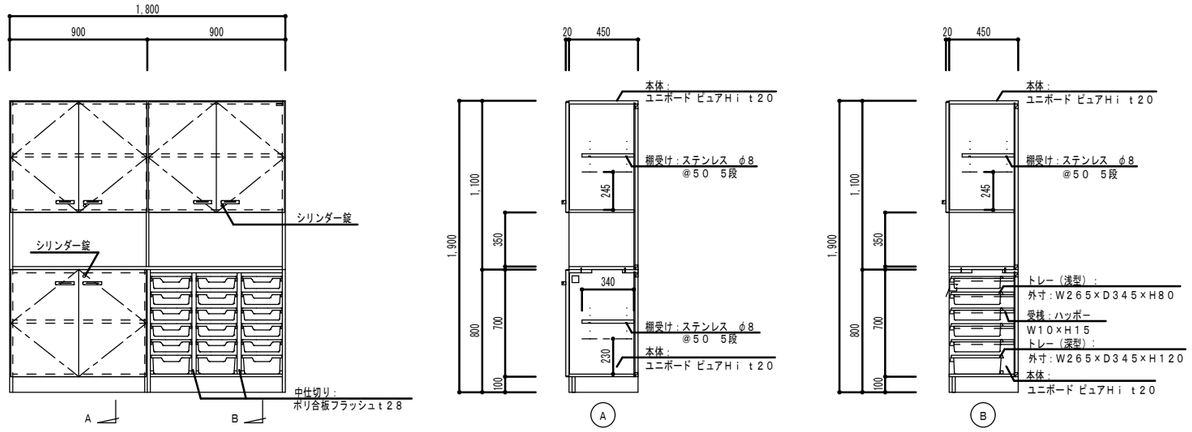
履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第3764号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	家具詳細図5
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/20（A1）・1/40（A3）

図面番号 A−59

F-35　引出付戸棚　　1階　保健室／1ヶ所



上段ユニット（オープンスペース）　ＳＴＢ－７７Ｗ		
寸法	Ｗ１８００×Ｄ４５０×Ｈ１１００mm	
質量	９２ｋｇ	
本体	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
	（イレブンオークライト：Ｈ－８２８）	
エッジ	樹脂シート　ｔ０.４５mm　ホットメルト接着　Ｆ☆☆☆☆	
扉	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
エッジ	セフティーエッジ　ｔ３mm　ホットメルト接着	
棚板	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
裏板	ポリ合板　ｔ４mm　片面フラッシュ　Ｆ☆☆☆☆	
蝶番	ゼンシスヒンジ１１０°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品　Ｂ－２	
召し合わせ	樹脂成型品	
錠	シリンダー錠	2
固定アングル	樹脂成型品　Ｂ－１	1
付属金物	連結用木ネジ（キャップ付）	4

※ユニボード ピュアＨｉ：ＶＯＣ低減・抗菌機能付

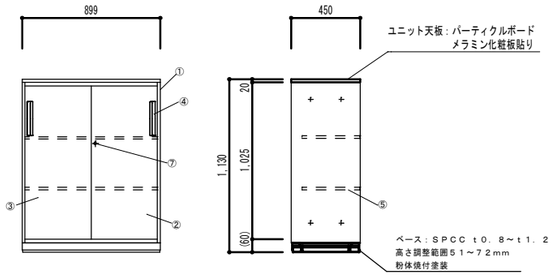
下段ユニット（標準）　ＳＴＣ－６８Ｗ		
寸法	Ｗ９００×Ｄ４５０×Ｈ８００mm	
質量	３７ｋｇ	
本体	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
	（イレブンオークライト：Ｈ－８２８）	
エッジ	樹脂シート　ｔ０.４５mm　ホットメルト接着　Ｆ☆☆☆☆	
扉	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
エッジ	セフティーエッジ　ｔ３mm　ホットメルト接着	
棚板	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
裏板	ポリ合板　ｔ４mm　片面フラッシュ　Ｆ☆☆☆☆	
巾木	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆（Ｈ－８２８）	
蝶番	ゼンシスヒンジ１１０°開き（ソフトクローズ機構）	
把手	樹脂成型品　Ｂ－２	
召し合わせ	樹脂成型品	
錠	シリンダー錠	1
付属金物	連結用木ネジ（キャップ付）	4
	上下段連結ネジ　Ｍ６	4
	床調整くさび	2

※ユニボード ピュアＨｉ：ＶＯＣ低減・抗菌機能付

下段ユニット（トレー）		
寸法	Ｗ９００×Ｄ４５０×Ｈ８００mm	
質量	３６ｋｇ	
本体	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆	
	（イレブンオークライト：Ｈ－８２８）	
エッジ	樹脂シート　ｔ０.４５mm　ホットメルト接着　Ｆ☆☆☆☆	
中仕切り	ポリ合板フラッシュ　ｔ２８mm　Ｆ☆☆☆☆	
裏板	ポリ合板　ｔ４mm　片面フラッシュ　Ｆ☆☆☆☆	
巾木	ユニボード ピュアＨｉ ｔ２０mm　Ｆ☆☆☆☆（Ｈ－８２８）	
トレー	浅型　樹脂成型品（内寸：Ｗ２２０×Ｄ３００×Ｈ７５）	15
	深型　樹脂成型品（内寸：Ｗ２２０×Ｄ３００×Ｈ１１５）	3
付属金物	連結用木ネジ（キャップ付）	4
	上下段連結ネジ　Ｍ６	4
	床調整くさび	2

※ユニボード ピュアＨｉ：ＶＯＣ低減・抗菌機能付

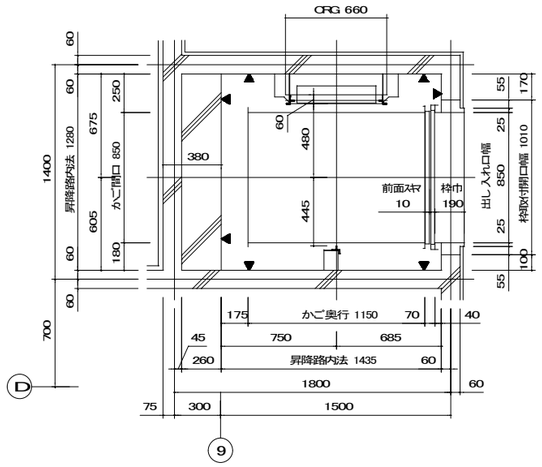
F-7　窓下収納　　1階　職員室／１４ヶ所



品番	品名	数量	材質	寸法、呼び方	備考
1	本体	1			
2	右扉	1			
3	左扉	1	SECC		
4	ラッチセット	2	ABS/POM /SUS304		
5	可動棚	2	SECC		
6	フック	8	SPCC		電気亜鉛めっき 三価ﾎﾜｲﾄ
7	錠前	1	ZDC2/SPCC		キー2枚付
8	上レール	1	ABS		
9	下レール	1	ABS		
10					
11	戸車	4	PA66/POM		
12	鍵ストッパー	1	PA6		
13	上部滑子	4	PA6		
14	ストッパーゴム	4	NR		
15	ラッチ受け	2	POM		
16	C1128(ﾗｯﾁ穴ｷｬｯﾌﾟ)	2	PE		
17	C8(横連結蓋ぎｷｬｯﾌﾟ)	8	PE		袋詰部品
18	底キャップ	4	PE		
19	十字穴付トラス小ねじ	8	SWRCH	M6×8	連結用
20					
21	フランジ付き袋ナット	4	SWRCH	M6	横連結用
22	フランジ付き六角ナット	4	SWRCH	M6	上下連結用
23	取扱説明書	1	紙		

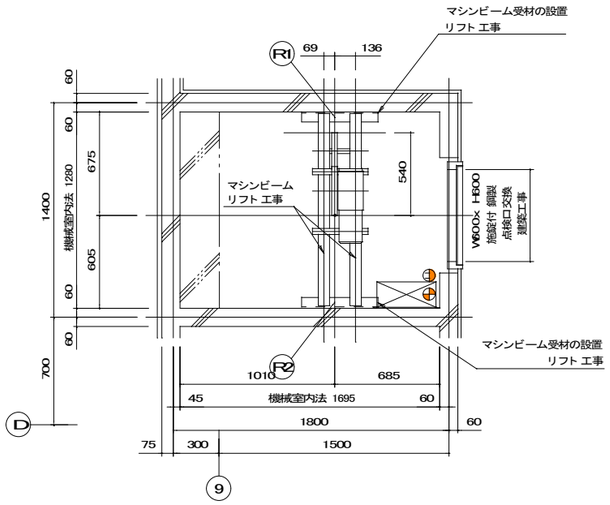
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広
			設計	

工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事		図面番号
図名	家具詳細図６		A－６０
	設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)	



▼: ピット 仕上面を示す。

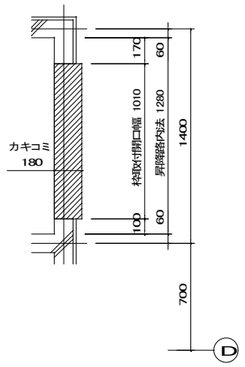
1F昇降路平面図 S=1: 20



機械室平面図 S=1: 20

電気仕様（ 既設電気設備仕様を確認願います。）

- ⊕ ： 一次側電源引込位置（ 3相 200V 50Hz 1.5Kw）
- ⊕ ： コンセント（ 単相 100V 15A）



▨: 床カキコミ部（ FL-50）を示す。建築工事

床カキコミ平面図 S=1: 20

A-3019

小荷物専用昇降機（ 電動ダムウェーター） 仕様要項

機 種	方 向	MHI 6-200		1 方 向
積載質量	速 度	200 Kg		45 m/min
停 止 個 所		1 ～ 3 F		3 停止
かご寸法		間口 850	奥行 1150	高さ 1200
出し入れ口寸法		間口 850	高さ 1200	枠巾 190
昇降行程	全 高	7.68 m	10.88 m	
出し入れ口戸の形式		1 枚押上戸（ かご戸連動式）		
ロ ー プ		8 φ 2 本	1 : 1	
釣合おもり		加減式		
レ ー ル		1.6 t A型		
動力用電源		AC- 3 相 210 V±10 50 Hz		
電 動 機		1.5 Kw 4P		
制 御 方 式		インバータ マイコン制御		
表 示 方 式		タッチパネル付液晶		
連 絡 装 置		カメラ付ハンズフリーインターホン		
安 全 装 置		ドアロック ドアスイッチ 非常停止ボタン その他法令に定められたもの		
オプション				

特記事項

戸開放警報装置 / 到着前お知らせ機能
音声合成アナウンス / 優先運転モード付
かご戸連動開閉機能付
他階モニタ機能
他階一斉通報
パーキングスイッチ（ テンキーロック式）
サービス階切り離し機能（ テンキーロック式）
戸開閉保持機能付（ 出し入れ口手動戸のみ）
基準階復帰機能付（ 無し／手動設定／学習設定）
戸防火区画対策（ 開閉機構で相じゃくり処理）
自動切り替わり省エネモード（ 標準）
抗菌・抗ウイルス加工（ 操作盤）
マシンビーム受材の設置
既設三方枠・敷居廻りのハツリ・撤去工事
既設マシンビームの溶断・撤去

部品名	色	材質／仕上	板厚
三 方 枠		鋼板 焼付塗装	1.6 t
枠 戸		鋼板 焼付塗装	1.6 t
かご床		SUS304 HL仕上	1.5 t
かご内部		SUS304 HL仕上	1.5 t
踏 板		SUS304 HL仕上	1.5 t
かご戸		SUS304 HL仕上	1.5 t

建築工事区分

1 W600×H600 施錠付 鋼製 点検口の交換
2 壁開口
3 新設三方枠取付後の壁・床仕上工事(モルタル ロックウール充填含む)
4 新設三方枠部床カキコミ・リフト 工事終了後埋戻工事
5 昇降路補修工事

電気仕様（ 既設電気設備仕様を確認願います。）

1 機械室内に動力用電源の引込み
電線は電線管で保護をし引込み長さは2mとして下さい

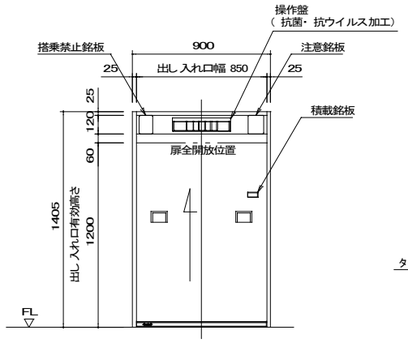
電線太さ	2	3.5	5.5	8	14	mm²
亀たう長	31	55	86	125	220	m

変圧器の容量 3.0 KVA　ブレーカーの容量 20 A

2 D種接地線の引込み
3 機械室内に煙感知器の取付（必要な場合）
4 機械室内に100V 15A のコンセント の取付

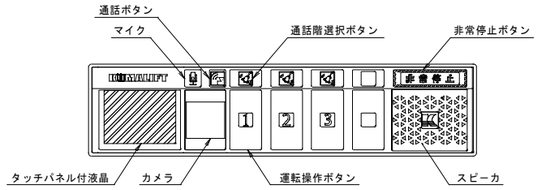
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名 ダムウェダー平面詳細図・仕様書
			設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)

図面番号 A-61



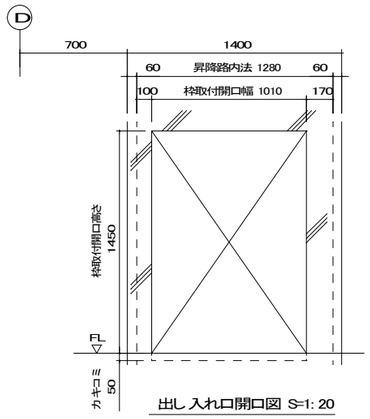
JEAS-207A（標改10-02）に準じた防火戸

出し入れ口正面図 S=1: 20



操作盤詳細図

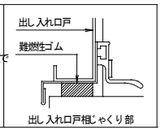
抗菌・抗ウイルス加工を施しております



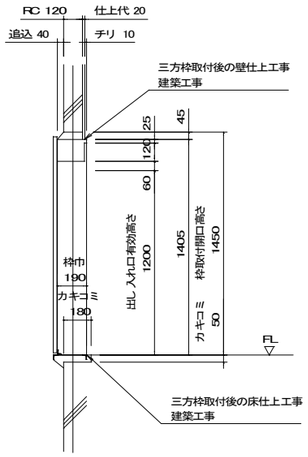
出し入れ口開口図 S=1: 20

小荷物専用昇降機については、戸をJEAS-207A（標改10-02）に定める構造として0.8mm以上の鋼板製とし、戸当たり部分を難燃性ゴムを用いて相じゃくりとすれば、すき間のない構造として平成12年建設省告示第1360号による遮炎・遮煙性能を有する防火設備及び、1.5mm以上の鋼板で同様の構造とすれば、同告示第1369号による特定防火設備とみなされる。

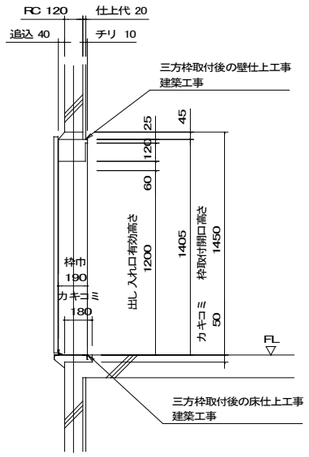
また、出し入れ口の戸は、通常、常時閉鎖状態が保持されているので、「常時閉鎖式の防火戸」として取り扱われる。但し、閉め忘れ防止警報装置を備えなければならない。



出し入れ口戸相じゃくり部



1F出し入れ口断面図 S=1: 20



2F/3F出し入れ口断面図 S=1: 20

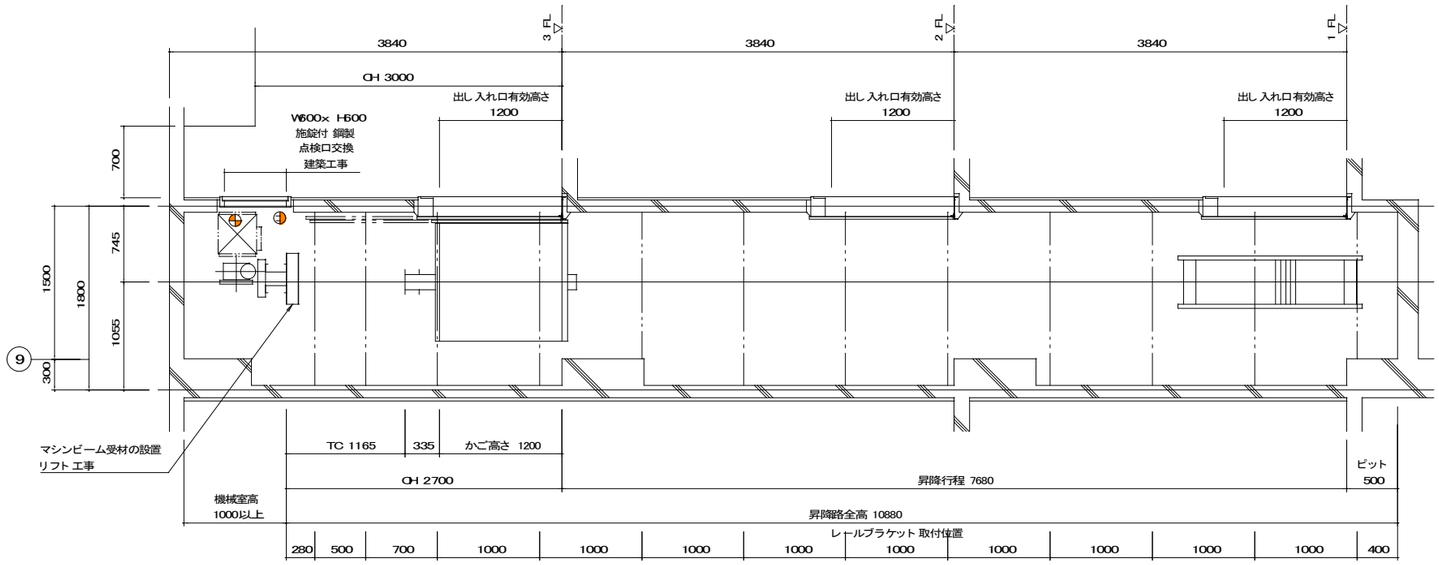
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：ダムウェダー詳細図－１
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/20 (A1)・1/40 (A3)

図面番号：A－62

電気仕様（ 既設電気設備仕様を確認願います。）

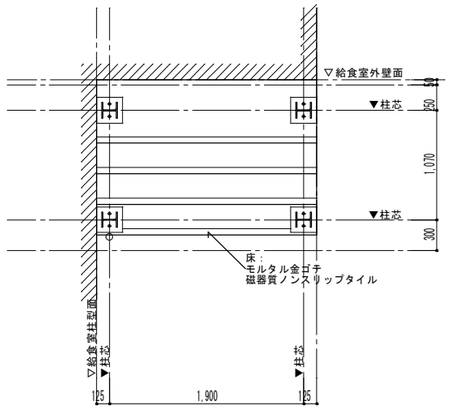
：一次側電源引込位置（ 3相 200V 50Hz 1.5Kw）

：コンセント（ 単相 100V 15A）

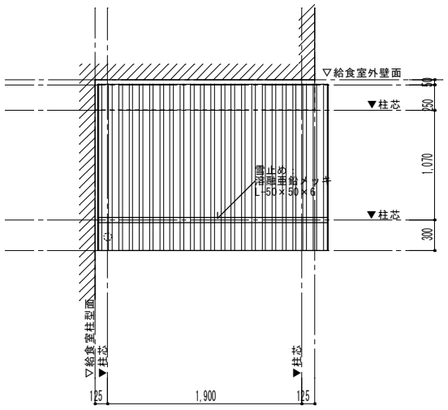


昇降路断面図 S=1: 30

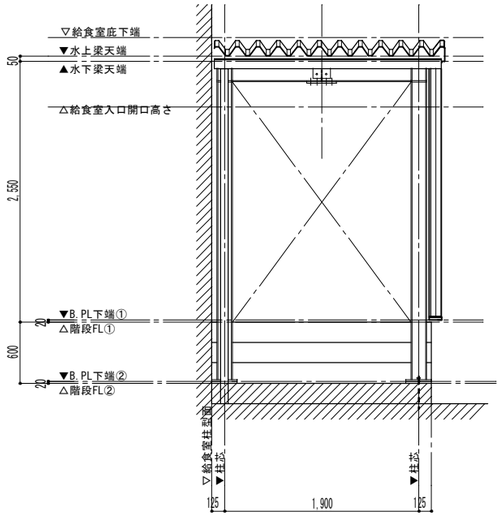
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	ダムウェダー詳細図－２	A－63
			設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)	



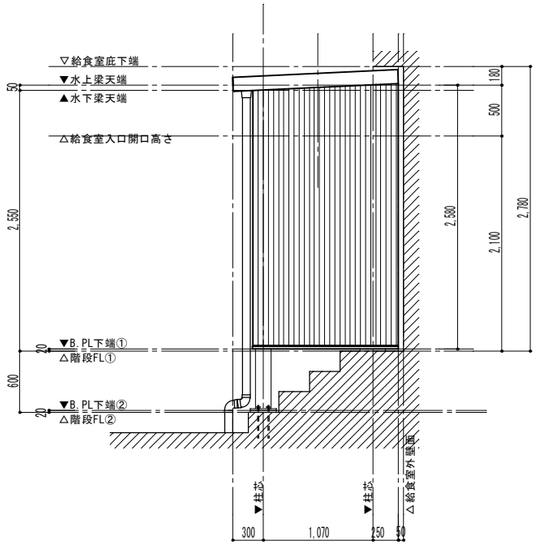
平面図　S=1/30



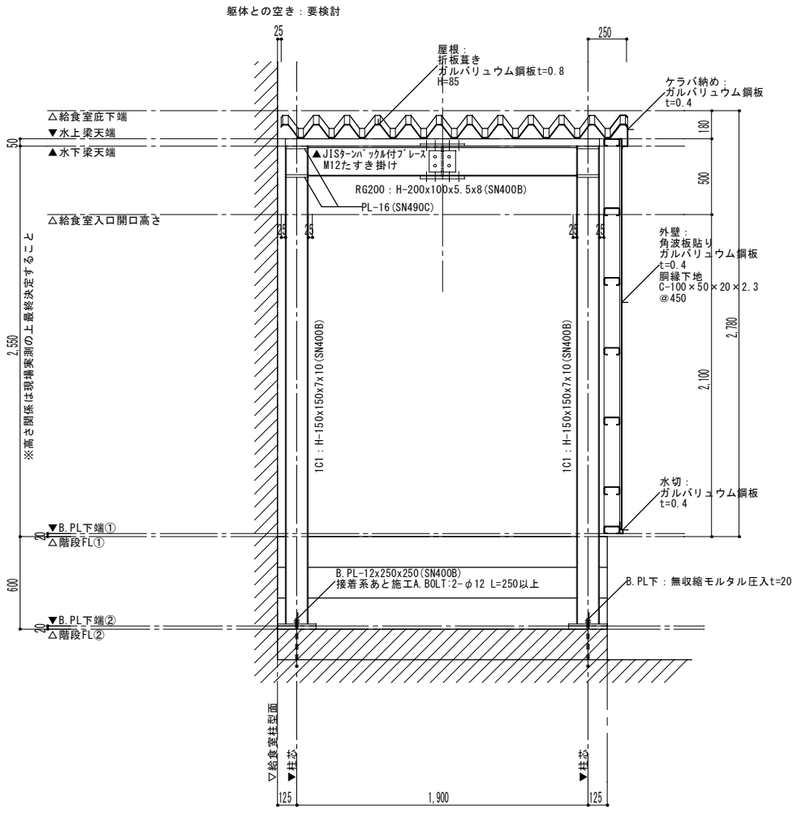
屋根伏図　S=1/30



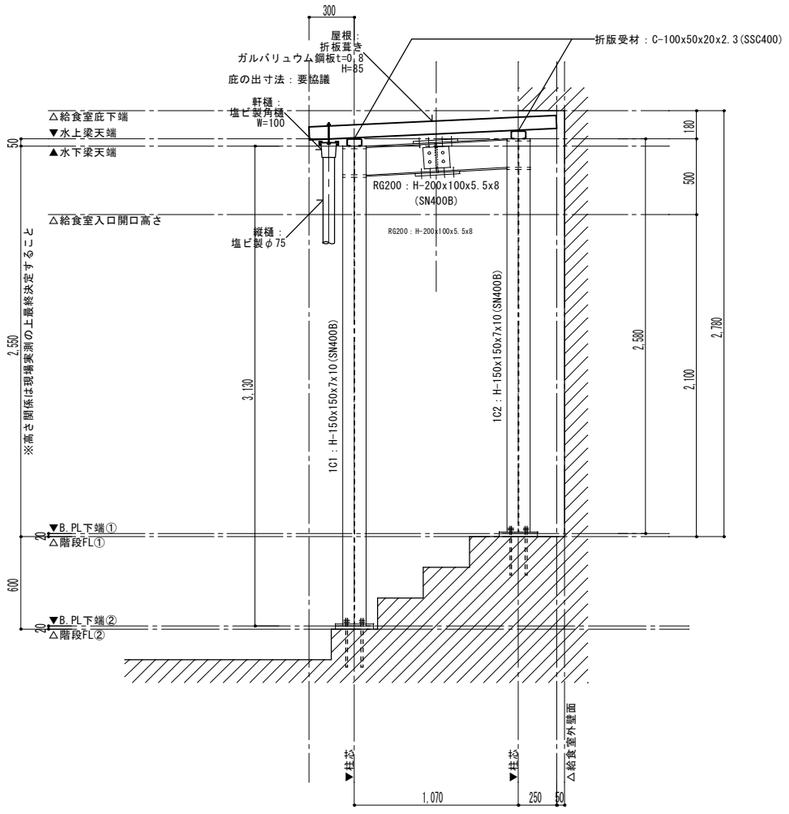
南立面図　S=1/30



東立面図　S=1/30



断面詳細図-1　S=1/20



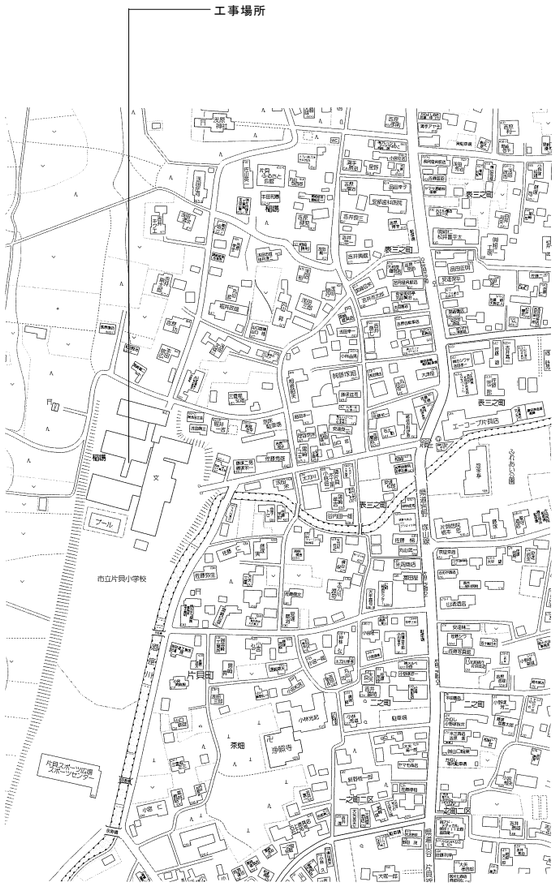
断面詳細図-2　S=1/20

鉄骨継手リスト

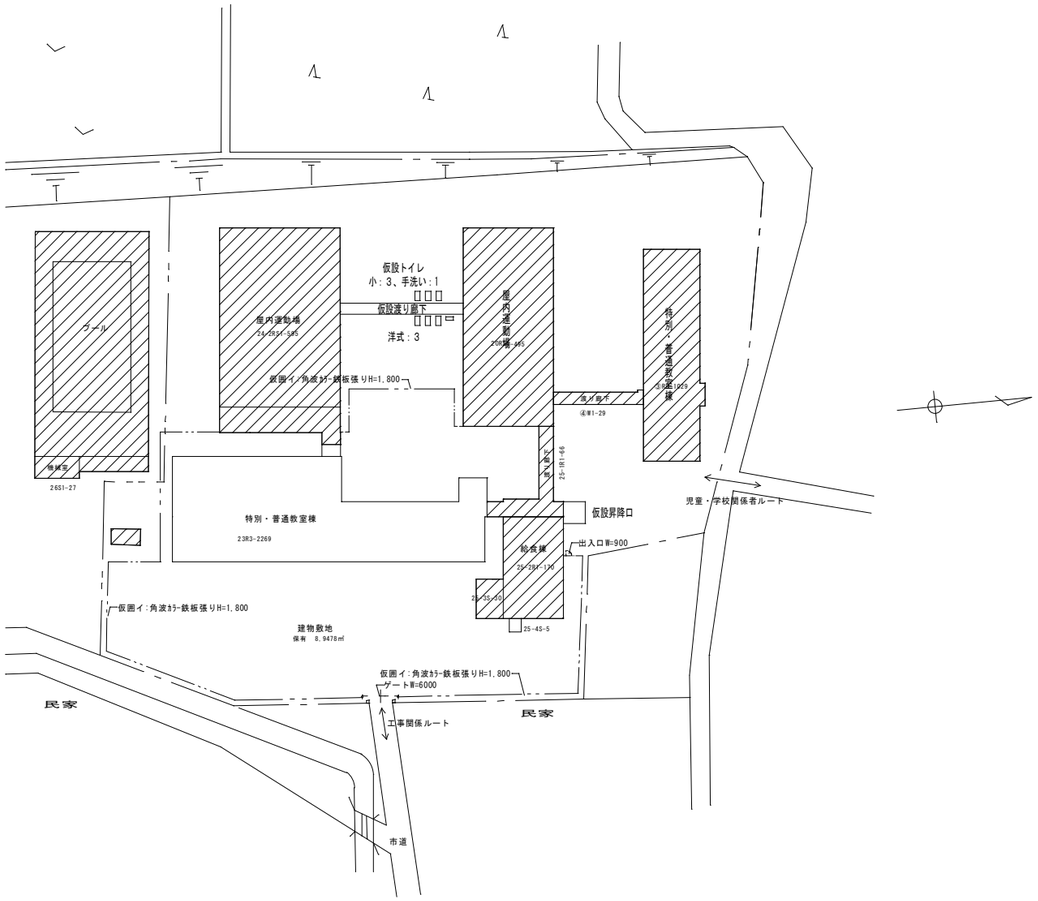
RG200		
H － 200×100×5.5×8		
※高カボルトは「F8T」とする		
SPL1	2PL-16×100×290	HTB 4× 4-M16
SPL2	― ― ―	
SPL3	2PL- 6×140×170	HTB 2× 2-M16

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：調理室棟　風除庇詳細図
		設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/30 (A1)・1/60 (A3)

図面番号：A－64



案内図



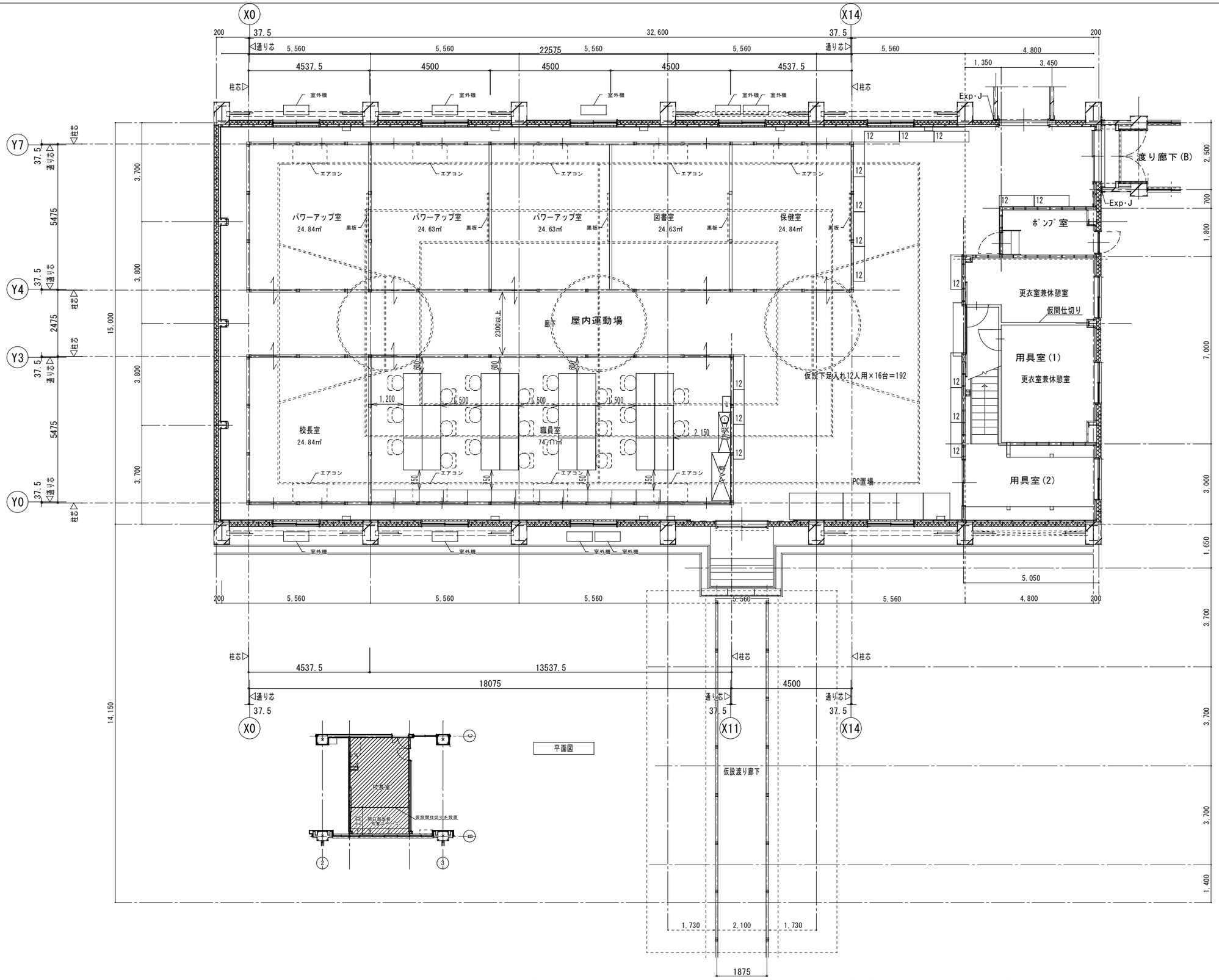
配置図　S=1/500

凡例

既存部分

本年度改修部分

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 仮設校舎　案内図・全体配置図	A-65
			設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/500 (A1)・1/1000 (A3)	



履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号 A-66
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 仮設校舎　配置図	
			設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/70 (A3)

■外部仕上表

屋　根	無し			
外　壁	断熱パネルｔ＝４０			
	外側）カラーガルバリウム鋼板ｔ＝０．２７			
	芯材）ウレタンフォーム			
	内側）カラーガルバリウム鋼板ｔ＝０．２７			
樋	無し			
開口部	符号	仕　様	硝　子	寸法　ｗｘｈ
	出入口	アルミ製引違い戸	学校用強化透明ｔ＝4 腰部）アルミパネル	1658 x 1990
	窓	アルミ製引違い窓	学校用強化透明ｔ＝4	1677 x 1274
	網戸：無し			

■内部軸組

天　井	断熱パネルｔ＝４０
	外側）カラーガルバリウム鋼板ｔ＝０．２７
	芯材）ウレタンフォーム
	内側）カラーガルバリウム鋼板ｔ＝０．２７
内　壁	――
間仕切	軽鉄下地
床	床パネル（針葉樹合板ｔ＝１２、根太９０×３０@３００）
	大引：Ｃ－７５ｘ４５ｘ１５ｘ２．３@９００
	床養生：ブルーシート

■室内仕上表

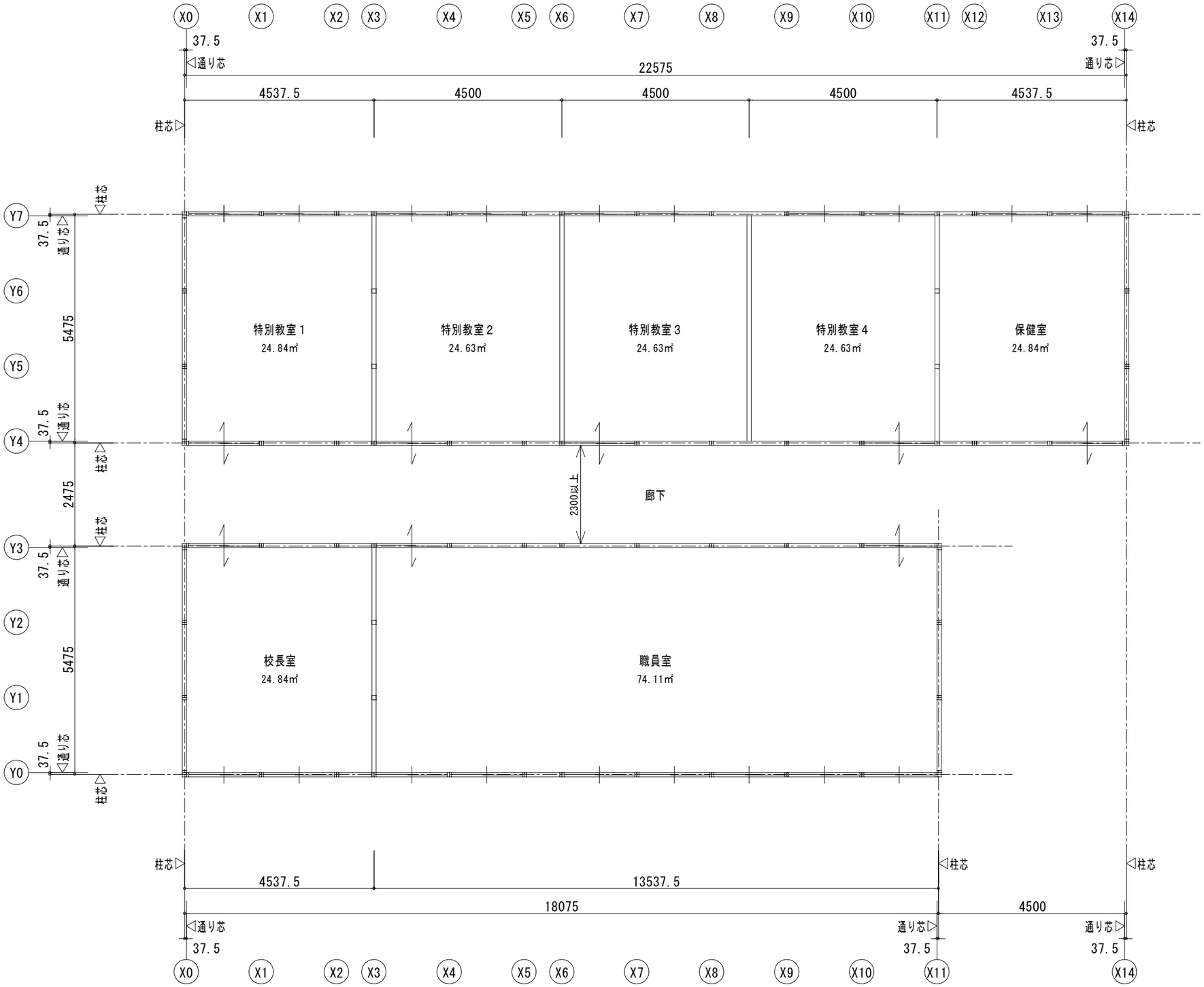
階	室　名	床	巾　木	壁	天　井	H m／m	廻縁	備　　考
１階	特別教室	ビニル床シートｔ=2	雑巾摺	外壁側）パネル表し	カラーガルバリウム鋼板ｔ＝０．２７	2400	―	スチール平面黒板、掲示板、室名札、ロッカー、カーテン
		下地）ラワン合板ｔ＝４	木製素地	間仕切側）化粧石膏ボードｔ＝９．５	（パネル式）			
	保健室	同　　上	同　上	同　　上	同　　上	2400	―	室名札、カーテン
	校長室	同　　上	同　上	同　　上	同　　上	2400	―	室名札、カーテン
	職員室	同　　上	同　上	同　　上	同　　上	2400	―	

■仮設渡り廊下仕上表

屋　根	ガルバリウム鋼板 t=0.6 H=131
外　壁	無し
樋	無し
開口部	無し
軸組	基礎：鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ布基礎
	柱：2C-75×90×15×2.3
	梁：2C-75×90×15×2.3
	壁ﾌﾞﾚｰｽ：M16　小屋ﾌﾞﾚｰｽ：M12

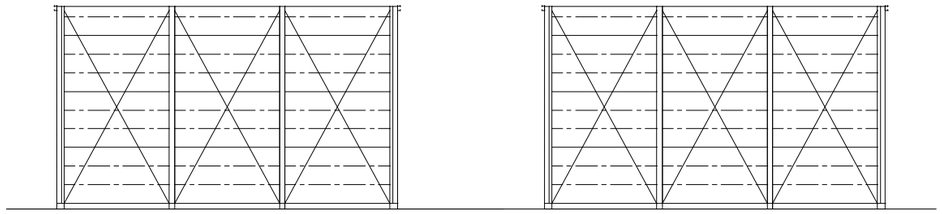
■仮設昇降口仕上表

屋　根	ガルバリウム鋼板 t=0.6 H=131
外　壁	無し
樋	無し
開口部	無し
軸組	基礎：鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ布基礎
	柱：2C-75×90×15×2.3
	梁：H-175×90×3.2×4.5
	壁ﾌﾞﾚｰｽ：M16　小屋ﾌﾞﾚｰｽ：M12

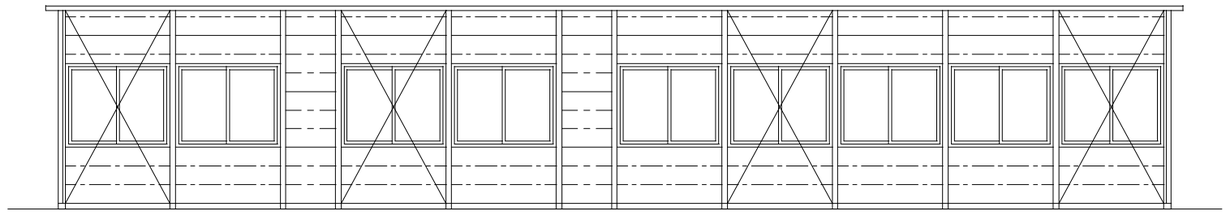


平面図

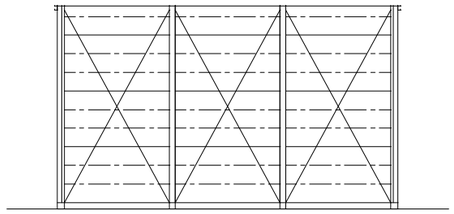
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	仮設校舎　平面図		A-68
			設計			設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100 (A3)	



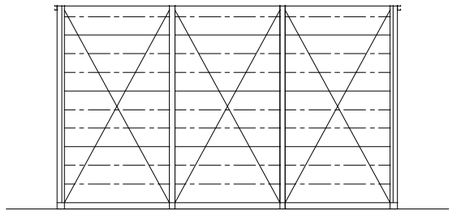
X0 立面図



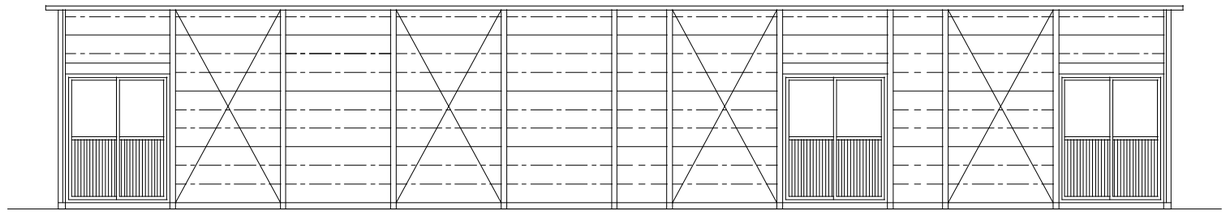
Y0 立面図



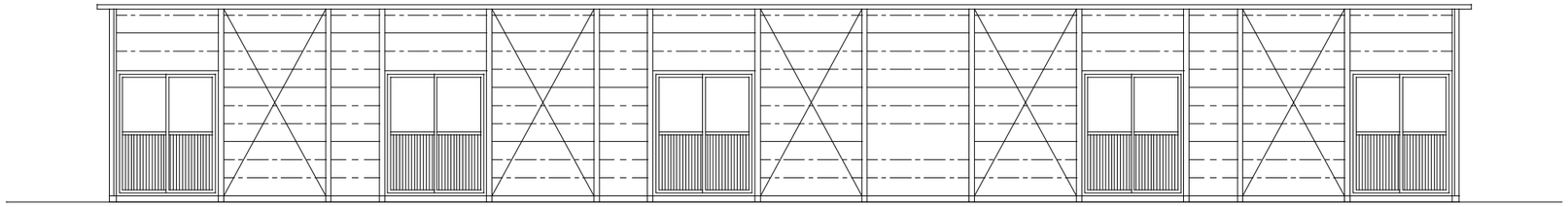
X11 立面図



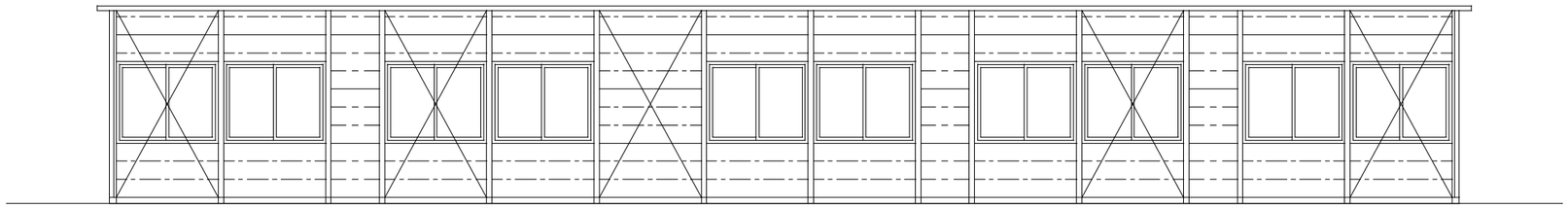
X14 立面図



Y3 立面図



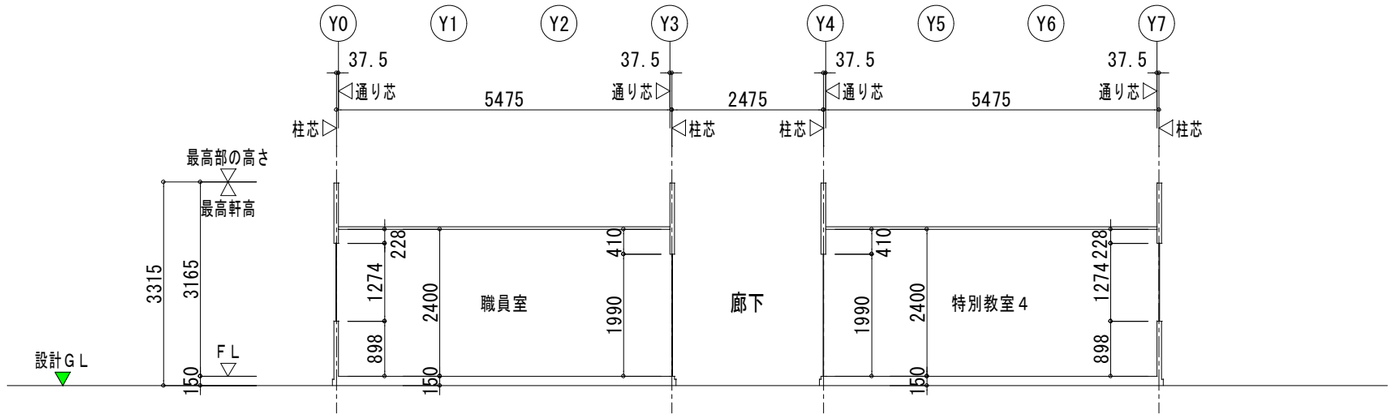
Y4 立面図



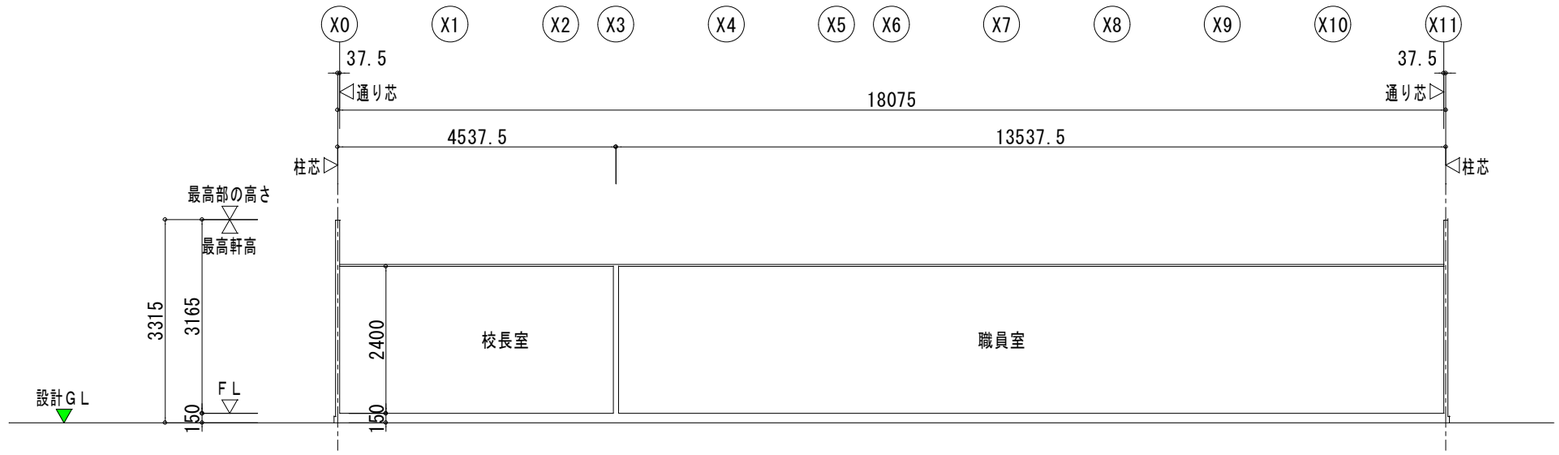
Y7 立面図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：仮設校舎　立面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A3)

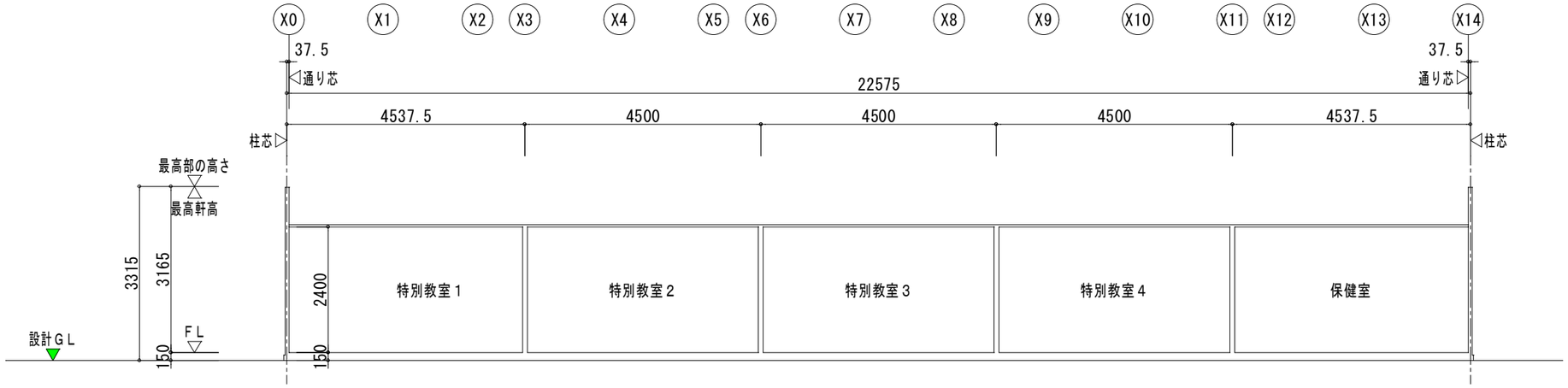
図面番号：A-69



Ｘ方向　断面図



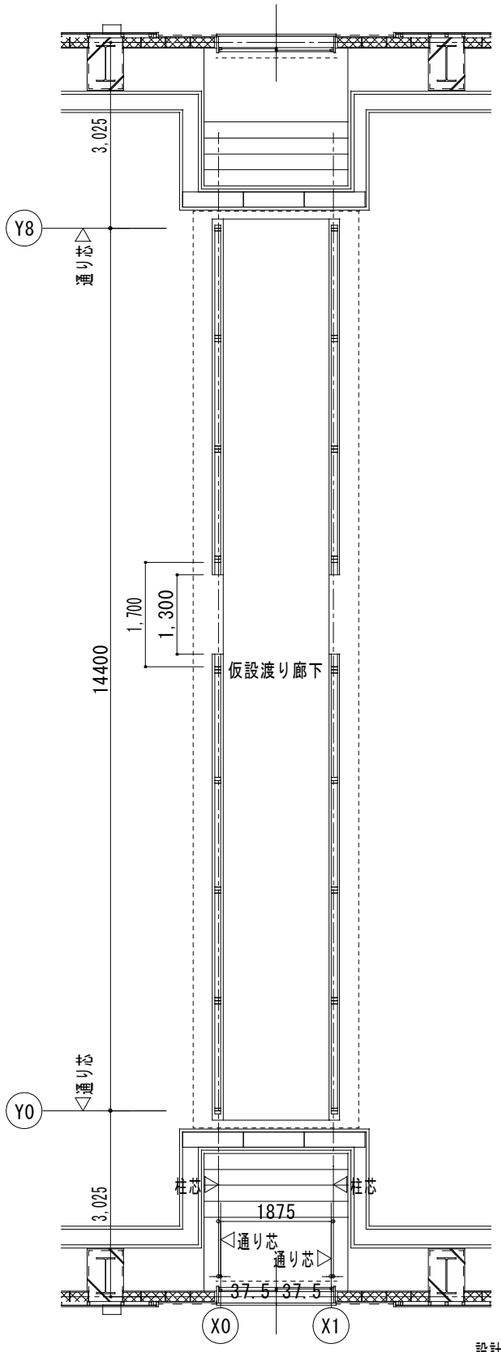
Ｙ方向　断面図



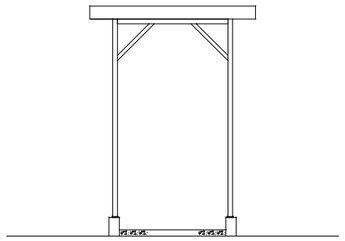
Ｙ方向　断面図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：仮設校舎　断面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A3)

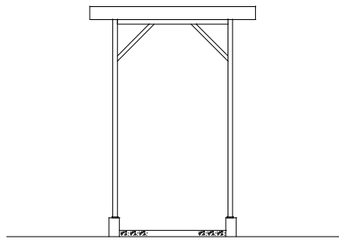
図面番号：A-70



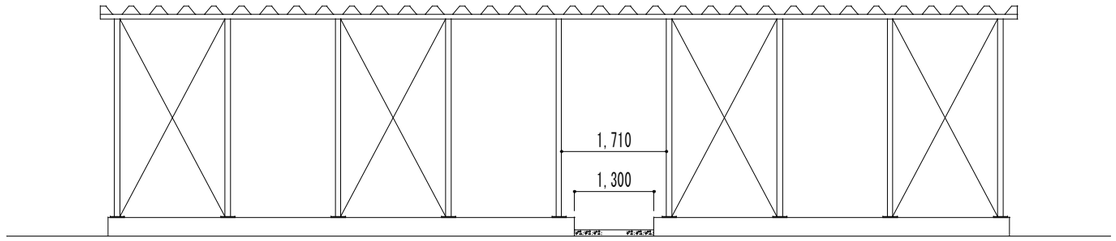
平面図



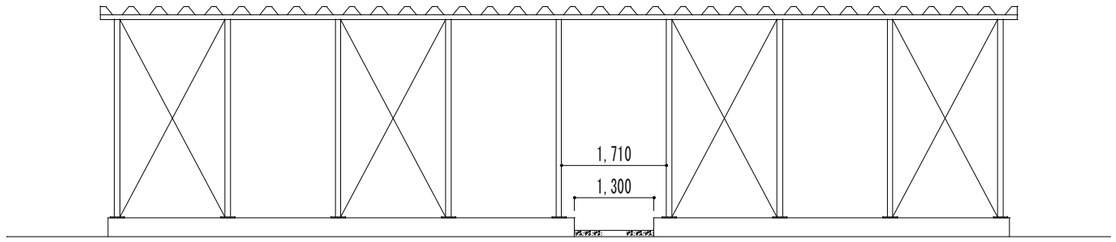
Y0 立面図



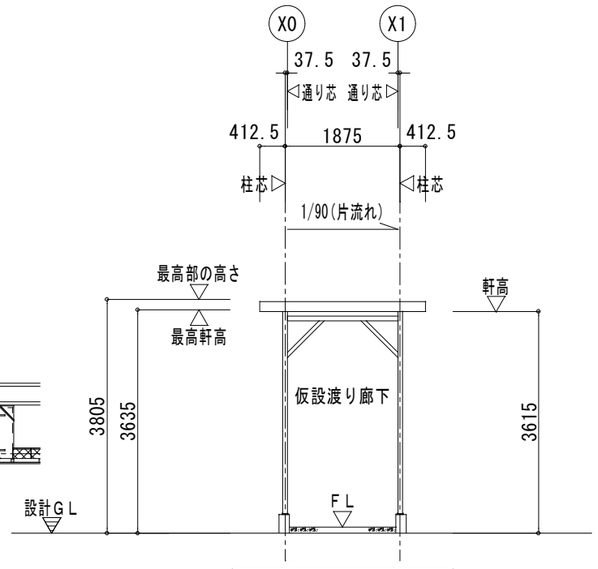
Y8 立面図



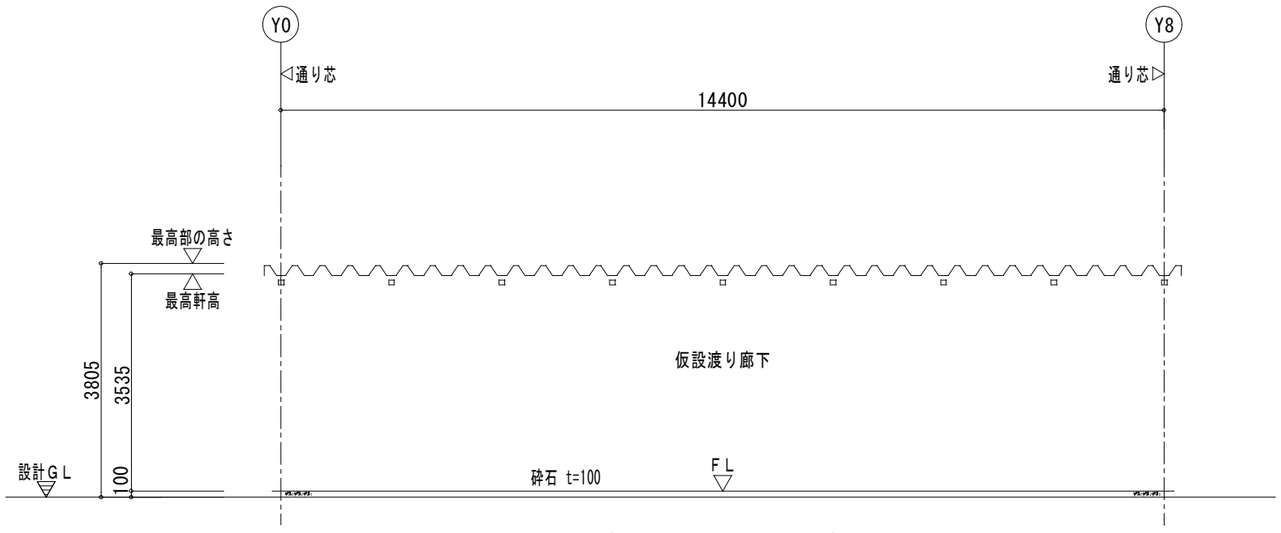
X0 立面図



X1 立面図



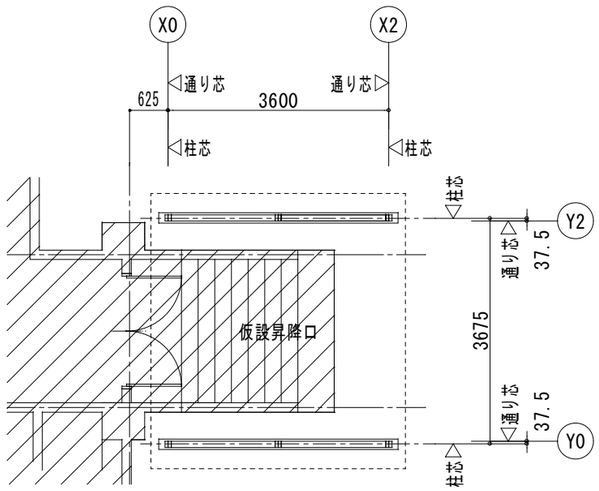
Y方向　断面図

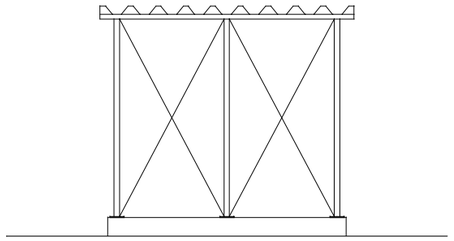


X方向　断面図

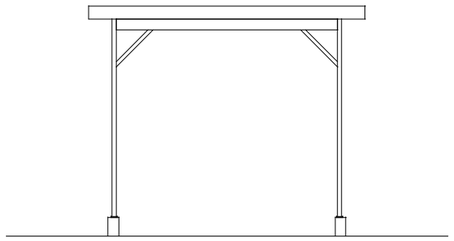
履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：仮設渡り廊下　平面図、立面図、断面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A3)

図面番号：A-71

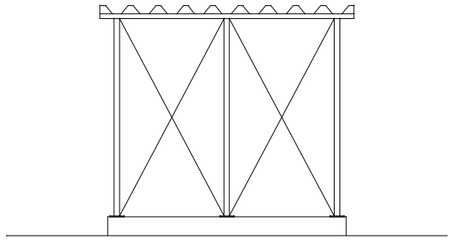




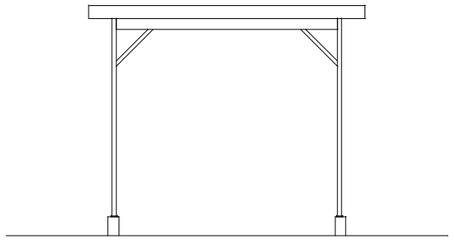
Y0 立面図



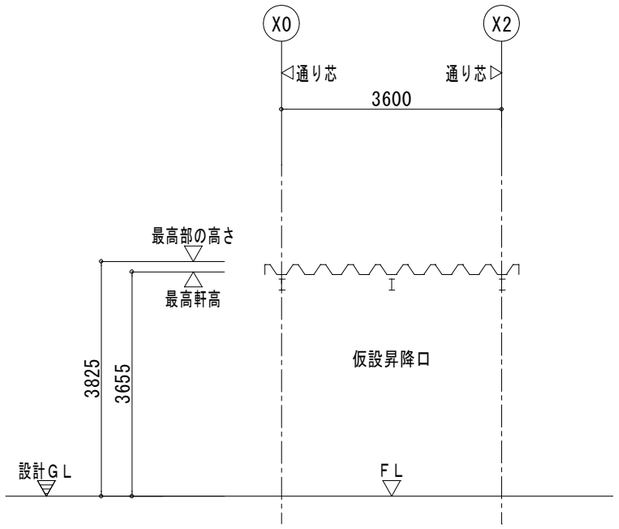
X0 立面図



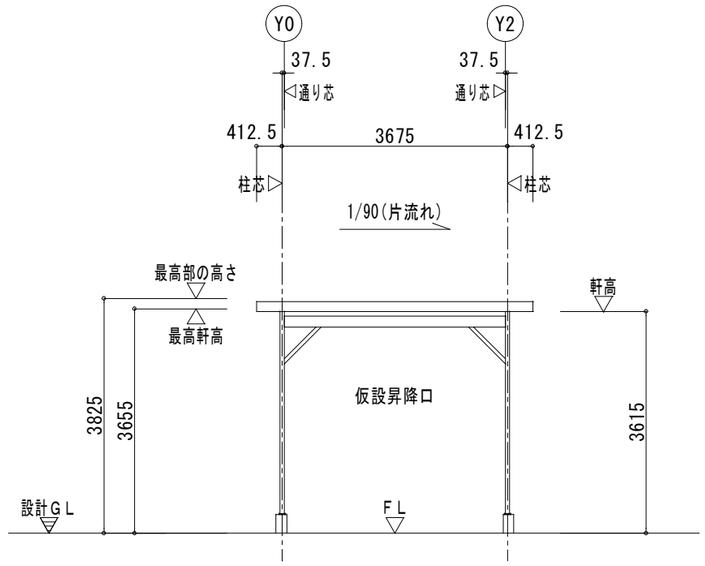
Y2 立面図



X2 立面図



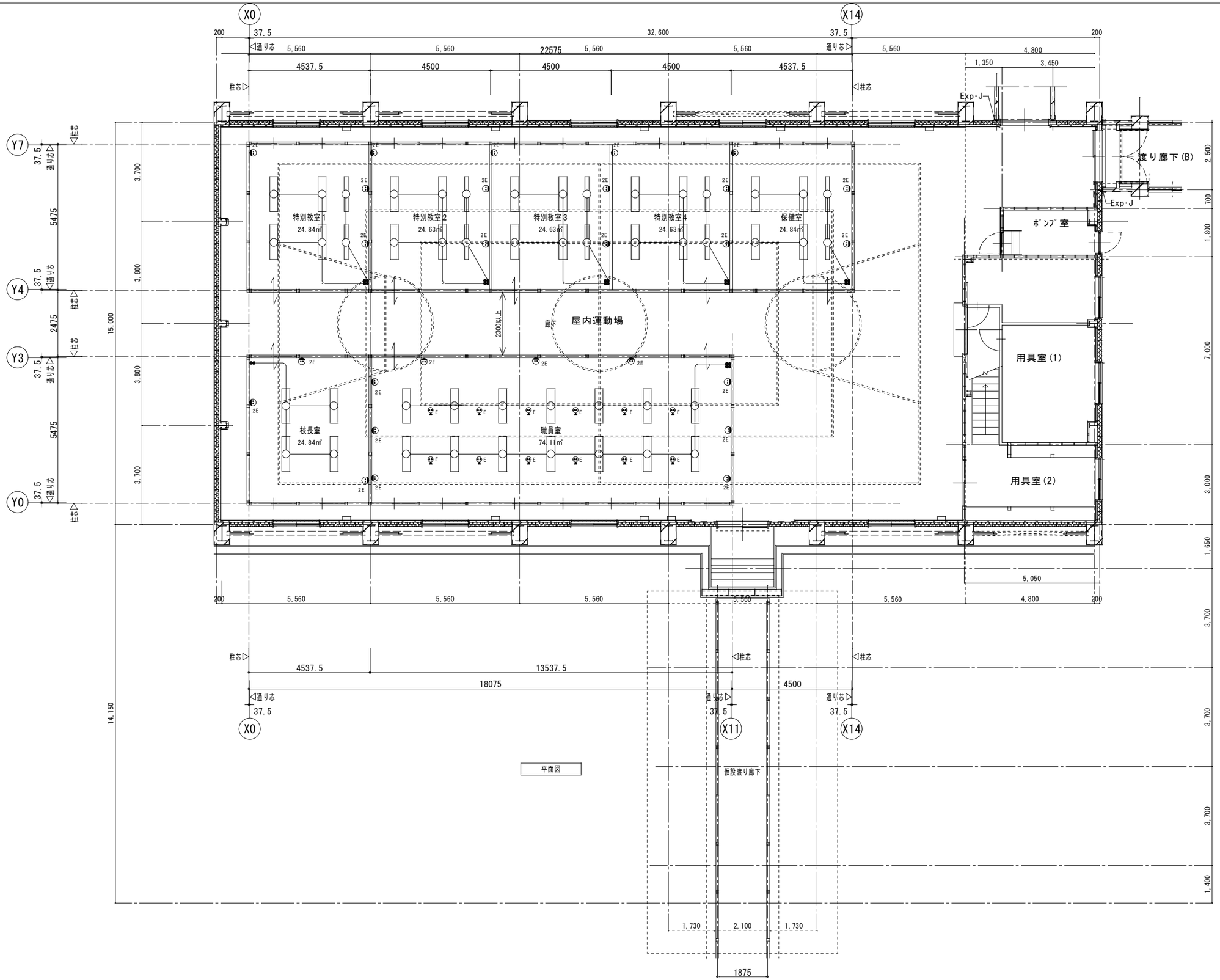
Y方向　断面図



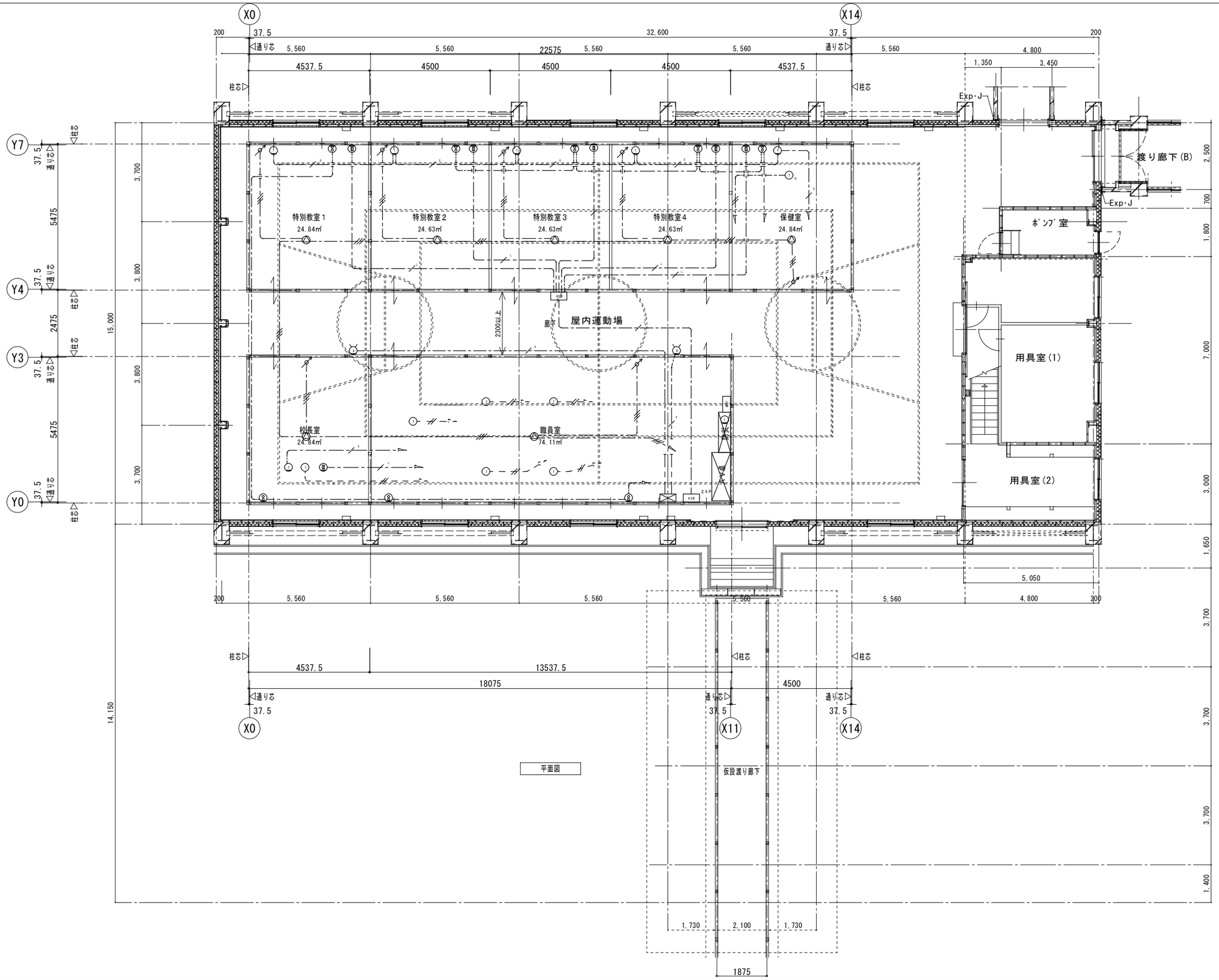
X方向　断面図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：仮設昇降口　平面図、立面図、断面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A3)

図面番号：A-72



履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名 仮設校舎　照明設備	A-73
			設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/70 (A3)	



註記

1．記入なき配線は下記による。

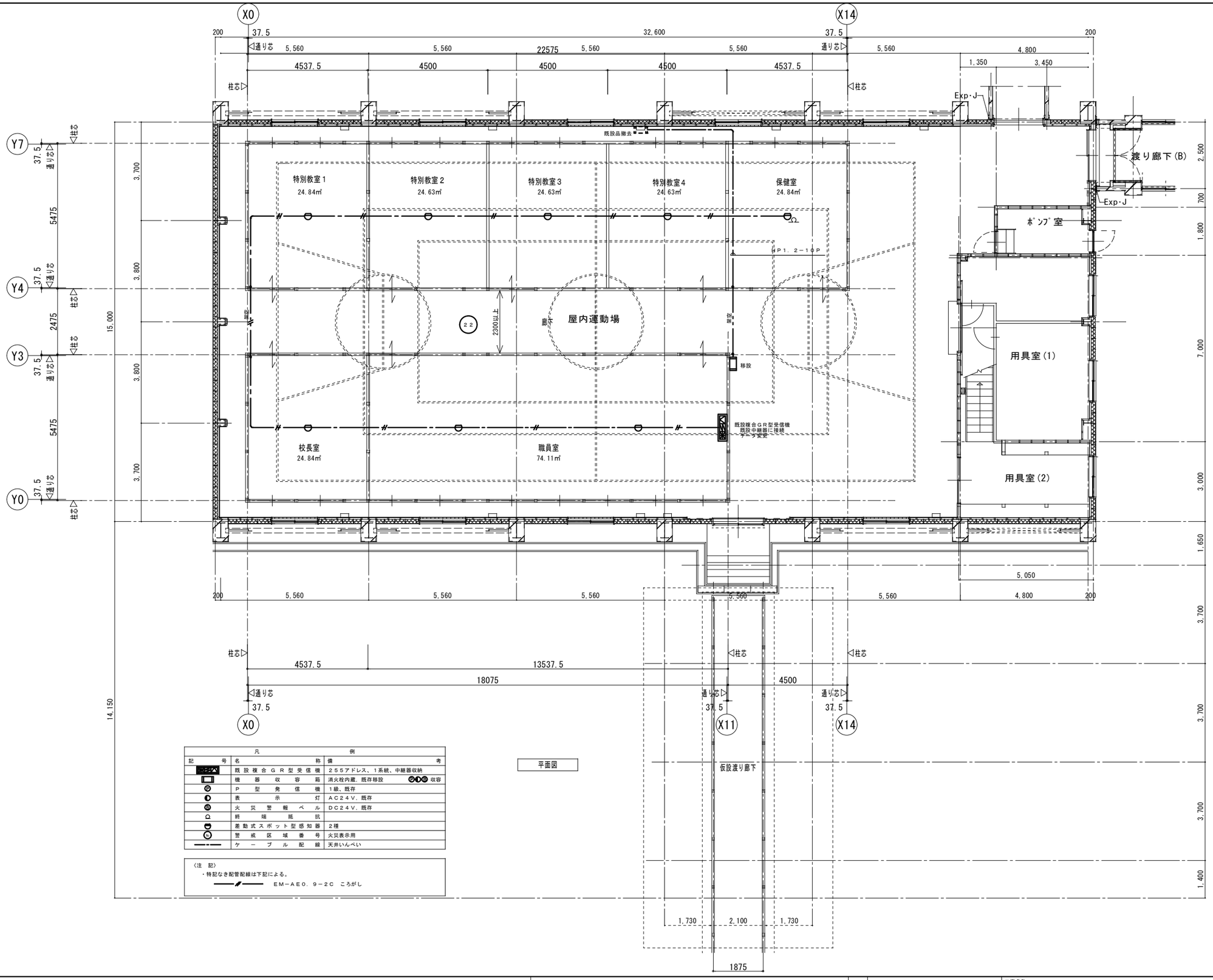
	UTP CAT5e
	UTP CAT6A
	AE0．9−5P
	5C−FB
	EBT0．5−2P
	AE1．2−3C

2．図中シンボルは下記による。

防災	職員室より移設防災システム盤（別途工事）
AV卓	視聴覚準備室より移設ＡＶ卓（別途工事）
	情報機器収納架及び盤（別途工事）
HUB Z4	職員室より移設スイッチングハブ（別途工事）
HUB	1階廊下より移設スイッチングハブ
PBX	職員室より移設電話主装置（別途工事）
A	1階廊下より移設アクセスポイント
T	職員室より移設電話機
T C	保健室より移設カールコードレス電話機
T	各教室より移設３通話式インターホン
	天井埋込スピーカ
	天井埋込スピーカ
	天井埋込スピーカ
	情報コンセント

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広
			設計	

工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		図面番号
図名	仮設校舎　弱電設備		A−74
	設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/70 (A3)	

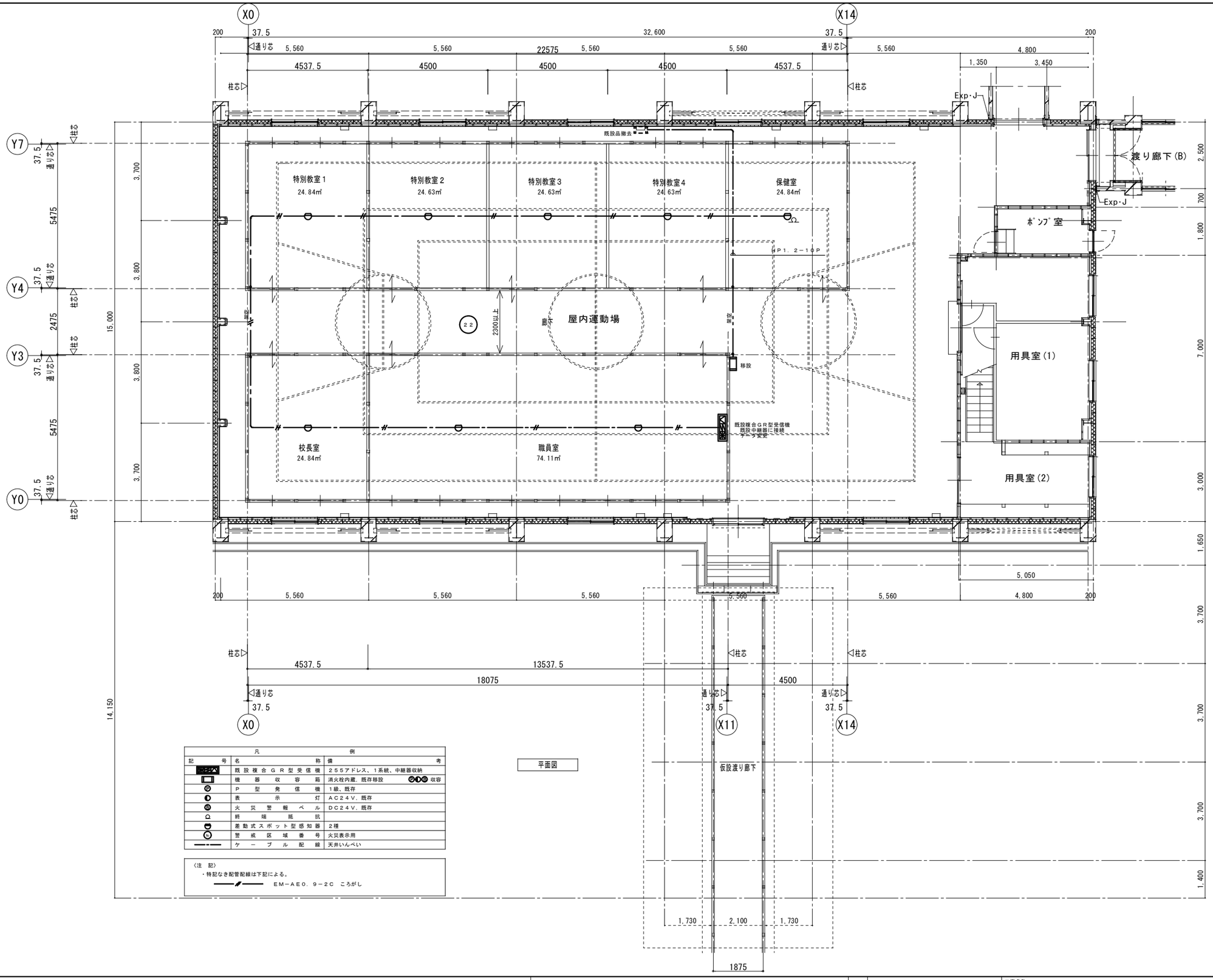


凡例

記号	名称	備考
	既設複合GR型受信機	255アドレス、1系統、中継器収納
	機器収容箱	消火栓内蔵、既存移設 Ⓟ Ⓑ Ⓐ 収容
Ⓟ	P型発信機	1級、既存
Ⓑ	表示灯	AC24V、既存
Ⓐ	火災警報ベル	DC24V、既存
Ω	終端抵抗	
	差動式スポット型感知器	2種
	警戒区域番号	火災表示用
———	ケーブル配線	天井いんぺい

〈注　記〉
・特記なき配管配線は下記による。
——／／—— EM−AEO. 9−2C ころがし

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第3764号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知
		設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広
		設計	
工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		
図名	仮設校舎　自動火災報知設備　平面図		
設計年月日	2021年 9月	縮尺	1/70 (A3)
図面番号	E−00		

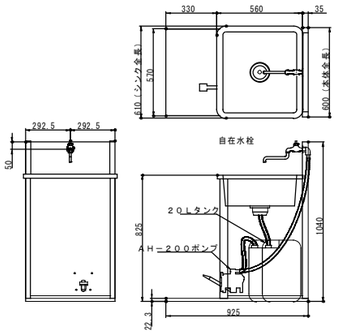


凡例

記号	名称	備考
	既設複合GR型受信機	255アドレス、1系統、中継器収納
	機器収容箱	消火栓内蔵、既存移設 Ⓟ Ⓕ Ⓑ 収容
Ⓟ	P型発信機	1級、既存
Ⓕ	表示灯	AC24V、既存
Ⓑ	火災警報ベル	DC24V、既存
Ω	終端抵抗	
	差動式スポット型感知器	2種
	警戒区域番号	火災表示用
———	ケーブル配線	天井いんぺい

〈注　記〉
・特記なき配管配線は下記による。
——／／—— EM−AEO. 9−2C ころがし

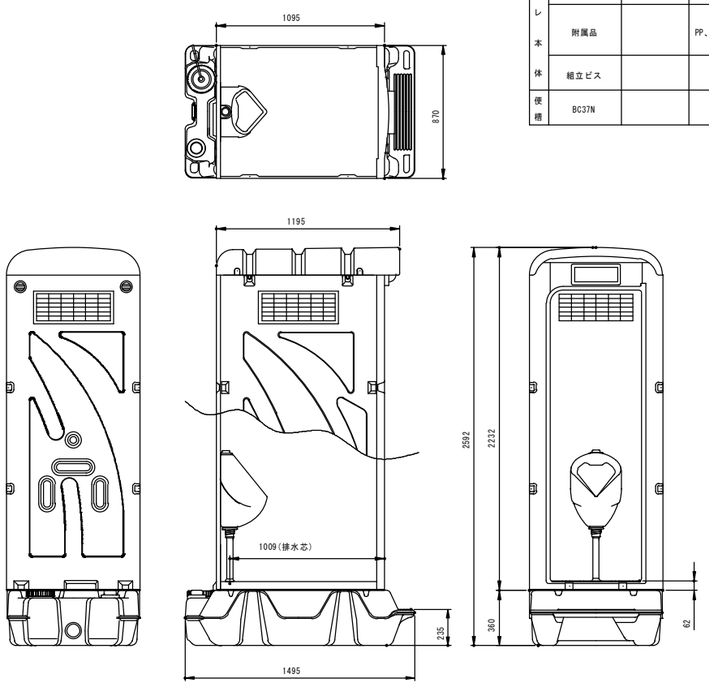
履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第3764号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知
		設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広
		設計	
工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号	A−75
図名	仮設校舎　自動火災報知設備　平面図		
設計年月日	2021年 9月	縮尺	1/70 (A3)



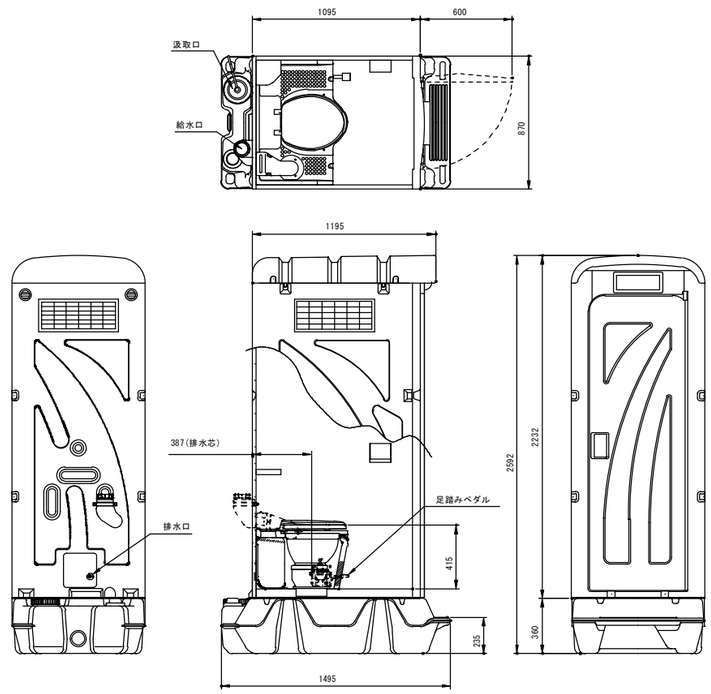
CODE	品番	品　名	員数	備　考
1900043	1	ALF-600AH 手洗ユニット本体セット	1	
2900334	2	ＬＦＰＥ600槽	1	
2900036	3	自在水栓　　Ａ１０Ｊ－１３	1	
2900038	4	目皿セット	1	
2900073	5	1槽用排水ホース	1	
2090089	6	ＡＨ-200型ポンプ	1	
2900666	7	２０Ｌポリタンク	2	

フットポンプ式手洗いユニット　S=1/20

		型　式	材　質	備　考
トイレ本体	外観部（パネル）		PE	中空成形品
	衛生器具	UP-Ⅲ	PE他	
	附属品		PP、ABS他	コーナー棚、レセップ、角ガラリ、丸ガラリ、ペーパーホルダー、共通ロック
	組立ビス		SUS	M8ボルト、ナット
便槽	BC37N			PE　タンク容量：320L



小用仮設トイレ　S=1/20



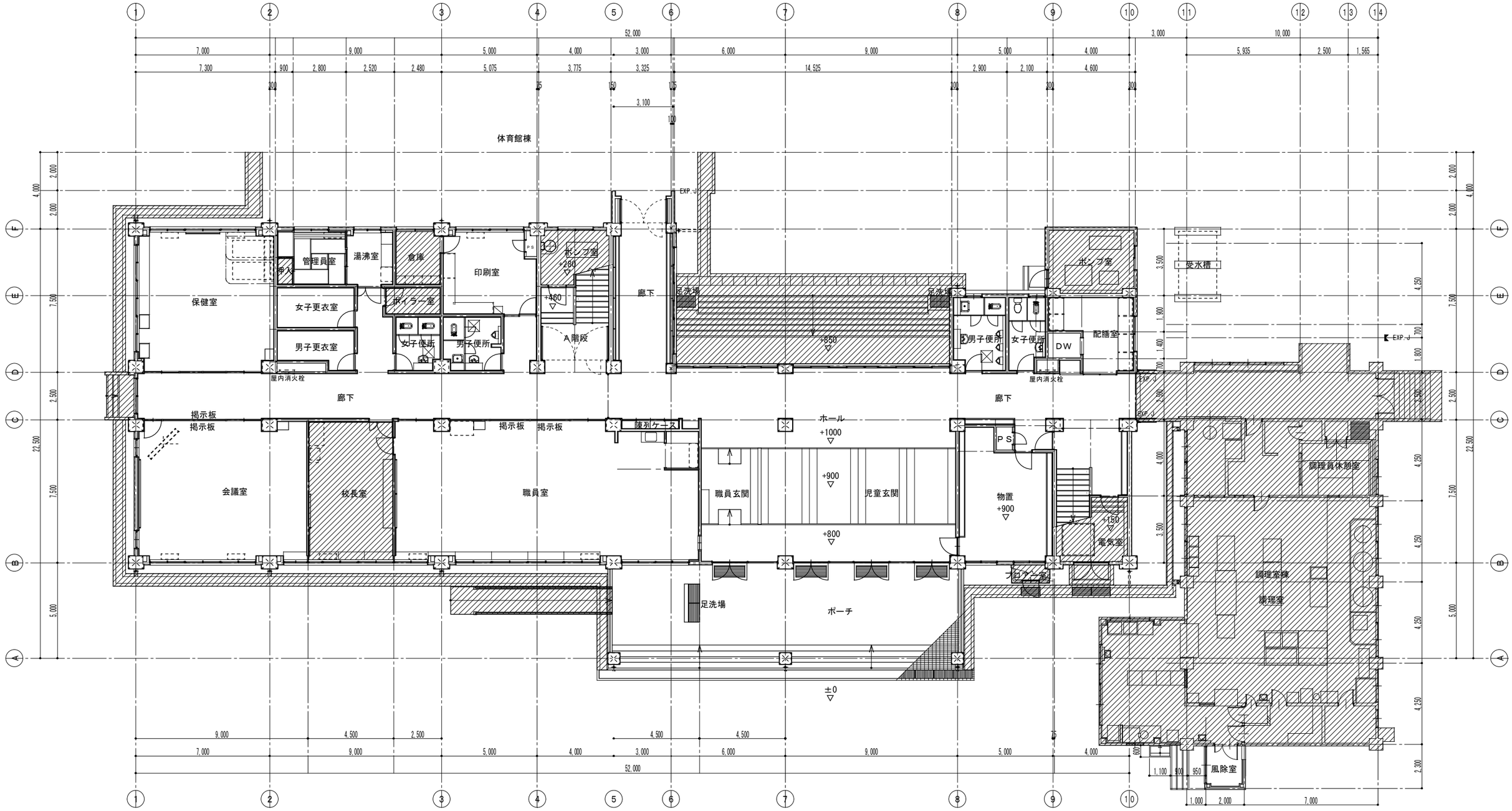
洋式仮設トイレ　S=1/20

品番	品　名	図版及ｔ法	員数	材　質	備　考
1	正面枠パネル		1	ＰＥ	
2	ド　ア		1	ＰＥ	
3	側面パネル		2	ＰＥ	左右共通
4	後面パネル		1	ＰＥ	
5	屋　根		1	ＰＥ	
6	フラット床		1	ＰＥ	
7	洋式軽水槽タンク本体		1	ＰＥ	容量：６０Ｌ
8	洋式軽水槽タンク用前カバー		1	ＰＥ	
9	洋式軽水用上段床本体		1	ＰＥ	
１０	洋式軽水便器セット		1	ＰＰ他	
１１	ＡＵ用排水キャップ		1	ＡＢＳ	
１２	洋式用給水フタ		1	ＰＰ	
１３	組立ビス		1	ＳＵＳ３０４	
１４	バルベット		1	ＰＰ	
１５	レセップ		1	ＰＦ他	
１６	角ガラリ		3	ＰＰ	
１７	丸ガラリ		2	ＰＰ	
１８	紙　巻　器		1	ＡＢＳ	
１９	ドア用スプリング		1	ＳＷＢ	
２０	共通ロック		1	ＡＢＳ他	
２１	洋式用軽水部材		1	ＰＰ他	
２２	足踏ポンプ	AH-180B	1	ＰＯＭ他	180cc/足踏
２３	ポールタップ	V45-13	1	市　販	オプション
２４	棚		1	ＰＥ	
２５	ＢＣ－３７Ｎ　便槽		1	ＰＥ	

履歴

株式会社　クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	仮設トイレ	A−76
設計			設計年月日　2021年 9月　／　縮尺　1/40 (A3)	

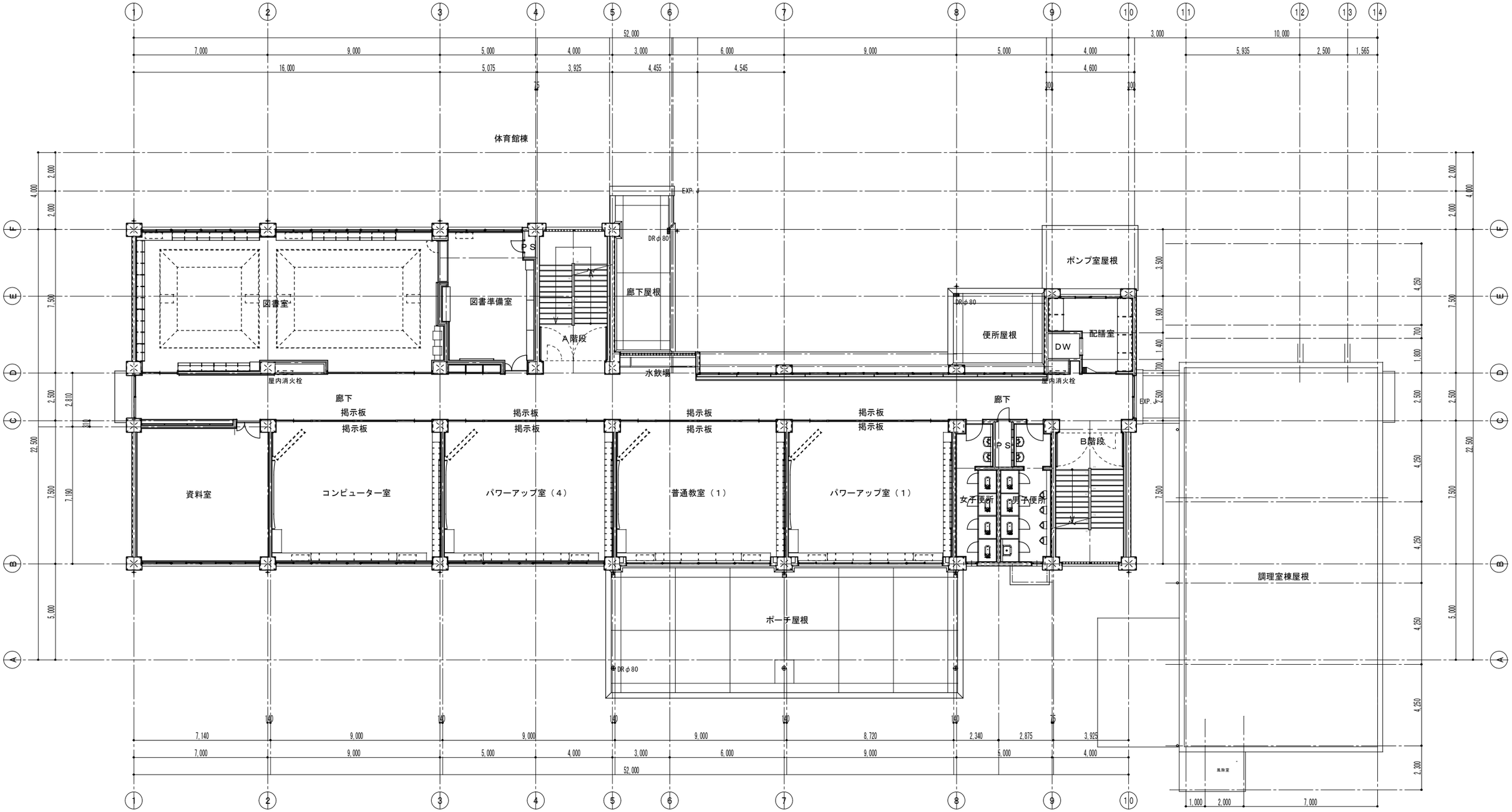


凡例

既存のままの範囲

解体範囲

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　1階平面図		K-01
			設計			設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100（A1）・1/200（A3）	



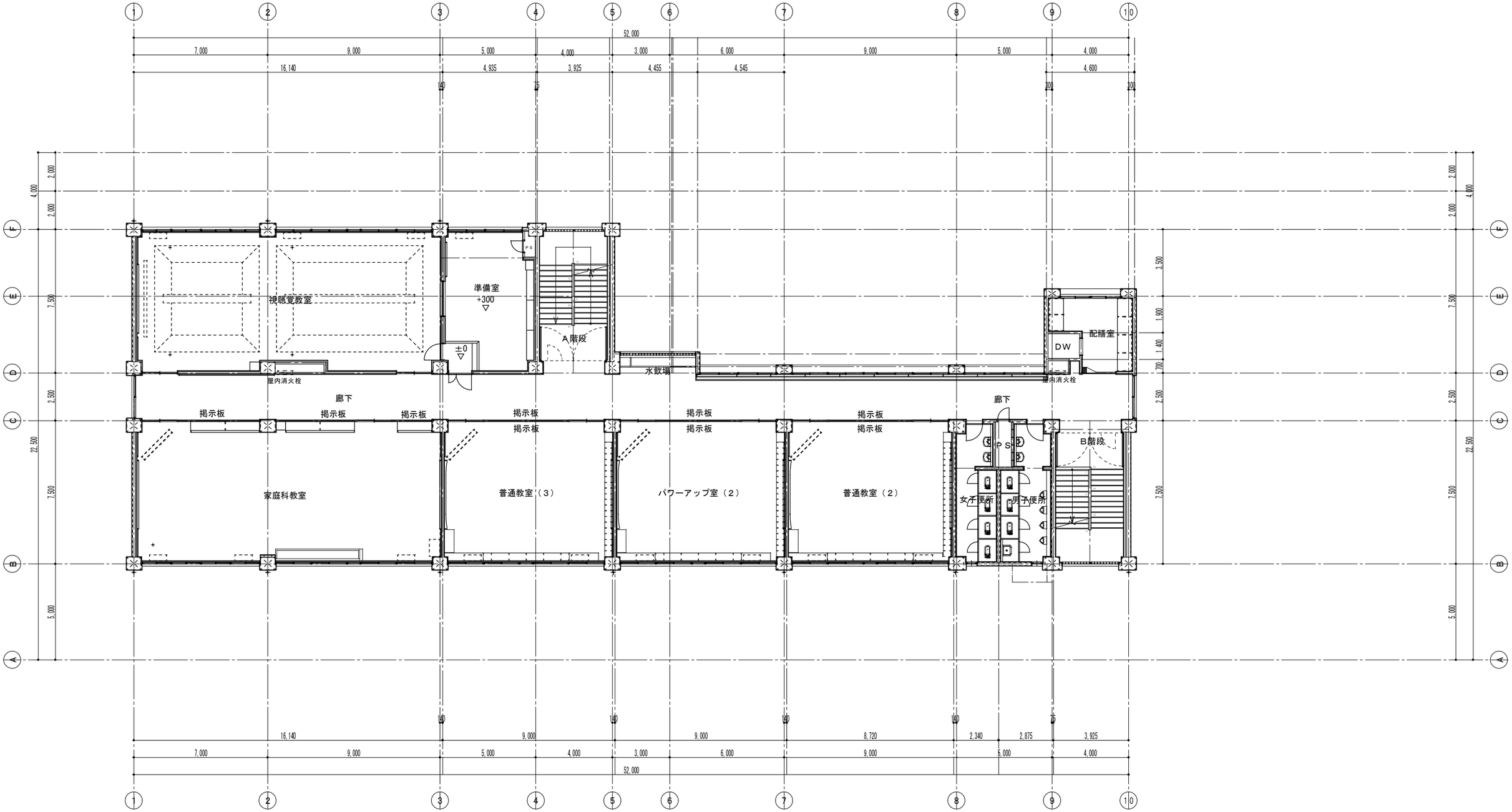
凡例

既存のままの範囲

解体範囲

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：既存解体 2階平面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100（A1）・1/200（A3）

図面番号：K－02

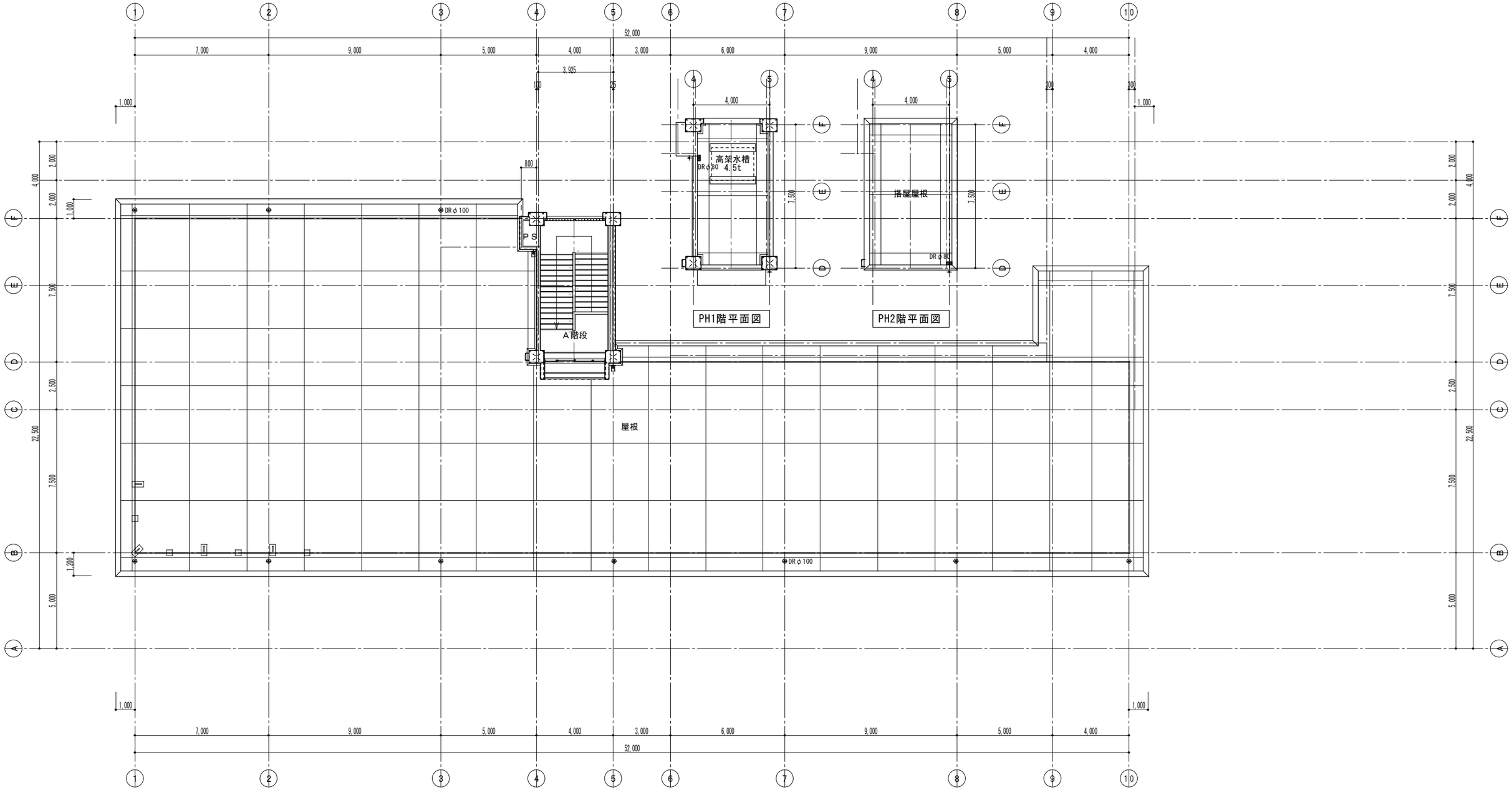


凡例

既存のままの範囲

解体範囲

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	既存解体 3階平面図		K－03
			設計			設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100（A1）・1/200（A3）	



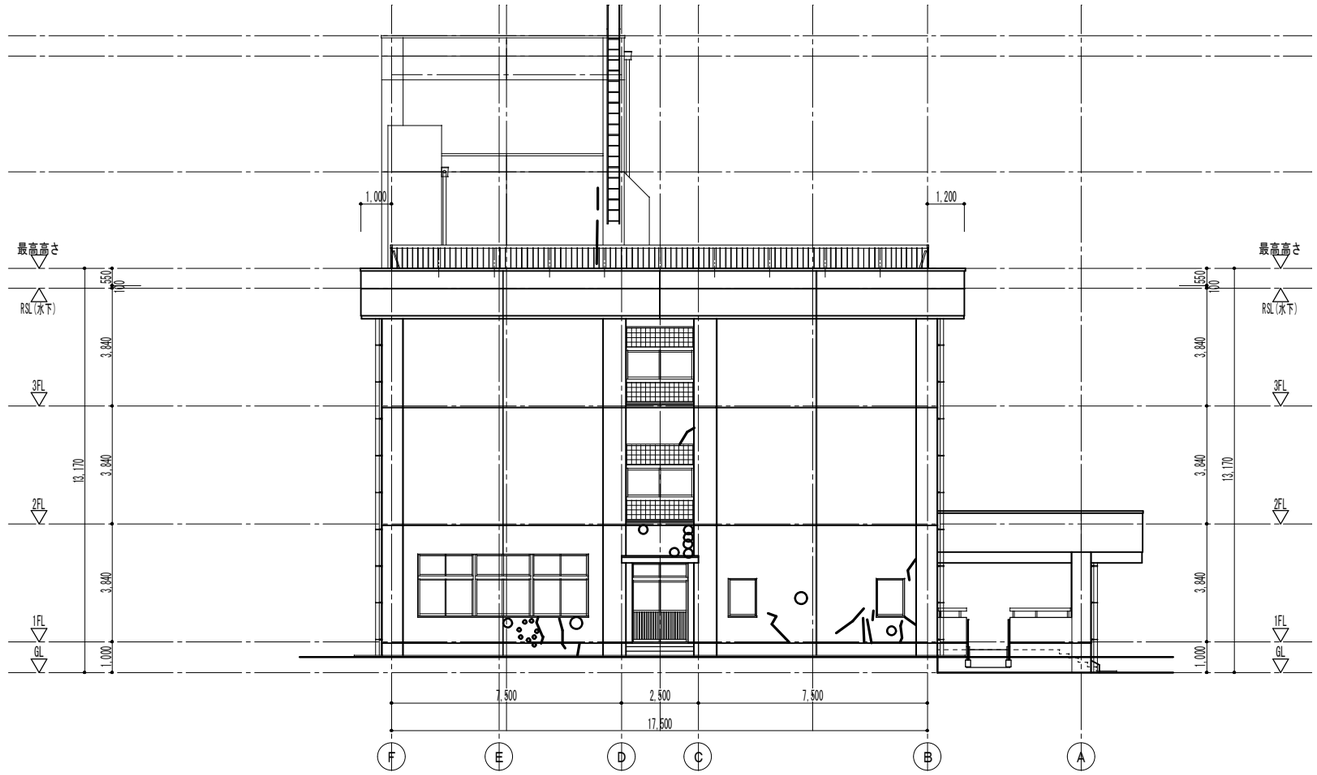
凡例

既存のままの範囲

解体範囲

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事		図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体 PH階平面図		K－04
			設計			設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100（A1）・1/200（A3）	

東側立面図



南側立面図

凡例

クラック

欠損部

※1.外壁改修範囲は建物全てですが
図面上のクラック、欠損部は目視の範囲です。
現場にて再調査の上、改修位置を決定します。

※2. 外壁改修内容

1) モルタル浮き部補修（アスベスト部）：
ピン注入補強工法　SUSピンL=40～60
サイレントアンカー、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共

2) 亀裂補修（アスベスト部）：
自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法

3) 露出鉄筋補修（アスベスト部）L=100～200mm程度：
樹脂モルタル充填、水洗い・清掃、鉄筋露出廻りはつり、
鉄筋ケレン及び錆止め、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共

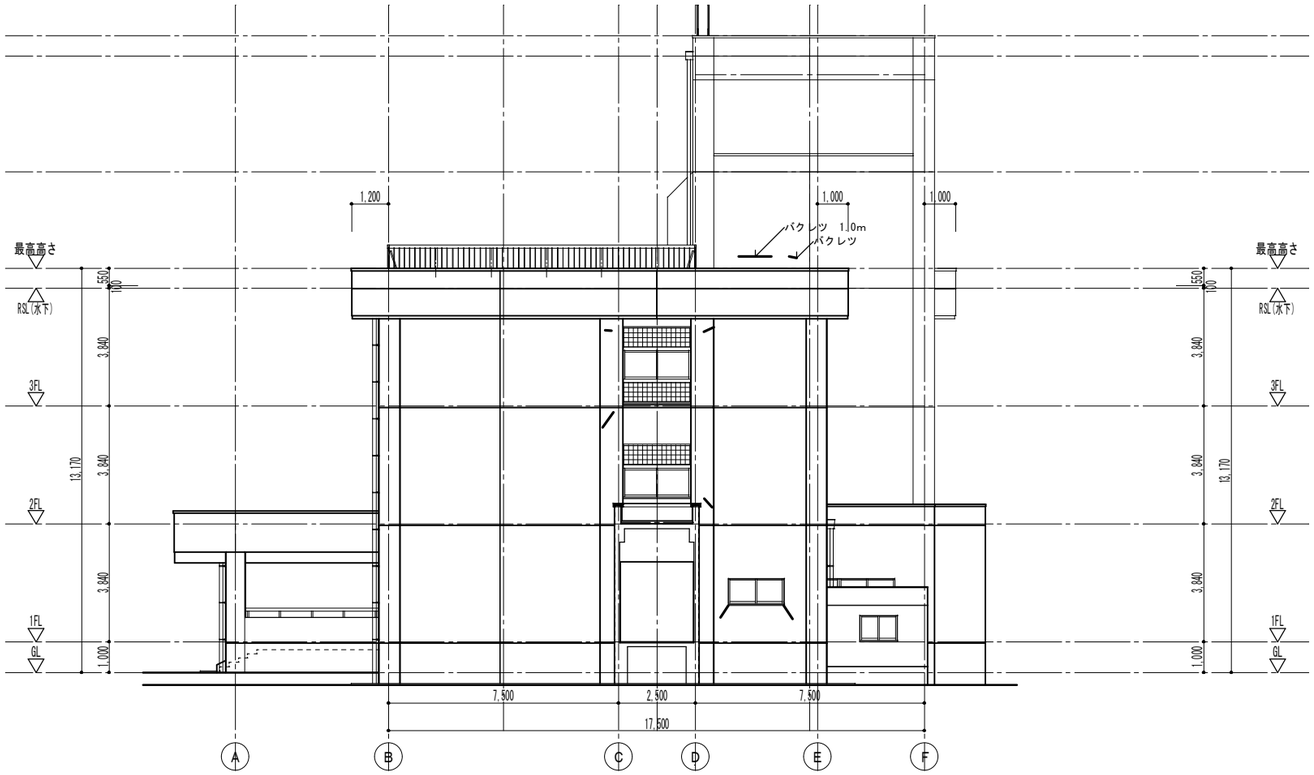
4) モルタル・コンクリート欠損部補修（アスベスト部）：
ポリマーセメントモルタル充填　0.01㎡程度
厚30～50mm　HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共

5) 塗膜はん弱部除去（アスベスト部）：
HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
除去後清掃共　処分費共　※アスベスト3相当

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：既存解体　立面図（１）
		設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号：K-05

西側立面図



北側立面図

凡例

クラック

欠損部

※1.外壁改修範囲は建物全てですが
図面上のクラック、欠損部は目視の範囲です。
現場にて再調査の上、改修位置を決定します。

※2. 外壁改修内容

1) モルタル浮き部補修（アスベスト部）：
ピン注入補強工法 SUSピンL=40～60
サイレントアンカー、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共

2) 亀裂補修（アスベスト部）：
自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法

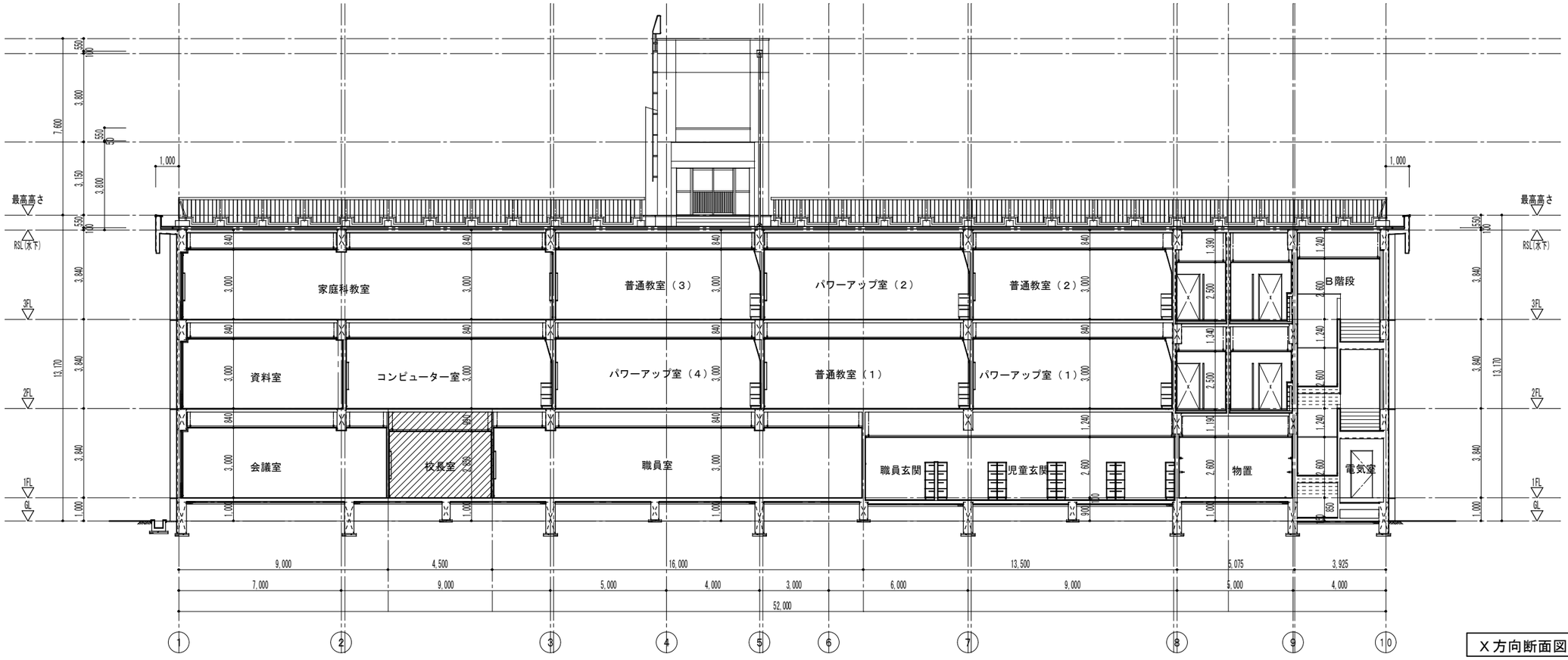
3) 露出鉄筋補修（アスベスト部）L=100～200mm程度：
樹脂モルタル充填、水洗い・清掃、鉄筋露出廻りはつり、
鉄筋ケレン及び錆止め、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共

4) モルタル・コンクリート欠損部補修（アスベスト部）：
ポリマーセメントモルタル充填 0.01㎡程度
厚30～50mm HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共

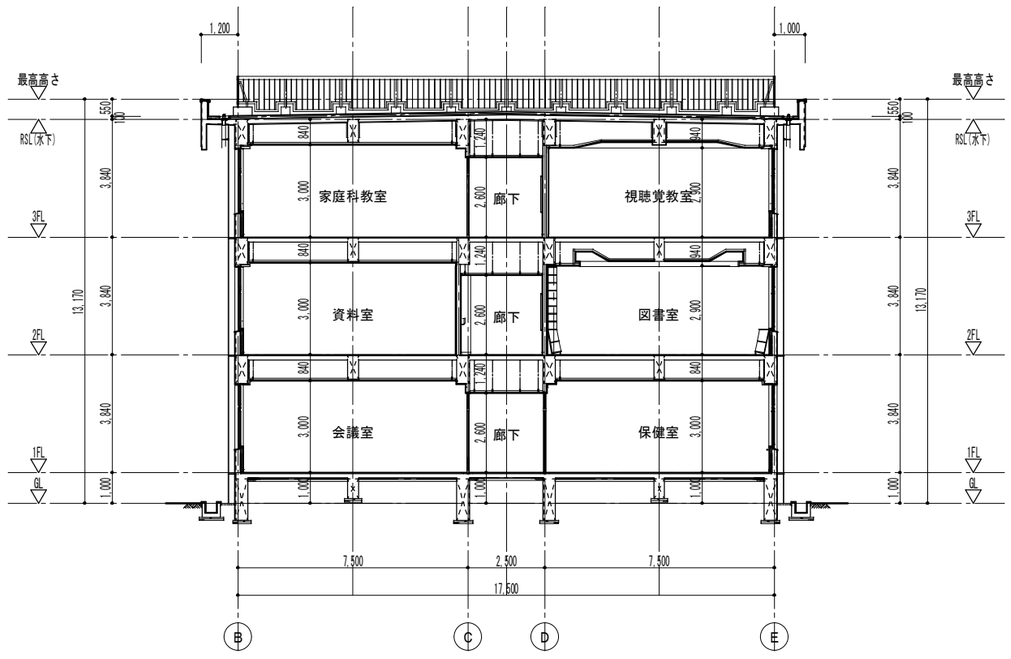
5) 塗膜はん弱部除去（アスベスト部）：
HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
除去後清掃共 処分費共 ※アスベスト3相当

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名 既存解体 立面図（２）
		設計		設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号 K-06



X方向断面図



Y方向断面図

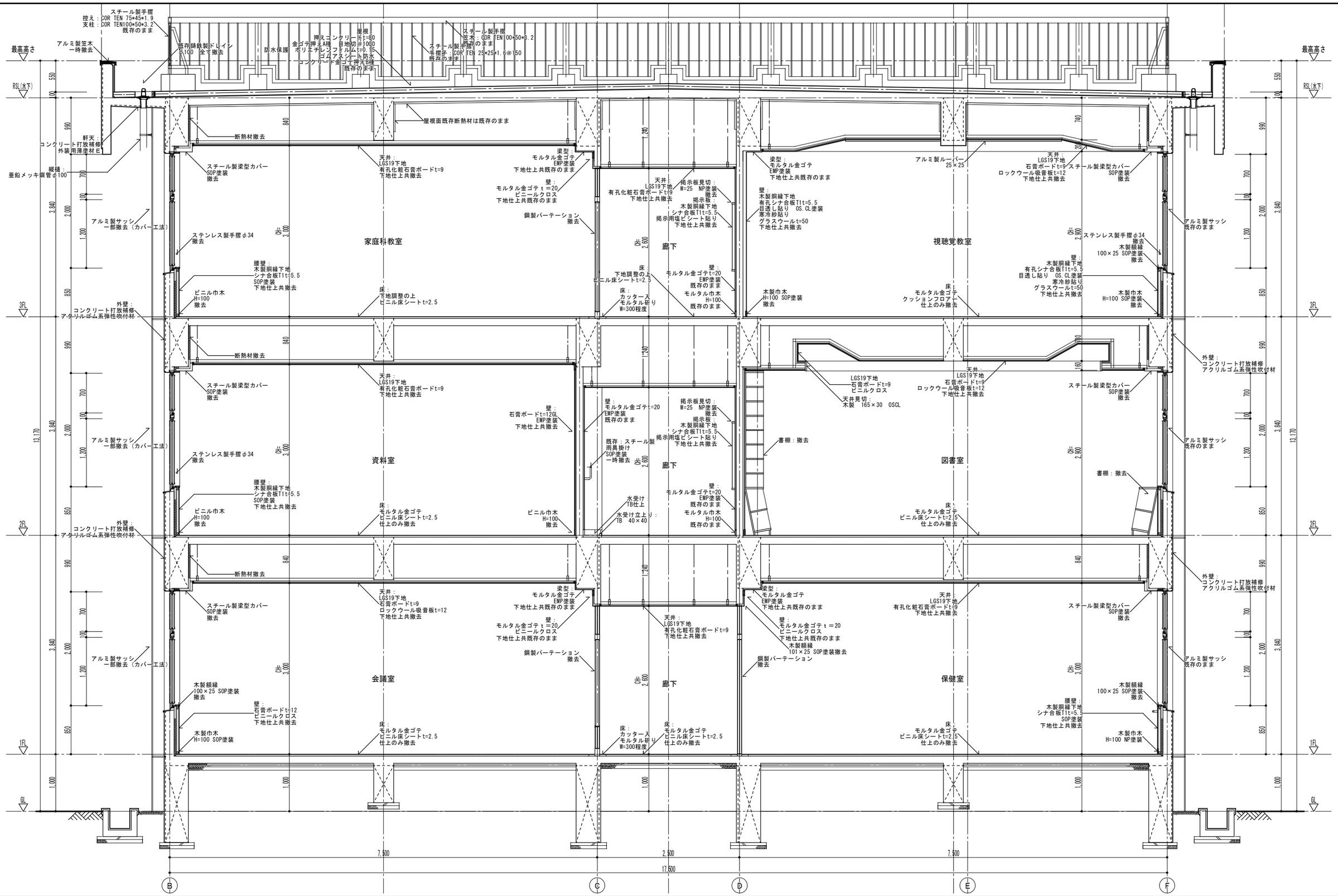
凡例

既存のままの範囲

解体範囲

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：既存解体　断面図
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号：K-07



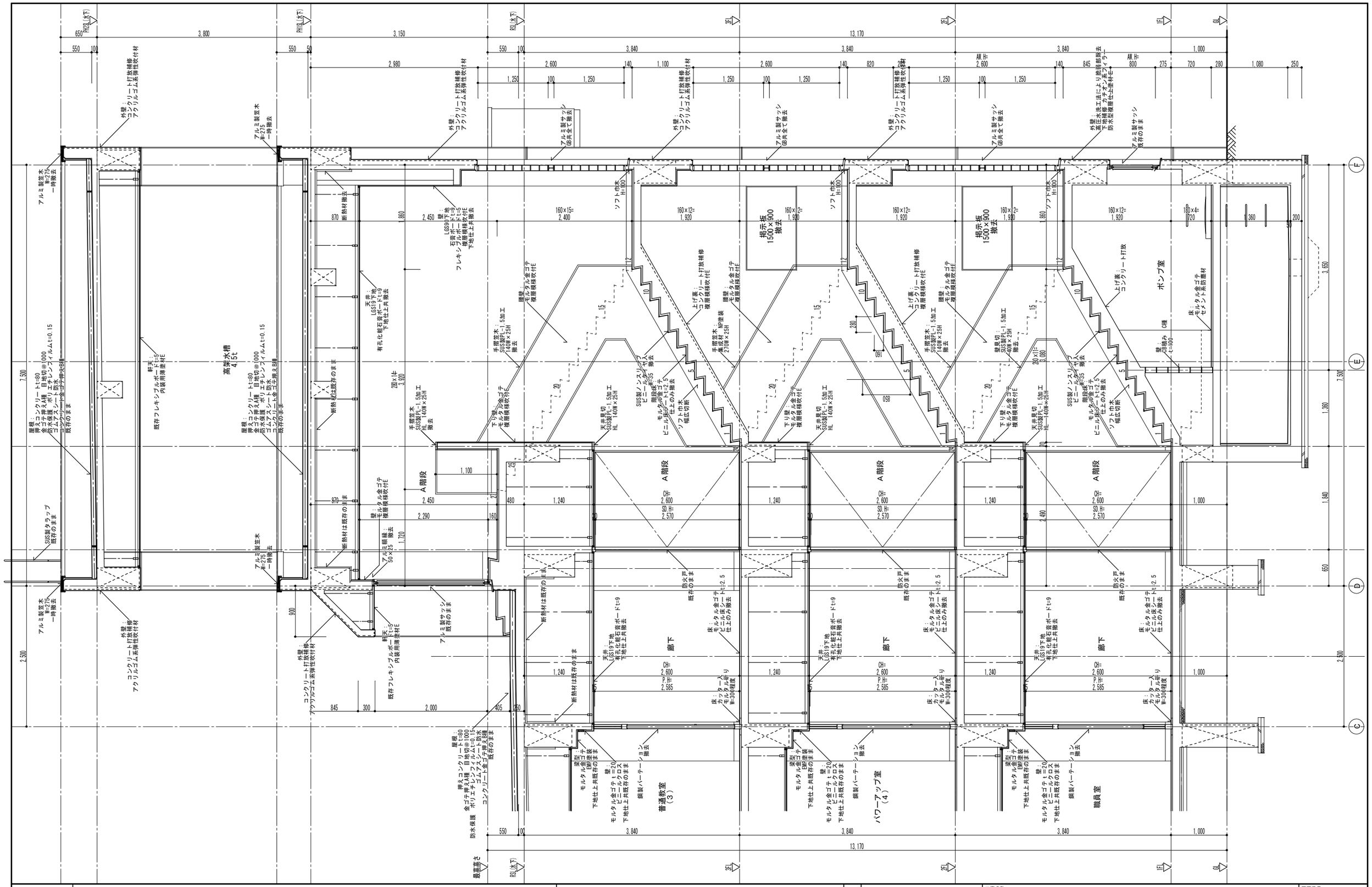
履歴

株式会社 クレイズプラン

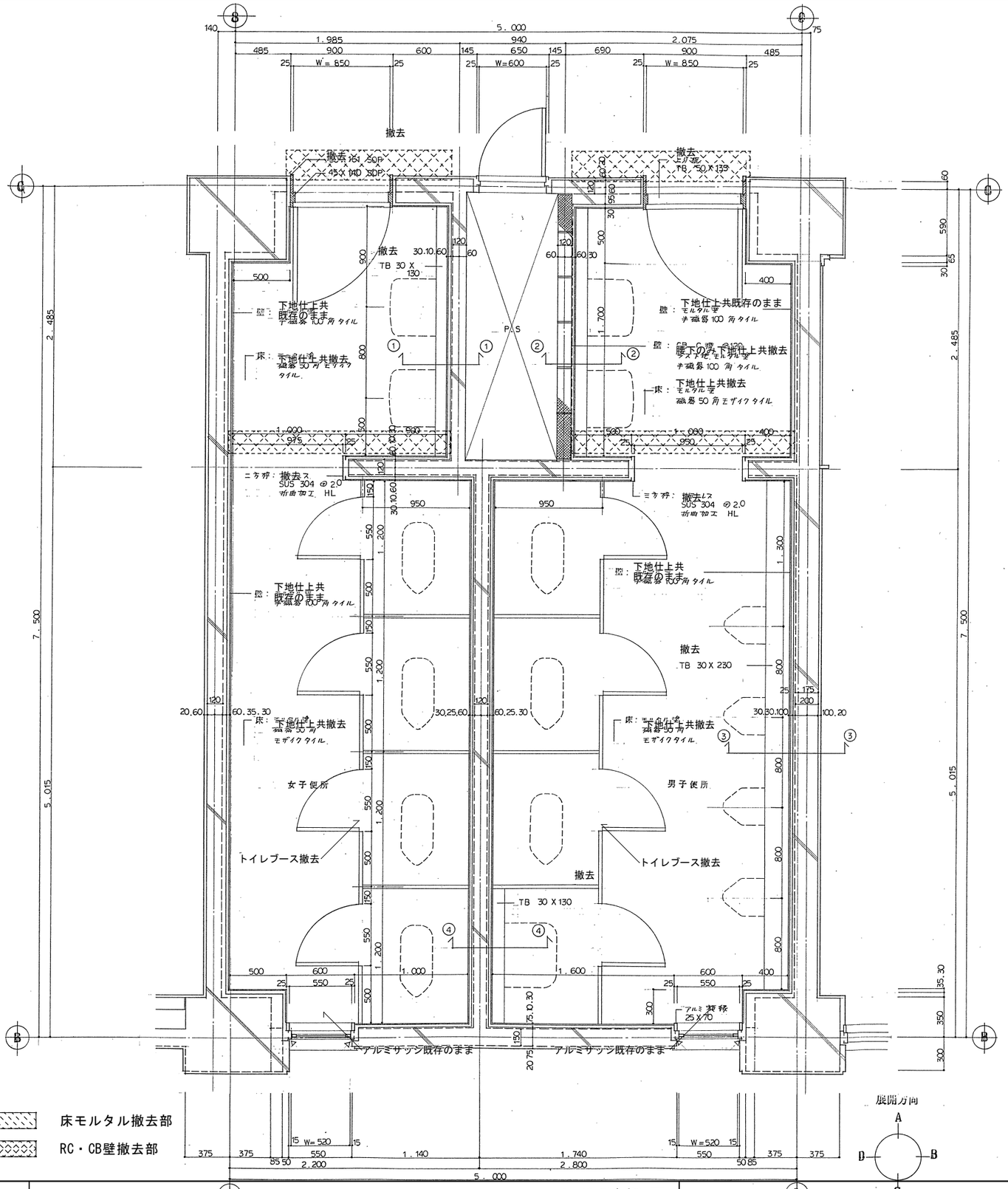
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	既存解体　矩計図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/30 (A1)・1/60 (A3)

図面番号 K-08



履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	既存解体　Ａ階段詳細図
		設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/30 (A1)・1/60 (A3)
					図面番号 K-09

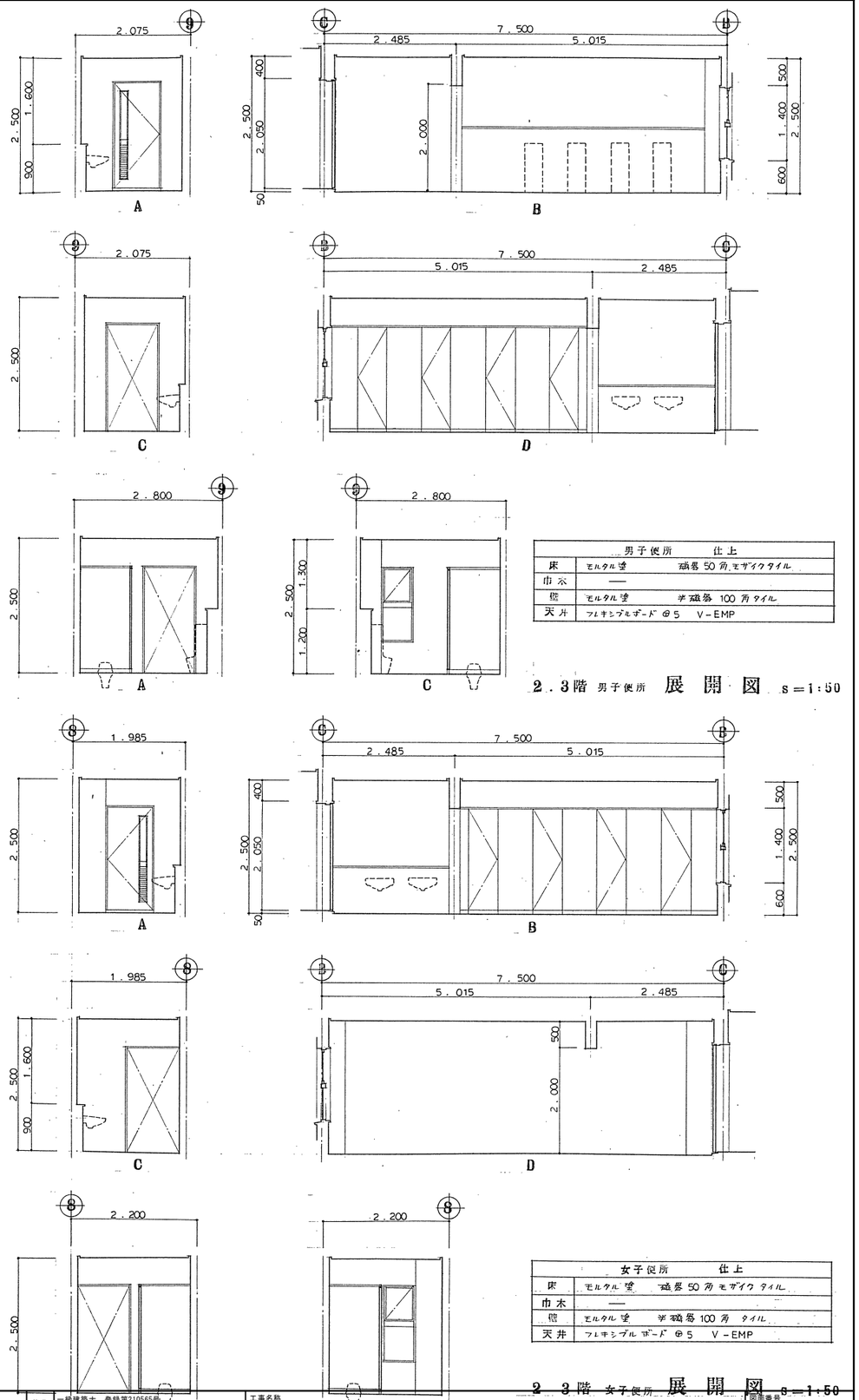


凡例

床モルタル撤去部

RC・CB壁撤去部

展開方向



男子便所	仕上
床	モルタル塗　磁器50角モザイクタイル
巾木	—
壁	モルタル塗　半磁器100角タイル
天井	フレキシブルボード φ5　V-EMP

2・3階 男子便所 展開図 S=1:50

女子便所	仕上
床	モルタル塗　磁器50角モザイクタイル
巾木	—
壁	モルタル塗　半磁器100角タイル
天井	フレキシブルボード φ5　V-EMP

2・3階 女子便所 展開図 S=1:50

2・3階 男子便所 女子便所 平面詳細図 S=1:20

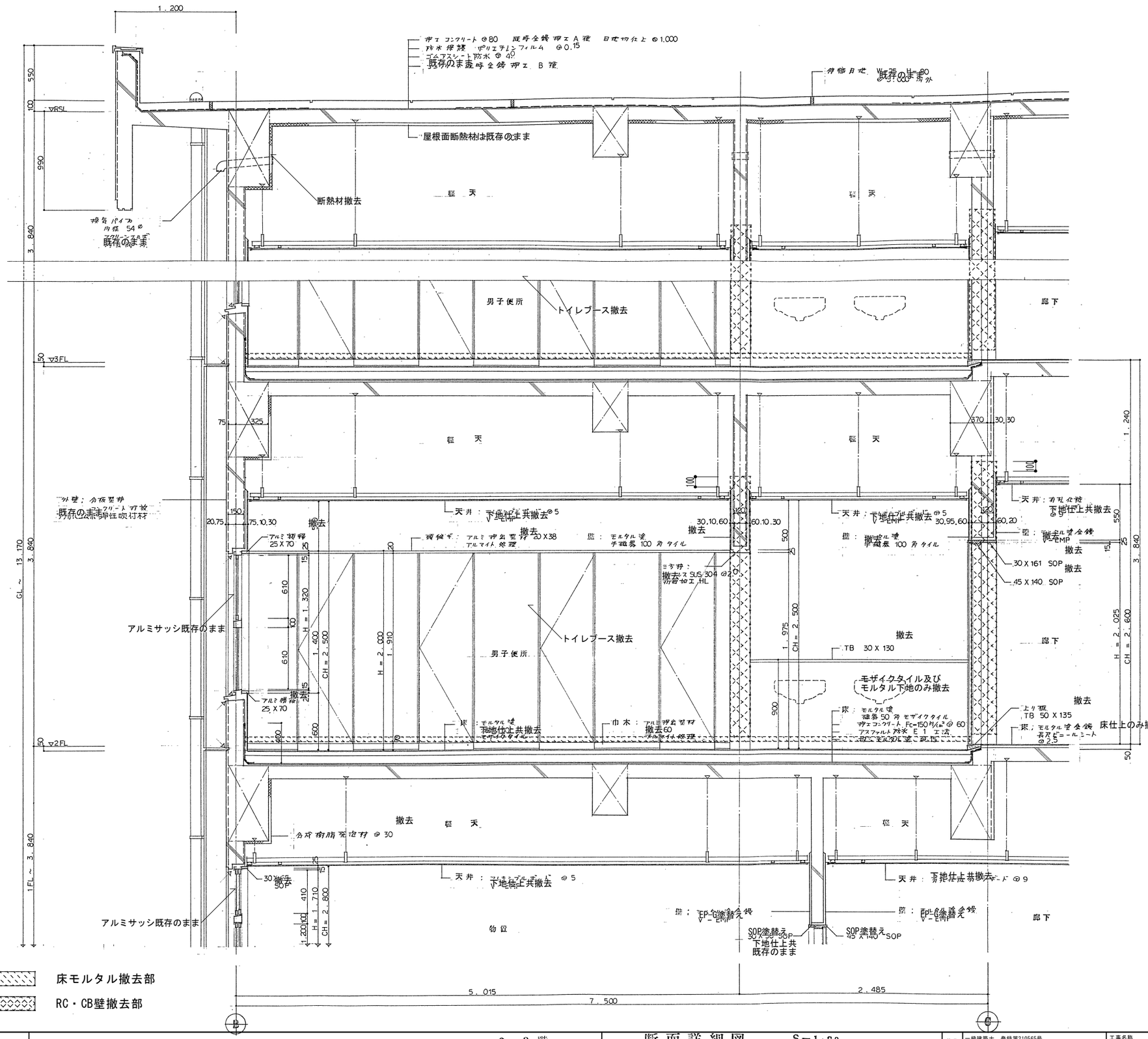
履歴

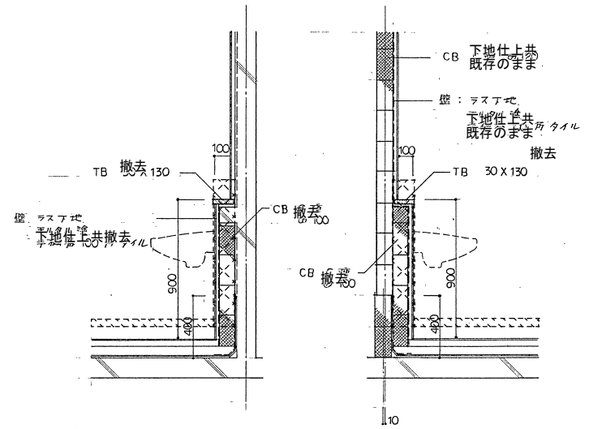
株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 寺塚 秀和	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	既存解体 2・3階男女便所詳細図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)

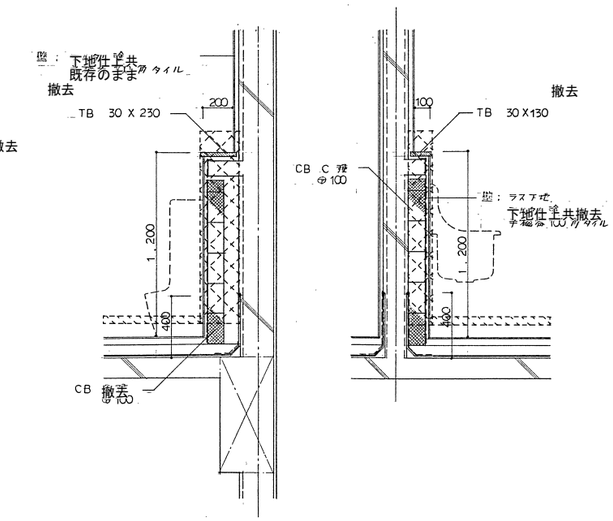
図面番号 K-10





①－①, 詳細図 S=1:20

②－②, 詳細図 S=1:20



③－③, 詳細図 S=1:20

④－④, 詳細図 S=1:20

凡例

床モルタル撤去部

RC・CB壁撤去部

2・3階 男子便所 断面詳細図 S=1:20

株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	既存解体 2・3階男女便所断面詳細図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/20 (A1)・1/40 (A3)

履歴

図面番号 K-11

凡例

既存部分

改修部分

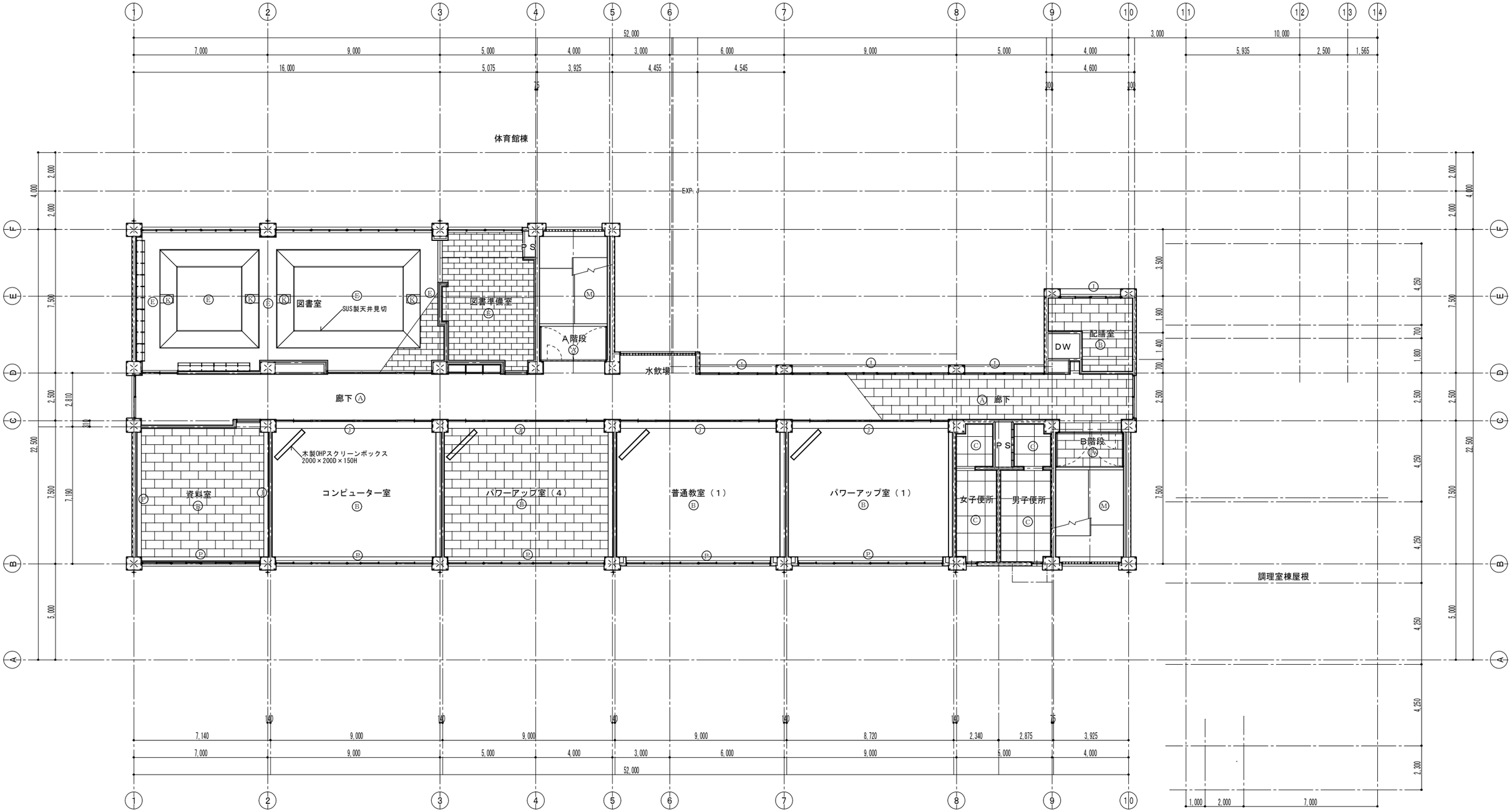
凡　例								
Ⓐ		LGS下地、有孔化粧せっこうボードt=9	Ⓖ		LGS下地、せっこうボード系和天井t=12	Ⓜ		コンクリート打放補修、内装用薄塗材E
Ⓑ		LGS下地、半有孔化粧せっこうボードt=9	Ⓗ		コンクリート打放補修、複層仕上塗材E	Ⓝ		コンクリート打放
Ⓒ		LGS下地、フレキシブルボードt=5、目透し、A-EMP塗装	Ⓘ		コンクリート打放補修、アクリルゴム系弾性吹付材	Ⓞ		合成樹脂発泡材打込t=30
Ⓓ		LGS下地、せっこうボードt=9、屋外用ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓙ		モルタル面、A-EMP塗装	Ⓟ		スチール製PL-1.6加工、SOP塗装
Ⓔ		LGS下地、せっこうボードt=9、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓚ		モルタル面、ビニルクロス	☒		天井点検口450×450 アルミ枠
Ⓕ		LGS下地、せっこうボードt=9、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=15	Ⓛ		コンクリート打放補修、外装用薄塗材E	CBX		スチール製カーテンボックスW120×H100、SOP塗装

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　1階天井伏図
設計		設計年月日 2021年 9月	縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)

図面番号 K-12



凡例

既存部分

改修部分

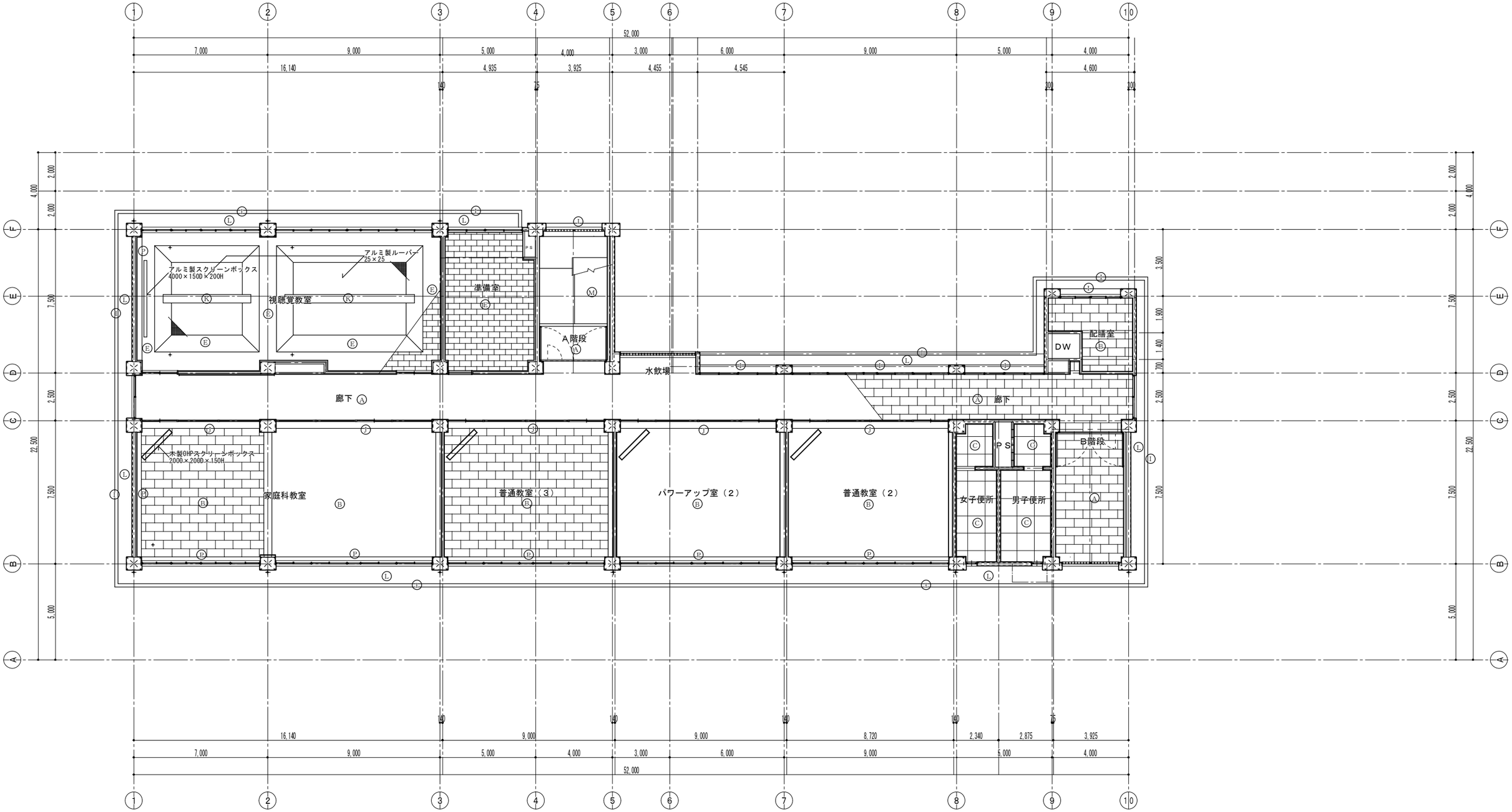
凡　例

Ⓐ		LGS下地、有孔化粧せっこうボードt=9	Ⓖ		LGS下地、せっこうボード系和天井t=12	Ⓜ		コンクリート打放補修、内装用薄塗材E
Ⓑ		LGS下地、半有孔化粧せっこうボードt=9	Ⓗ		コンクリート打放補修、複層仕上塗材E	Ⓝ		コンクリート打放
Ⓒ		LGS下地、フレキシブルボードt=5、目透し、A-EMP塗装	Ⓘ		コンクリート打放補修、アクリルゴム系弾性吹付材	Ⓞ		合成樹脂発泡材打込t=30
Ⓓ		LGS下地、せっこうボードt=9、屋外用ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓙ		モルタル面、A-EMP塗装	Ⓟ		スチール製PL-1.6加工、SOP塗装
Ⓔ		LGS下地、せっこうボードt=9、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓚ		モルタル面、ビニルクロス	⊠		天井点検口450×450 アルミ枠
Ⓕ		LGS下地、せっこうボードt=9、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=15	Ⓛ		コンクリート打放補修、外装用薄塗材E	CBX		スチール製カーテンボックスW120×H100、SOP塗装

履歴

株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　2階天井伏図	K－13
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/100 (A1)・1/200 (A3)	



凡例

既存部分

改修部分

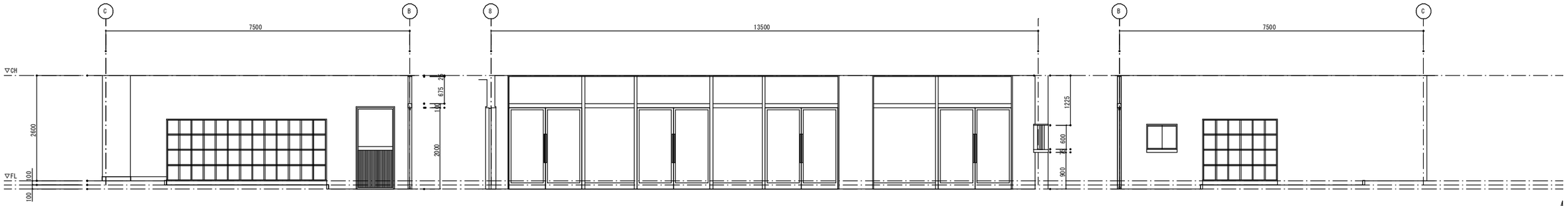
凡　例								
Ⓐ		LGS下地、有孔化粧せっこうボードt=9	Ⓖ		LGS下地、せっこうボード系和天井t=12	Ⓜ		コンクリート打放補修、内装用薄塗材E
Ⓑ		LGS下地、半有孔化粧せっこうボードt=9	Ⓗ		コンクリート打放補修、複層仕上塗材E	Ⓝ		コンクリート打放
Ⓒ		LGS下地、フレキシブルボードt=5、目透し、A-EMP塗装	Ⓘ		コンクリート打放補修、アクリルゴム系弾性吹付材	Ⓞ		合成樹脂発泡材打込t=30
Ⓓ		LGS下地、せっこうボードt=9、屋外用ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓙ		モルタル面、A-EMP塗装	Ⓟ		スチール製PL-1.6加工、SOP塗装
Ⓔ		LGS下地、せっこうボードt=9、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=12	Ⓚ		モルタル面、ビニルクロス	⊠		天井点検口450×450 アルミ枠
Ⓕ		LGS下地、せっこうボードt=9、ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板t=15	Ⓛ		コンクリート打放補修、外装用薄塗材E	CBX		スチール製カーテンボックスW120×H100、SOP塗装

履歴

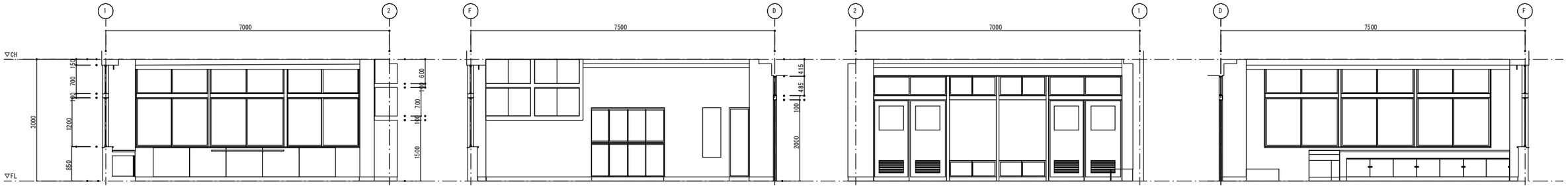
株式会社　クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

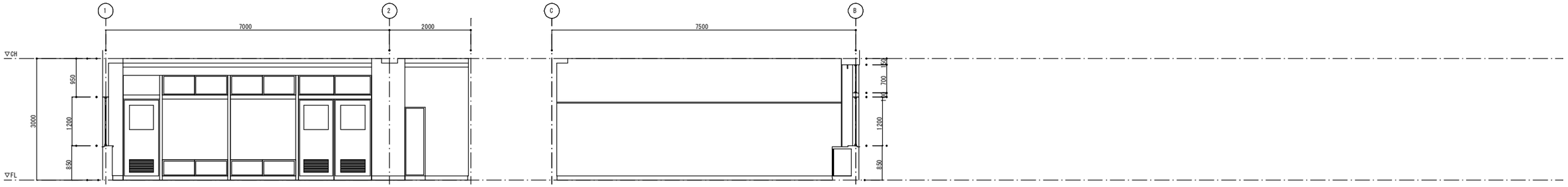
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　3階天井伏図	K－14
設計			設計年月日　2021年 9月 / 縮尺　1/100 (A1)・1/200 (A3)	



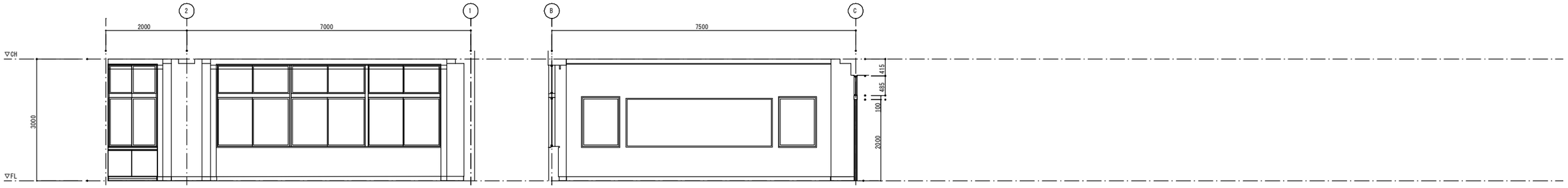
職員玄関・児童玄関　〈B〉　〈C〉　〈D〉



保健室　〈A〉　〈B〉　〈C〉　〈D〉



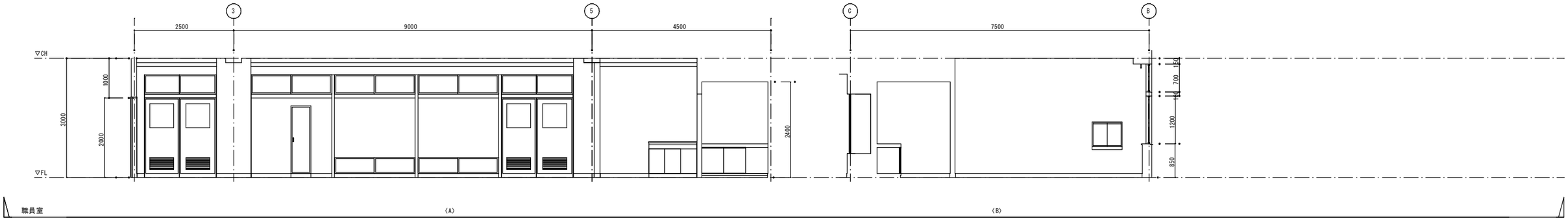
会議室　〈A〉　〈B〉

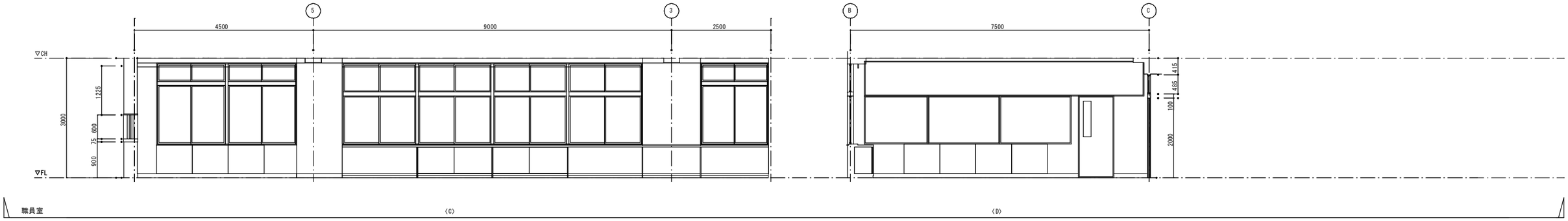


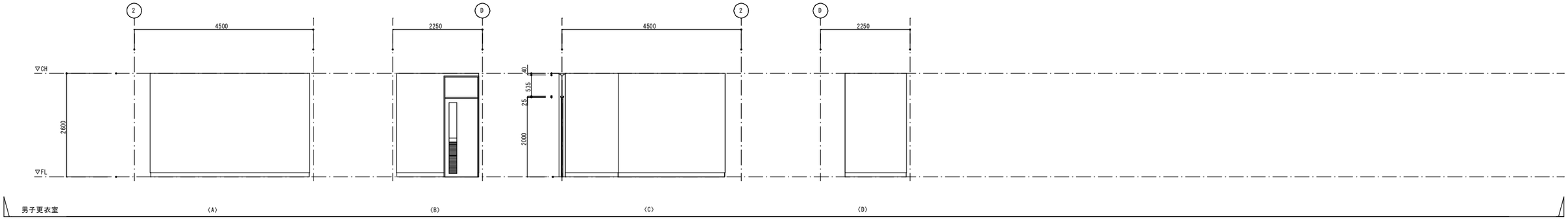
会議室　〈C〉　〈D〉

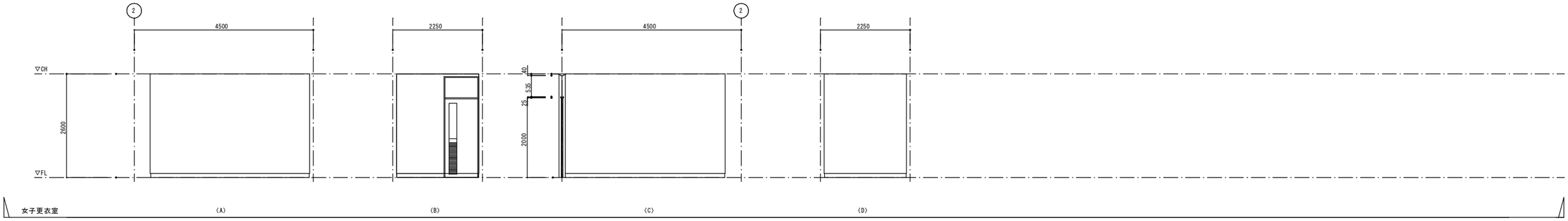
履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名　既存解体　展開図-　1
		設計		設計年月日　2021年 9月　／　縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号　K- 15







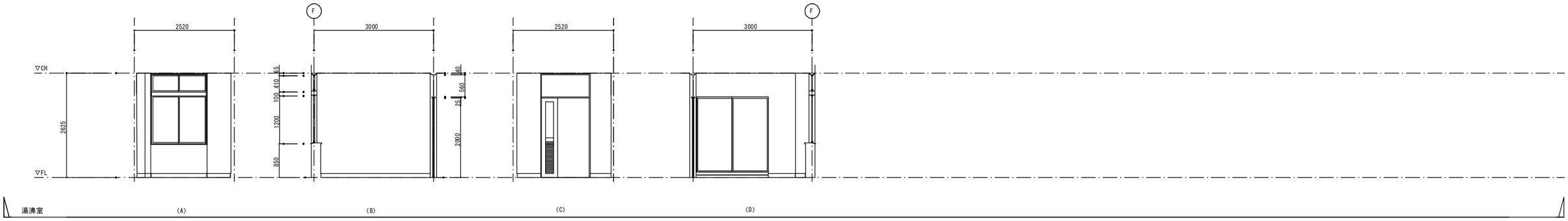


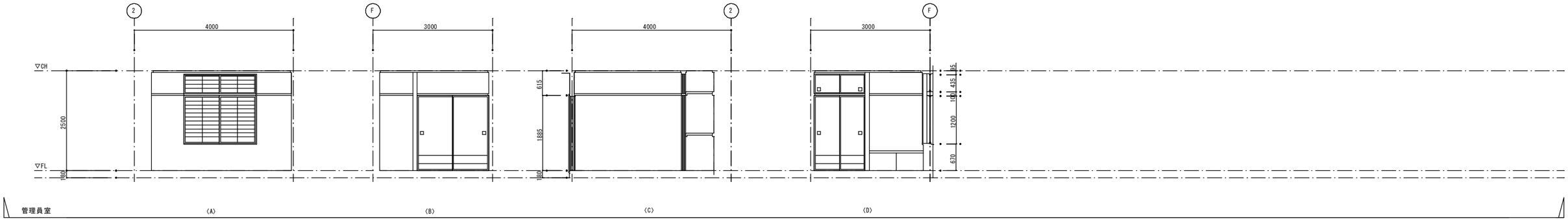
履歴

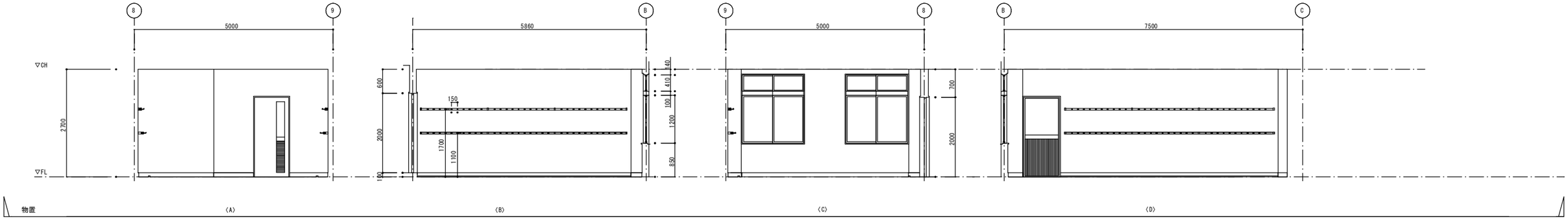
株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	既存解体　展開図-　2	K-16
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)	





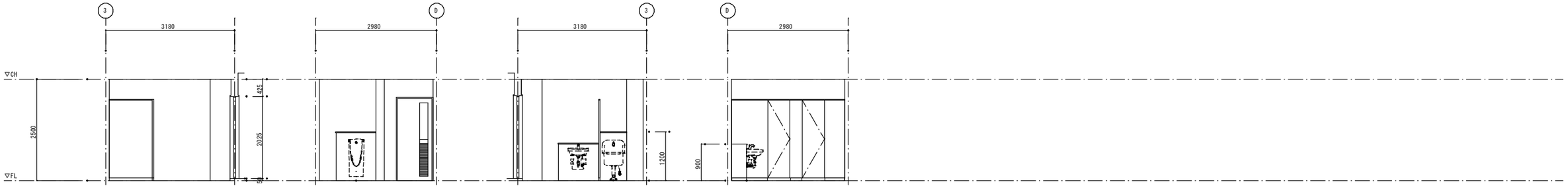


履歴

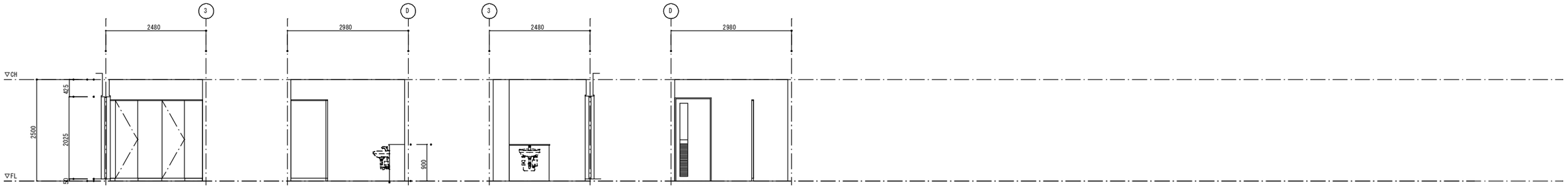
株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

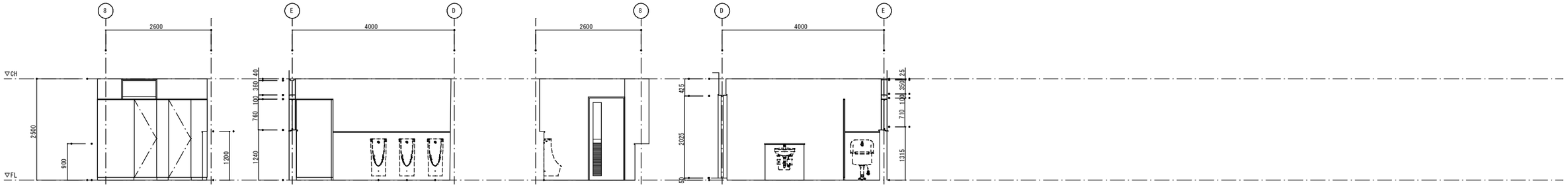
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　展開図-　3	K-17
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)	



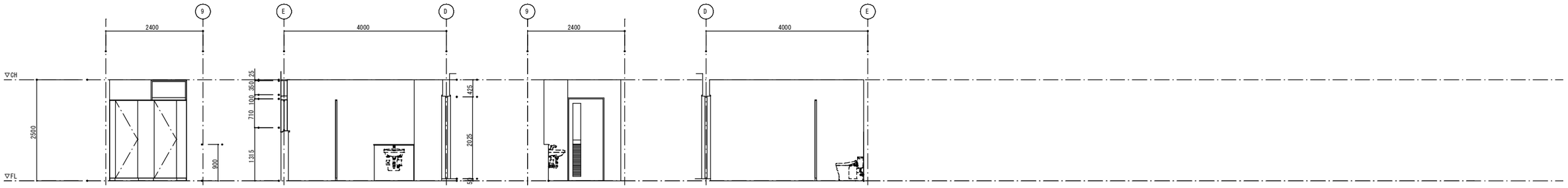
1F男子便所(南)　(A)　(B)　(C)　(D)



1F女子便所(南)　(A)　(B)　(C)　(D)



1F男子便所(北)



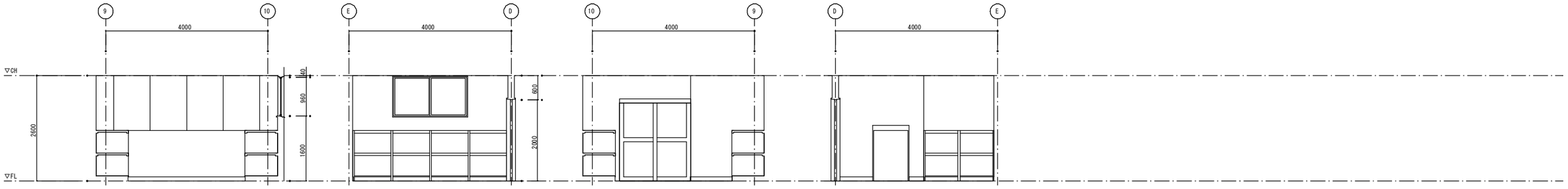
1F女子便所(北)　(A)　(B)　(C)　(D)

履歴

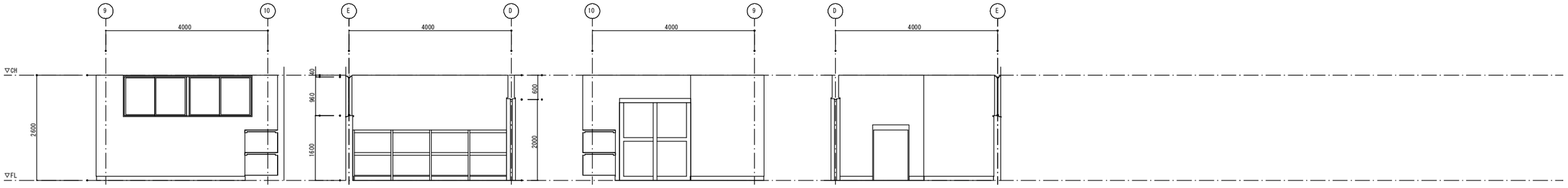
株式会社　クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

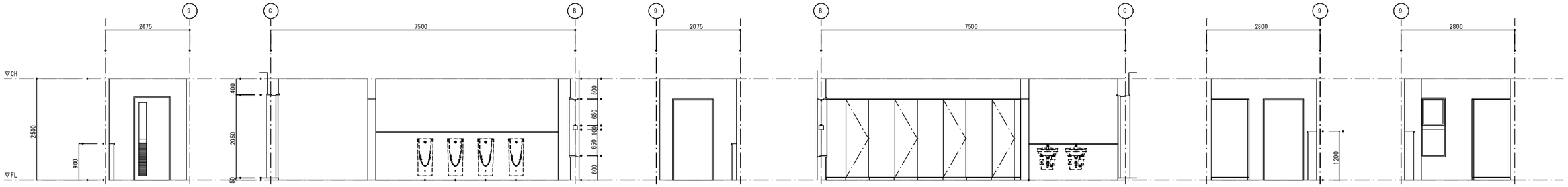
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　展開図-　4	K-18
設計			設計年月日　2021年 9月	縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)



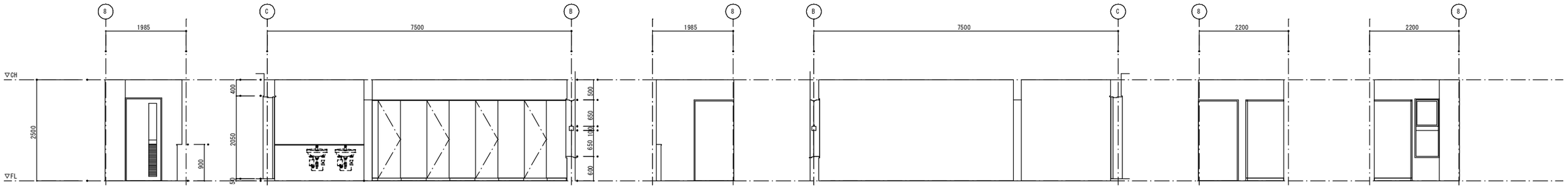
1F配膳室　(A)　(B)　(C)　(D)



2F.3F配膳室　(A)　(B)　(C)　(D)



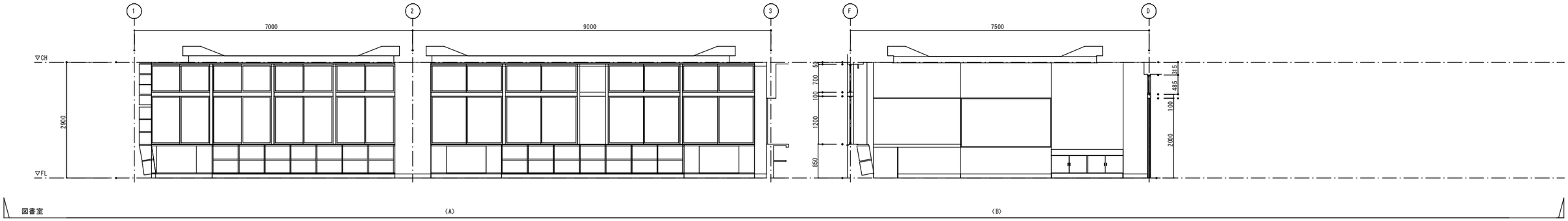
2F.3F男子便所　(A)　(B)　(C)　(D)

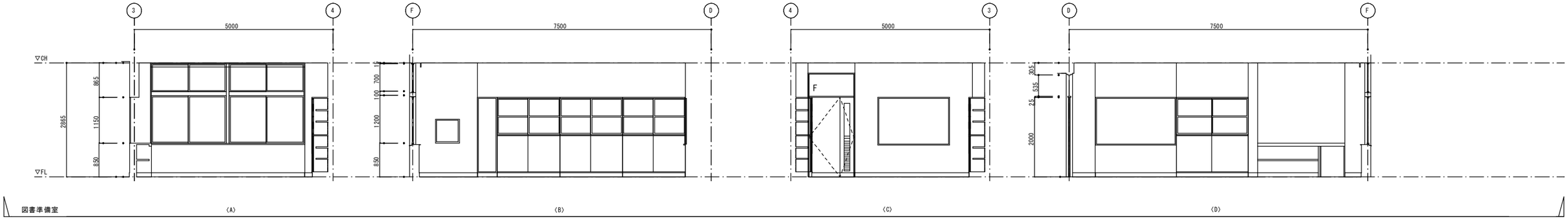


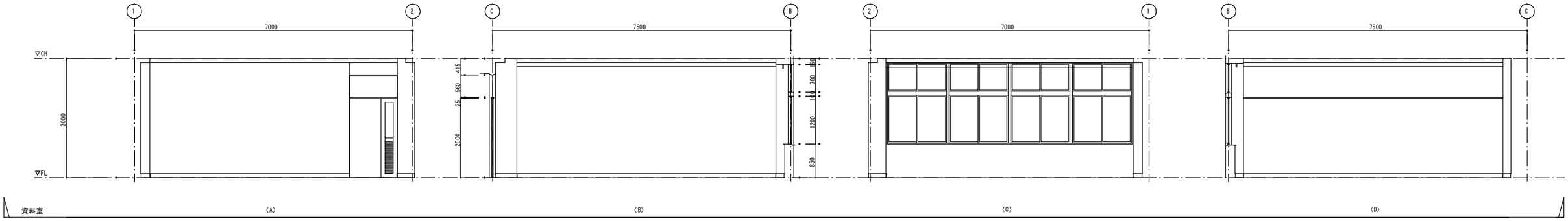
2F.3F女子便所　(A)　(B)　(C)　(D)

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名　既存解体　展開図-　5
		設計		設計年月日　2021年 9月　縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号　K-19





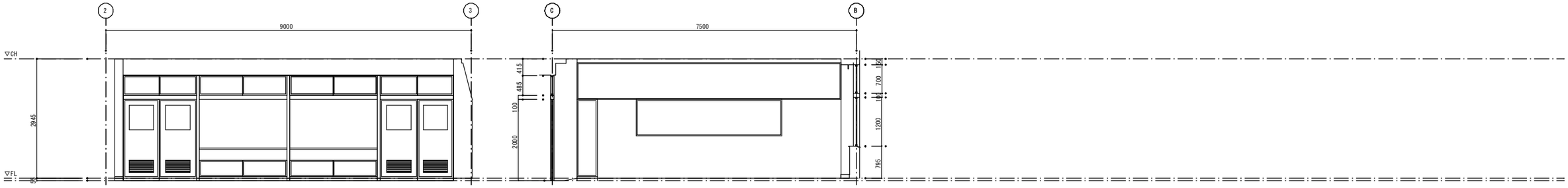


履歴

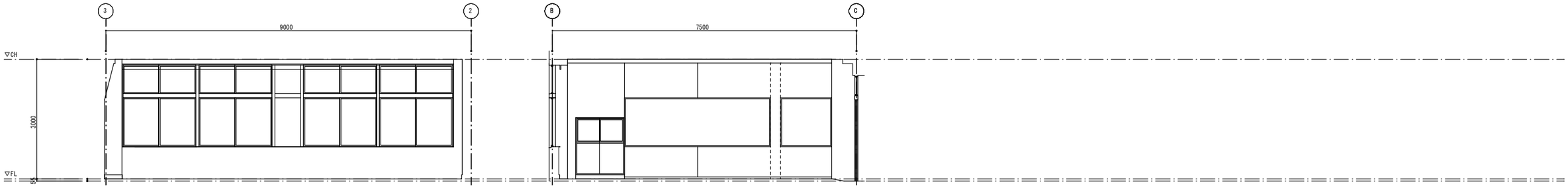
株式会社 クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

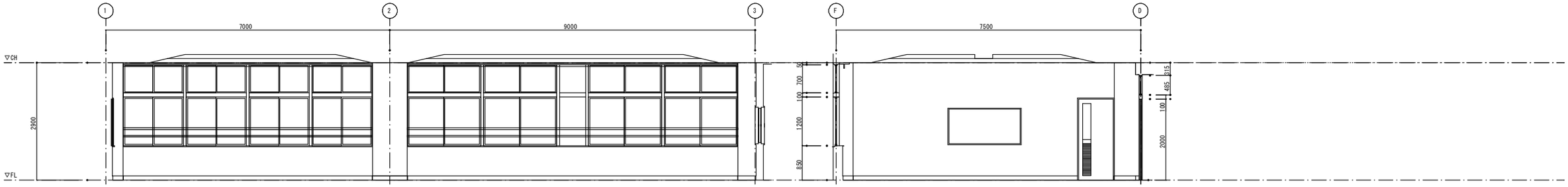
管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名	既存解体　展開図-　6	K- 20
設計			設計年月日 2021年 9月 / 縮尺 1/50 (A1)・1/100 (A3)	



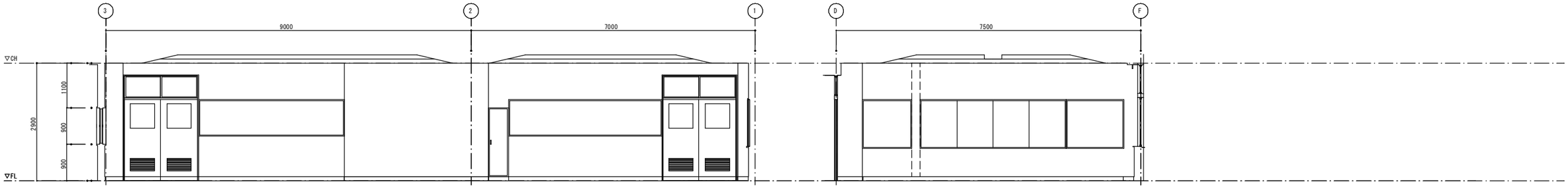
コンピューター室　〈A〉　〈B〉



コンピューター室　〈C〉　〈D〉



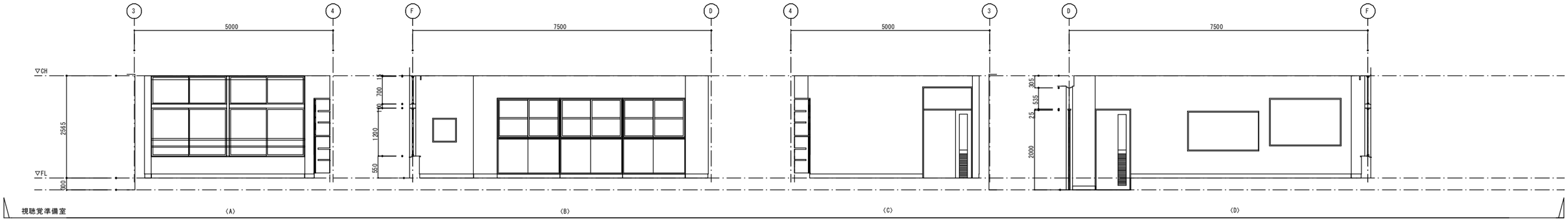
視聴覚室　〈A〉　〈B〉

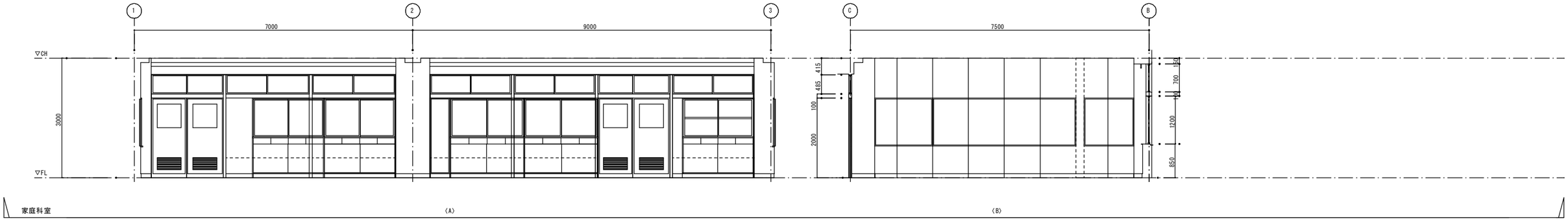


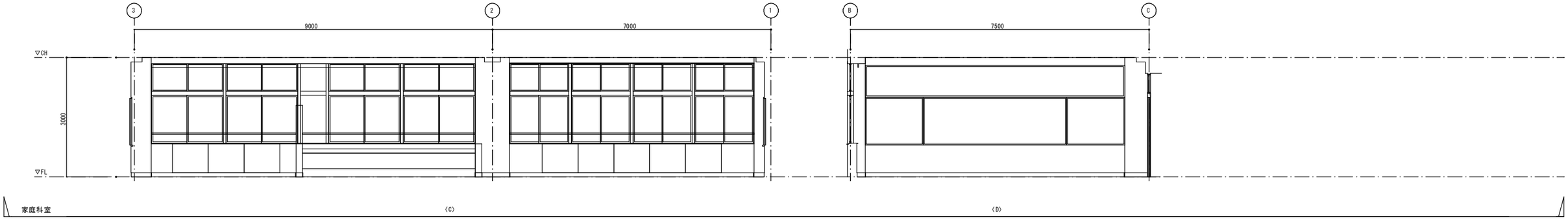
視聴覚室　〈C〉　〈D〉

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名　既存解体　展開図-　7
			設計		設計年月日　2021年 9月 / 縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)

図面番号　K- 21

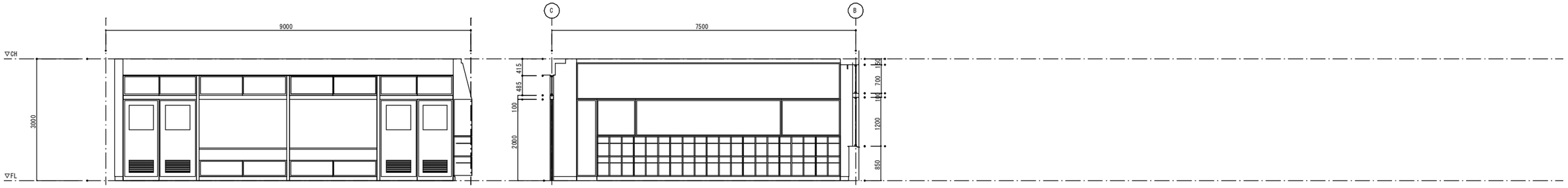




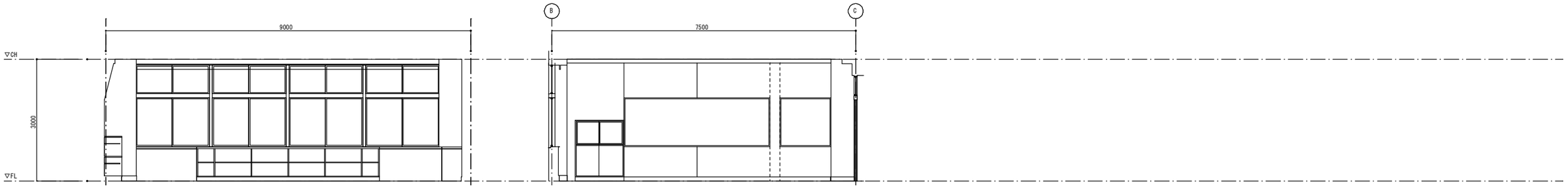


履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：既存解体　展開図-　8
			設計		設計年月日：2021年 9月　縮尺：1/50 (A1)・1/100 (A3)

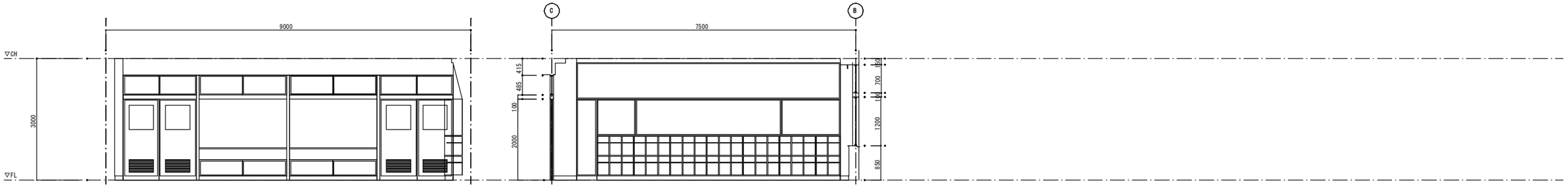
図面番号：K- 22



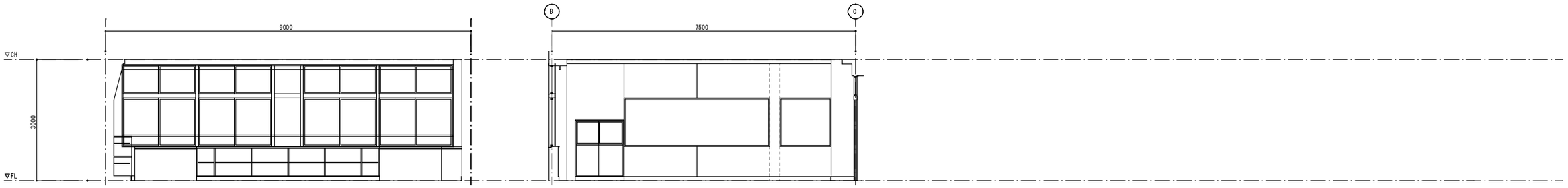
普通教室(1)　〈A〉　〈B〉



普通教室(1)　〈C〉　〈D〉



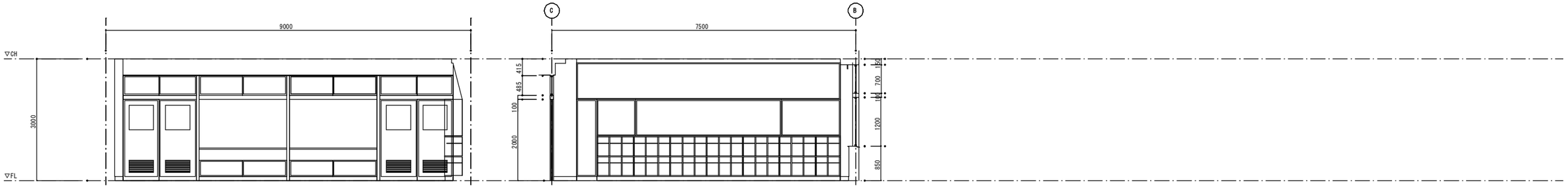
普通教室(2)　〈A〉　〈B〉



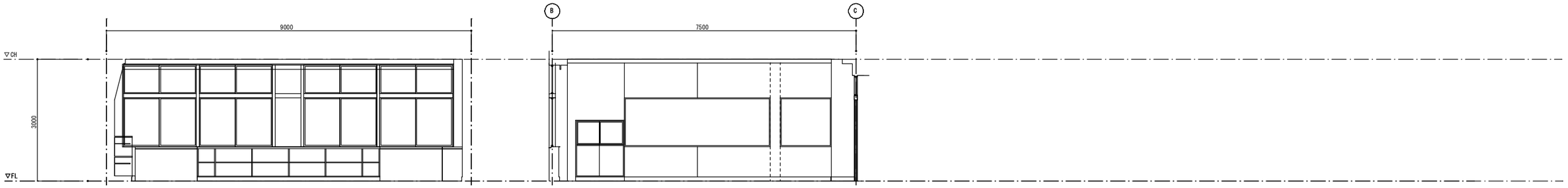
普通教室(2)　〈C〉　〈D〉

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名　既存解体　展開図-　9
		設計		設計年月日　2021年 9月　／　縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)

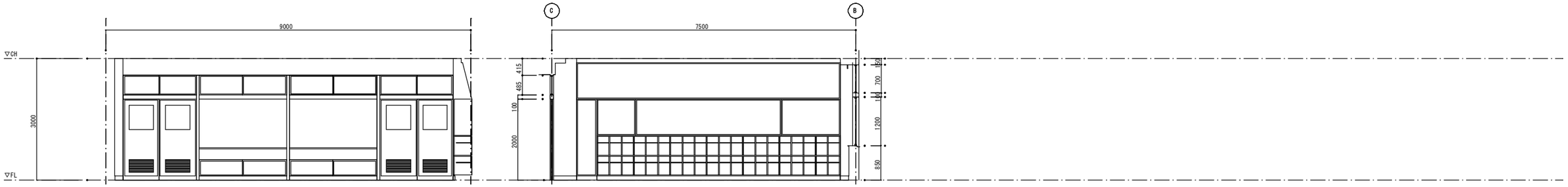
図面番号　K- 23



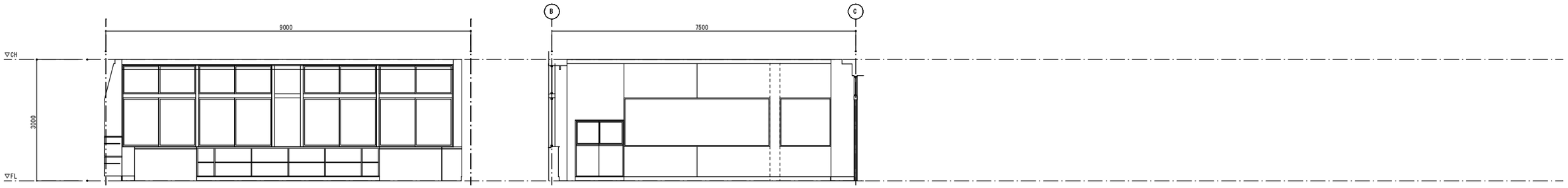
パワーアップ室(1)　〈A〉　〈B〉



パワーアップ室(1)　〈C〉　〈D〉



普通教室(3)・パワーアップ室(2)(4)　〈A〉　〈B〉



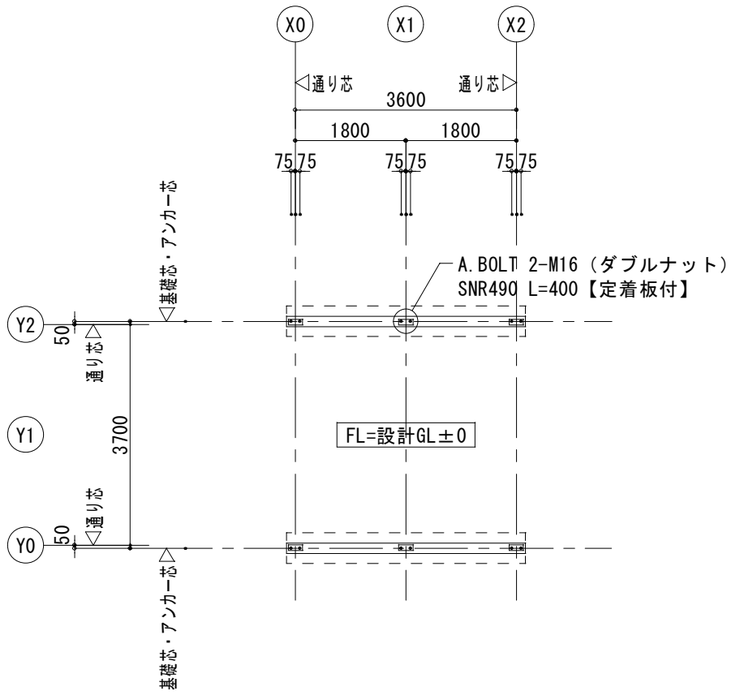
普通教室(3)・パワーアップ室(2)(4)　〈C〉　〈D〉

履歴

株式会社　クレイズプラン

一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号

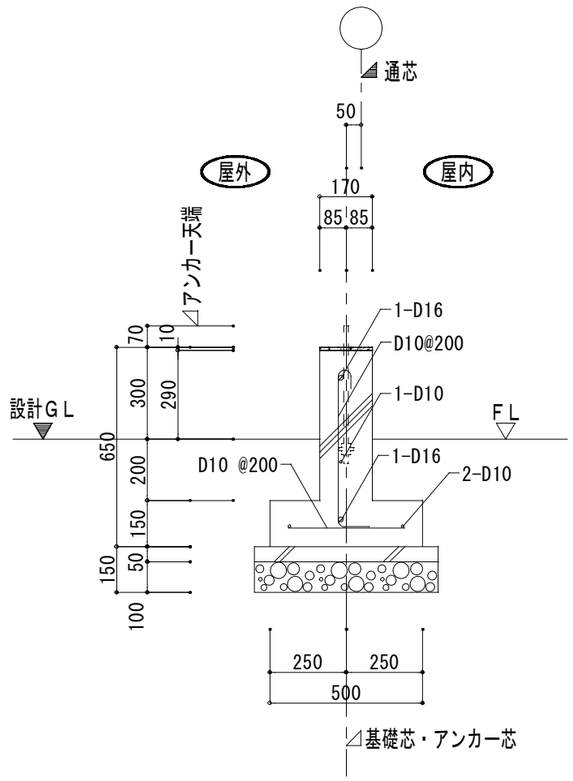
管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	既存解体　展開図-　10	K- 24
設計			設計年月日　2021年 9月 / 縮尺　1/50 (A1)・1/100 (A3)	



基礎伏図

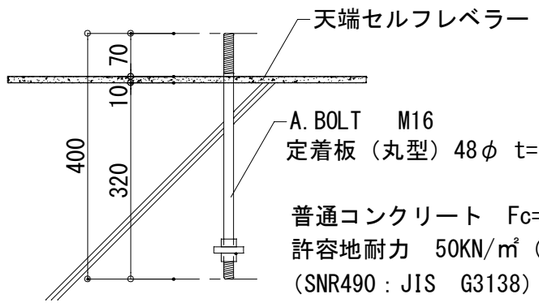
■基礎断面図

S=1/20



■A.BOLT埋込み深さ詳細図

S=1/10



■使用材料等

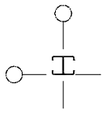
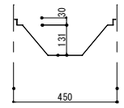
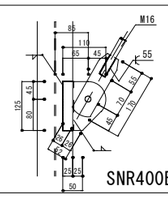
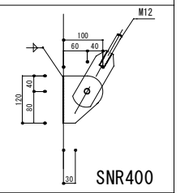
【鉄筋】
SD295(D16以下)

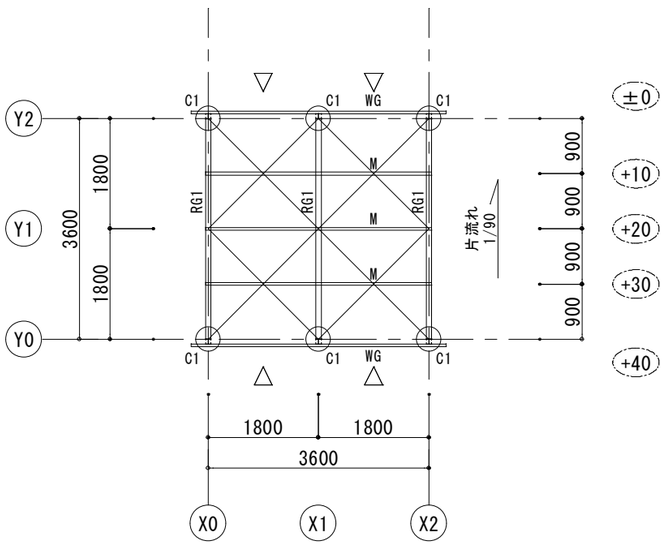
【アンカーボルト】
M16 L=270以上(全長400)
SNR490B 転造ネジ
定着板付き(ダブルナット締め)

【コンクリート】
・普通コンクリート JIS A 5308（計画共用期間の級：短期）
・設計基準強度(基礎)：Fc=21N/mm²
調合管理強度：Fc+mSn(構造体強度補正値)
※mSn(構造体強度補正値)は施工時期によって決定すること。
・設計基準強度(土間・捨てｺﾝ)：Fc=18N/mm²
所要スランプ：15cm

【地耐力】
50kN/㎡(長期) 100kN/㎡(短期) 仮定値

履歴	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造工事	図面番号
		設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名 仮設昇降口 基礎伏図、基礎断面図	S-1
		設計		設計年月日 2021年 12月 / 縮尺 1/100 ,1/20(A3)	

記号	C1	RG1	M	WG	屋根	壁ブレース	小屋ブレース
形状	 SWH400L	STKR400 SWH400	タイトフレーム @900 SSC400	 SSC400		 SNR400B	 SNR400
使用部材	⌶-75x90x15x2.3	LH-175x90x3.2x4.5	C-75x45x15x2.3	C-75x45x15x2.3	ガルバリウム鋼板t=0.6 H=131	M16	M12
		方杖：□P-60x30x2.3					
						羽子板PL-6	羽子板PL-4.5
						B.S PL-6	B.S PL-4.5
	B.PL-19　A.BOLT2-M16	G.PL-4.5　BOLT2-M12	BOLT1-M12	BOLT1-M12		H.T.B.1-M16	BOLT1-M12(10.9)

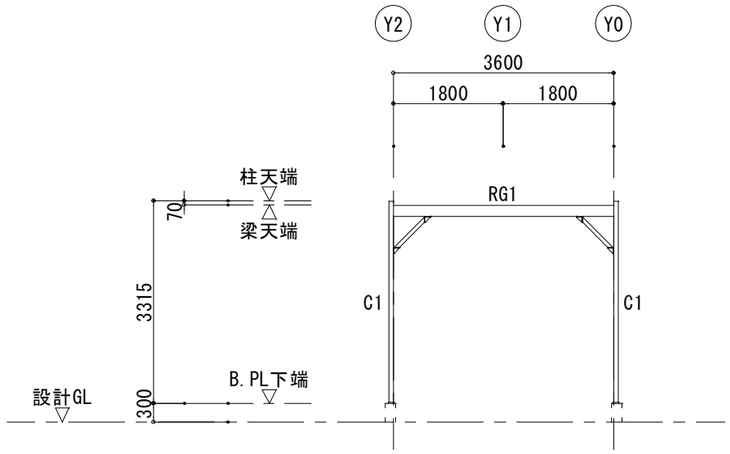


小屋伏図

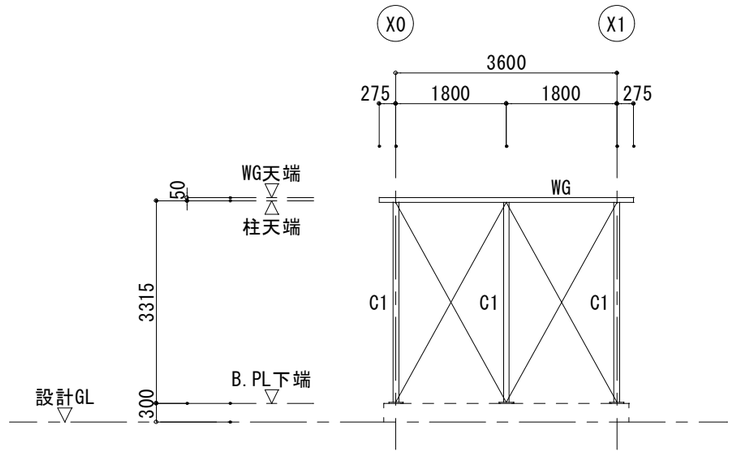
△：壁ブレース(M16)を示す

：水下軒高からの母屋高さを示す

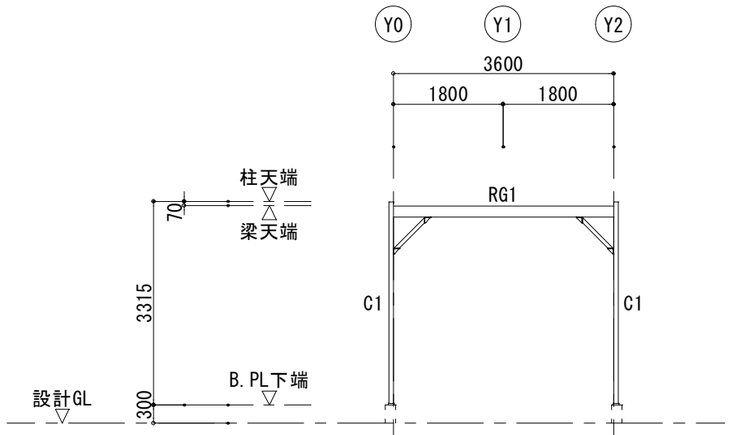
：水平ブレース(M12)を示す



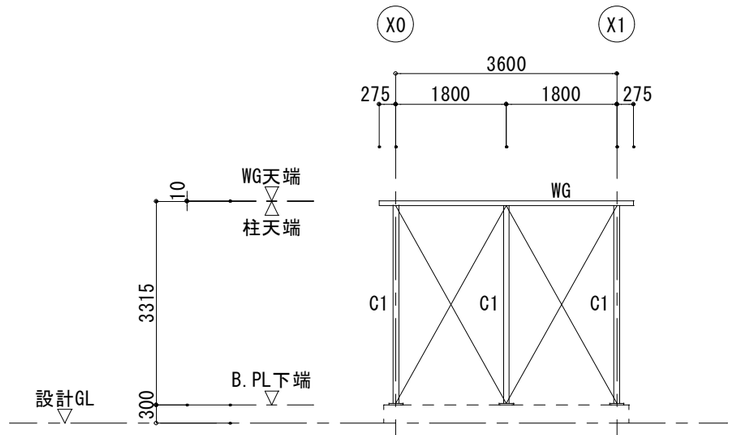
X0 軸組図



Y0 軸組図



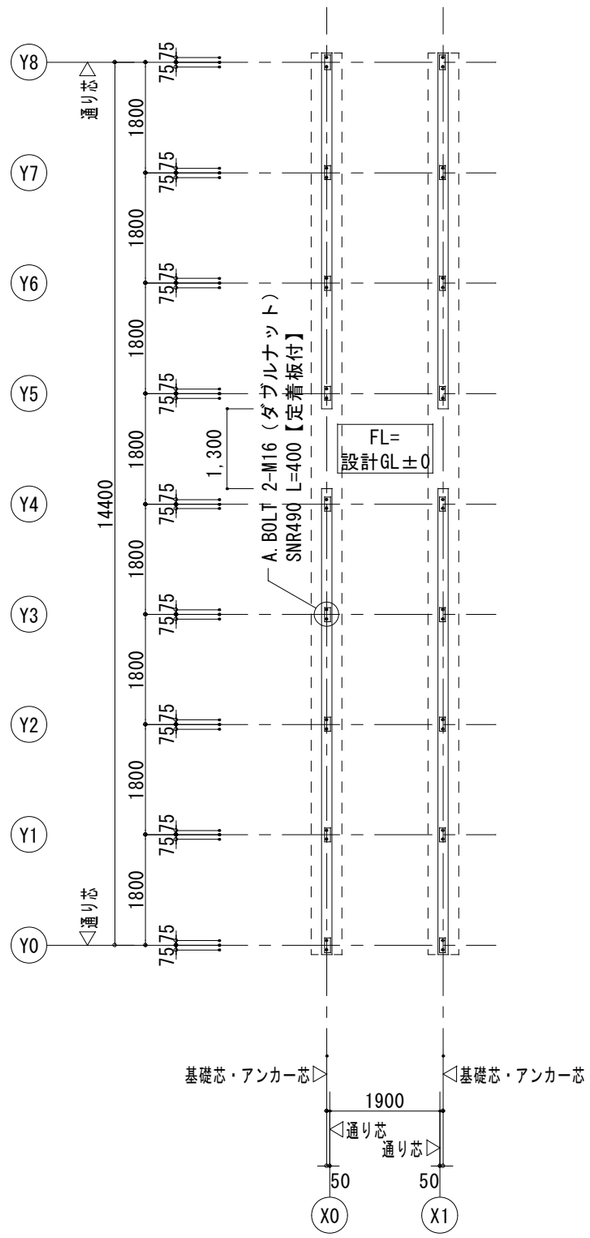
X2 軸組図



Y2 軸組図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号 砂塚　秀知	工事名称：片貝小学校東校舎大規模改造工事
			設計	一級建築士　登録第333500号 安田　幹広	図名：仮設昇降口　小屋伏図、軸組図、部材リスト
			設計		設計年月日：2021年 12月　縮尺：1/100 (A3)

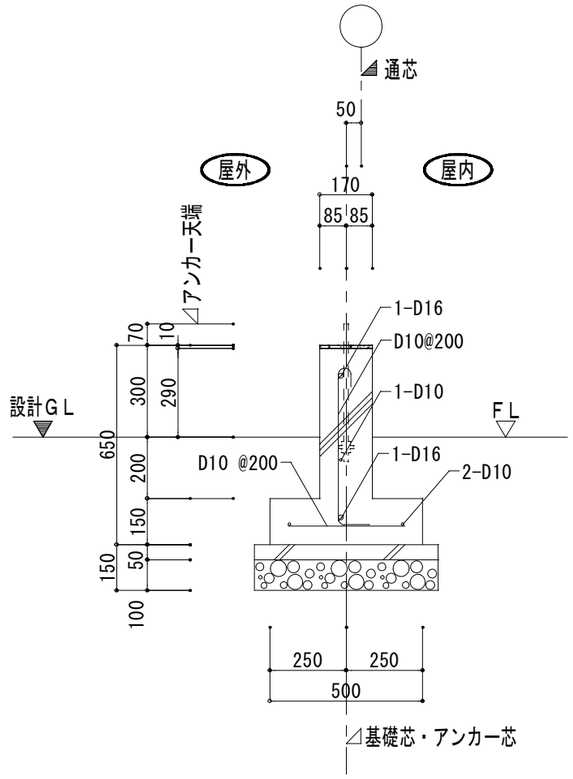
図面番号：S-2



基礎伏図

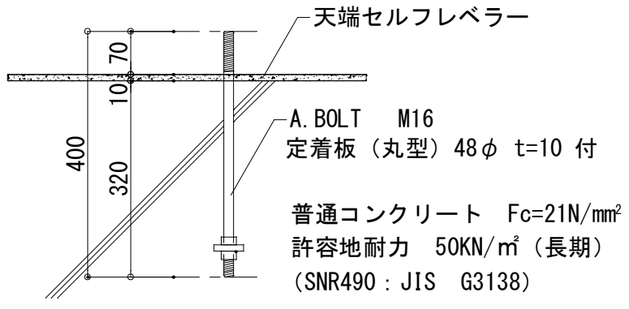
■基礎断面図

S=1/20



■A.BOLT埋込み深さ詳細図

S=1/10



■使用材料等

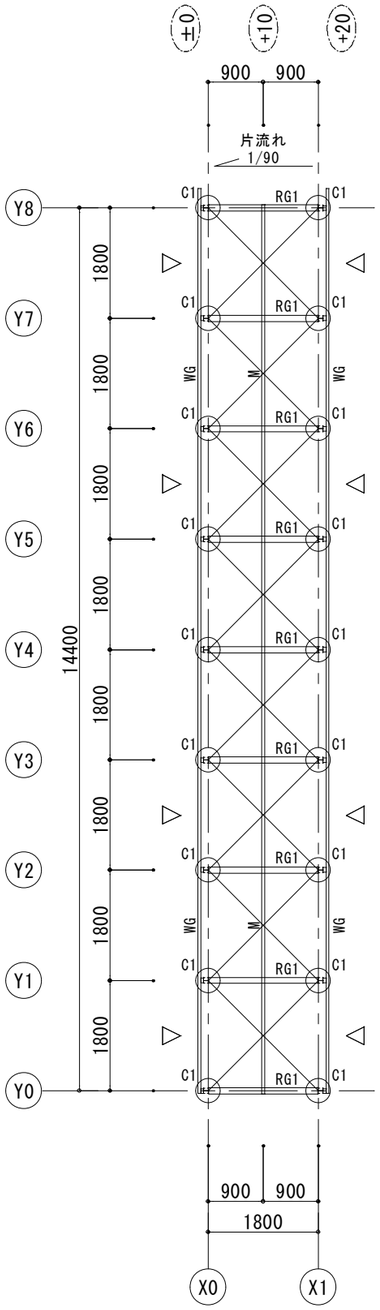
【鉄筋】
SD295(D16以下)

【アンカーボルト】
M16　L=270以上(全長400)
SNR490B　転造ネジ
定着板付き(ダブルナット締め)

【コンクリート】
・普通コンクリート JIS A 5308（計画共用期間の級：短期）
・設計基準強度(基礎)：Fc=21N/mm²
調合管理強度：Fc+mSn(構造体強度補正値)
※mSn(構造体強度補正値)は施工時期によって決定すること。
・設計基準強度(土間・捨てｺﾝ)：Fc=18N/mm²
所要スランプ：15cm

【地耐力】
50kN/m²(長期)　100kN/m²(短期)　仮定値

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録第210565号　砂塚　秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事		図面番号
			設計	一級建築士　登録第333500号　安田　幹広	図名	仮設渡り廊下　基礎伏図、基礎断面図		S-3
			設計			設計年月日 2021年 12月	縮尺 1/100 ,1/20(A3)	



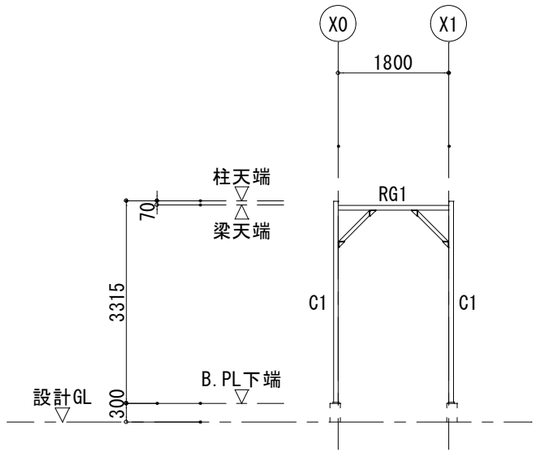
小屋伏図

△ ：壁ブレース(M16)を示す

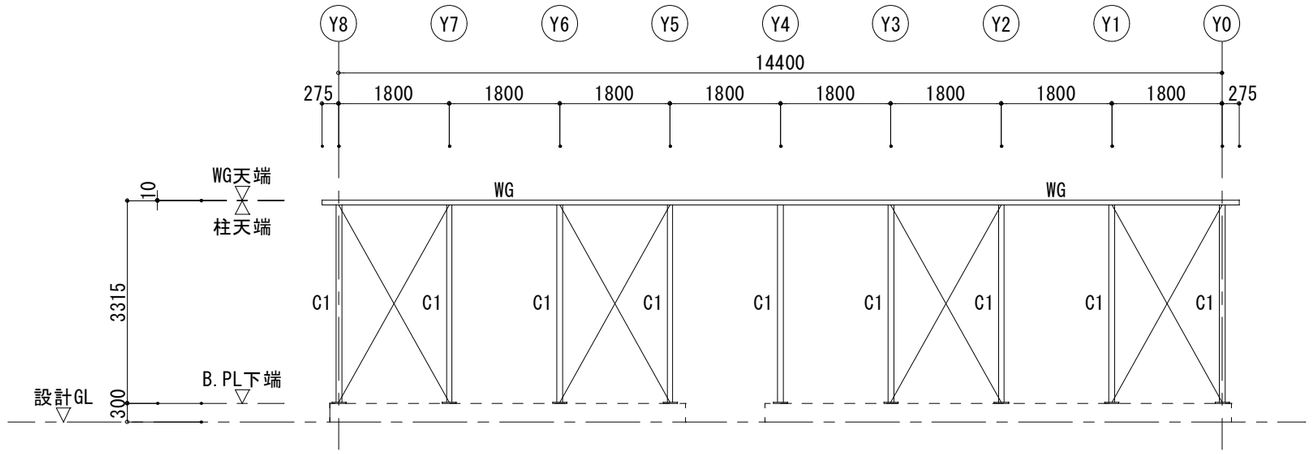
◯ ：水下軒高からの母屋高さを示す

⊠ ：水平ブレース(M12)を示す

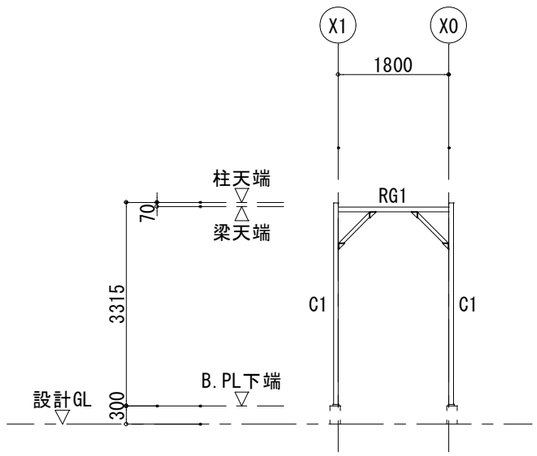
記号	C1	RG1	M	WG	屋根	壁ブレース	小屋ブレース
形状	SWH400L	SWH400L STKR400	タイトフレーム @900 SSC400	SSC400		SNR400B	SNR400
使用部材	I-75x90x15x2.3	I-75x90x15x2.3	C-75x45x15x2.3	C-75x45x15x2.3	ガルバリウム鋼板t=0.6 H=131	M16	M12
		方杖：□P-60x30x2.3					
						羽子板PL-6	羽子板PL-4.5
						B.S PL-6	B.S PL-4.5
	B.PL-19 A.BOLT2-M16	G.PL-4.5 BOLT2-M12	BOLT1-M12	BOLT1-M12		H.T.B.1-M16	BOLT1-M12(10.9)



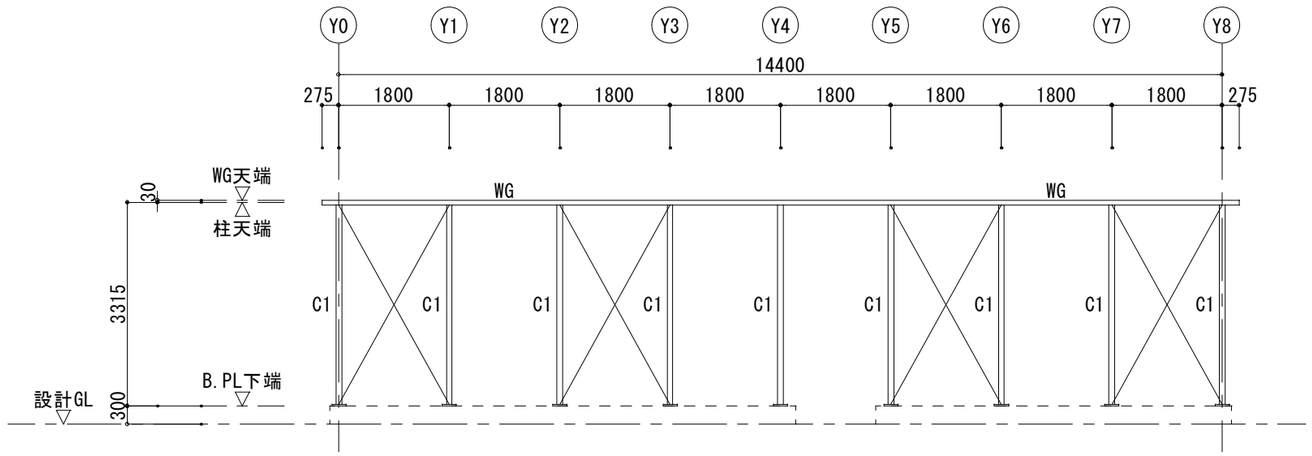
Y0 軸組図



X0 軸組図

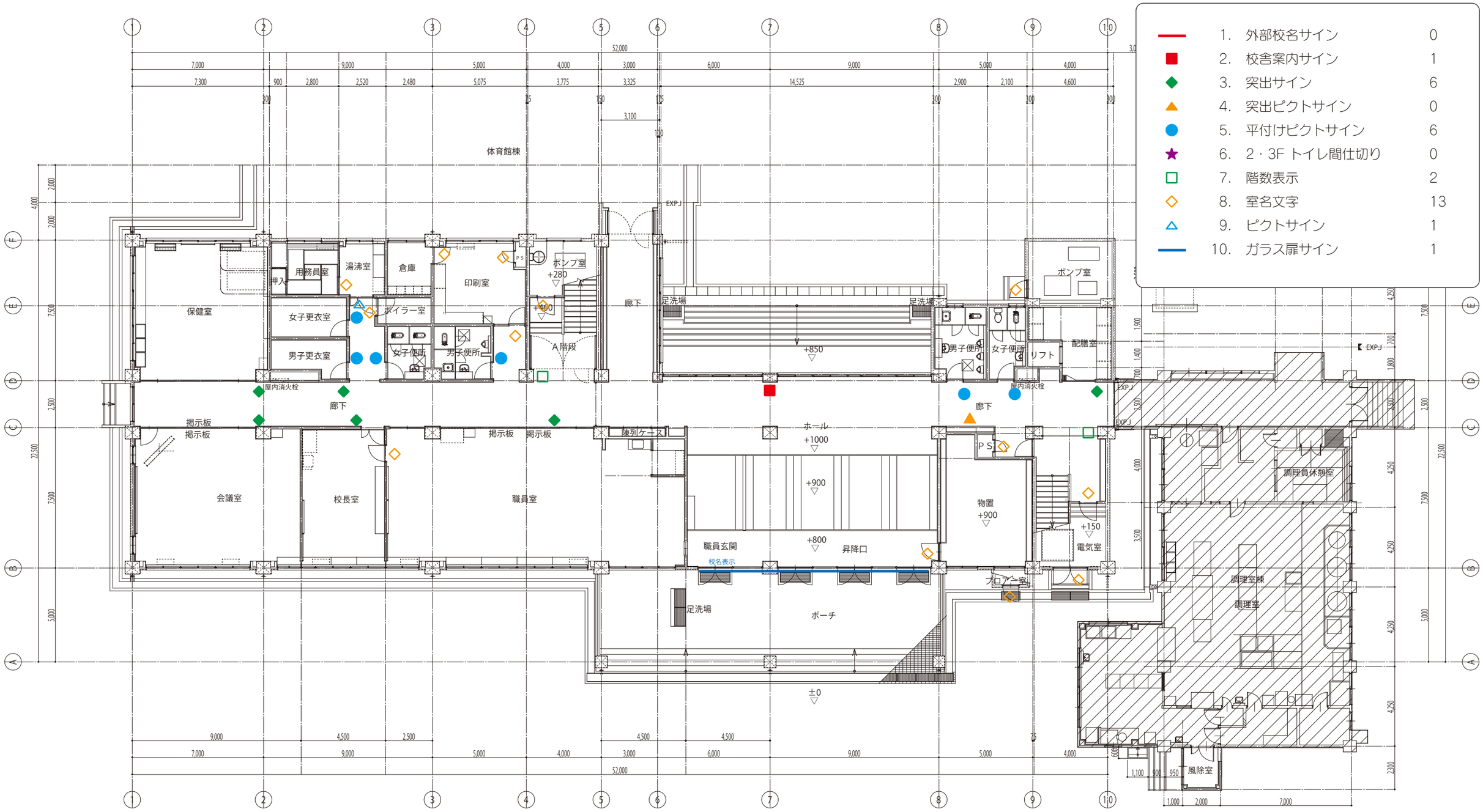


Y8 軸組図



X1 軸組図

履歴		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造工事	図面番号
			設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	図名	仮設渡り廊下 小屋伏図、軸組図、部材リスト	S-4
			設計			設計年月日 2021年 12月 / 縮尺 1/100 (A3)	



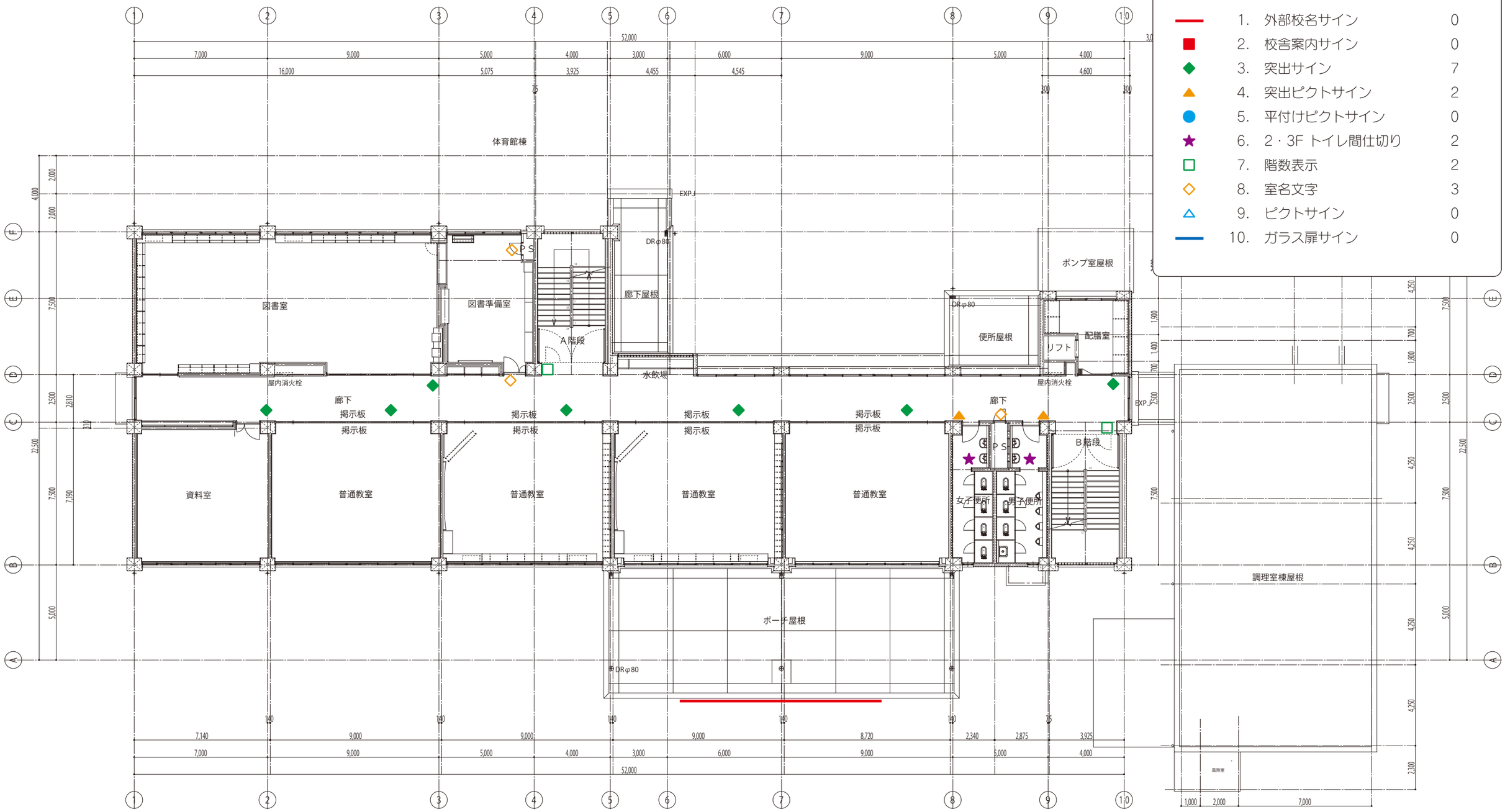
1.	外部校名サイン	0
2.	校舎案内サイン	1
3.	突出サイン	6
4.	突出ピクトサイン	0
5.	平付けピクトサイン	6
6.	2・3F トイレ間仕切り	0
7.	階数表示	2
8.	室名文字	13
9.	ピクトサイン	1
10.	ガラス扉サイン	1

凡例

既存部分

本年度改修部分

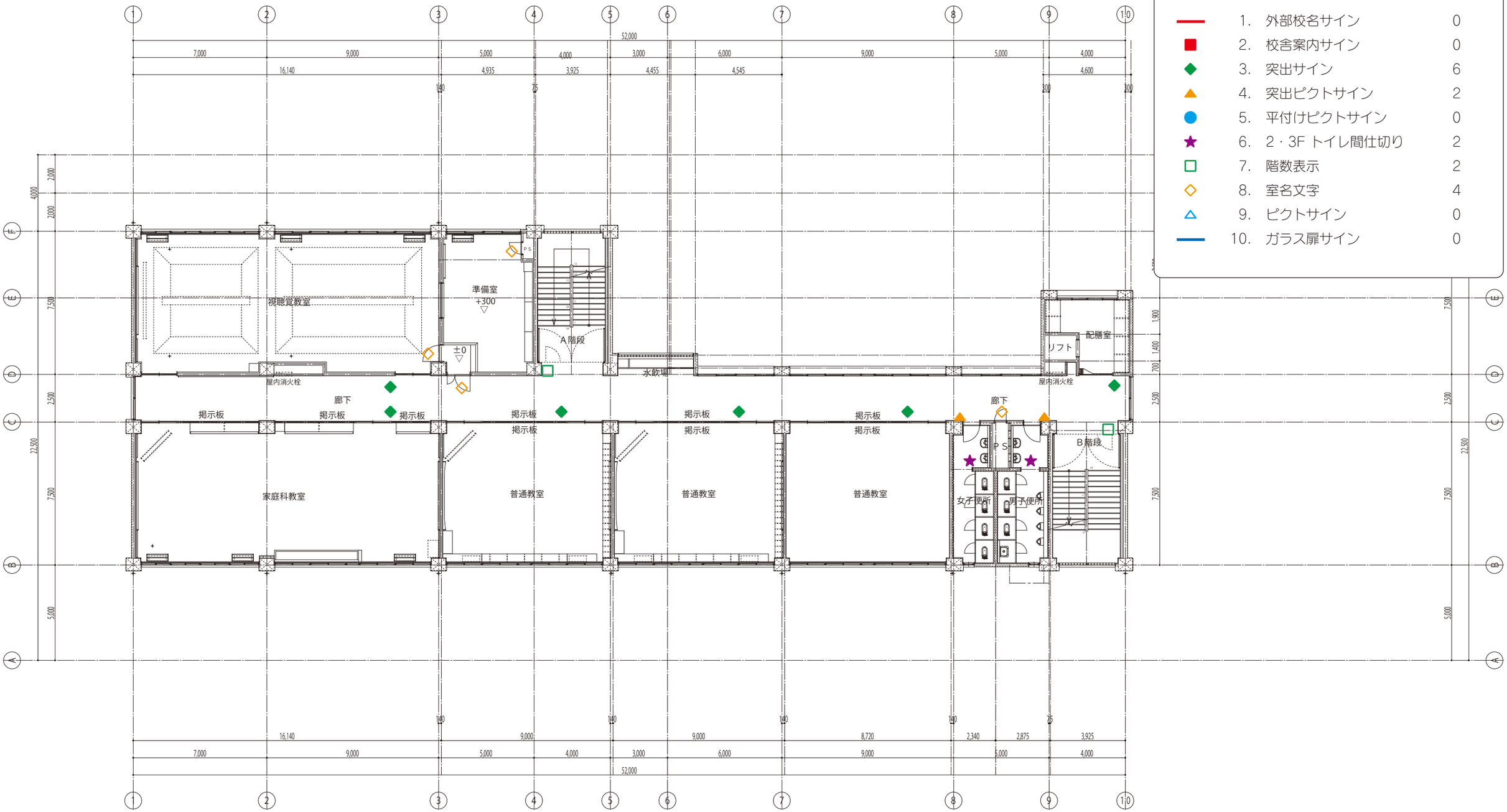
記　事	株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知
		設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広
		工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
		図名	1F キープラン図
		承認 / 設計 / 担当	
		設計年月日	2021.09
		縮尺	図示
		図面番号	SI-01



1.	外部校名サイン	0
2.	校舎案内サイン	0
3.	突出サイン	7
4.	突出ピクトサイン	2
5.	平付けピクトサイン	0
6.	2・3F トイレ間仕切り	2
7.	階数表示	2
8.	室名文字	3
9.	ピクトサイン	0
10.	ガラス扉サイン	0

記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知
			設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広

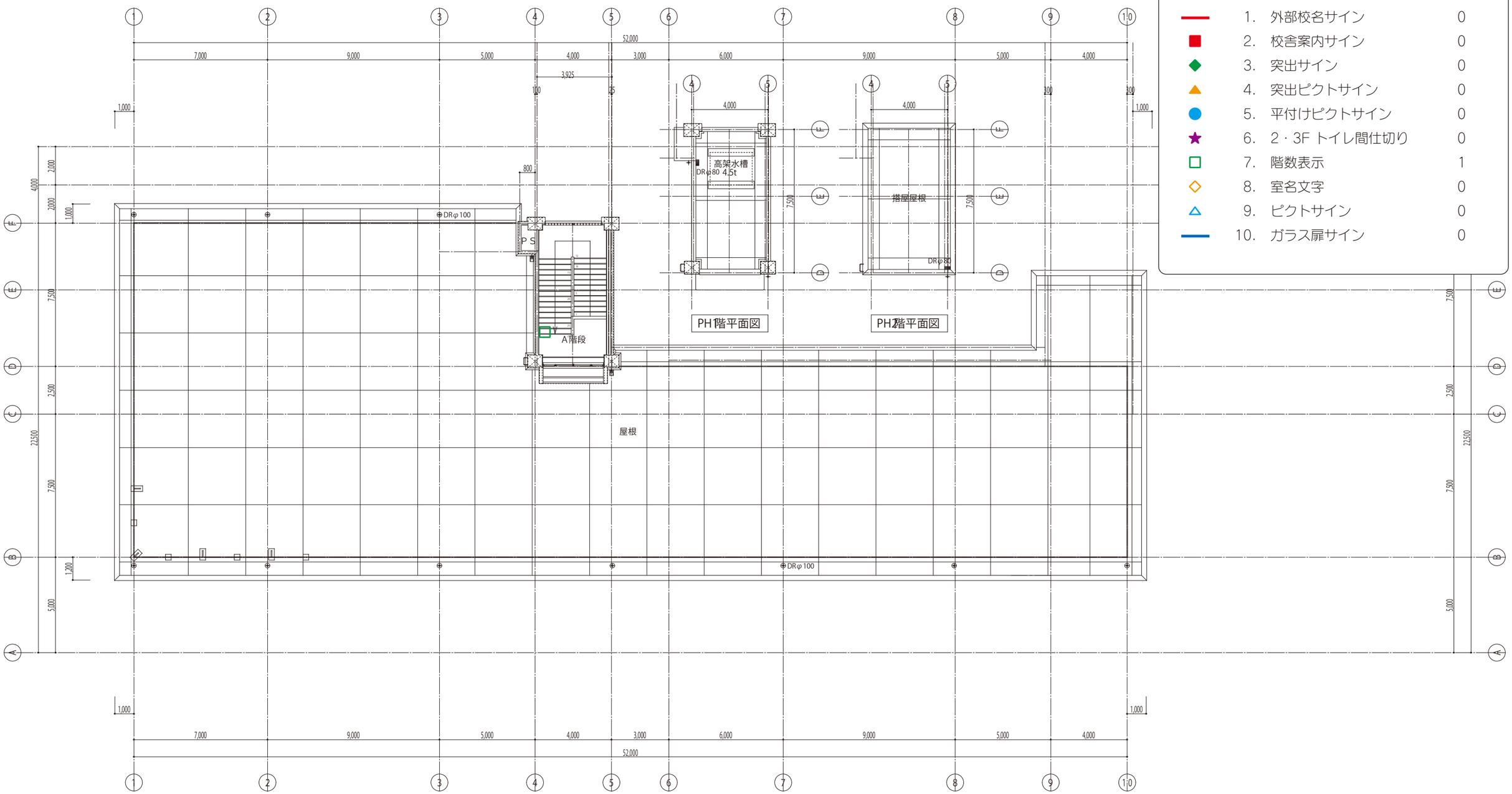
工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事			図面番号
図名	2F キープラン図			SI-02
承認	設計	担当	設計年月日 2021.09	縮尺 図示



1.	外部校名サイン	0
2.	校舎案内サイン	0
3.	突出サイン	6
4.	突出ピクトサイン	2
5.	平付けピクトサイン	0
6.	2・3F トイレ間仕切り	2
7.	階数表示	2
8.	室名文字	4
9.	ピクトサイン	0
10.	ガラス扉サイン	0

記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名 3F キープラン図
			承認 / 設計 / 担当	設計年月日 2021.09	縮尺 図示

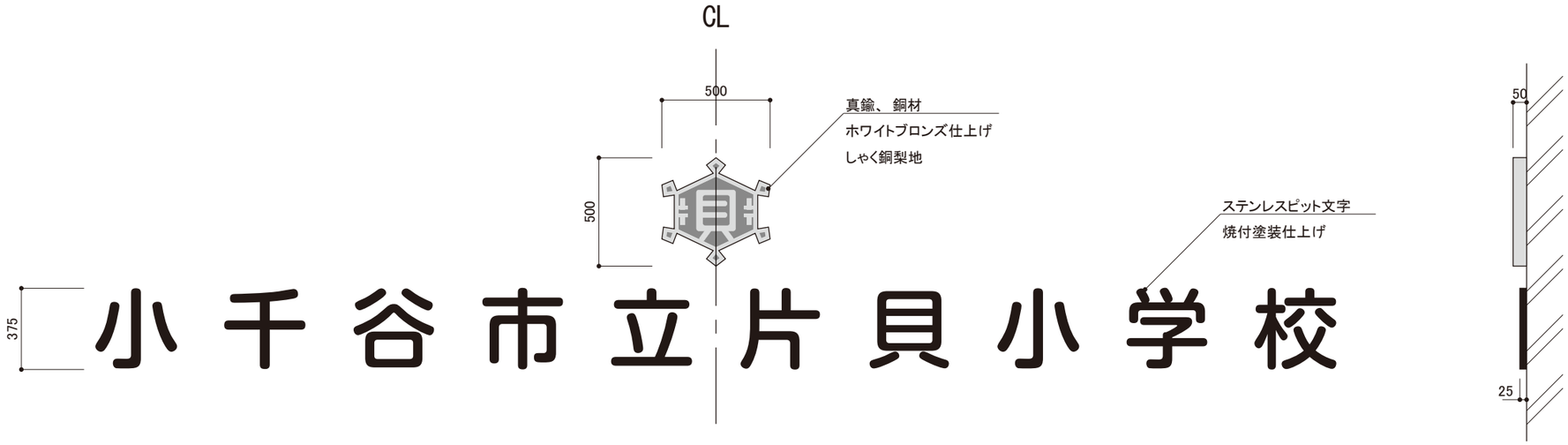
図面番号 SI-03

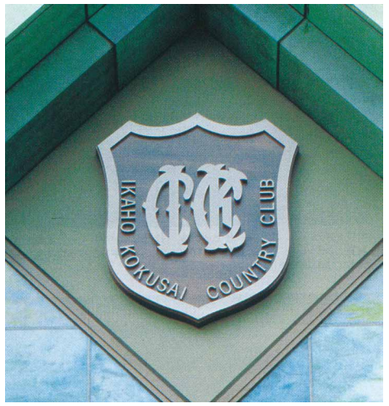


1.	外部校名サイン	0
2.	校舎案内サイン	0
3.	突出サイン	0
4.	突出ピクトサイン	0
5.	平付けピクトサイン	0
6.	2・3F トイレ間仕切り	0
7.	階数表示	1
8.	室名文字	0
9.	ピクトサイン	0
10.	ガラス扉サイン	0

記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	
管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名	4F キープラン図
承認 / 設計 / 担当		設計年月日	2021.09
縮尺	図示	図面番号	SI-04

1	外部 校名サイン	数量 1ヶ所	S=1/20	片面表示





イメージ

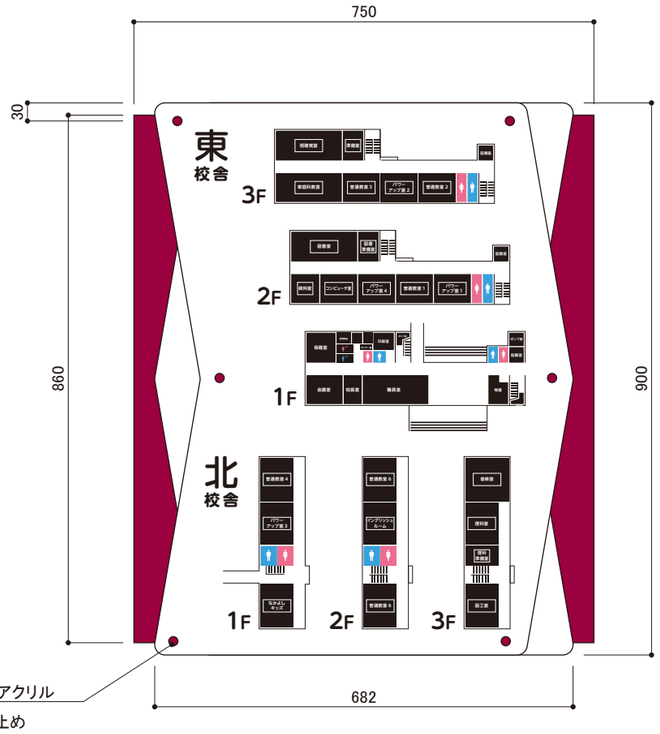
東側立面図

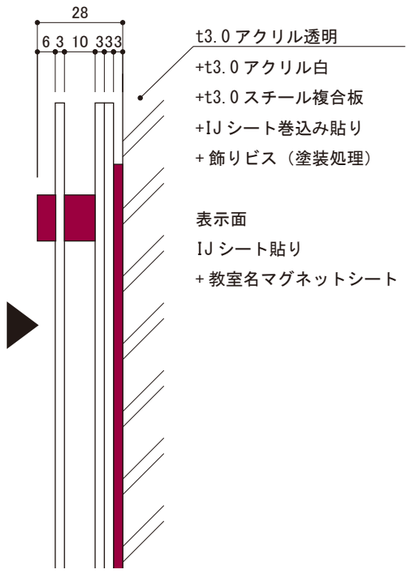
S=1/200

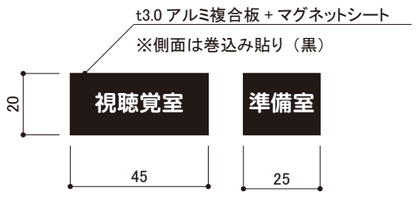
記事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録 第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事			図面番号
			設計	一級建築士 登録 第157239号 安田 幹広	図名	意匠図			SI-05
					承認 / 設計 / 担当	設計年月日 2021.09	縮尺 図示		

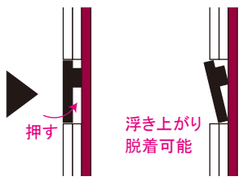
2	校舎案内サイン	数量 1ヶ所	S=1/10	片面表示

えんじ色 DIC N-727 近似









S=1/2

東 校舎

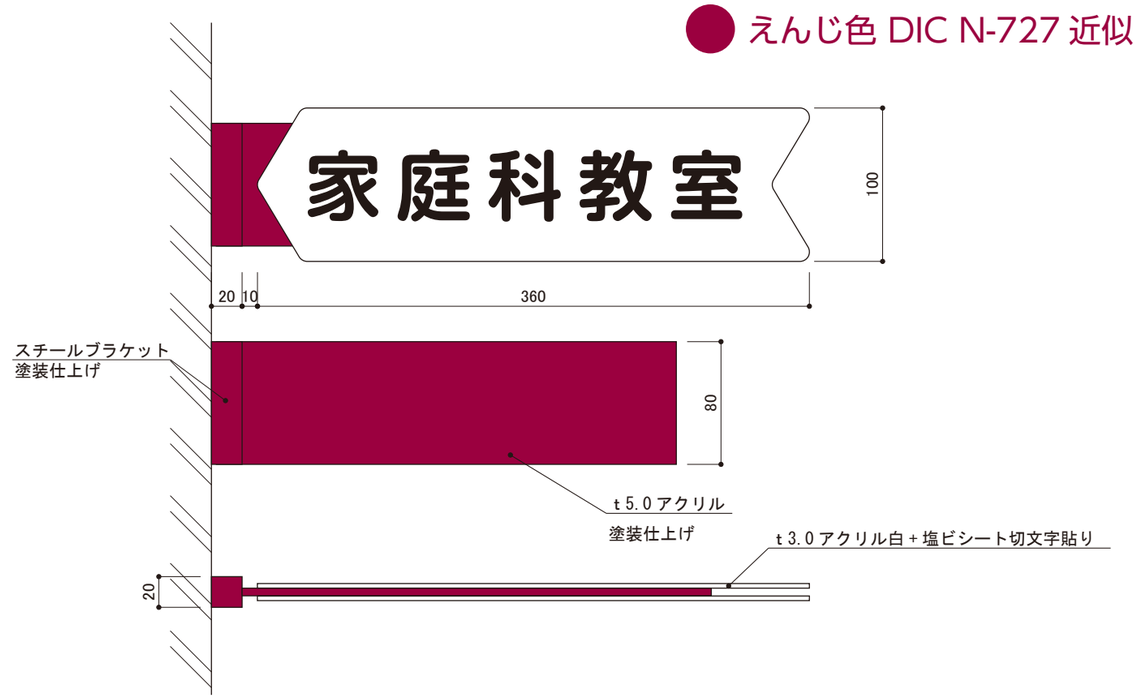
	w45×h20	w25×h20
1.	図書室	準備室
2.	普通教室 1	資料室
3.	普通教室 2	図書準備室
4.	普通教室 3	
5.	普通教室 4	
6.	普通教室 5	
7.	普通教室 6	
8.	普通教室 7	
9.	家庭科教室	
10.	視聴覚室	

北 校舎

	w45×h20	w25×h20
1.	音楽室	理科準備室
2.	理科室	
3.	図工室	
4.	イングリッシュルーム	
5.	なかよしキッズ	
6.	■■■	
7.	■■■	
8.	■■■	
9.	■■■	

3	突出サイン	数量 19ヶ所+予備 3セット+6ヶ所＝合計 28セット必要	S=1/4	両面表示

えんじ色 DIC N-727 近似



東 校舎

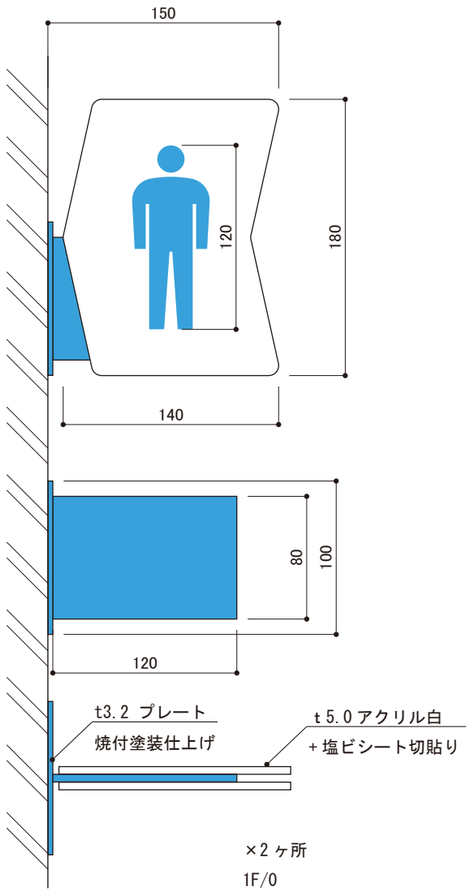
1F×6	2F×7	3F×6
1. 職員室	7. 図書室	14. 普通教室 5
2. 保健室	8. 資料室	15. 普通教室 6
3. 会議室	9. 普通教室 1	16. 普通教室 7
4. 校長室	10. 普通教室 2	17. 家庭科教室
5. 更衣室	11. 普通教室 3	18. 視聴覚室
6. 配膳室	12. 普通教室 4	19. 配膳室
	13. 配膳室	20. （ブランク） 予備 ×3

北 校舎

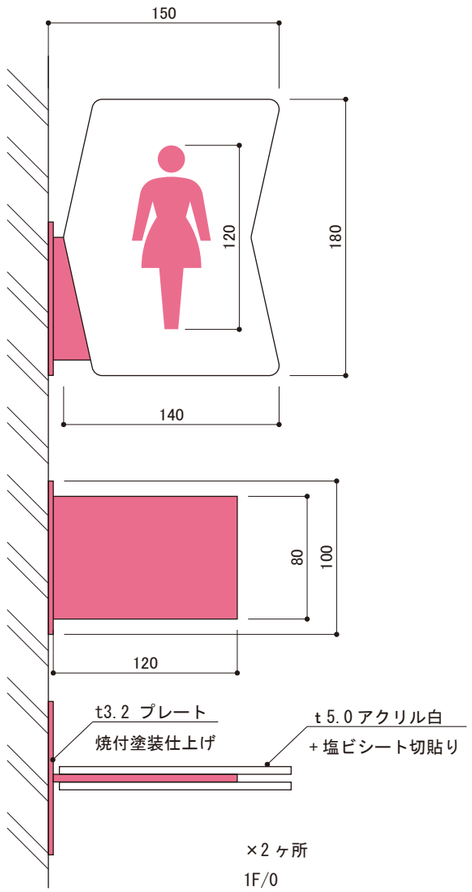
1F×6
1. 音楽室
2. 理科室
3. 図工室
4. イングリッシュルーム
5. なかよしキッズ
6. ■■■

記事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士 登録 第210565号 砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士 登録 第157239号 安田 幹広	図名	意匠図	SI-06
					承認 / 設計 / 担当	設計年月日 2021.09 / 縮尺 図示	

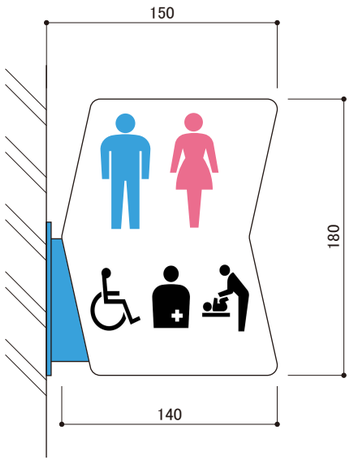
4 突出ピクトサイン　数量 5ヶ所　S=1/4　両面表示



×2 ヶ所
1F/0
2F/1
3F/1

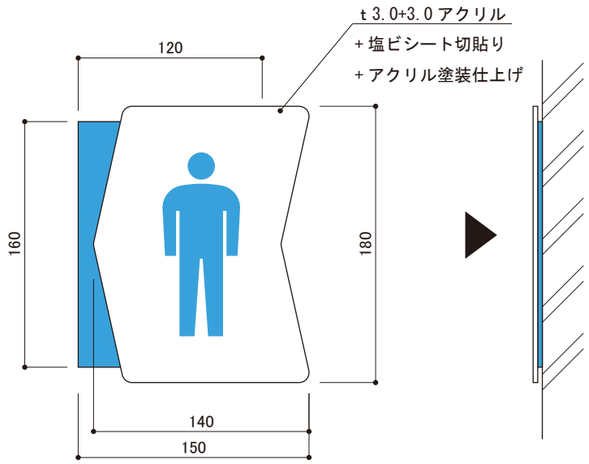


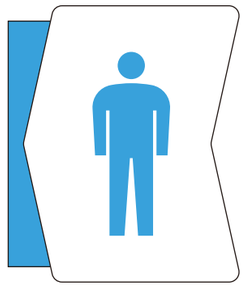
×2 ヶ所
1F/0
2F/1
3F/1



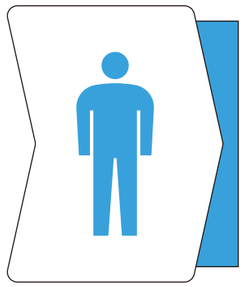
×1ヶ所
1F/1
2F/0
3F/0

5 平付けピクトサイン　数量 6ヶ所　S=1/4　片面表示

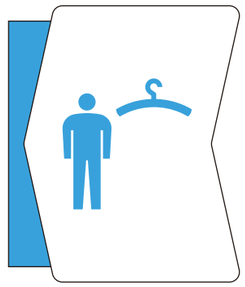




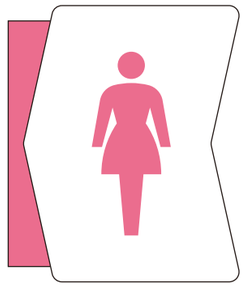
×1 ヶ所
1F/1



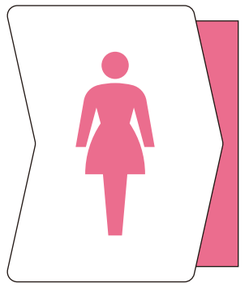
×3 ヶ所
1F/1
2F/0
3F/0



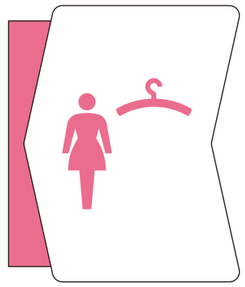
×1 ヶ所
1F/1



×1 ヶ所
1F/1



×3 ヶ所
1F/1
2F/0
3F/0

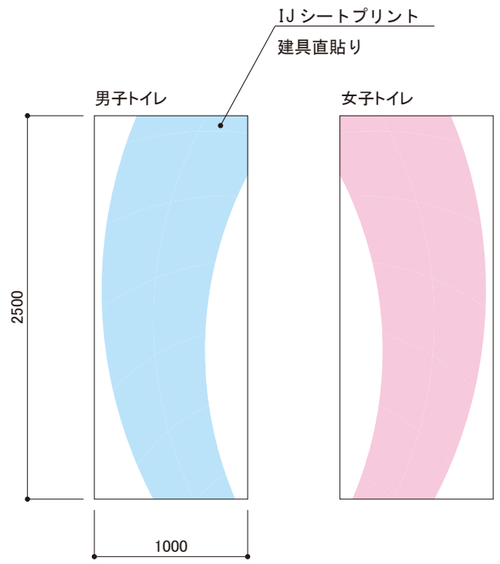


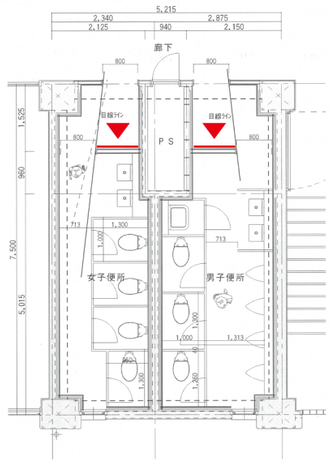
×1 ヶ所
1F/1

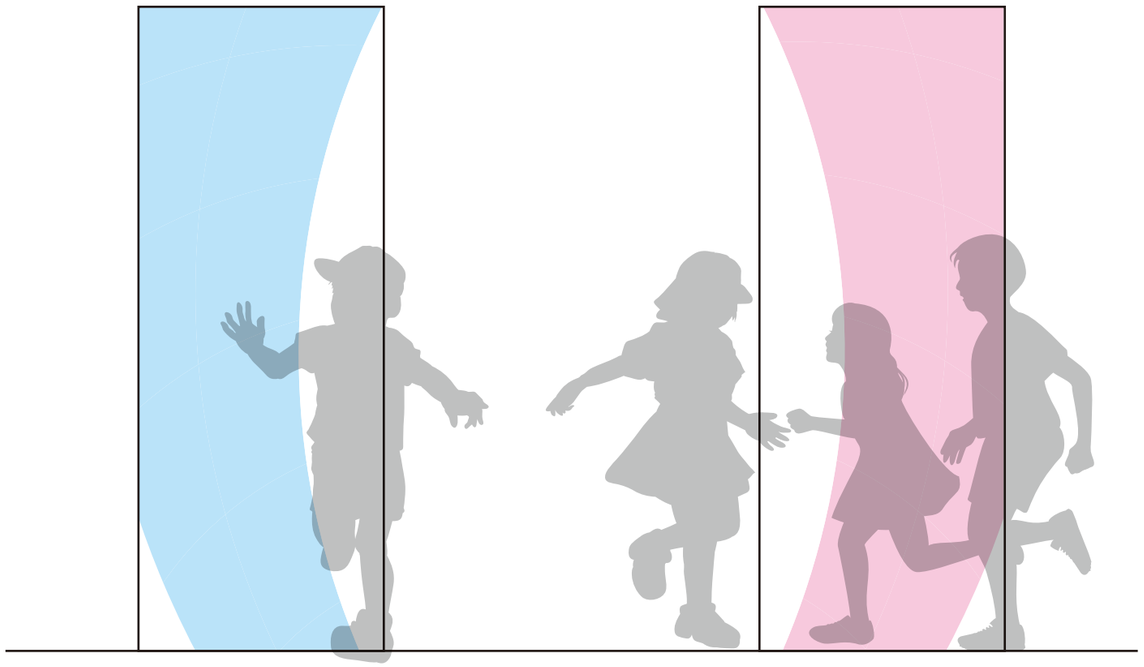
記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	
管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名	意匠図
		承認 / 設計 / 担当	設計年月日 2021.09　縮尺 図示
		図面番号	SI-07

6 2･3F トイレ間仕切り

数量 4ヶ所 | S=1/40 | 片面表示



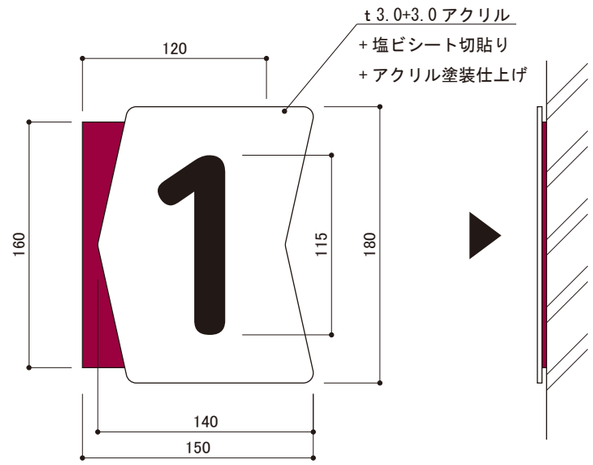


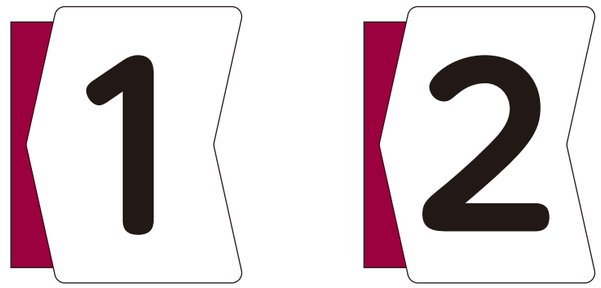


7 階数表示

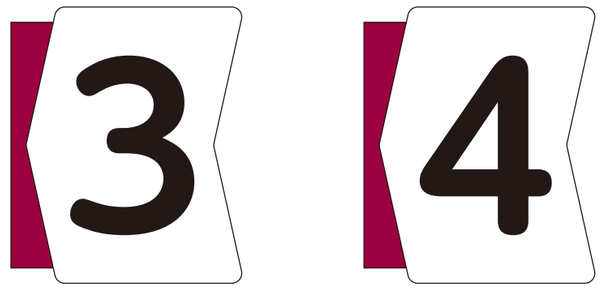
数量 7ヶ所 | S=1/4 | 片面表示

えんじ色 DIC N-727 近似





×2 ヶ所　×2 ヶ所

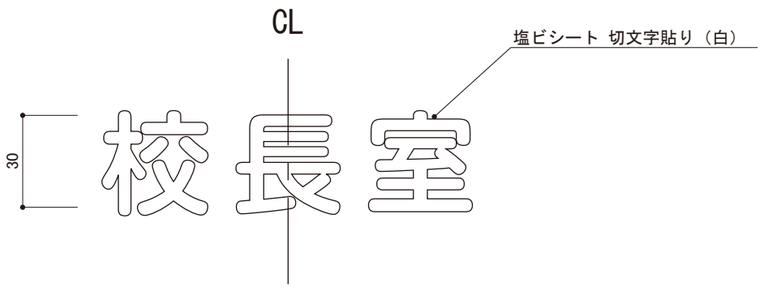


×2 ヶ所　×1 ヶ所

記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名 意匠図
			承認 / 設計 / 担当	設計年月日 2021.09	縮尺 図示

図面番号 SI-08

8	室名文字	数量 20ヶ所	S=1/2	片面表示



1F×13

1. 校長室
2. 用務員室
3. 倉庫
4. PS ×2
5. 印刷室
6. ポンプ室 ×2
7. 電気室 ×2
8. ブロアー室
9. 物置
10. ボイラー室

S=1/4

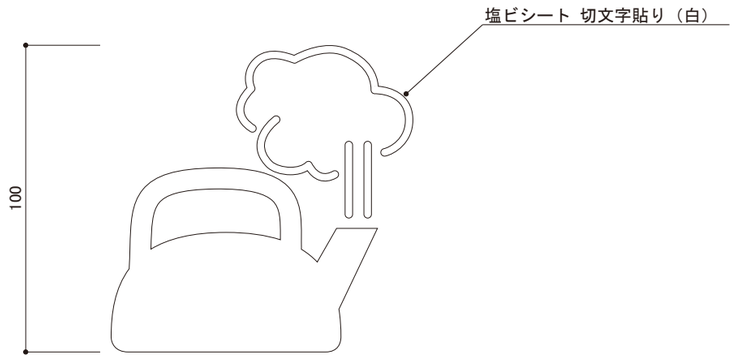
2F×3

10. 図書準備室
11. PS ×2

3F×4

12. 準備室 ×2
13. PS ×2

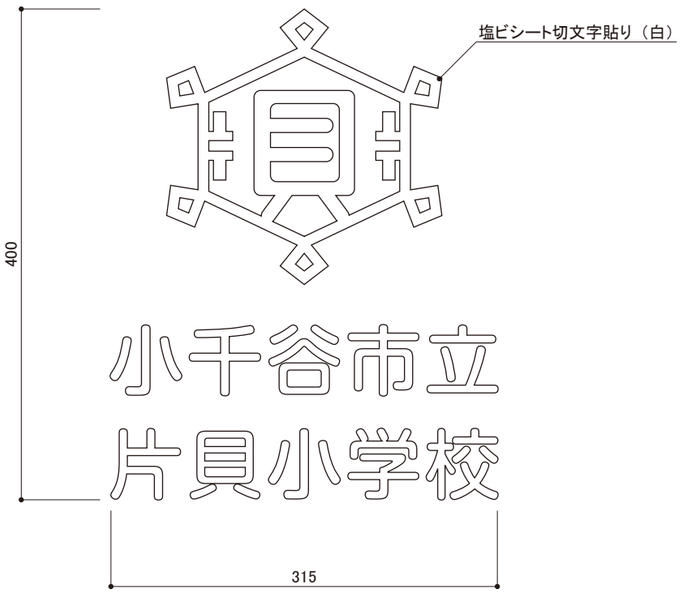
9	ピクトサイン	数量 1ヶ所	S=1/2	片面表示



記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称 片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名 意匠図	SI-09
					承認 / 設計 / 担当 / 設計年月日 2021.09 / 縮尺 図示	

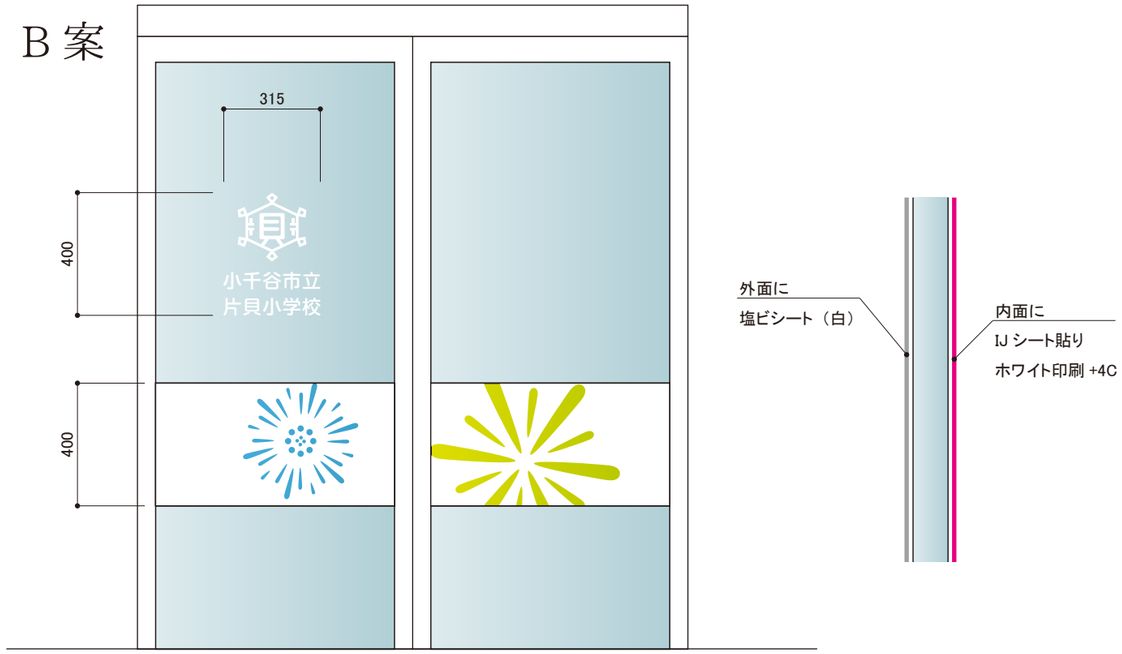
10	ガラス扉サイン	数量 1ヶ所	-	片面表示

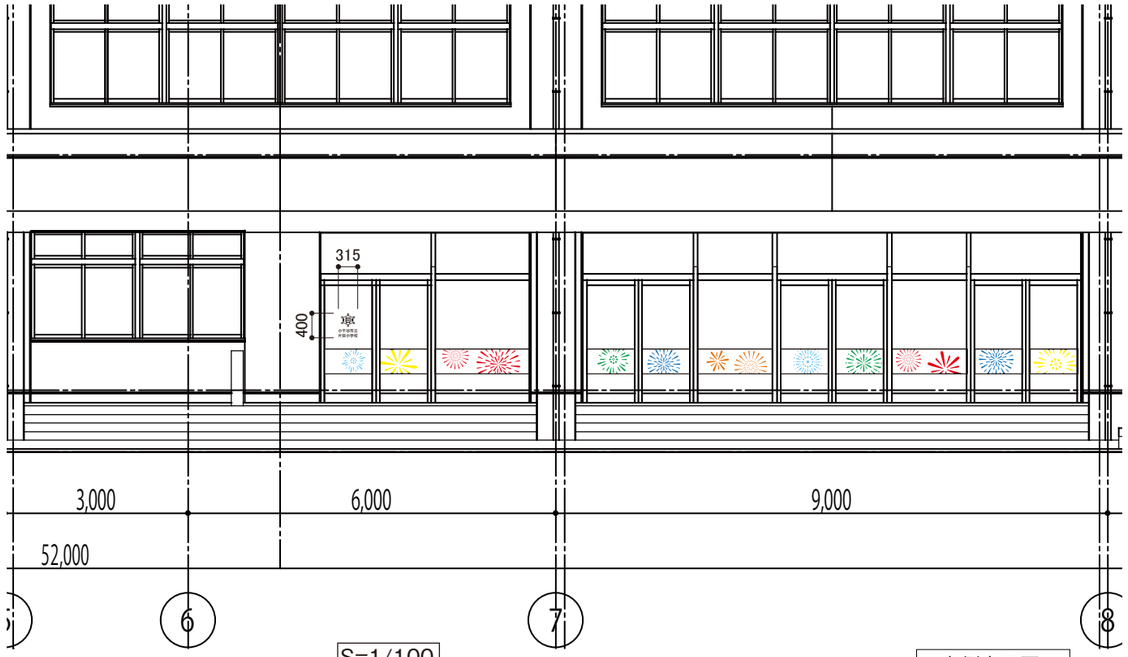
■校名表示



S=1/5

B 案



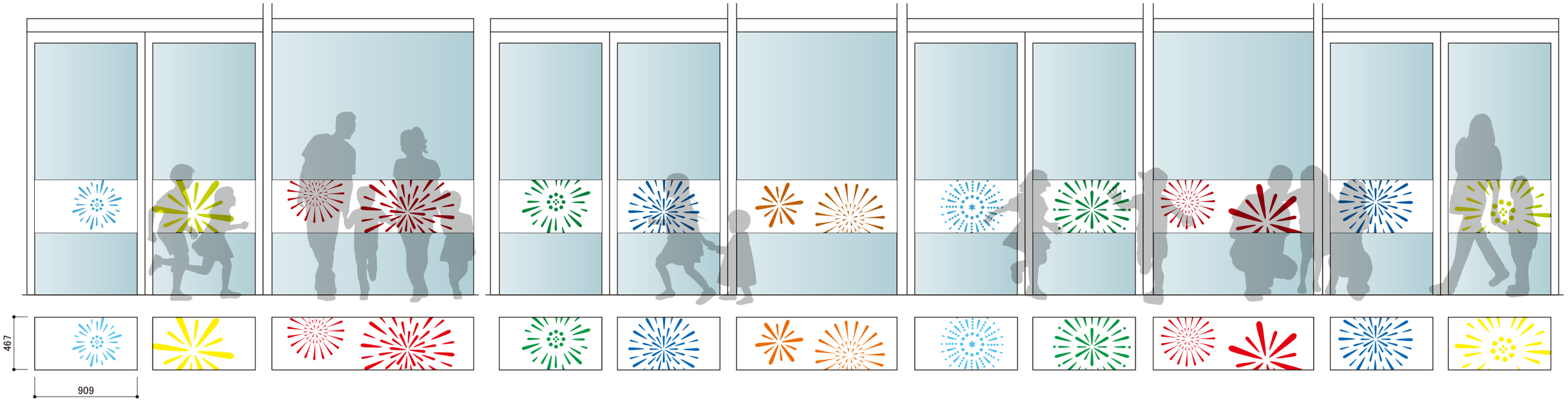


S=1/100

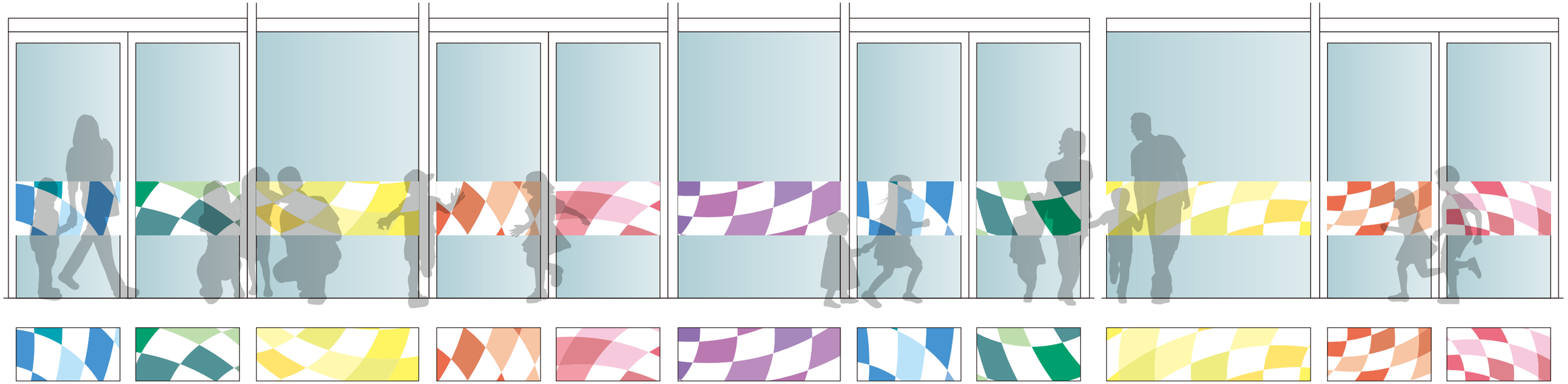
東側立面図

記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称	片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事	図面番号
			設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名	意匠図	SI-10
					承認 / 設計 / 担当	設計年月日 2021.09 / 縮尺 図示	

外側



内側



記　事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所　新潟県知事登録（ホ）第３７６４号	管理建築士	一級建築士　登録 第210565号　砂塚 秀知	工事名称　片貝小学校東校舎大規模改造（建築主体）工事
			設計	一級建築士　登録 第157239号　安田 幹広	図名　意匠図
			承認 / 設計 / 担当		設計年月日　2021.09　縮尺　図示

図面番号　SI-11